

子育て支援に関するアンケート調査 結果報告書

平成 31 年（2019 年）3 月

丸 亀 市

目次

I 調査の目的	1
II 調査概要	1
III 本報告書の見方	1
1 お住まいの地域	2
2 お子さんご家族の状況	3
3 保護者の就労状況	11
4 幼稚園・保育所（園）・こども園などの利用状況	20
5 土曜・休日の保育所（園）・こども園などの利用希望	29
6 病気の際の対応	30
7 不定期の教育・保育サービスや一時預かり等の利用	36
8 地域の子育て支援拠点事業等の利用状況	39
9 放課後や休日の過ごし方	40
10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度	51
11 お子さんの普段の様子・生活状況（中高生は本人が回答）	58
12 学校生活	73
13 地域とのつながり	75
14 将来に対する考え方	79
15 丸亀市について	83
16 子育て全般	85
17 生活困難世帯の状況	99
18 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関するご意見	111
参考資料	124

I 調査の目的

本市では、2015（平成 27）年 3 月に今後 5 年間の子育て支援に関する基本計画「丸亀市こども未来計画」を策定しており、今回、2020 年度にスタートする第 2 期計画を策定するための資料とすることを目的に、就学前、小学生、中学 2 年生、高校 2 年生等のお子さんがある世帯を対象にアンケート調査を実施しました。

II 調査概要

- 調査地域：市全域
- 調査対象者：
市内在住の就学前のお子さんがある世帯（以下「就学前」という。）
市内在住の小学生のお子さんがある世帯（以下「小学生」という。）
市内在住の中学 2 年生、高校 2 年生等のお子さんがある世帯（以下「中高生」という。）
- 調査期間：平成 30 年 11 月～平成 30 年 12 月
- 調査方法：郵送による配布、回収
- 調査の回収状況：

種類	配布数	回収数	回収率
就学前	4,606	2,340	50.8%
小学生	2,200	1,164	52.9%
中高生	2,098	908	43.3%
合計	8,904	4,412	49.6%

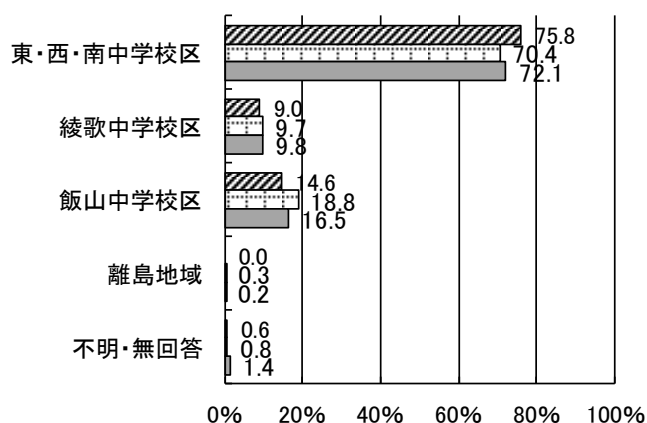
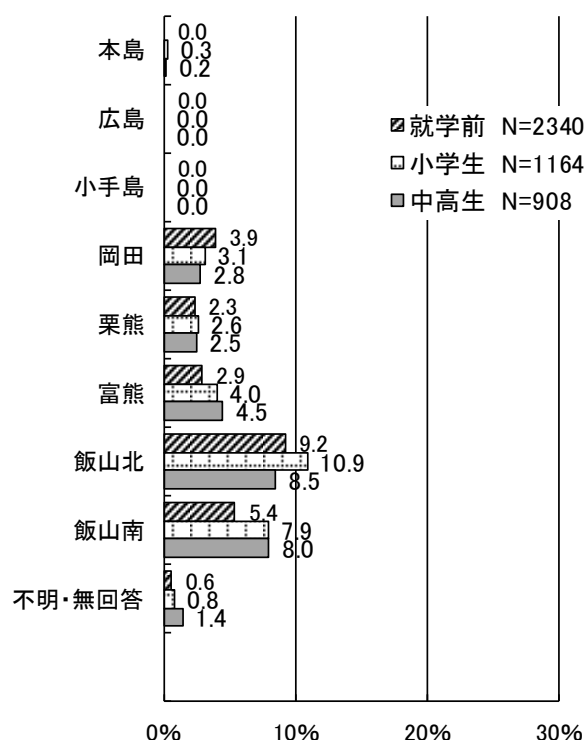
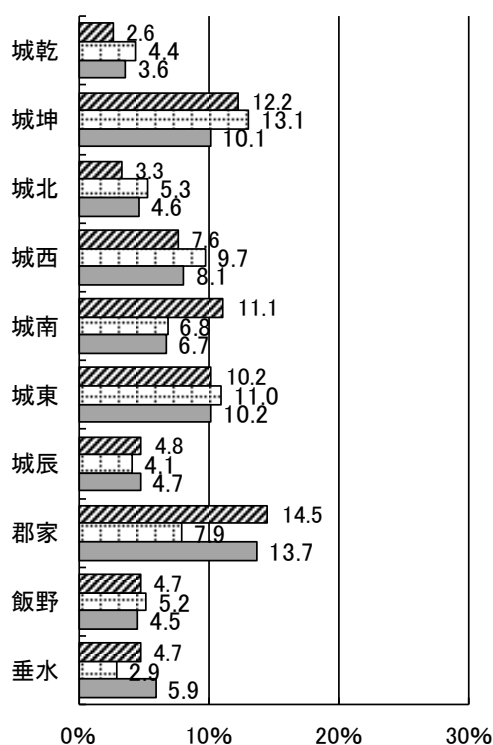
III 本報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は回答者数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）の設問の一部は、合計値が 100.0%になるよう調整しています。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number）」は、集計対象となった回答者数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 図表にある前回調査とは、本市が平成 25 年度に実施した第 1 期計画策定時の調査です。
- 就学前及び小学生は保護者等が回答しています。
- 中高生は問 1～問 20 は保護者等が、問 21 以降は本人が回答しています。

1 お住まいの地域

(1) お住まいの小学校区はどこですか。(○は1つ)【就学前 問1】【小学生 問1】【中学生 問4】

- 就学前は、「郡家」が14.5%、「城坤」が12.2%とこれらが上位2つで、次いで「城南」が11.1%、「城東」が10.2%と続いています。
- 小学生は、「城坤」が13.1%、「城東」が11.0%とこれらが上位2つで、次いで「飯山北」が10.9%、「城西」が9.7%と続いています。
- 中高生は、「郡家」が13.7%と最も高く、次いで「城東」が10.2%、「城坤」が10.1%、「飯山北」が8.5%と続いています。

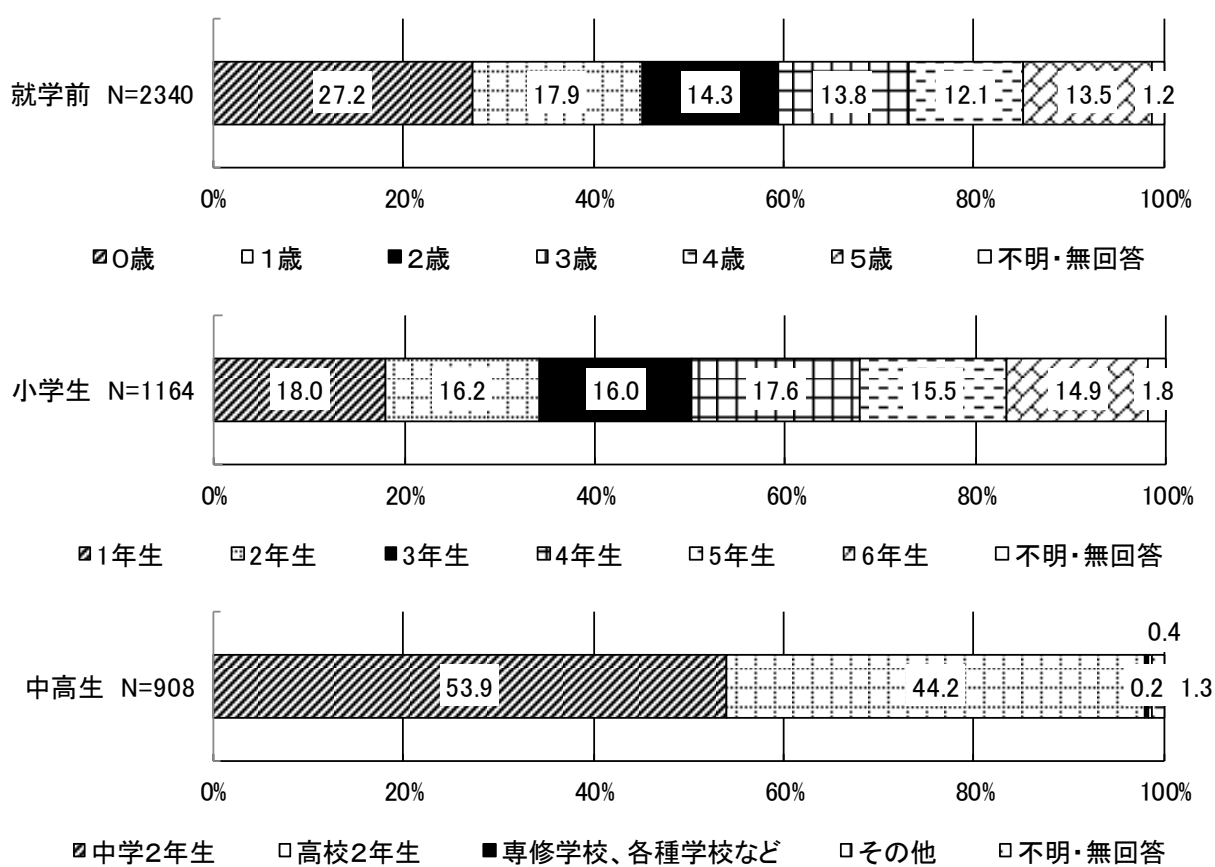


2 お子さんのご家族の状況

(1) お子さんの年齢【就学前 問2】

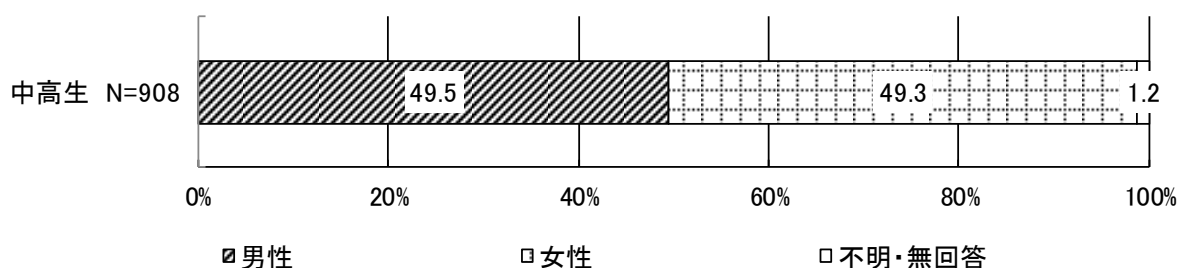
(2) お子さんの学年はどれですか。(○は1つ)【小学生 問2】【中学生 問2】

- 就学前は、「0歳」が27.2%と最も高く、次いで「1歳」が17.9%、「2歳」が14.3%、「3歳」が13.8%と続いています。
- 小学生は、「1年生」が18%、「4年生」が17.6%とこれらが上位2つで、次いで「2年生」が16.2%、「3年生」が16%と続いています。
- 中学生は、「中学2年生」が53.9%、「高校2年生」が44.2%、「その他」が0.4%、「専修学校、各種学校など」が0.2%と続いています。



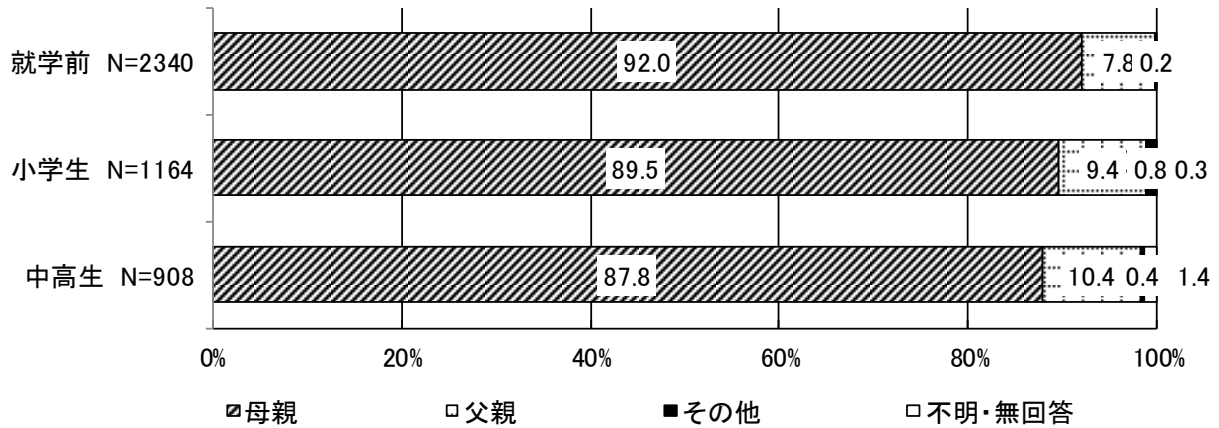
(3) お子さんの性別はどちらですか。(○は1つ)【中学生 問1】

- 中学生は、「男性」が49.5%、「女性」が49.3%となっています。



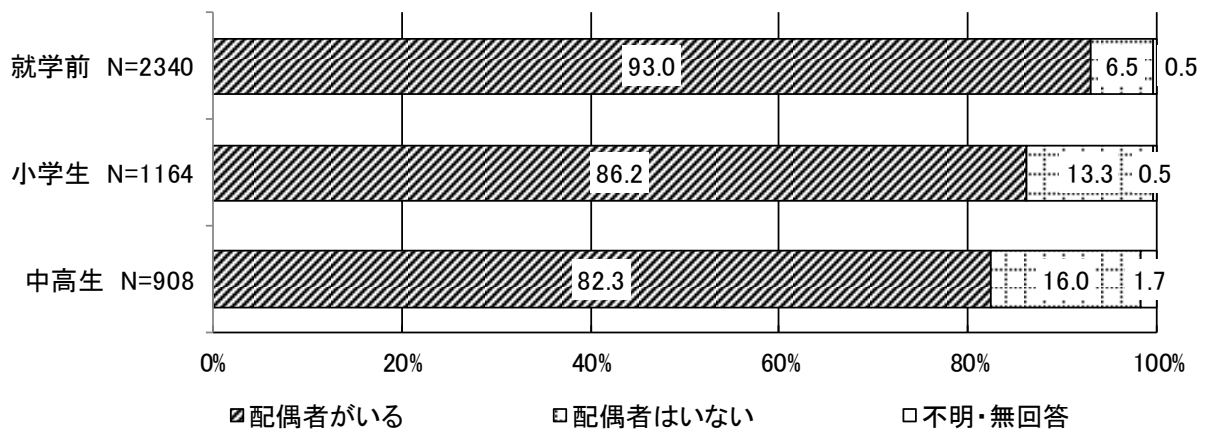
**(4) この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(○は1つ)【就学前 問3】【小学生 問3】
【中学生 問5】**

- 就学前は、「母親」が92.0%、「父親」が7.8%となっています。
- 小学生は、「母親」が89.5%、「父親」が9.4%となっています。
- 中学生は、「母親」が87.8%、「父親」が10.4%となっています。
- 「その他」としては、「祖父母」が大半を占めています。



**(5) この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)
【就学前 問4】【小学生 問4】【中学生 問6】**

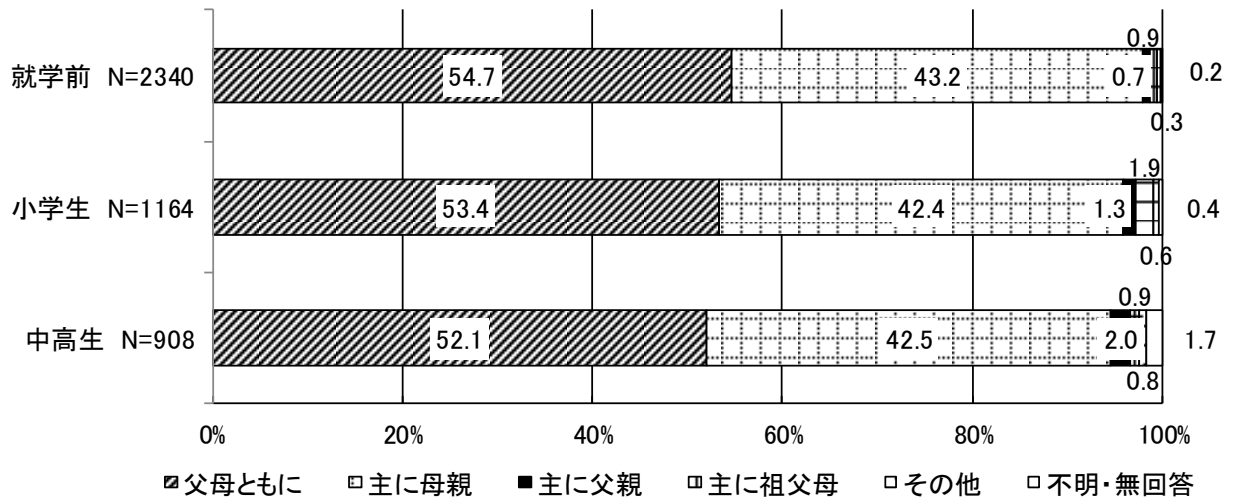
- 就学前は、「配偶者がいる」が93.0%、「配偶者がいない」が6.5%となっています。
- 小学生は、「配偶者がいる」が86.2%、「配偶者がいない」が13.3%となっています。
- 中学生は、「配偶者がいる」が82.3%、「配偶者がいない」が16.0%となっています。



(6) お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(○は1つ)

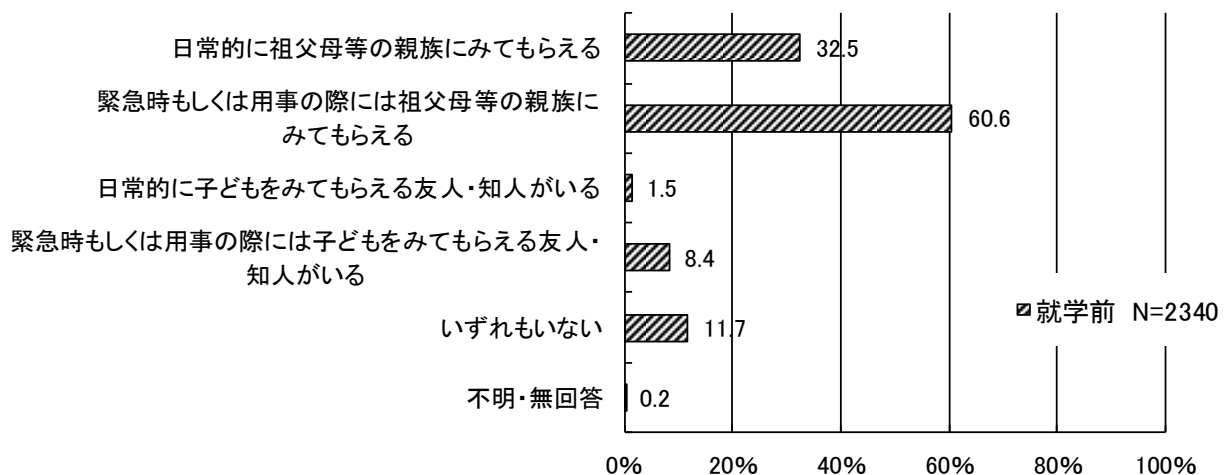
【就学前 問5】【小学生 問5】【中学生 問3】

- 就学前は、「父母ともに」が54.7%と最も高く、次いで「主に母親」が43.2%、「主に祖父母」が0.9%、「主に父親」が0.7%と続いています。
- 小学生は、「父母ともに」が53.4%と最も高く、次いで「主に母親」が42.4%、「主に祖父母」が1.9%、「主に父親」が1.3%と続いています。
- 中学生は、「父母ともに」が52.1%と最も高く、次いで「主に母親」が42.5%、「主に父親」が2.0%、「主に祖父母」が0.9%と続いています。
- 「その他」としては、「祖父母」、「家族全員」などが挙がっています。



(7) 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)【就学前 問6】

- 就学前は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が32.5%、「いずれもない」が11.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる」が8.4%と続いています。
- 家庭類型(父母の就労タイプ等)別に見ると、いずれの類型も「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高く、「いずれもない」との回答は専業主婦(夫)の家庭が16.7%と比較的高くなっています。



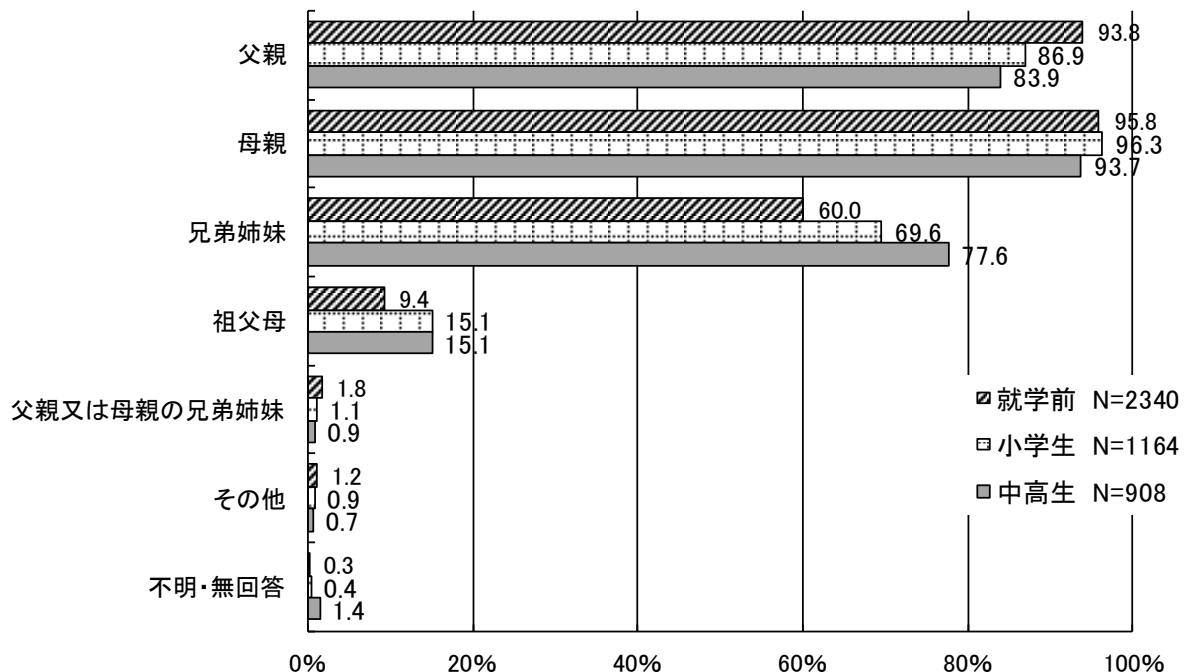
【家庭類型（父母の就労タイプ等）別】

	回答者数	日常的に 祖父母等 の親族に みてもら える	緊急時も しくは用事 の際には 祖父母等 の親族に みてもら える	日常的に 子どもを みてもら える友人・ 知人がい る	緊急時も しくは用事 の際には 子どもを みてもら える友人・ 知人がい る	いずれも いない	不明・無 回答
全体	2340	32.5%	60.6%	1.5%	8.4%	11.7%	0.2%
ひとり親	152	46.7%	54.6%	3.3%	9.2%	5.9%	0.7%
フルタイム×フルタイム	850	39.9%	57.6%	0.7%	5.4%	8.1%	0.1%
フルタイム×パートタイム	580	27.1%	65.2%	1.6%	8.6%	11.7%	0.2%
専業主婦(夫)	693	25.3%	62.6%	1.7%	11.3%	16.7%	0.0%
その他	8	50.0%	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%

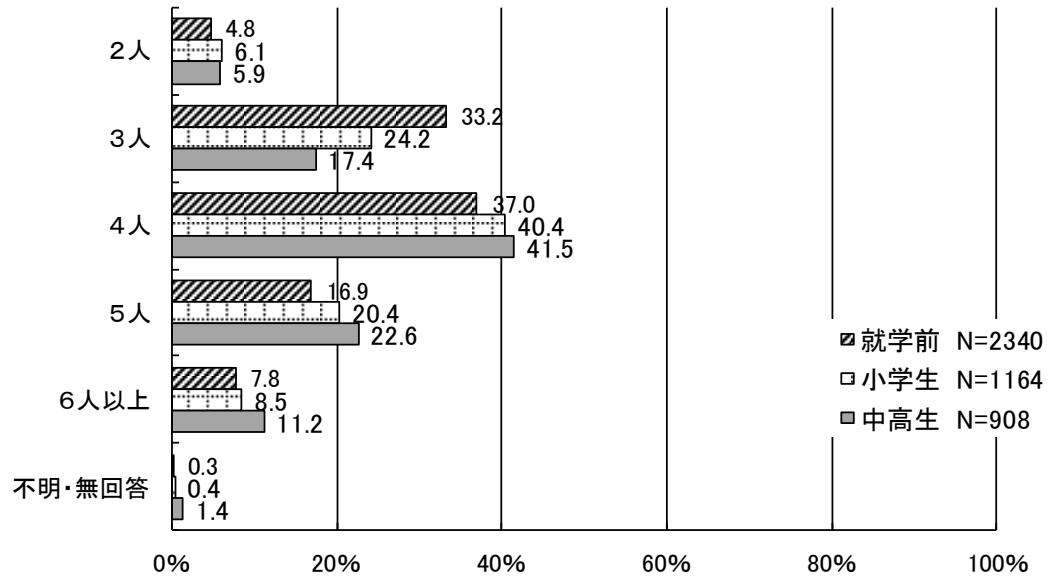
※網掛けは、各属性で最も高い比率の回答(以降も同様)

**(8) お子さんからみて、生計をともにしているご家族すべてに○をつけ、()内に人数をご記入ください。
【就学前 問7】【小学生 問6】【中学生 問7】**

- 就学前は、「母親」が 95.8%、「父親」が 93.8%とこれらが上位2つで、次いで「兄弟姉妹」が 60%、「祖父母」が 9.4%と続いています。
- 小学生は、「母親」が 96.3%と最も高く、次いで「父親」が 86.9%、「兄弟姉妹」が 69.6%、「祖父母」が 15.1%と続いています。
- 中学生は、「母親」が 93.7%と最も高く、次いで「父親」が 83.9%、「兄弟姉妹」が 77.6%、「祖父母」が 15.1%と続いています。

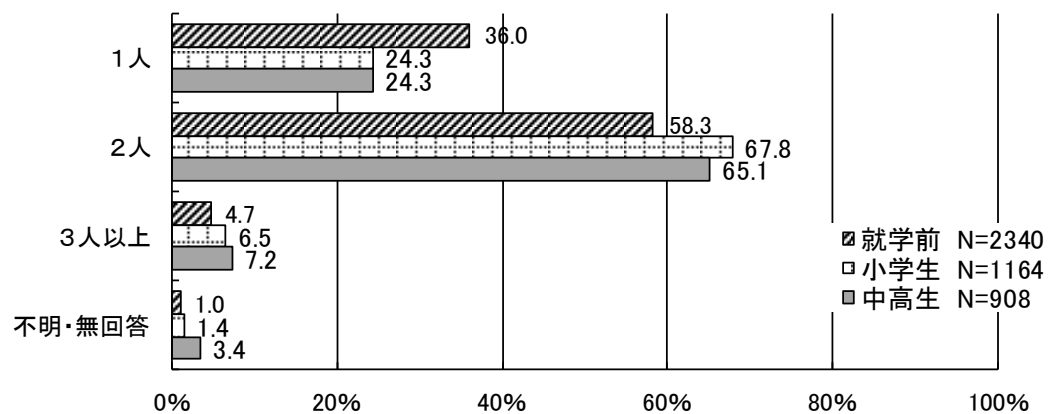


【世帯人員】



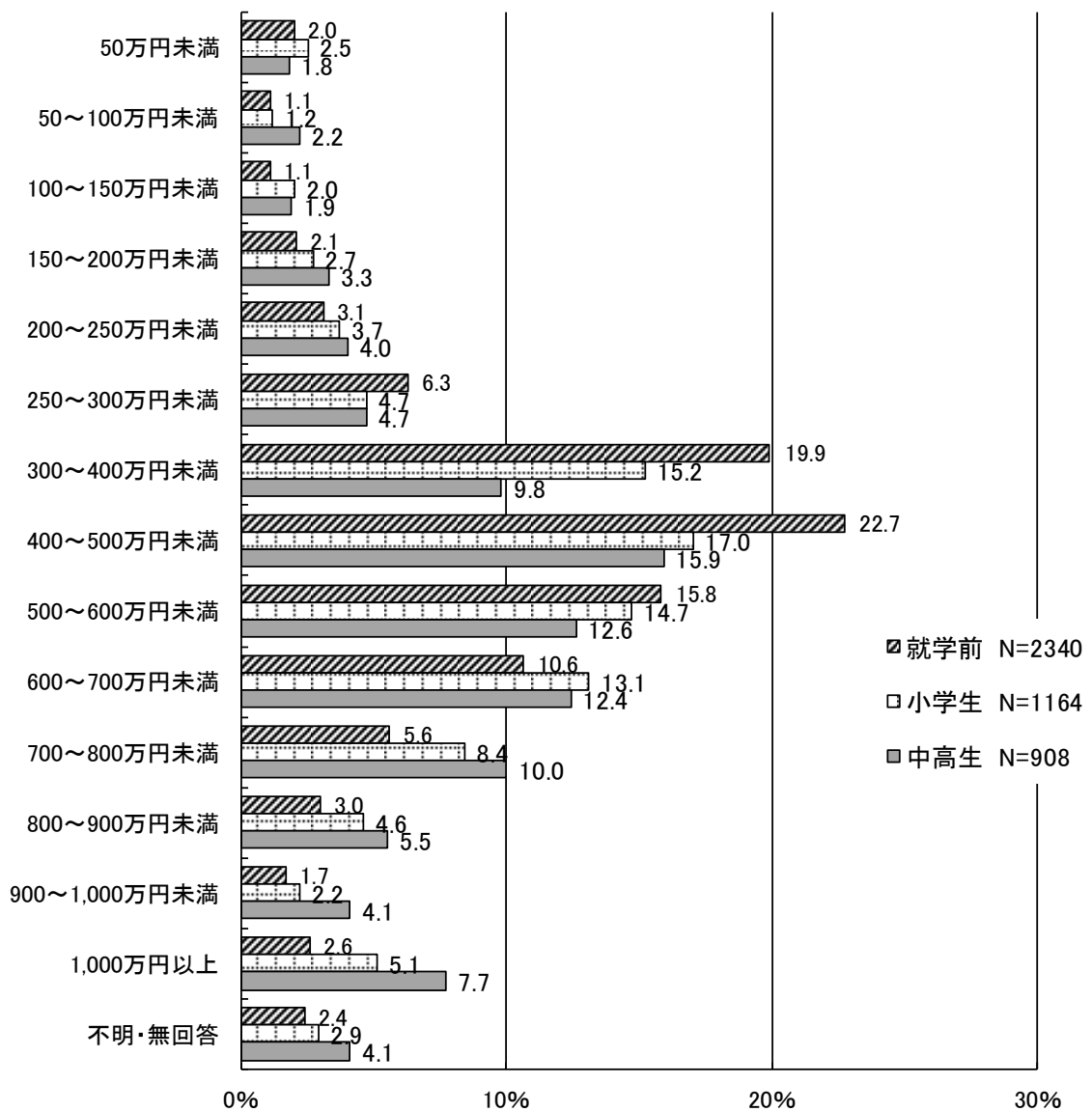
(9) ご家族のうち、働いている方は何人いますか。【就学前 問8】【小学生 問7】【中高生 問8】

- 就学前は、「2人」が58.3%と最も高く、次いで「1人」が36.0%、「3人以上」が4.7%と続いています。
- 小学生は、「2人」が67.8%と最も高く、次いで「1人」が24.3%、「3人以上」が6.5%と続いています。
- 中高生は、「2人」が65.1%と最も高く、次いで「1人」が24.3%、「3人以上」が7.2%と続いています。



(10) ご家族全員の収入（手取り額）を合わせた「世帯の年収（手取り額）」のおおよその額をお答えください。（○は1つ）【就学前 問9】【小学生 問8】【中学生 問9】

- 就学前は、「400～500万円未満」が22.7%、「300～400万円未満」が19.9%とこれらが上位2つで、次いで「500～600万円未満」が15.8%、「600～700万円未満」が10.6%と続いています。
- 小学生は、「400～500万円未満」が17.0%、「300～400万円未満」が15.2%とこれらが上位2つで、次いで「500～600万円未満」が14.7%、「600～700万円未満」が13.1%と続いています。
- 中学生は、「400～500万円未満」が15.9%と最も高く、次いで「500～600万円未満」が12.6%、「600～700万円未満」が12.4%、「700～800万円未満」が10.0%と続いています。

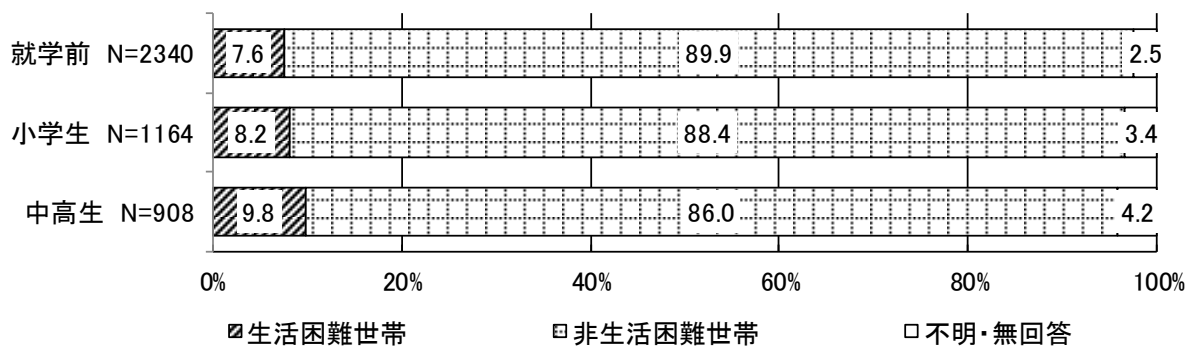


(11) 生活困難世帯【就学前 問9】【小学生 問8】【中学生 問9】

- 生活困難世帯（等価可処分所得 122 万円未満の世帯）※は、就学前が 7.6%、小学生が 8.2%、中学生が 9.8%となっています。
- 家庭類型（父母の就労タイプ等）別に見ると、ひとり親の家庭は生活困難世帯が就学前 35.5%、小学生 28.4%、中学生 31.7%となっています。

※世帯の年間収入（就労収入のほか株式配当や副収入、年金、公的な援助手当等すべての収入を含む世帯の年収から、税金等を支払った後の収入額、いわゆる「手取り額」）を基に、世帯人数の平方根で除して調整した額（等価可処分所得）を算出し、122 万円未満の世帯を「生活困難世帯」、122 万円以上の世帯を「非生活困難世帯」としました。

122 万円は、厚生労働省「平成 28 年 国民生活基礎調査」において推計された相対的貧困率、いわゆる「貧困線」です。



【家庭類型（父母の就労タイプ等）別】

① 就学前

	回答者数	生活困難世帯 (%)	非生活困難世帯 (%)	不明・無回答 (%)
全体	2340	7.6%	89.9%	2.5%
ひとり親	152	35.5%	59.2%	5.3%
フルタイム×フルタイム	850	4.2%	93.7%	2.1%
フルタイム×パートタイム	580	5.5%	92.3%	2.2%
専業主婦(夫)	693	6.8%	90.5%	2.7%
その他	8	25.0%	75.0%	0.0%

② 小学生

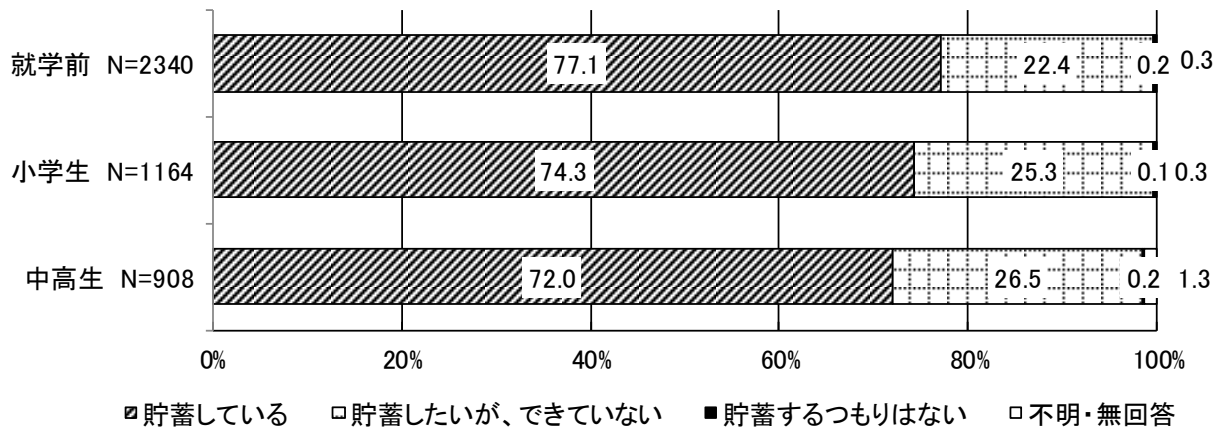
	回答者数	生活困難世帯 (%)	非生活困難世帯 (%)	不明・無回答 (%)
全体	1164	8.2%	88.4%	3.4%
ひとり親	155	28.4%	67.7%	3.9%
正規・自営×正規・自営	328	3.0%	93.0%	4.0%
正規・自営×派遣・非正規	477	4.6%	92.3%	3.1%
専業主婦(夫)	111	6.3%	92.8%	0.9%
その他	27	18.5%	77.8%	3.7%

③ 中学生

	回答者数	生活困難世帯 (%)	非生活困難世帯 (%)	不明・無回答 (%)
全体	908	9.8%	86.0%	4.2%
ひとり親	145	31.7%	66.2%	2.1%
正規・自営×正規・自営	270	3.3%	94.1%	2.6%
正規・自営×派遣・非正規	340	5.6%	91.5%	2.9%
専業主婦(夫)	84	3.6%	94.0%	2.4%
その他	22	31.8%	68.2%	0.0%

(12) お子さんの将来のために、貯蓄（貯金、学資保険など）をしていますか。（○は1つ）【就学前 問 10】【小学生 問 9】【中学生 問 10】

- 就学前は、「貯蓄している」が 77.1%と最も高く、次いで「貯蓄したいが、できていない」が 22.4%、「貯蓄するつもりはない」が 0.2%と続いています。
- 小学生は、「貯蓄している」が 74.3%と最も高く、次いで「貯蓄したいが、できていない」が 25.3%、「貯蓄するつもりはない」が 0.1%と続いています。
- 中学生は、「貯蓄している」が 72.0%と最も高く、次いで「貯蓄したいが、できていない」が 26.5%、「貯蓄するつもりはない」が 0.2%と続いています。



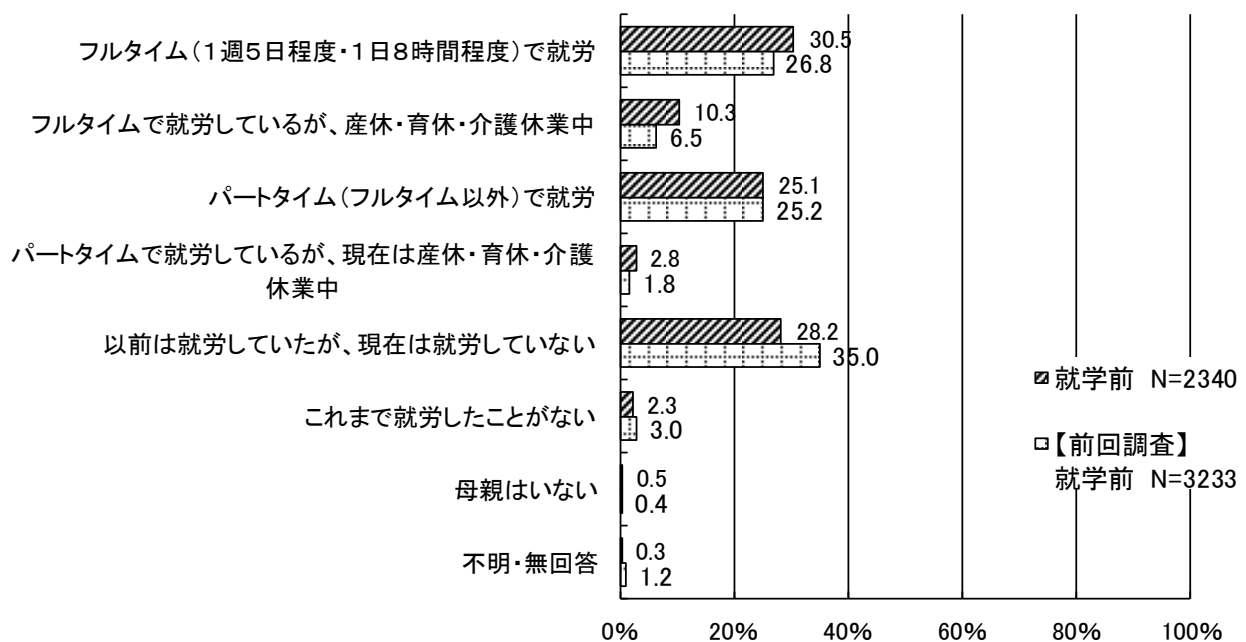
3 保護者の就労状況

(1) 現在の就労状況（自営業とその家族従事者含む）について、おうかがいします。

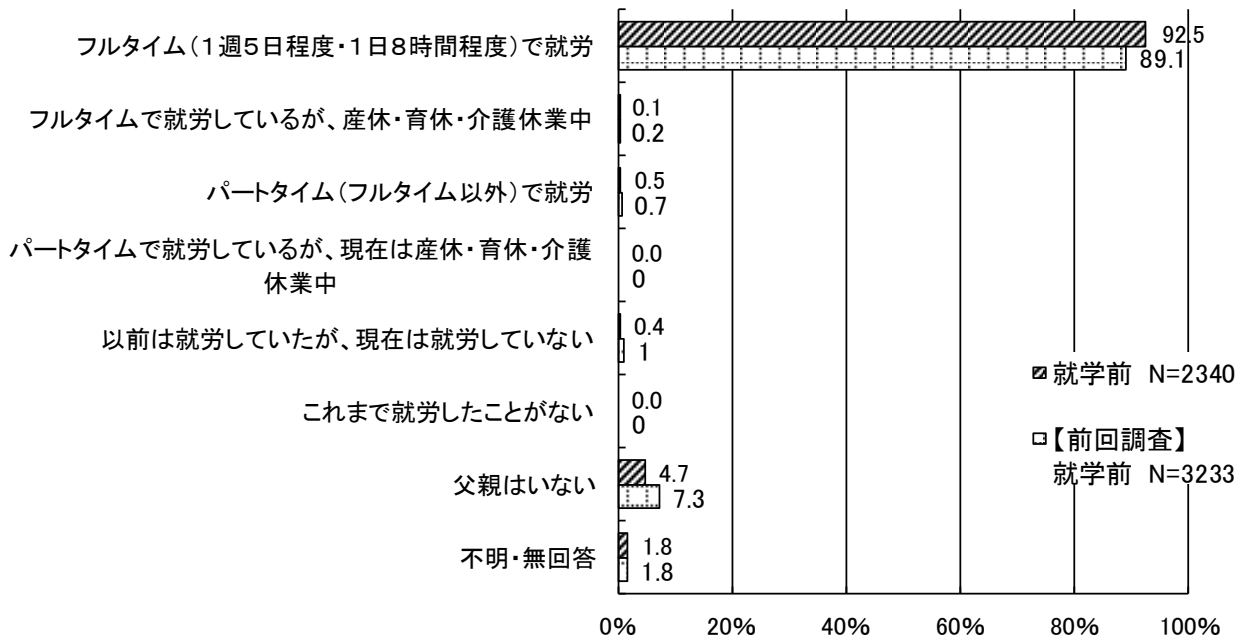
就労状況は次のどれですか。（○は1つ）【就学前 問 11、問 12】【小学生 問7】【中学生 問 8】

- 就学前の母親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労」が30.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が28.2%とこれらが上位2つで、次いで「パートタイム（フルタイム以外）で就労」が25.1%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中」が10.3%と続いています。
- 就学前の父親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労」が92.5%と最も高く、次いで「父親はいない」が4.7%、「パートタイム（フルタイム以外）で就労」が0.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.4%と続いています。
- 小学生の母親は、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が42.9%と最も高く、次いで「正社員・正規職員」が28.9%、「無職」が10.3%、「自営業（専従業者を含む）」が6.4%と続いています。
- 小学生の父親は、「正社員・正規職員」が74.9%と最も高く、次いで「自営業（専従業者を含む）」が9.4%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が1.5%、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が1.5%と続いています。
- 中学生の母親は、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が40.3%と最も高く、次いで「正社員・正規職員」が33.7%、「無職」が9.7%、「自営業（専従業者を含む）」が4.6%と続いています。
- 中学生の父親は、「正社員・正規職員」が72.9%と最も高く、次いで「自営業（専従業者を含む）」が8.4%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が1.3%、「その他」が1.1%と続いています。

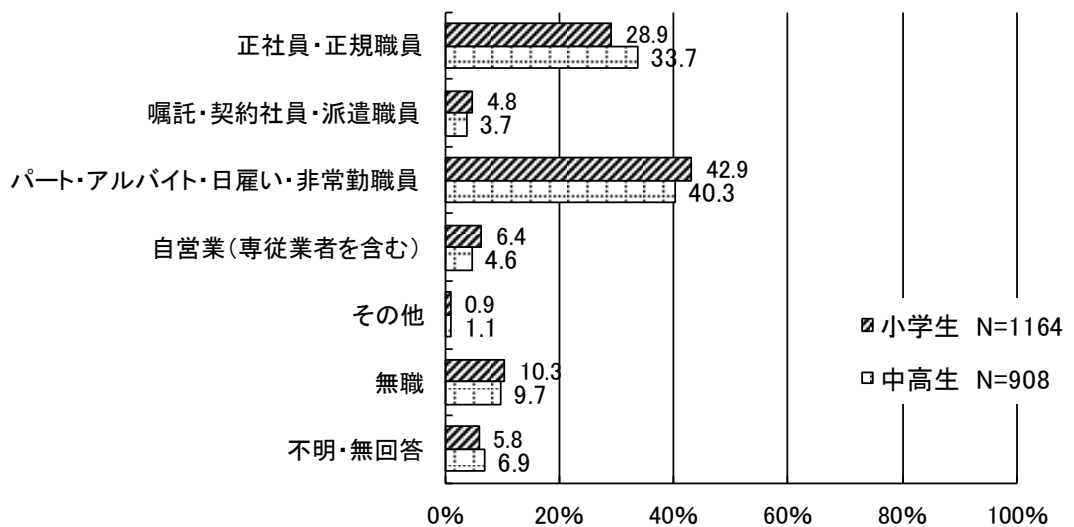
①就学前 母親



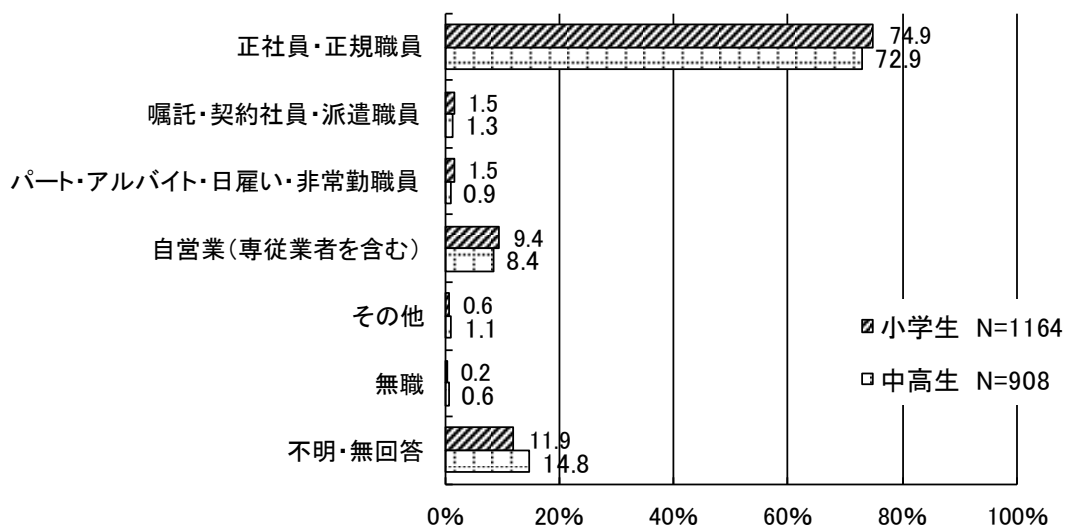
②就学前 父親



③小学生・中学生 母親

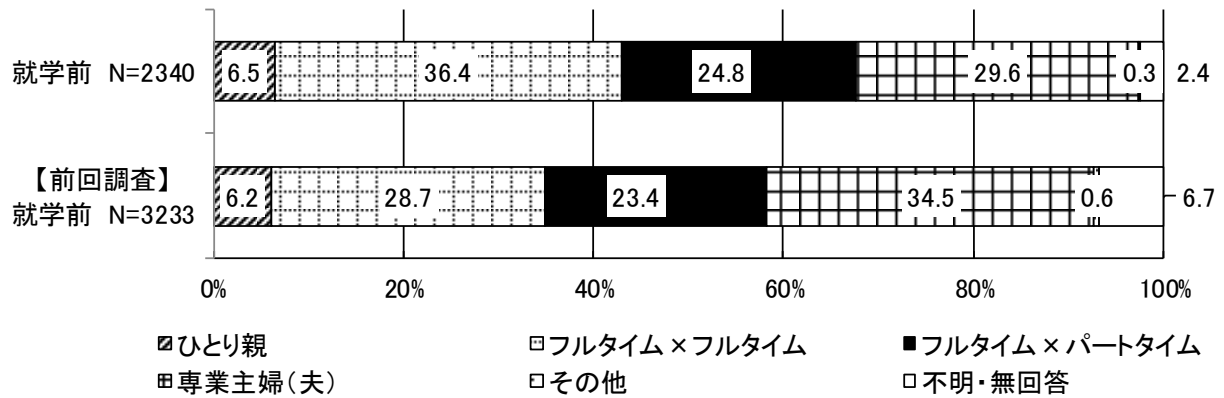


④小学生・中学生 父親



(2) 家庭類型【父母の就労タイプ等】【就学前 問 11、問 12】

- 就学前の父母の就労タイプ等を分類すると、「フルタイム×フルタイム」が 36.4%と最も高く、次いで「専業主婦（夫）」が 29.6%、「フルタイム×パートタイム」が 24.8%、「ひとり親」が 6.5%と続いています。
- 中学校区別に見ると、いずれの校区も「フルタイム×フルタイム」が最も高く、綾歌中学校区は「専業主婦（夫）」が 23.2%と比較的低くなっています。



【中学校区別】

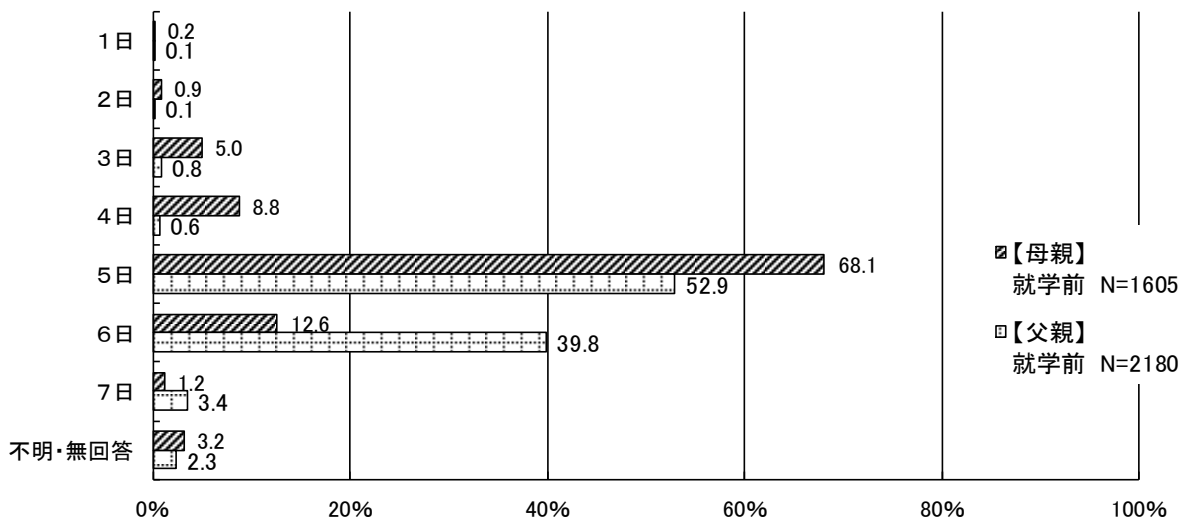
	回答者数	ひとり親	フルタイム×フルタイム	フルタイム×パートタイム	専業主婦(夫)	その他	不明・無回答
全体	2340	6.5%	36.4%	24.8%	29.6%	0.3%	2.4%
東・西・南中学校区	1772	6.5%	36.0%	24.4%	30.5%	0.3%	2.3%
綾歌中学校区	211	5.7%	39.9%	27.5%	23.2%	0.9%	2.8%
飯山中学校区	342	7.0%	36.0%	25.4%	28.7%	0.0%	2.9%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

就労している方におうかがいします。

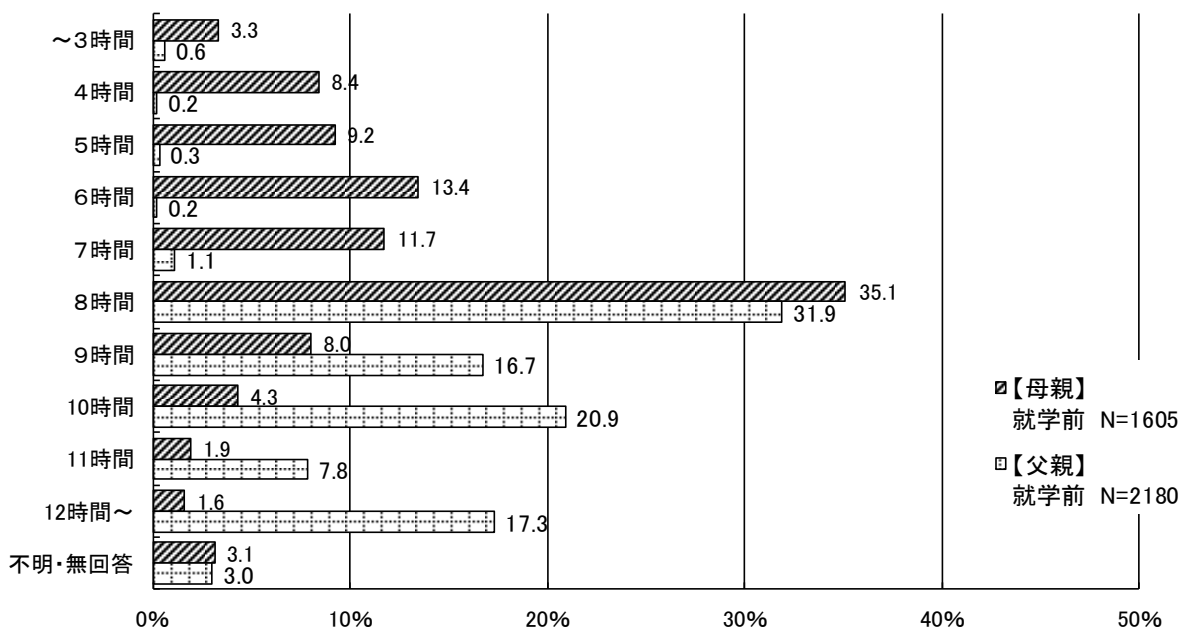
(3) 週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内に数字でご記入ください。【就学前 問 11-1、問 12-1】

- 就学前の母親の就労日数は、「5日」が68.1%と最も高く、次いで「6日」が12.6%、「4日」が8.8%、「3日」が5%と続いています。
- 就学前の母親の就労時間は、「8時間」が35.1%と最も高く、次いで「6時間」が13.4%、「7時間」が11.7%、「5時間」が9.2%と続いています。
- 就学前の父親の就労日数は、「5日」が52.9%と最も高く、次いで「6日」が39.8%、「7日」が3.4%、「3日」が0.8%と続いています。
- 就学前の父親の就労時間は、「8時間」が31.9%と最も高く、次いで「10時間」が20.9%、「12時間～」が17.3%、「9時間」が16.7%と続いています。

①就労日数



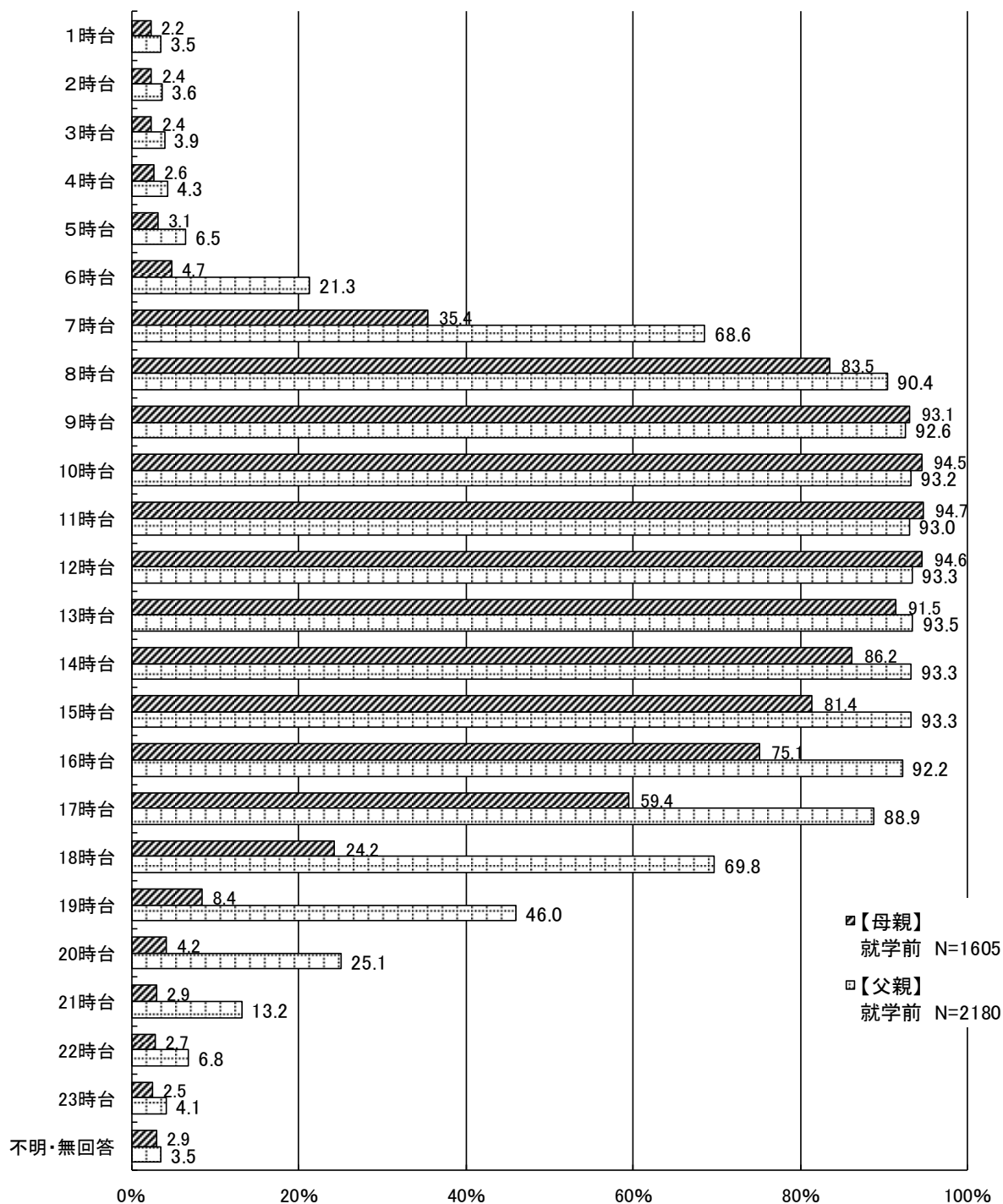
②就労時間



就労している方におうかがいします。

(4) 家を出る時刻と帰宅時刻を () 内に数字でご記入ください。【就学前 問 11-2、問 12-2】

- 就学前の母親は、就労で外出している割合が「8時台」から「15時台」にかけて80%を超えています。
- 就学前の父親は、就労で外出している割合が「8時台」から「17時台」にかけて80%を超えています。



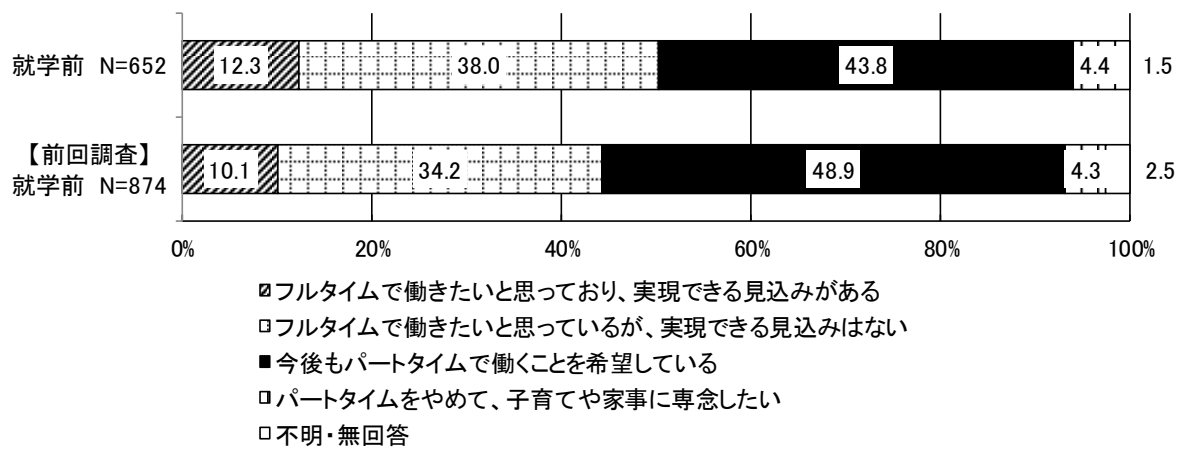
※本図表は、家を出る時刻から帰宅時刻まで外出している時間帯の分布を表したもの

パートタイムで就労している方におうかがいします。

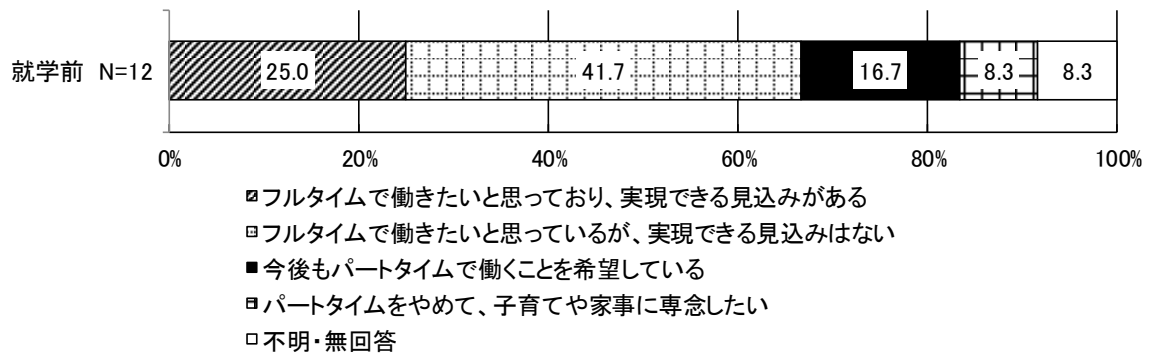
(5) フルタイムで働きたいと思いますか。(○は1つ)【就学前 問 11-3、問 12-3】

- 就学前の母親は、「今後もパートタイムで働くことを希望している」が 43.8%と最も高く、次いで「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が 38.0%、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が 12.3%、「パートタイムをやめて、子育てや家事に専念したい」が 4.4%と続いています。
- 就学前の父親は、「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が 41.7%と最も高く、次いで「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が 25%、「今後もパートタイムで働くことを希望している」が 16.7%、「パートタイムをやめて、子育てや家事に専念したい」が 8.3%と続いています。

①母親



②父親

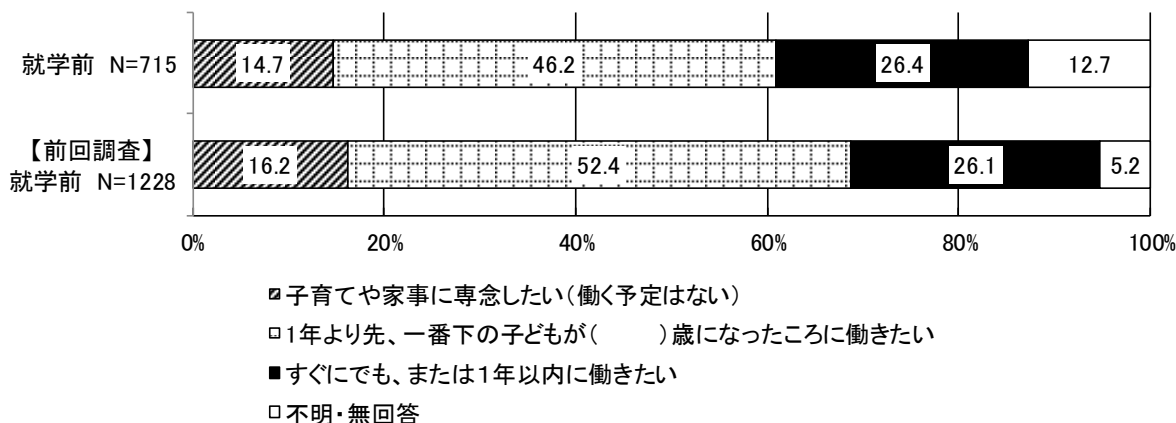


非就労の方におうかがいします。

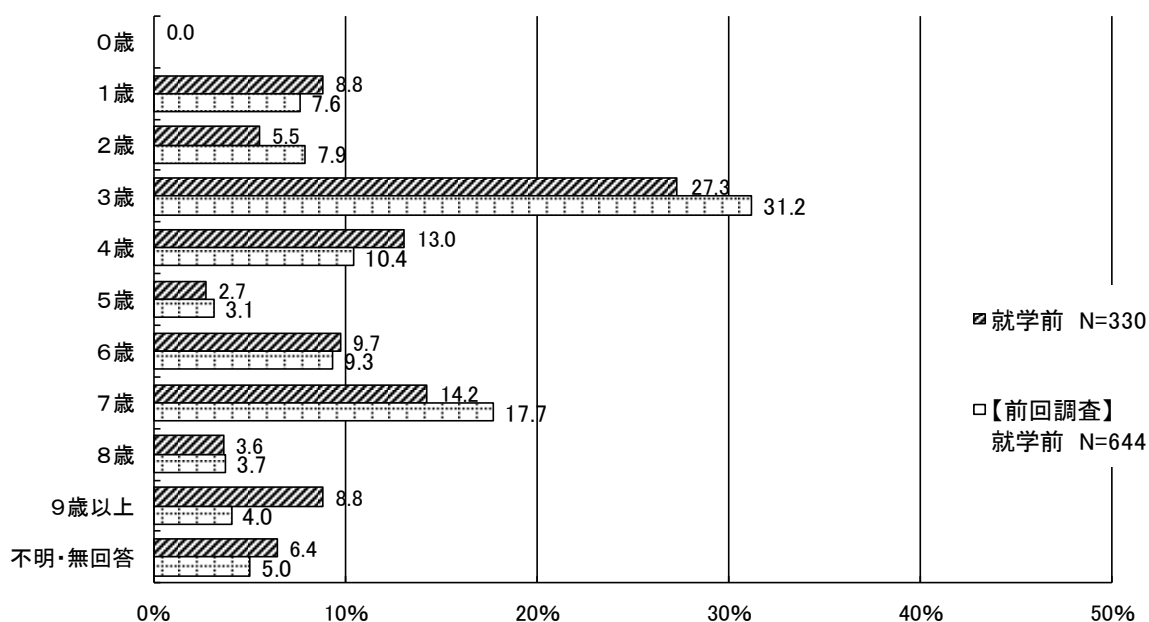
(6) 今後、働きたいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、()内に数字でご記入ください。【就学前 問 11-4、問 12-4】

- 就学前の母親は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに働きたい」が46.2%と最も高く、次いで「すぐにでも、または1年以内に働きたい」が26.4%、「子育てや家事に専念したい(働く予定はない)」が14.7%と続いています。
- 就学前の父親は、「すぐにでも、または1年以内に働きたい」が66.7%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念したい(働く予定はない)」が22.2%と続いています。
- 就労希望時期(一番下の子どもの年齢)は、就学前の母親は、「3歳」が27.3%と最も高く、次いで「7歳」が14.2%、「4歳」が13%、「6歳」が9.7%と続いています。
- 希望する働き方は、就学前の母親は、「パートタイム」が48.8%、「フルタイム」が7.3%となっています。
- 希望する働き方は、就学前の父親は、「フルタイム」が83.3%、「パートタイム」が16.7%となっています。

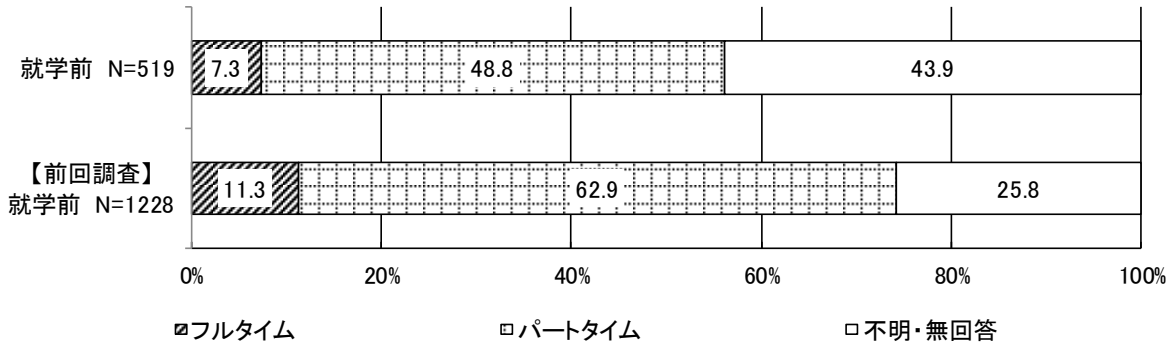
①母親



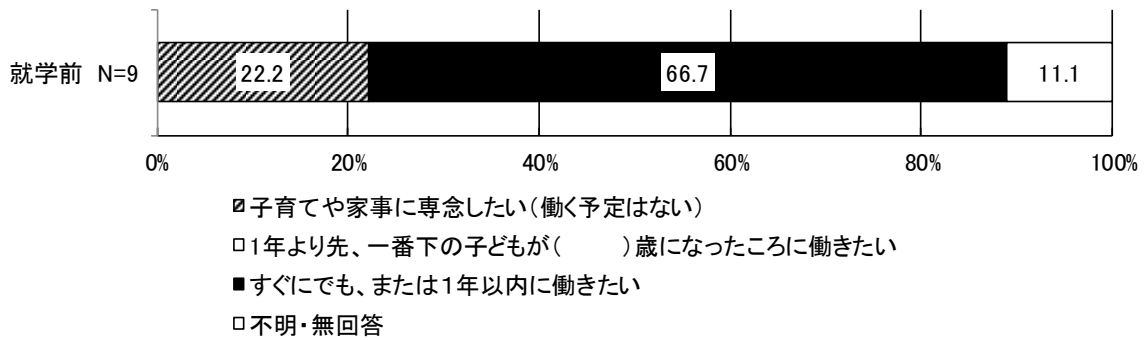
【一番下の子ども ()歳】



【希望する働き方】

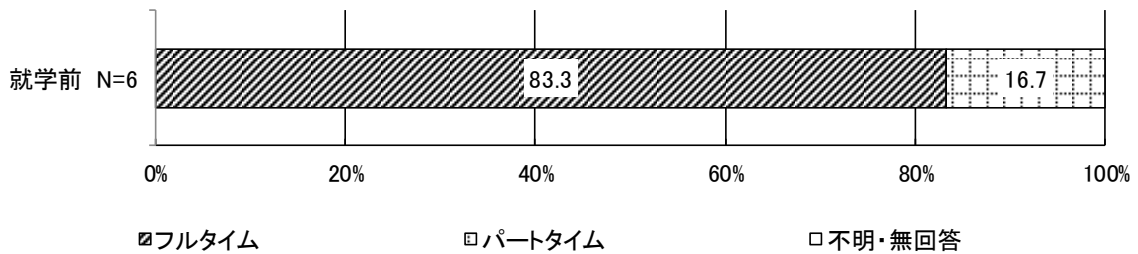


②父親

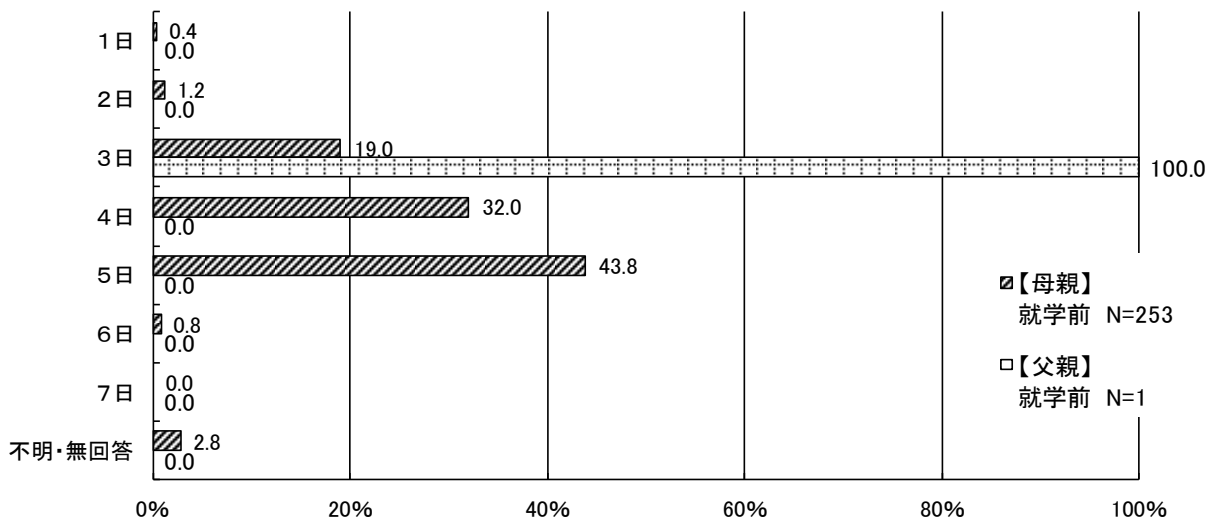


【一番下の子ども () 歳】 該当者なし

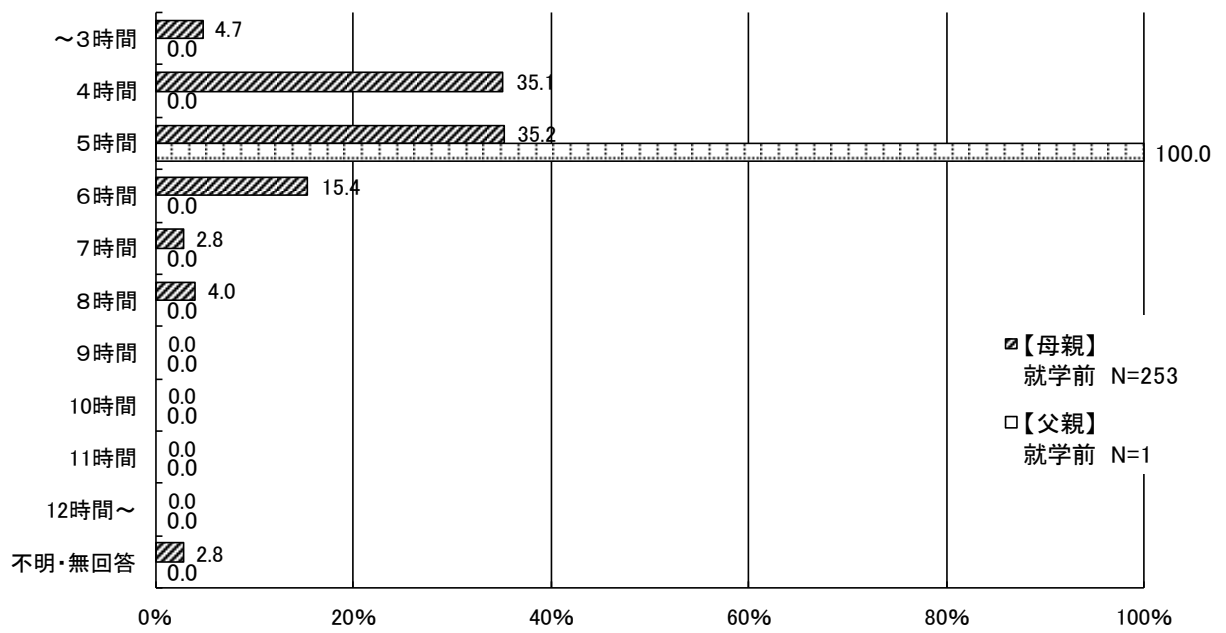
【希望する働き方】



【パートタイムの希望就労日数】



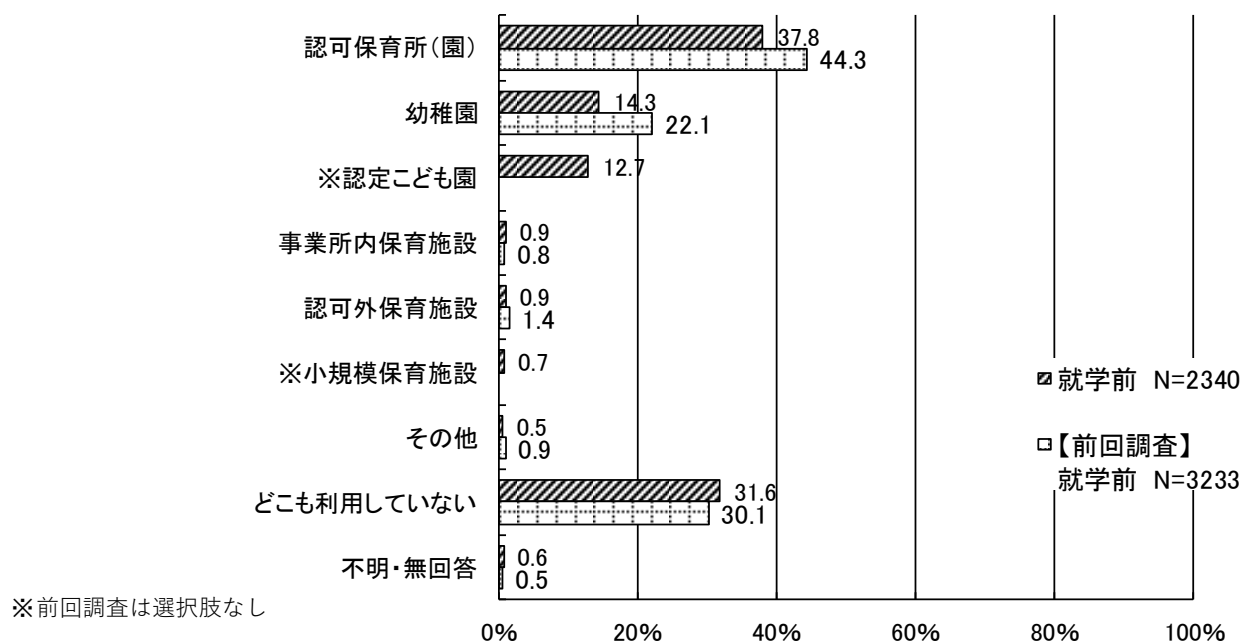
【パートタイムの希望就労時間】



4 幼稚園・保育所（園）・こども園などの利用状況

(1) お子さんは、普段、幼稚園や保育所（園）、こども園などを利用されていますか。（○は1つ） 【就学前 問 13】

- 「認可保育所（園）」が 37.8%と最も高く、次いで「どこも利用していない」が 31.6%、「幼稚園」が 14.3%、「認定こども園」が 12.7%と続いています。
- お子さんの年齢別に見ると、0歳は「どこも利用していない」が 75.1%と最も高く、1歳以降はいずれも「認可保育所（園）」が最も高くなっています。
- 「その他」としては、「子育て支援センター」、「一時保育」などが挙がっています。
- 「どこも利用していない」理由としては、「0歳のため（1歳未満のため）」、「3歳から行く予定」、「まだ小さいため（まだ入れていない）」、「育休中」、「家で見たいから」、「希望しているが入れない（申請中）」、「仕事をしていないから（専業主婦）」などが多くなっています。



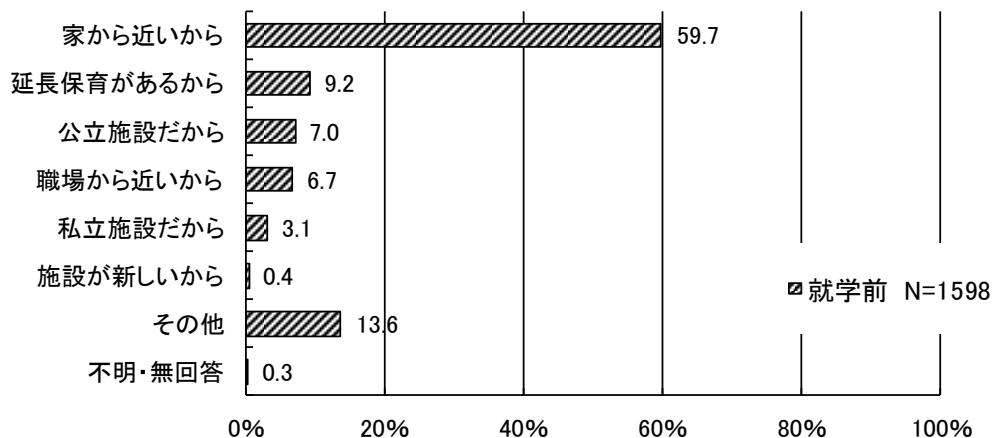
【お子さんの年齢別】

	回答者数	幼稚園	認可保育所(園)	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	認可外保育施設	その他	どこも利用していない	不明・無回答
全体	2340	14.3%	37.8%	12.7%	0.7%	0.9%	0.9%	0.5%	31.6%	0.6%
0歳	638	0.8%	17.7%	3.0%	1.4%	0.8%	0.6%	0.3%	75.1%	0.3%
1歳	418	0.5%	47.5%	8.4%	1.2%	3.1%	1.4%	1.0%	36.4%	0.5%
2歳	334	3.6%	53.0%	9.9%	0.6%	1.2%	0.6%	1.8%	28.7%	0.6%
3歳	324	32.7%	40.9%	22.8%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.6%
4歳	284	34.9%	42.5%	20.4%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.7%	0.4%
5歳	315	32.4%	41.6%	24.1%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	1.0%

幼稚園や保育所（園）、こども園などを利用している方におうかがいします。

(2) 利用している施設を選んだ理由は何ですか。(○は1つ)【就学前 問 13-1】

- 「家から近いから」が59.7%と最も高く、次いで「その他」が13.6%、「延長保育があるから」が9.2%、「公立施設だから」が7.0%と続いています。
- 中学校区別に見ると、「家から近いから」との回答は綾歌中学校区や飯山中学校区が比較的高くなっています。
- 「その他」としては、「0歳から受入れがあるため」、「そこしか空いていなかったから」、「一時保育があるため」、「英語教育があるため」、「兄弟が通っているから（通っていたから）」、「実家が近い（祖父母の薦め）」、「小学校区内だから」などの意見が多くなっています。



【中学校区別】

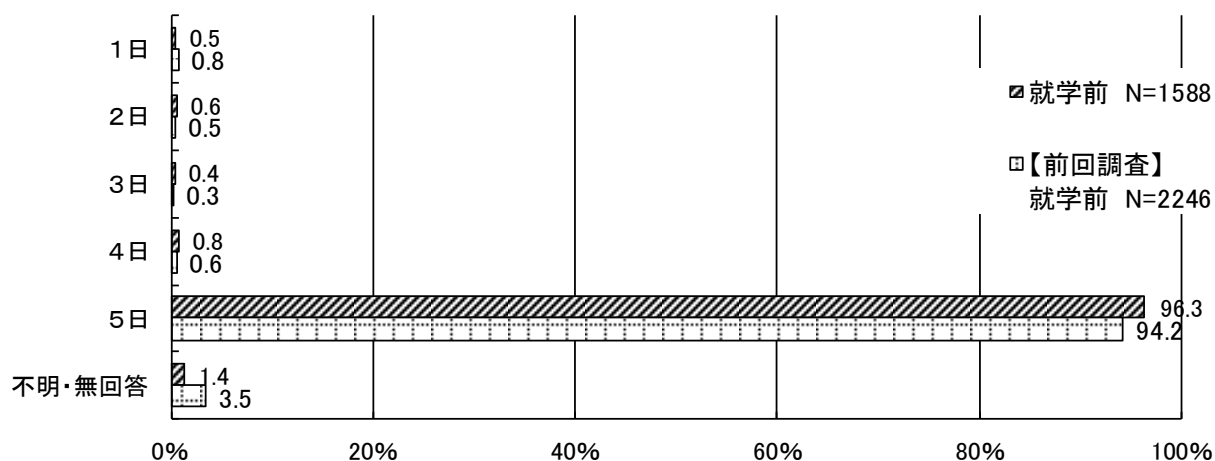
	回答者数	家から近いから	職場から近いから	公立施設だから	私立施設だから	施設が新しいから	延長保育があるから	その他	不明・無回答
全体	1598	59.7%	6.7%	7.0%	3.1%	0.4%	9.2%	13.6%	0.3%
東・西・南中学校区	1201	56.1%	7.7%	7.2%	3.7%	0.5%	9.9%	14.7%	0.2%
綾歌中学校区	159	71.1%	2.5%	5.7%	1.9%	0.0%	6.3%	11.9%	0.6%
飯山中学校区	229	70.7%	4.4%	7.0%	0.9%	0.4%	7.4%	9.2%	0.0%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

幼稚園や保育所（園）、こども園などを利用している方におうかがいします。

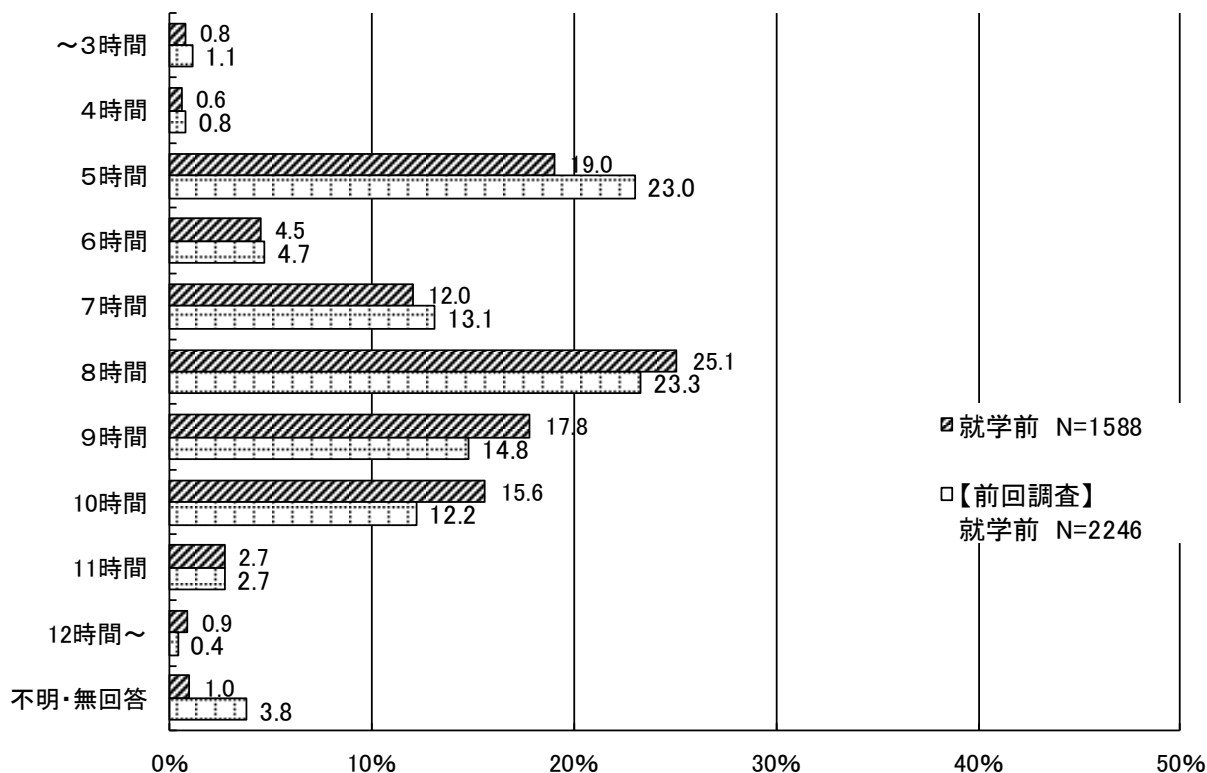
(3) 施設について、どのくらい利用していますか。() 内に数字でご記入ください。【就学前 問 13-2】

- 日数は、「5日」が96.3%と最も高く、次いで「4日」が0.8%、「2日」が0.6%、「1日」が0.5%と続いています。
- 時間は、「8時間」が25.1%と最も高く、次いで「5時間」が19%、「9時間」が17.8%、「10時間」が15.6%と続いています。
- 時間帯は、「9時台」から「13時台」が90%を超える利用のピークとなっています。

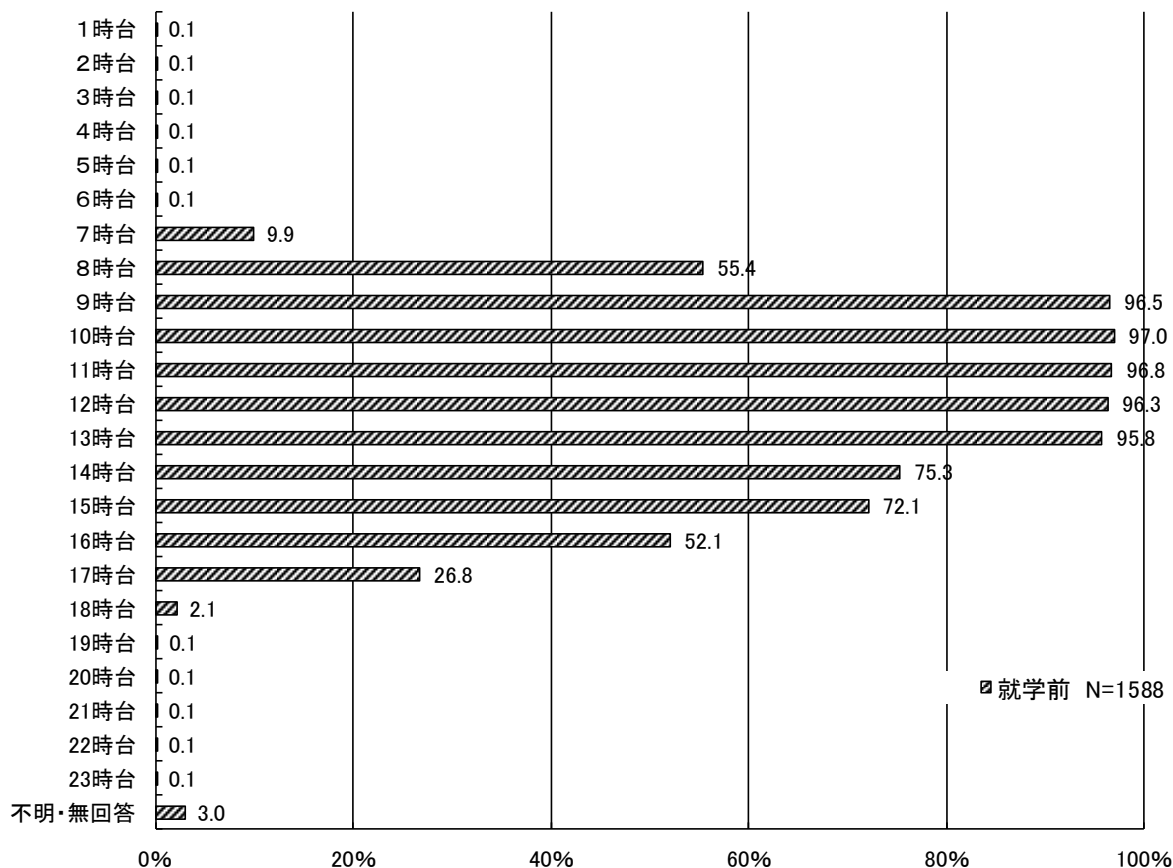
①利用日数



②利用時間



③利用時間帯

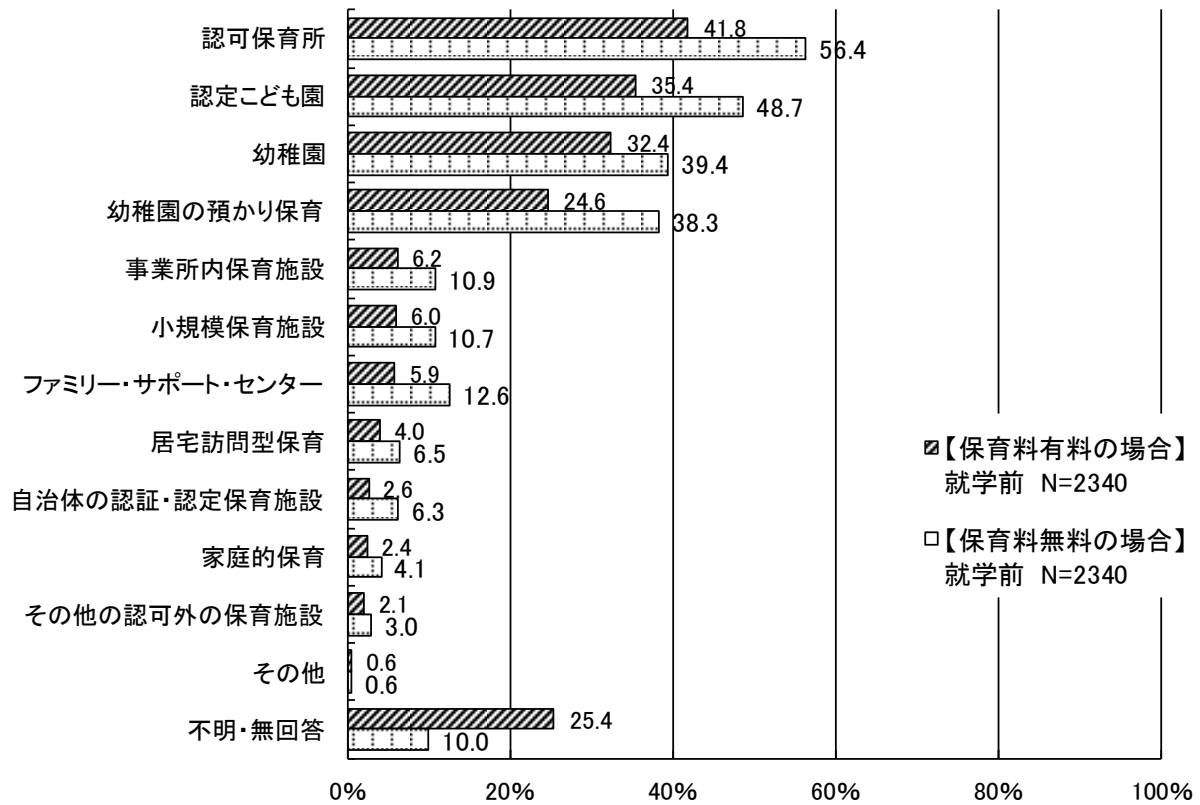


※本図表は、利用している時間帯の分布を表したもの

(4) 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんについて、小学生になるまでの間で、平日に「定期的に」利用したいと考える施設等について、保育料が有料の場合（現状のまま）と無料となった場合の利用意向をお答えください。（○はいくつでも。そのうち、最も利用したいものには◎を1つ）【就学前 問 14】

- 保育料有料の場合は、「認可保育所」が41.8%と最も高く、次いで「認定こども園」が35.4%、「幼稚園」が32.4%、「幼稚園の預かり保育」が24.6%と続いています。
- 保育料無料の場合は、「認可保育所」が56.4%と最も高く、次いで「認定こども園」が48.7%、「幼稚園」が39.4%、「幼稚園の預かり保育」が38.3%と続いています。
- 中学校区別に見ると、有料、無料に関わらず、東・西・南中学校区と綾歌中学校区は「認可保育所」が最も高く、飯山中学校区は「認定こども園」が最も高くなっており、綾歌中学校区は他の校区と比べて「幼稚園」が低くなっています。
- 保育料有料の場合に最も利用したいものは、「認可保育所」が21.1%と最も高く、次いで「幼稚園」が13.2%、「認定こども園」が11.1%、「幼稚園の預かり保育」が3.4%と続いています。
- 保育料無料の場合に最も利用したいものは、「認可保育所」が33.3%と最も高く、次いで「認定こども園」が20.9%、「幼稚園」が15.1%、「幼稚園の預かり保育」が8.8%と続いています。
- 中学校区別に見ると、有料、無料に関わらず、いずれの校区も「認可保育所」が最も高く、東・西・南中学校区は他の校区と比べて「幼稚園」が高くなっています。
- 「その他」としては、「病児保育」が多くを占めています。

①利用したいと考える施設等



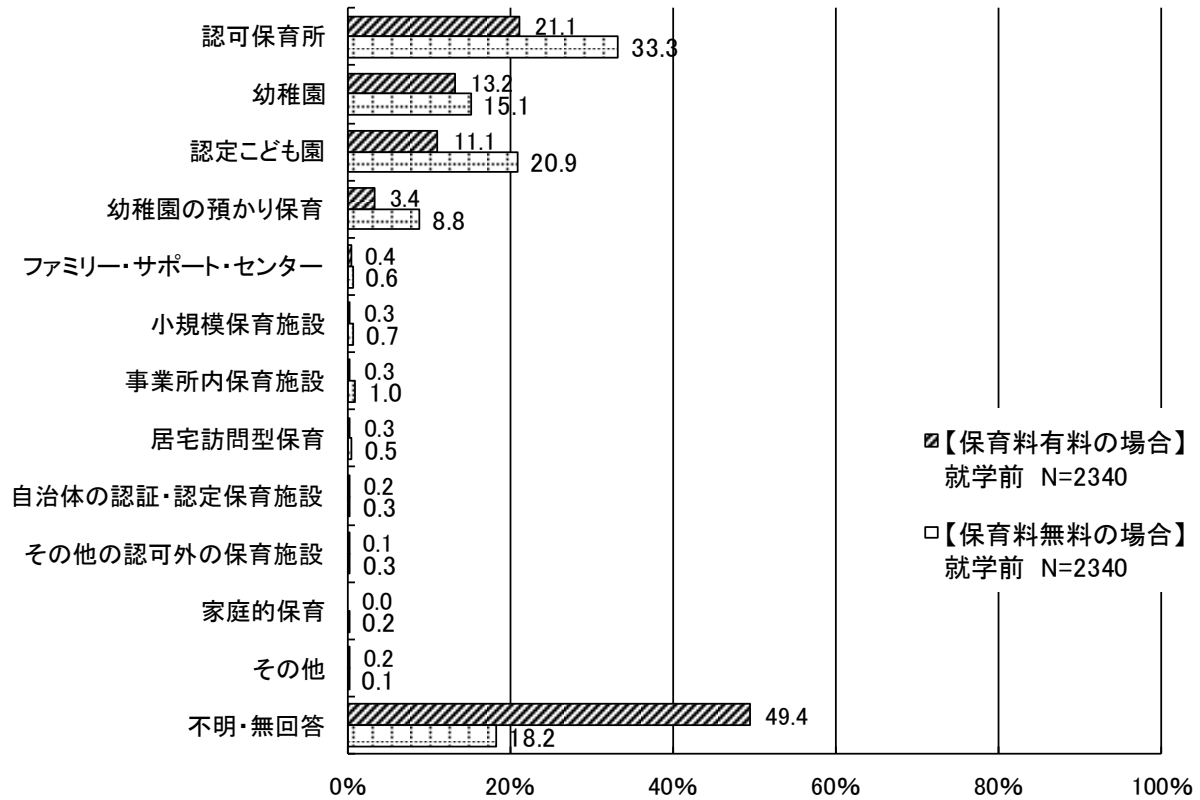
【保育料有料の場合 中学校区別】

	回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
全体	2340	32.4%	24.6%	41.8%	35.4%	6.0%	2.4%	6.2%	2.6%	2.1%	4.0%	5.9%	0.6%	25.4%
東・西・南中学校区	1772	34.0%	26.0%	40.1%	32.6%	6.0%	2.3%	6.0%	2.6%	2.4%	4.3%	6.1%	0.6%	25.5%
綾歌中学校区	211	22.7%	17.1%	53.1%	38.9%	5.7%	0.9%	5.2%	1.4%	0.5%	1.4%	2.4%	0.0%	22.3%
飯山中学校区	342	30.4%	22.8%	43.9%	47.1%	5.8%	4.1%	6.7%	3.2%	1.5%	3.8%	7.0%	0.9%	26.6%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【保育料無料の場合 中学校区別】

	回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
全体	2340	39.4%	38.3%	56.4%	48.7%	10.7%	4.1%	10.9%	6.3%	3.0%	6.5%	12.6%	0.6%	10.0%
東・西・南中学校区	1772	41.9%	40.5%	54.0%	46.2%	10.5%	3.7%	10.3%	6.3%	3.2%	6.7%	12.9%	0.4%	10.6%
綾歌中学校区	211	23.2%	22.7%	68.7%	47.9%	8.5%	1.9%	10.0%	3.3%	0.9%	3.8%	7.6%	0.9%	8.5%
飯山中学校区	342	36.0%	36.8%	60.5%	61.4%	12.6%	7.6%	14.0%	7.6%	3.2%	7.3%	14.0%	1.2%	8.2%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

②最も利用したいと考える施設等



【保育料有料の場合 中学校区別】

	回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
全体	2340	13.2%	3.4%	21.1%	11.1%	0.3%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.3%	0.4%	0.2%	49.4%
東・西・南中学校区	1772	15.4%	3.8%	19.4%	10.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	0.2%	49.7%
綾歌中学校区	211	5.2%	2.8%	33.6%	13.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	44.1%
飯山中学校区	342	7.0%	1.2%	22.2%	15.5%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	52.6%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【保育料無料の場合 中学校区別】

	回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
全体	2340	15.1%	8.8%	33.3%	20.9%	0.7%	0.2%	1.0%	0.3%	0.3%	0.5%	0.6%	0.1%	18.2%
東・西・南中学校区	1772	17.6%	10.1%	30.8%	18.7%	0.7%	0.1%	0.8%	0.3%	0.3%	0.5%	0.6%	0.1%	19.4%
綾歌中学校区	211	5.2%	4.3%	51.6%	22.7%	0.5%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.5%	12.8%
飯山中学校区	342	8.2%	5.3%	34.3%	32.2%	0.6%	0.9%	1.8%	0.3%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	15.5%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

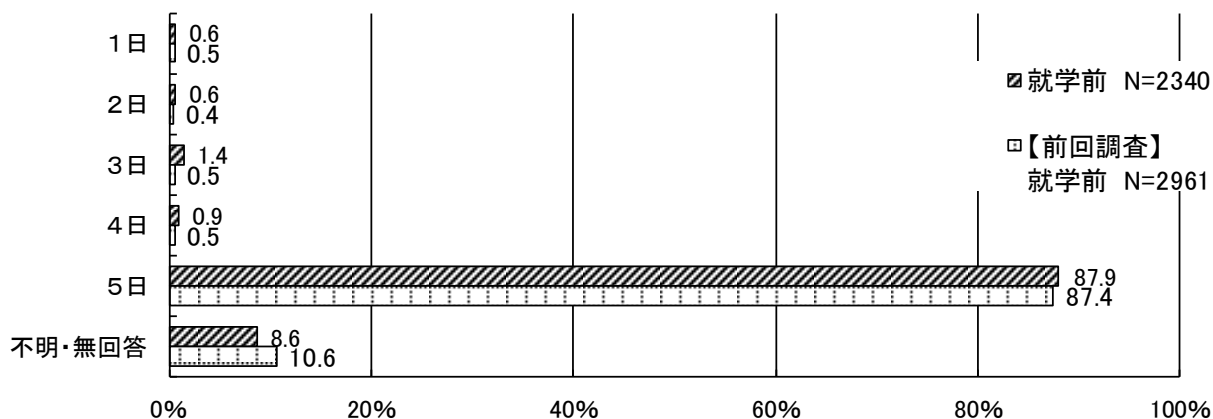
平日の定期的な教育・保育施設等の利用希望がある方におうかがいします。

(5) 最も利用したい施設等は、どのくらい利用したいですか。() 内に数字でご記入ください。

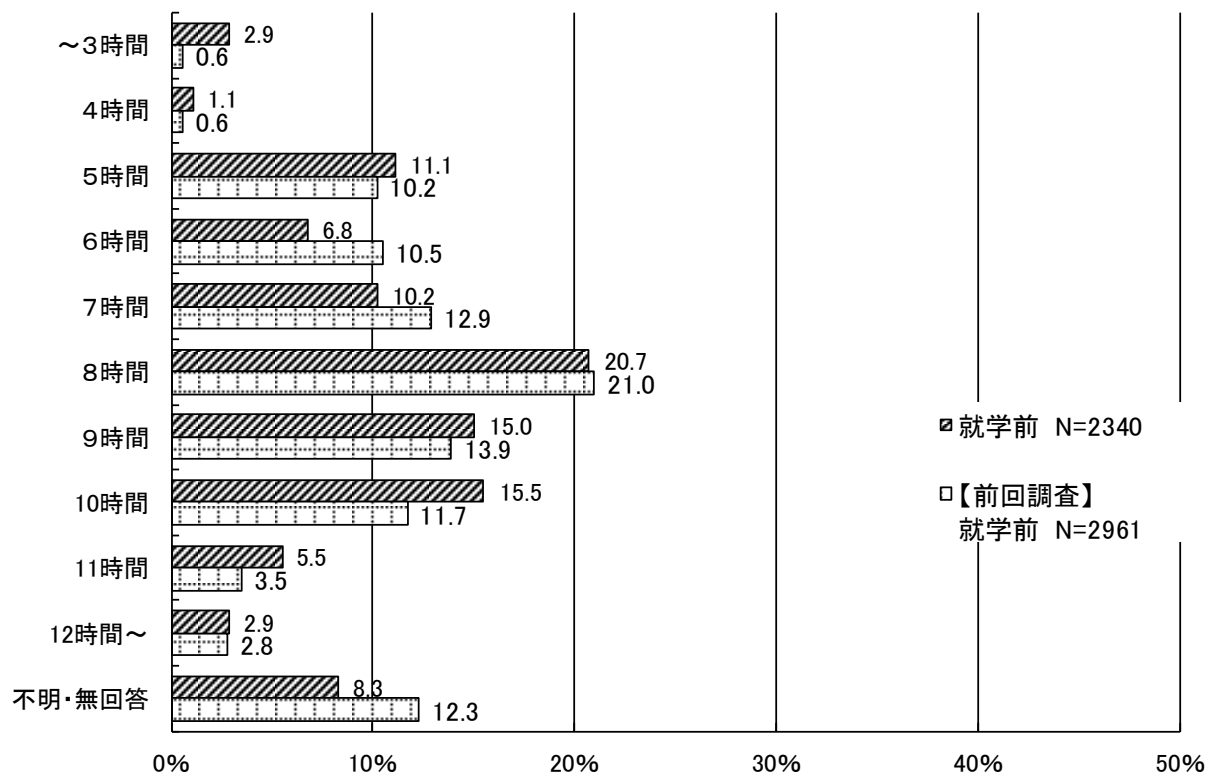
【就学前 問 14- 1】

- 日数は、「5日」が87.9%と最も高く、次いで「3日」が1.4%、「4日」が0.9%、「1日」「2日」ともに0.6%となっています。
- 時間は、「8時間」が20.7%と最も高く、次いで「10時間」が15.5%、「9時間」が15.0%、「5時間」が11.1%と続いています。
- 時間帯は、「9時台」から「13時台」が80%を超える利用希望のピークとなっており、「17時台」の利用希望(33.9%)は現状(26.8%)を上回る割合となっています。

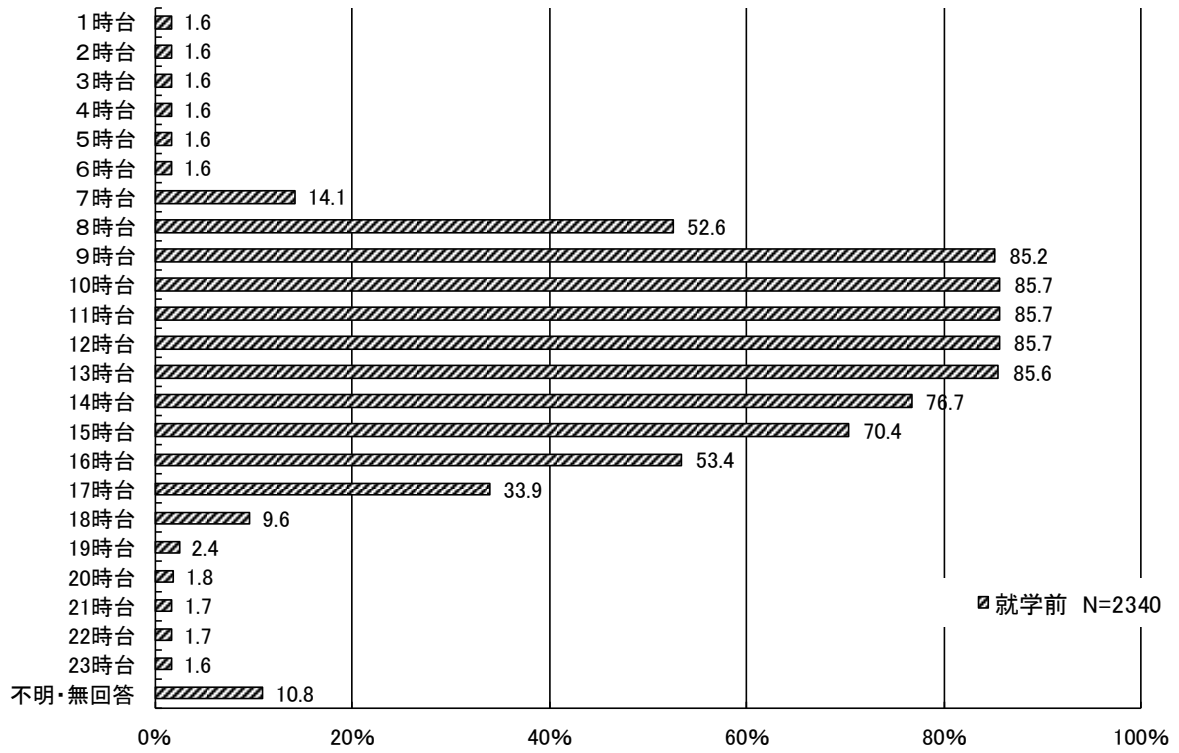
①利用希望日数



②利用希望時間



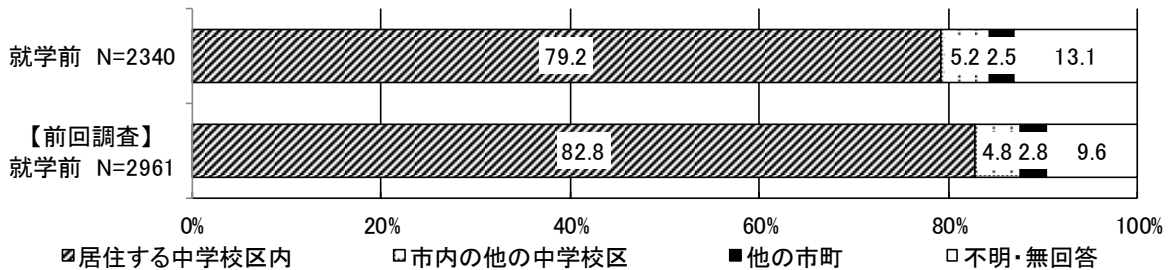
③利用希望時間帯



※本図表は、利用を希望している時間帯の分布を表したもの

(6) 最も利用したい施設等は、どこにあるものを希望しますか。(○は1つ)【就学前 問 14-2】

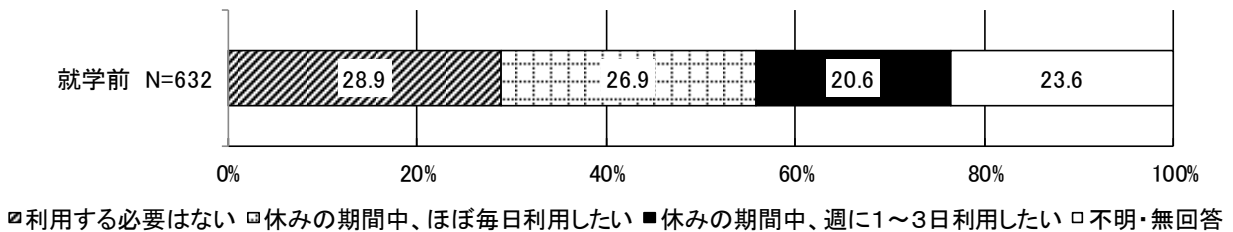
- 「居住する中学校区内」が 79.2%と最も高く、次いで「市内の他の中学校区」が 5.2%、「他の市町」が 2.5%と続いています。
- 「市内の他の中学校区」または「他の市町」を選択した理由としては、「引っ越す予定がある」、「職場から近い(通勤途中にある)」、「自宅や実家から近い」、「兄弟が通っていたから」などが多く挙がっています。



幼稚園または認定こども園のうち、幼稚園時間を利用されている方におうかがいします。

(7) お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の預かり保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、()内に数字でご記入ください。【就学前 問 15】

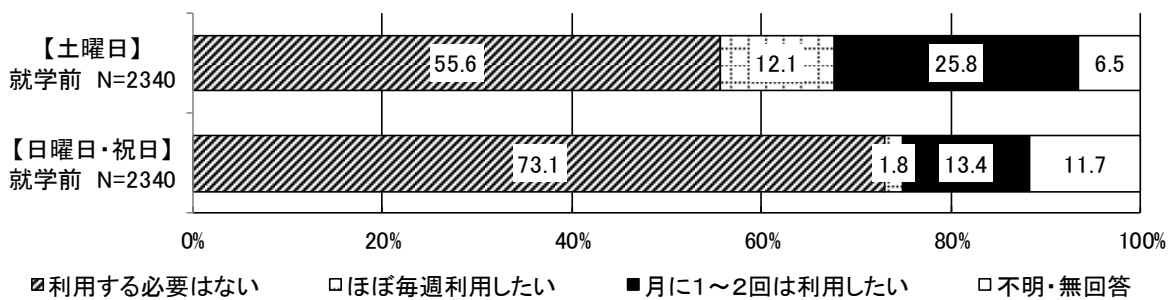
- 「利用する必要はない」が 28.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 26.9%とこれらが上位2つで、次いで「休みの期間中、週に1~3日利用したい」が 20.6%と続いています。
- 利用したい時間帯としては、開始時間は「9時」、「10時」の順で多く、終了時間は「14時」、「15時」が多くなっています。



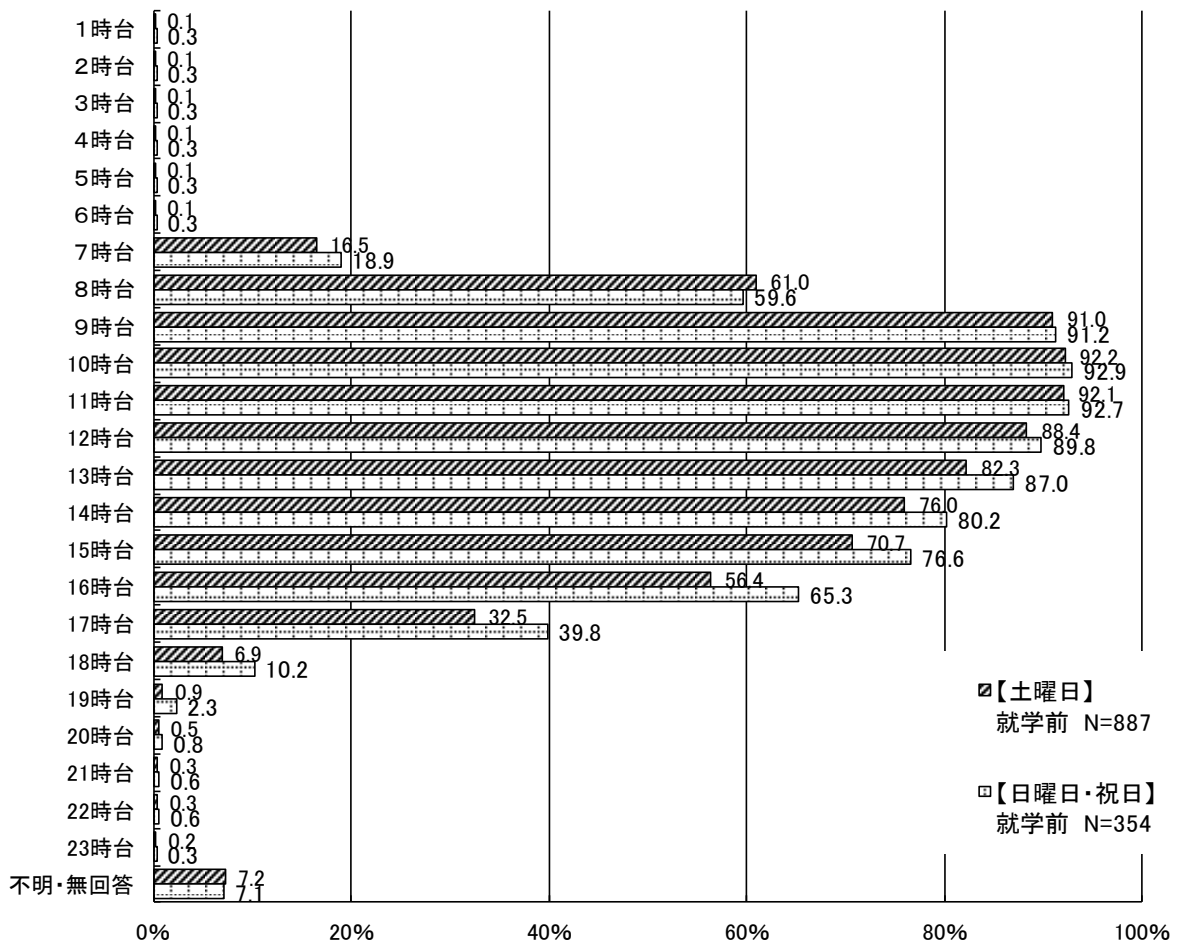
5 土曜・休日の保育所（園）・こども園などの利用希望

(1) お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育施設の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけ、希望がある場合は（ ）内に数字でご記入ください。【就学前 問 16】

- 土曜日は、「利用する必要はない」が55.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が25.8%、「ほぼ毎週利用したい」が12.1%と続いています。
- 日曜日・祝日は、「利用する必要はない」が73.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が13.4%、「ほぼ毎週利用したい」が1.8%と続いています。
- 利用希望時間帯は、「8時台」を除くすべての時間帯で日曜日・祝日の利用希望が土曜日を上回っています。



【利用希望時間帯】



※本図表は、利用を希望している時間帯の分布を表したもの

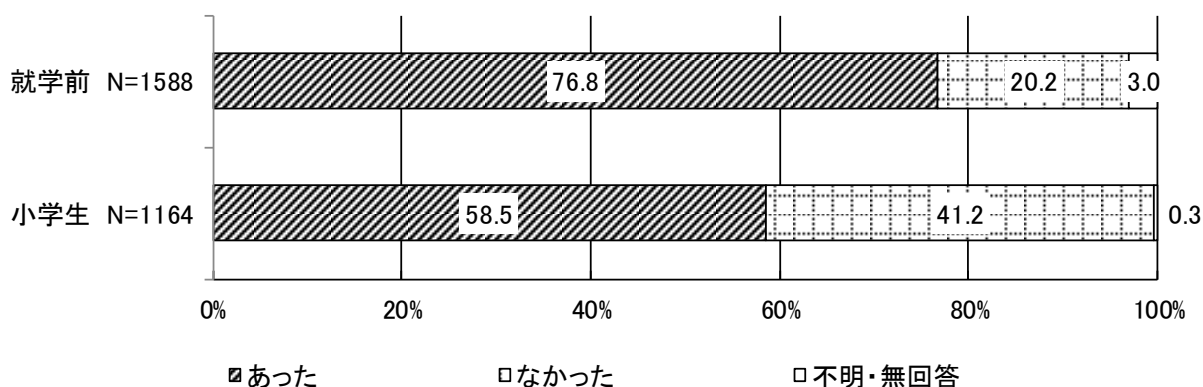
6 病気の際の対応

平日の教育・保育施設を利用している方におうかがいします。

(1) この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育施設が利用できなかったことはありましたか。(○は1つ)【就学前 問 17】

(2) この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなくなったことはありましたか。(○は1つ)【小学生 問 10】

- 就学前は、「あった」が76.8%、「なかった」が20.2%となっています。
- 小学生は、「あった」が58.5%、「なかった」が41.2%となっています。



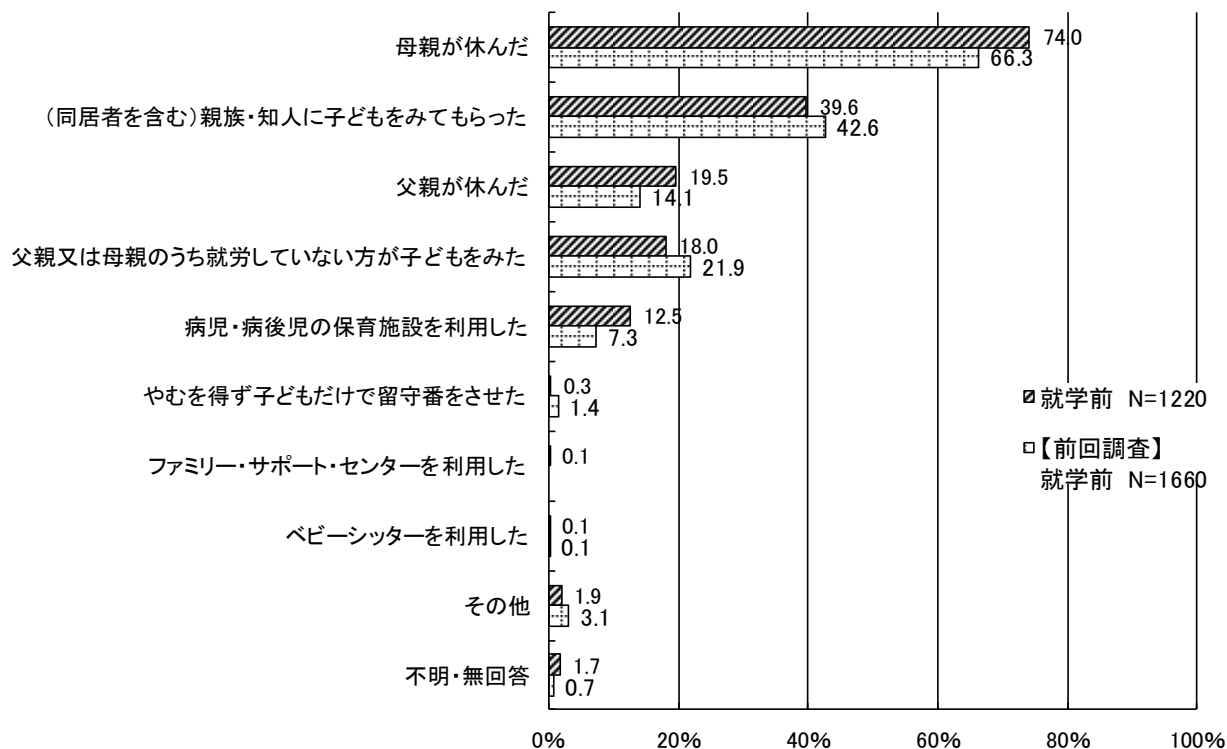
お子さんの病気やケガに対処する必要があった方におうかがいします。

(3) お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育施設が利用できなかった場合に、この1年間にどのように対処しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。【就学前 問 17-1】

(4) この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなくなったことがあった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。【小学生 問 10】

- 就学前は、「母親が休んだ」が74.0%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が39.6%、「父親が休んだ」が19.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が18.0%と続いており、「病児・病後児の保育施設を利用した」は12.5%となっています。
- 「その他」としては、「父親または母親のうち仕事が休みだった方がみた」、「祖父母に預けた」、「職場に連れていった」などが多くなっています。
- 小学生は、「自分、もしくは家族が子どもをみた」が94.7%と最も高く、次いで「その他」が5.4%、「病児・病後児保育施設を利用した」が3.2%と続いています。
- 「その他」としては、「祖父母に預けた」、「一人で留守番をさせた」などが多くなっています。

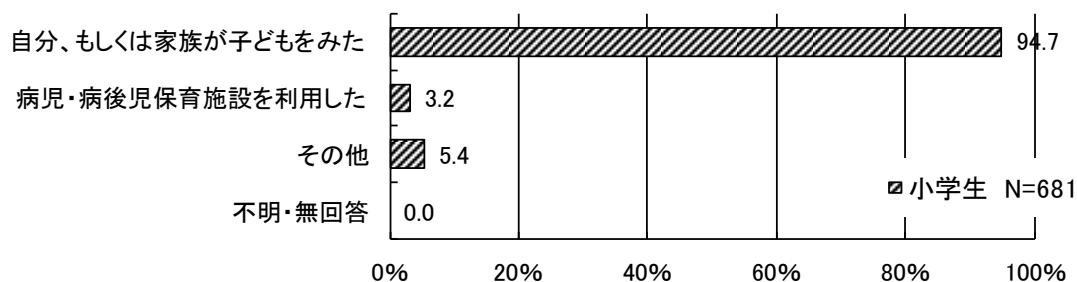
①就学前



【対処日数（一人当たり年当たり平均）】

母親が休んだ	7.75 日
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	6.61 日
父親が休んだ	2.94 日
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	6.75 日
病児・病後児の保育施設を利用した	5.26 日
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	1.25 日
ファミリー・サポート・センターを利用した	5.00 日
ベビーシッターを利用した	20.00 日
その他	5.18 日

②小学生



【対処日数（一人当たり年当たり平均）】

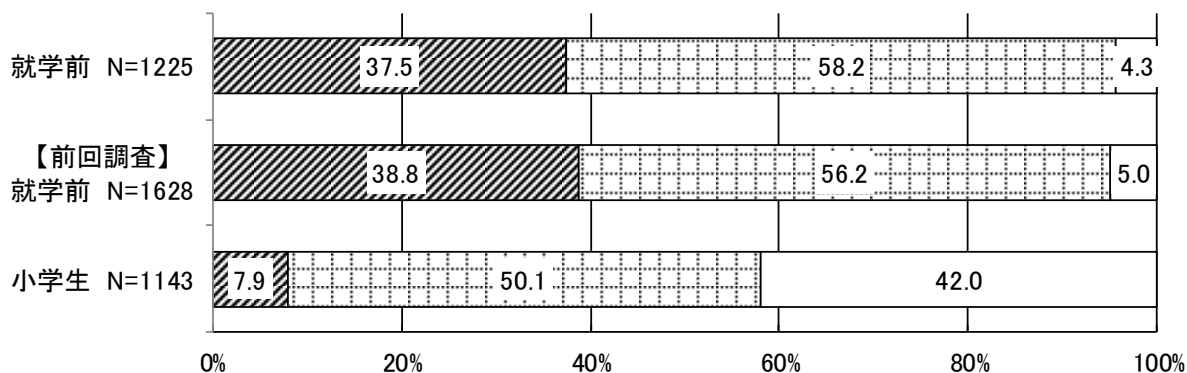
自分、もしくは家族が子どもをみた	4.56 日
病児・病後児保育施設を利用した	4.18 日
その他	3.46 日

お子さんの病気やケガに、親が休むなどの対処をした方におうかがいします。

(5) 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、利用したいという方は、() 内に希望日数を数字でご記入ください。【就学前 問 17-2】

(6) 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても() 内に数字でご記入ください。【小学生 問 10-1】

- 就学前は、「利用したいとは思わない」が 58.2%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 37.5%となっています。
- 小学生は、「利用したいとは思わない」が 50.1%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 7.9%となっています。
- 中学校区別に見ると、就学前はいずれの校区も「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 30%台となっており、小学生はいずれの校区も同回答が 10%未満となっています。



■ できれば病児・病後児保育施設等を利用したい □ 利用したいとは思わない □ 不明・無回答

【中学校区別】

① 就学前

	回答者数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	不明・無回答
全体	1225	37.5%	58.2%	4.3%
東・西・南中学校区	907	38.4%	57.3%	4.3%
綾歌中学校区	125	35.2%	60.0%	4.8%
飯山中学校区	185	34.1%	61.6%	4.3%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%

② 小学生

	回答者数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	不明・無回答
全体	1143	7.9%	50.1%	42.0%
東・西・南中学校区	805	8.7%	49.6%	41.7%
綾歌中学校区	111	9.0%	50.5%	40.5%
飯山中学校区	214	4.7%	51.4%	43.9%
離島地域	4	0.0%	50.0%	50.0%

【できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数（一人当たり年当たり平均）】

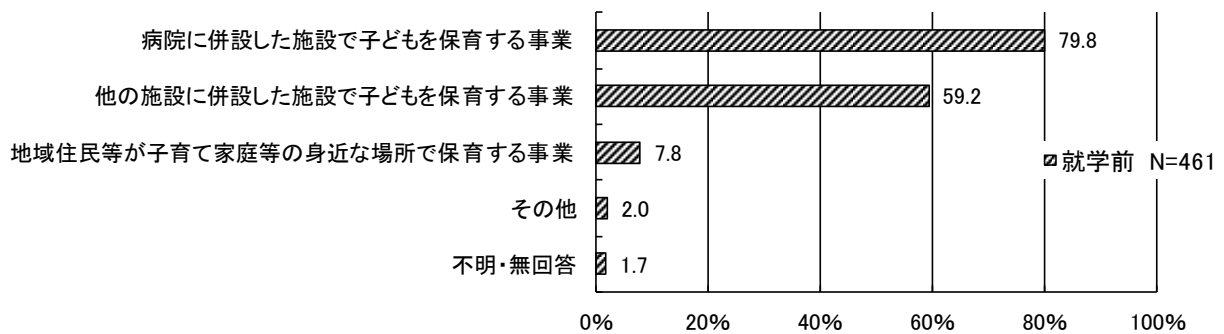
就学前	7.72 日
小学生	3.83 日

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われた方におうかがいします。

(7) 子どもを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思われませんか。(○はいくつでも)

【就学前 問 17-3】

- 「病院に併設した施設で子どもを保育する事業」が 79.8%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 59.2%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 7.8%と続いています。
- 中学校区別に見ると、東・西・南中学校区と飯山中学校区はいずれも「病院に併設した施設で子どもを保育する事業」が最も高く、綾歌中学校区は「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」と「病院に併設した施設で子どもを保育する事業」が同程度となっています。
- 「その他」としては、「近所であればどこでも」、「現在通っている施設に欲しい」などが挙がっています。

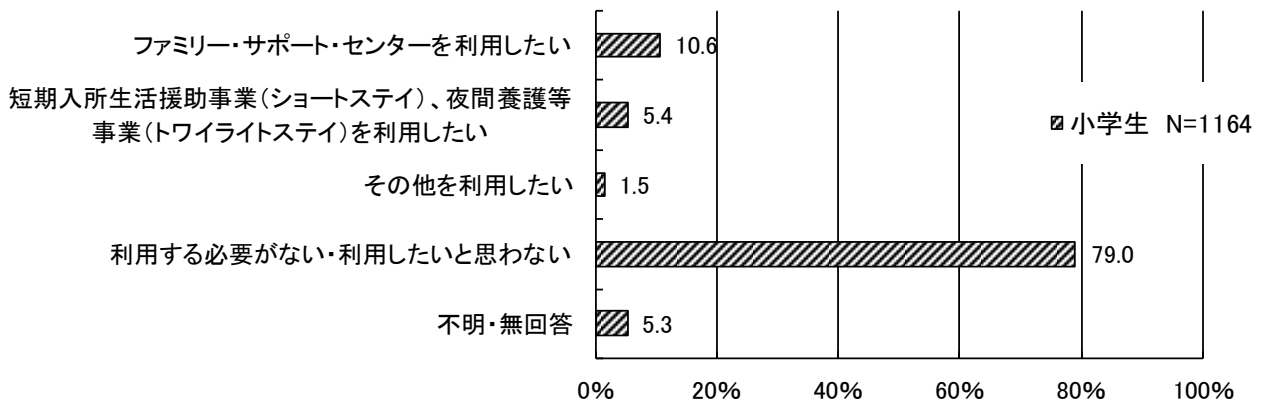


【中学校区別】

	回答者数	他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業	病院に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	その他	不明・無回答
全体	461	59.2%	79.8%	7.8%	2.0%	1.7%
東・西・南中学校区	350	57.1%	80.6%	7.4%	2.3%	1.7%
綾歌中学校区	44	72.7%	70.5%	9.1%	2.3%	2.3%
飯山中学校区	63	60.3%	81.0%	9.5%	0.0%	1.6%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(8) 保護者が病気や急な仕事等のために、家庭での養育が一時的に困難となった場合に、次のサービスを利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用希望日数(おおよそ)を()内に数字でご記入ください。【小学生 問 11】

- 「利用する必要がない・利用したいと思わない」が79%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センターを利用したい」が10.6%、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)、夜間養護等事業(トワイライトステイ)を利用したい」が5.4%、「その他を利用したい」が1.5%と続いています。
- 「その他」としては、「病児・病後児保育」、「祖父母・実家・親族」などが挙がっています。



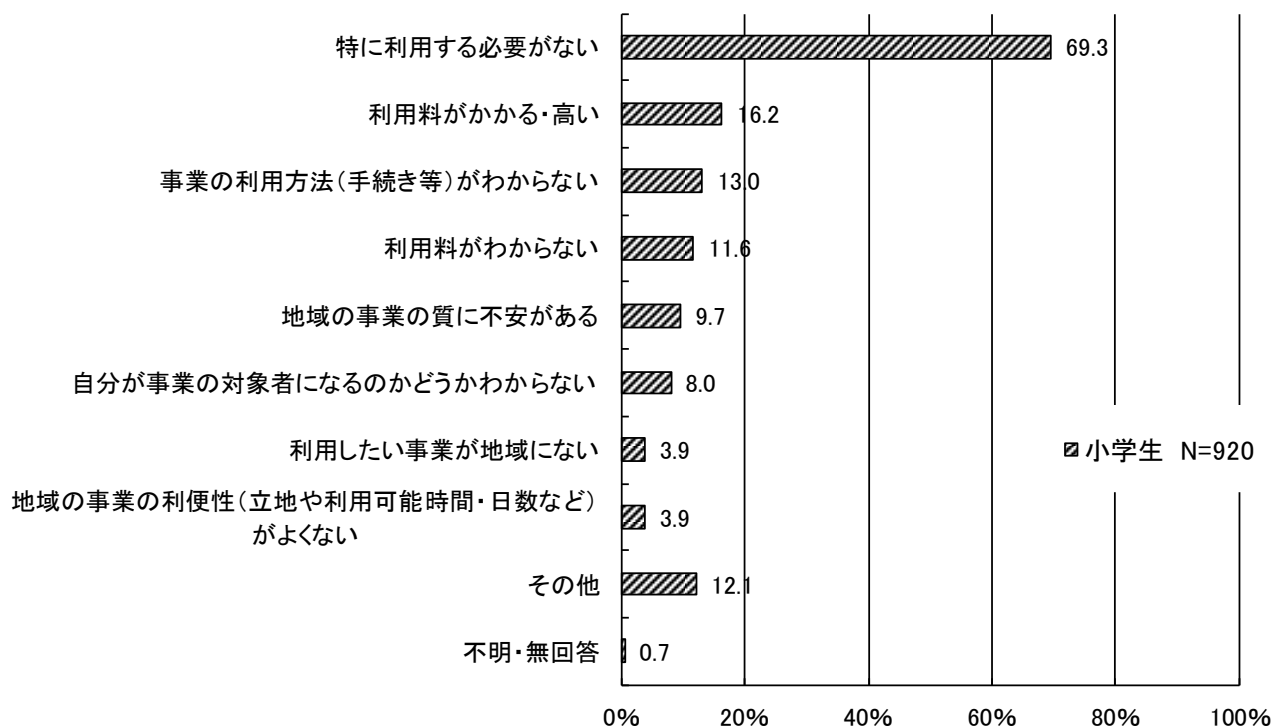
【利用希望日数(一人当たり年当たり平均)】

ファミリー・サポート・センターを利用したい	15.42 日
短期入所生活援助事業(ショートステイ)、夜間養護等事業(トワイライトステイ)を利用したい	9.06 日
その他を利用したい	6.40 日

家庭での養育が一時的に困難となった場合のサービスを「利用する必要がない・利用したいと思わない」と思われる方におうかがいします。

(9) 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)【小学生 問 11-1】

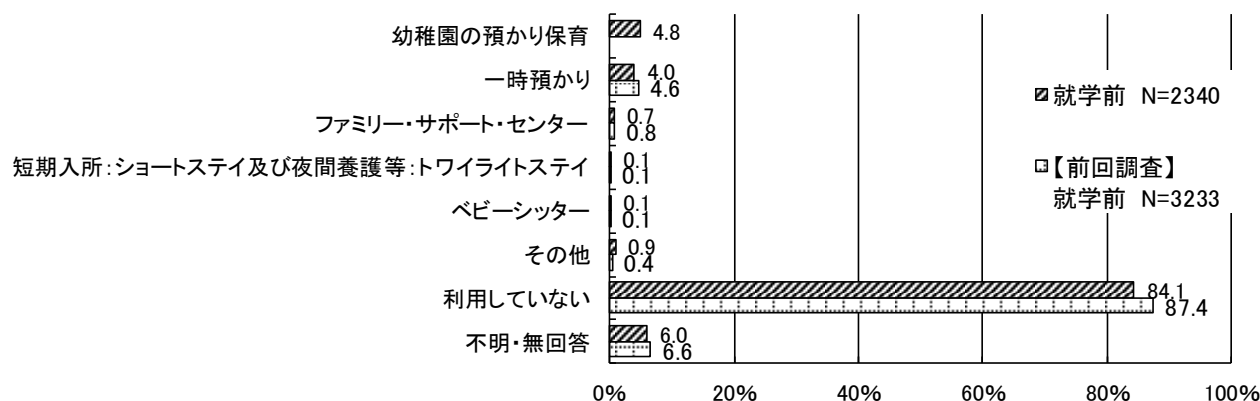
- 「特に利用する必要がない」が 69.3%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 16.2%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が 13.0%と続いています。
- 「その他」としては、「祖父母が近くに住んでいるため」、「子どもが嫌がる(不安がる)」、「他人に預けるのは不安」などが多くなっています。



7 不定期の教育・保育サービスや一時預かり等の利用

(1) お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用しているサービスはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。【就学前 問 18】

- 「利用していない」が84.1%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が4.8%、「一時預かり」が4.0%と続いています。
- 「その他」としては、「NPO法人さぬきっずコムシアター コムコムひろば」、「託児所」などが挙がっています。

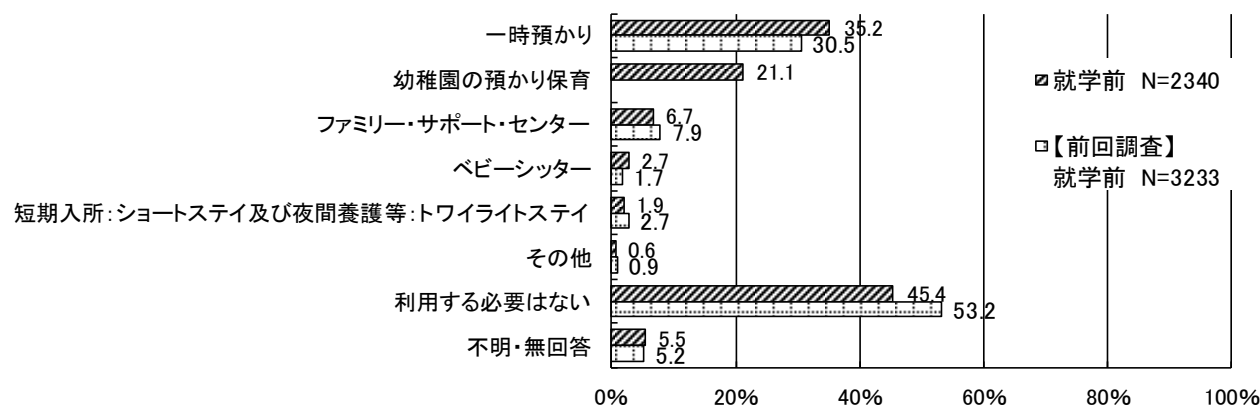


【利用日数（一人当たり年当たり平均）】

幼稚園の預かり保育	26.39 日
一時預かり	35.62 日
ファミリー・サポート・センター	15.00 日
短期入所:ショートステイ及び夜間養護等:トワイライトステイ	8.67 日
ベビーシッター	37.00 日
その他	23.20 日

(2) お子さんについて、現在、利用しているかどうかに関わらず、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用したいサービスはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。【就学前 問 19】

- 「利用する必要はない」が45.4%と最も高く、次いで「一時預かり」が35.2%、「幼稚園の預かり保育」が21.1%、「ファミリー・サポート・センター」が6.7%と続いています。
- 「その他」としては、「病児保育」、「預かり保育」、「土曜保育」などが挙がっています。

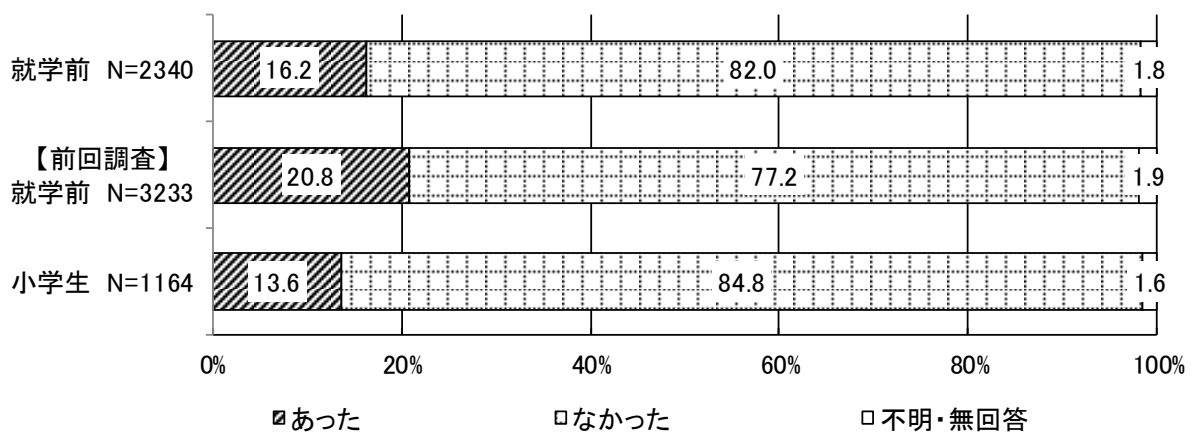


【利用日数（一人当たり年当たり平均）】

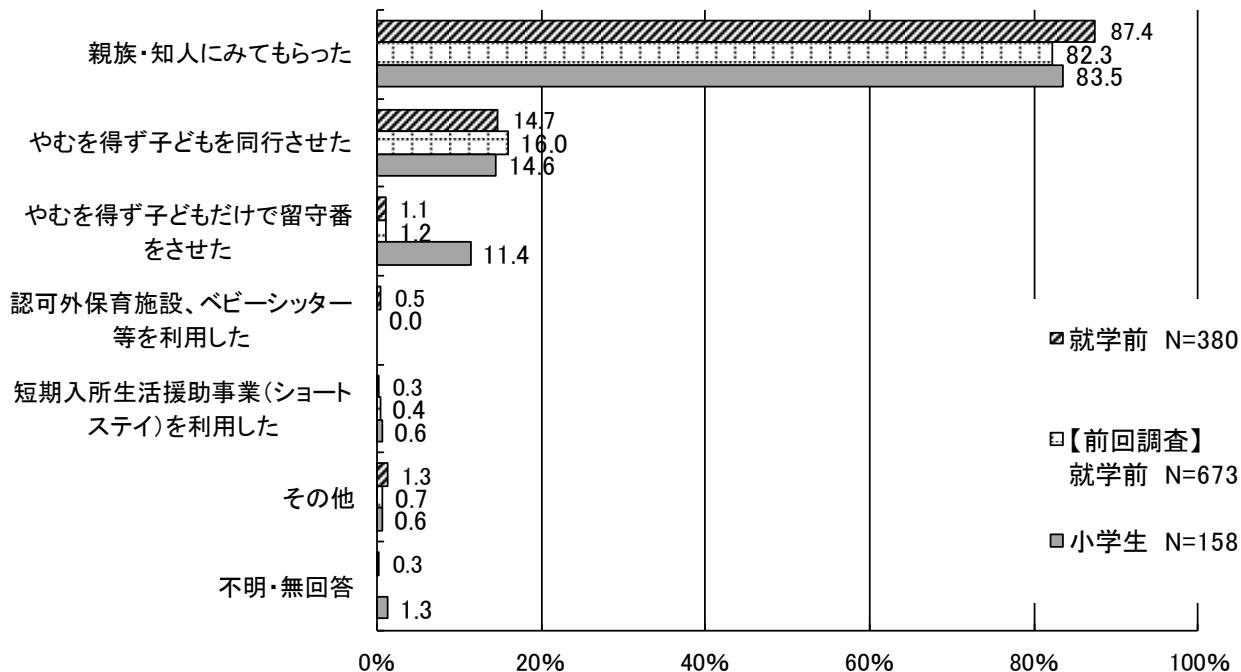
一時預かり	19.13 日
幼稚園の預かり保育	28.72 日
ファミリー・サポート・センター	12.33 日
ベビーシッター	16.88 日
短期入所：ショートステイ及び夜間養護等：トワイライトステイ	10.97 日
その他	16.22 日

（3） この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。【就学前 問 20】【小学生 問 12】

- 就学前は、「なかった」が82.0%、「あった」が16.2%となっています。
- 小学生は、「なかった」が84.8%、「あった」が13.6%となっています。
- 就学前の対処方法は、「親族・知人にみてもらった」が87.4%と最も高く、次いで「やむを得ず子どもを同行させた」が14.7%、「その他」が1.3%、「やむを得ず子どもだけで留守番をさせた」が1.1%と続いています。
- 小学生の対処方法は、「親族・知人にみてもらった」が83.5%と最も高く、次いで「やむを得ず子どもを同行させた」が14.6%、「やむを得ず子どもだけで留守番をさせた」が11.4%、「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」が0.6%と続いています。
- 「その他」としては、就学前では「用事を断念した」、「入院が必要だったが、自宅療養と通院にした」、「現地の24時間保育を調べて利用した」などが挙がっています。
- 親族・知人に見てもらう場合の困難度は、就学前は、「特に困難ではない」が43.9%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」が27.9%、「非常に困難」が10.2%と続いています。
- 親族・知人に見てもらう場合の困難度は、小学生は、「特に困難ではない」が47.8%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」が17.4%、「非常に困難」が4.5%と続いています。



【対処方法】



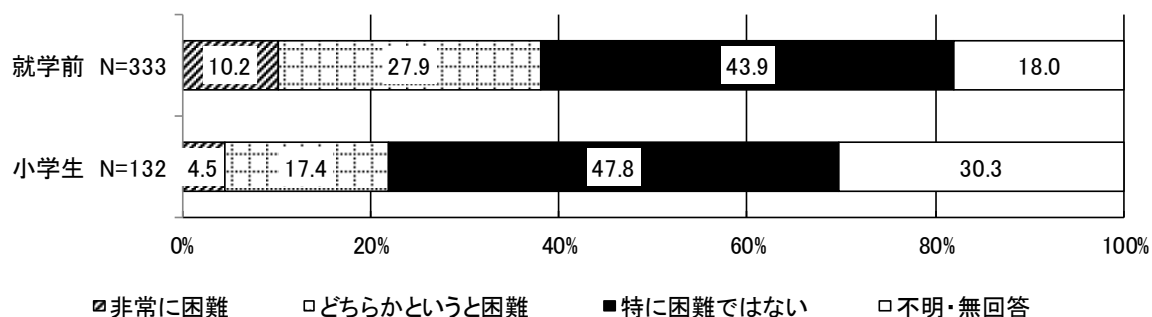
【就学前 対処日数（一人当たり年当たり平均）】

親族・知人にみてもらった	6.26日
やむを得ず子どもを同行させた	3.87日
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	1.67日
認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	1.50日
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	1.00日
その他	14.20日

【小学生 対処日数（一人当たり年当たり平均）】

親族・知人にみてもらった	5.18日
やむを得ず子どもを同行させた	3.30日
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	3.14日
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	21.00日
その他	10.00日

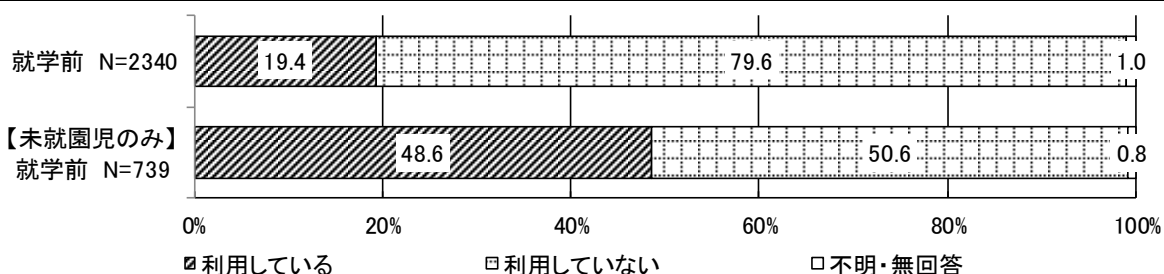
【親族・知人にみてもらうことの困難度】



8 地域の子育て支援拠点事業等の利用状況

(1) お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業等を利用していますか。次の中から、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。【就学前 問 21】

- 「利用していない」が79.6%、「利用している」が19.4%となっています。
- 未就園児は、「利用している」が48.6%となっています。
- 中学校区別に見ると、東・西・南中学校区と飯山中学校区の利用率が比較的高く、綾歌中学校区は14.2%と比較的低くなっています。
- 「利用している」理由としては、「子ども同士の交流のため」、「遊び場として」、「親の息抜きになるため」、「子どもの成長を知りたいため」などが多くなっています。
- 「利用していない」理由としては、「(場所や利用方法、内容等が) わからない」、「まだ小さいため」、「保育所・幼稚園・認定こども園に通っているから」、「行く時間がない」、「興味がない」、「利用する必要がない」、「理由は特にない」などが多くなっています。



【中学校区別】

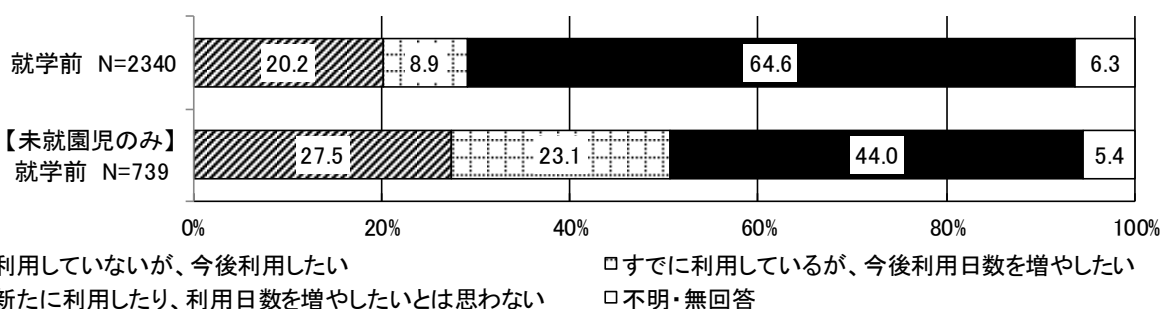
	回答者数	利用している	利用していない	不明・無回答
全体	2340	19.4%	79.6%	1.0%
東・西・南中学校区	1772	19.8%	79.1%	1.1%
綾歌中学校区	211	14.2%	84.9%	0.9%
飯山中学校区	342	20.8%	78.9%	0.3%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%

【利用回数（一人当たり月当たり平均）】

利用している	5.78回
--------	-------

(2) 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。【就学前 問22】

- 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が64.6%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が20.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が8.9%と続いています。
- 未就園児は、「利用していないが、今後利用したい」が27.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が23.1%となっています。



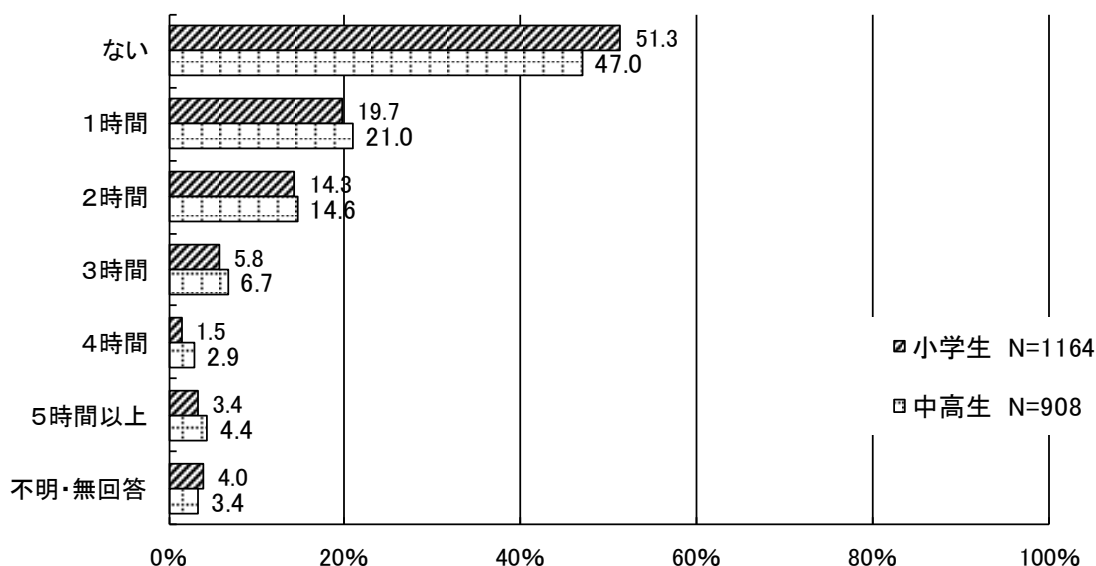
【利用希望回数(一人当たり月当たり平均)】

利用していないが、今後利用したい	3.65回
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	5.55回

9 放課後や休日の過ごし方

(1) あなたのご家庭では、平日に子どもだけで留守番をしている時間はどのくらいありますか。()内に数字でご記入ください。【小学生 問13】【中高生 問11】

- 小学生は、「ない」が51.3%と最も高く、次いで「1時間」が19.7%、「2時間」が14.3%、「3時間」が5.8%と続いています。
- 中高生は、「ない」が47.0%と最も高く、次いで「1時間」が21.0%、「2時間」が14.6%、「3時間」が6.7%と続いています。

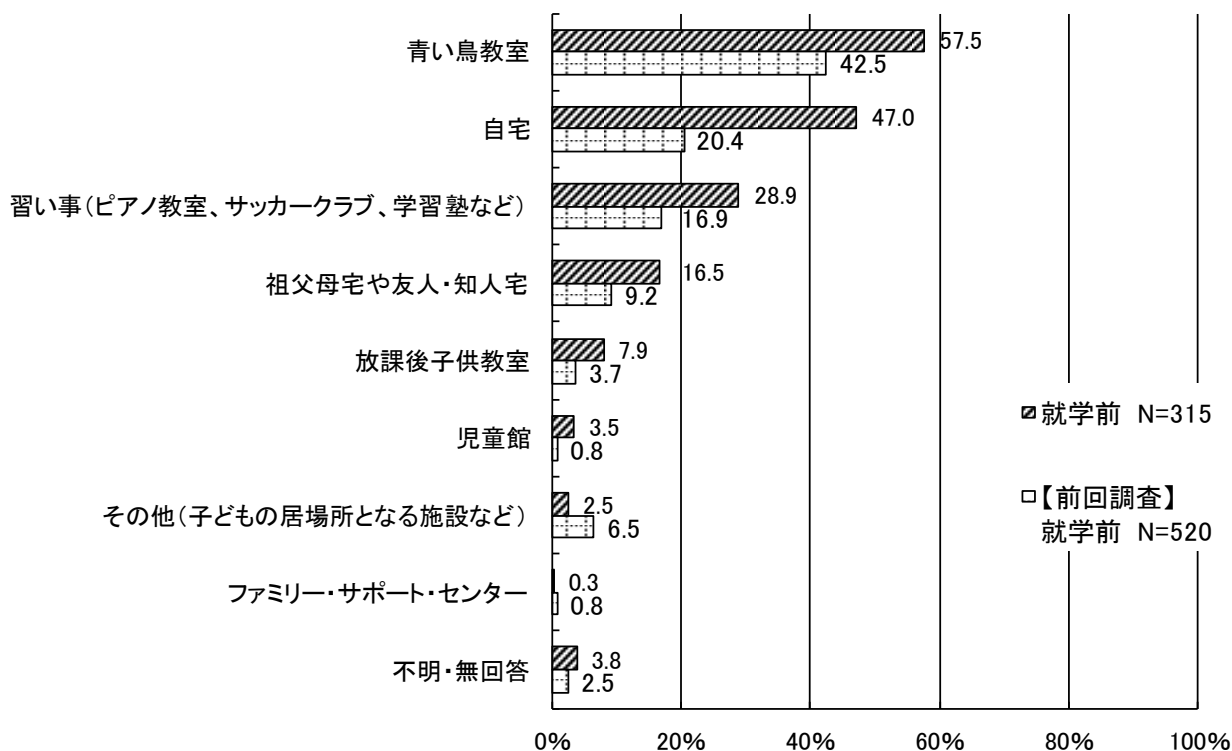


(2) お子さんについて、小学校になったら放課後の時間をどこで過ごさせたいと思いますか。希望する日数を()内に数字でご記入ください。【就学前 問 23】

(3) お子さんについて、小学校のうち、放課後の時間をどこで過ごさせたいと思いますか。希望する日数を()内に数字でご記入ください。「青い鳥教室」の場合には、希望する時間と何年生まで利用したいかも()内に数字でご記入ください。【小学生 問 14】

- 就学前は、「青い鳥教室」が 57.5%と最も高く、次いで「自宅」が 47.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 28.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 16.5%と続いています。
- 就学前の意向を中学校区別に見ると、いずれの校区も「青い鳥教室」が最も高く、綾歌中学校区と飯山中学校区では同回答が 70%前後となっています。
- 就学前の意向を家庭類型（父母の就労タイプ等）別に見ると、“ひとり親”、“フルタイム×フルタイム”、“フルタイム×パートタイム”の各家庭は、「青い鳥教室」が最も高く、“フルタイム×フルタイム”の場合は同回答が 77.3%となっています。
- 就学前の利用希望学年は、「6年生」が 24.9%、「4年生」が 22.1%とこれらが上位2つで、次いで「3年生」が 19.9%、「5年生」が 7.7%と続いています。
- 小学生は、「自宅」が 69.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が 36.9%、「青い鳥教室」が 33.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 20.5%と続いています。
- 小学生の利用希望学年は、「6年生」が 32.9%と最も高く、次いで「4年生」が 13.0%、「3年生」が 9.6%、「5年生」が 7.0%と続いています。

①就学前（2019年4月、小学校に入学される方のみ）



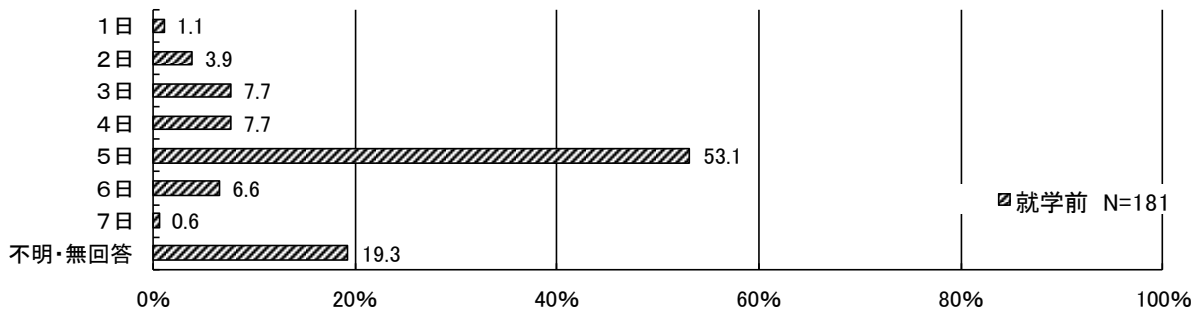
【中学校区別 家庭類型（父母の就労タイプ等）別】

	回答者数	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事(ピ アノ教室、 サッカーク ラブ、学習 塾など)	児童館	放課後子 供教室	青い鳥教 室	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	その他 (子どもの 居場所と なる施設 など)	不明・無 回答
全体	315	47.0%	16.5%	28.9%	3.5%	7.9%	57.5%	0.3%	2.5%	3.8%
東・西・南中学校区	247	47.8%	17.4%	30.0%	3.6%	7.7%	54.3%	0.4%	2.4%	4.5%
綾歌中学校区	24	37.5%	16.7%	25.0%	0.0%	4.2%	70.8%	0.0%	0.0%	0.0%
飯山中学校区	44	47.7%	11.4%	25.0%	4.5%	11.4%	68.2%	0.0%	4.5%	2.3%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり親	26	30.8%	15.4%	3.8%	0.0%	7.7%	65.4%	0.0%	3.8%	3.8%
フルタイム×フルタイム	110	20.9%	16.4%	18.2%	0.9%	11.8%	77.3%	0.9%	1.8%	3.6%
フルタイム×パートタイム	93	52.7%	17.2%	31.2%	6.5%	3.2%	59.1%	0.0%	4.3%	5.4%
専業主婦(夫)	76	84.2%	17.1%	53.9%	5.3%	9.2%	22.4%	0.0%	1.3%	1.3%
その他	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

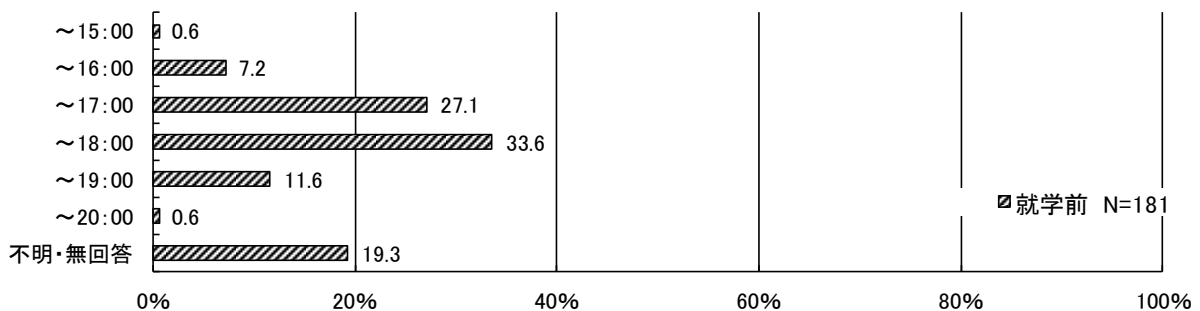
【利用希望日数（一人当たり週当たり平均）】

青い鳥教室	4.61日
自宅	4.78日
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	2.16日
祖父母宅や友人・知人宅	2.98日
放課後子供教室	3.05日
児童館	2.00日
その他（子どもの居場所となる施設など）	3.75日
ファミリー・サポート・センター	2.00日

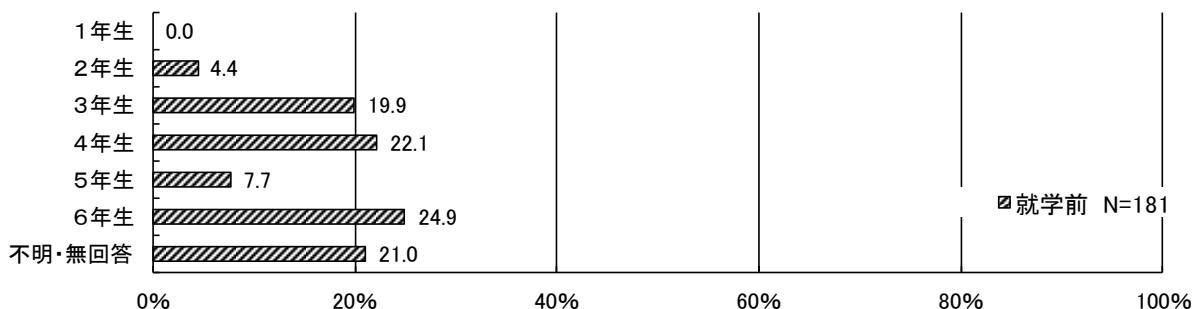
【青い鳥教室 利用希望日数】



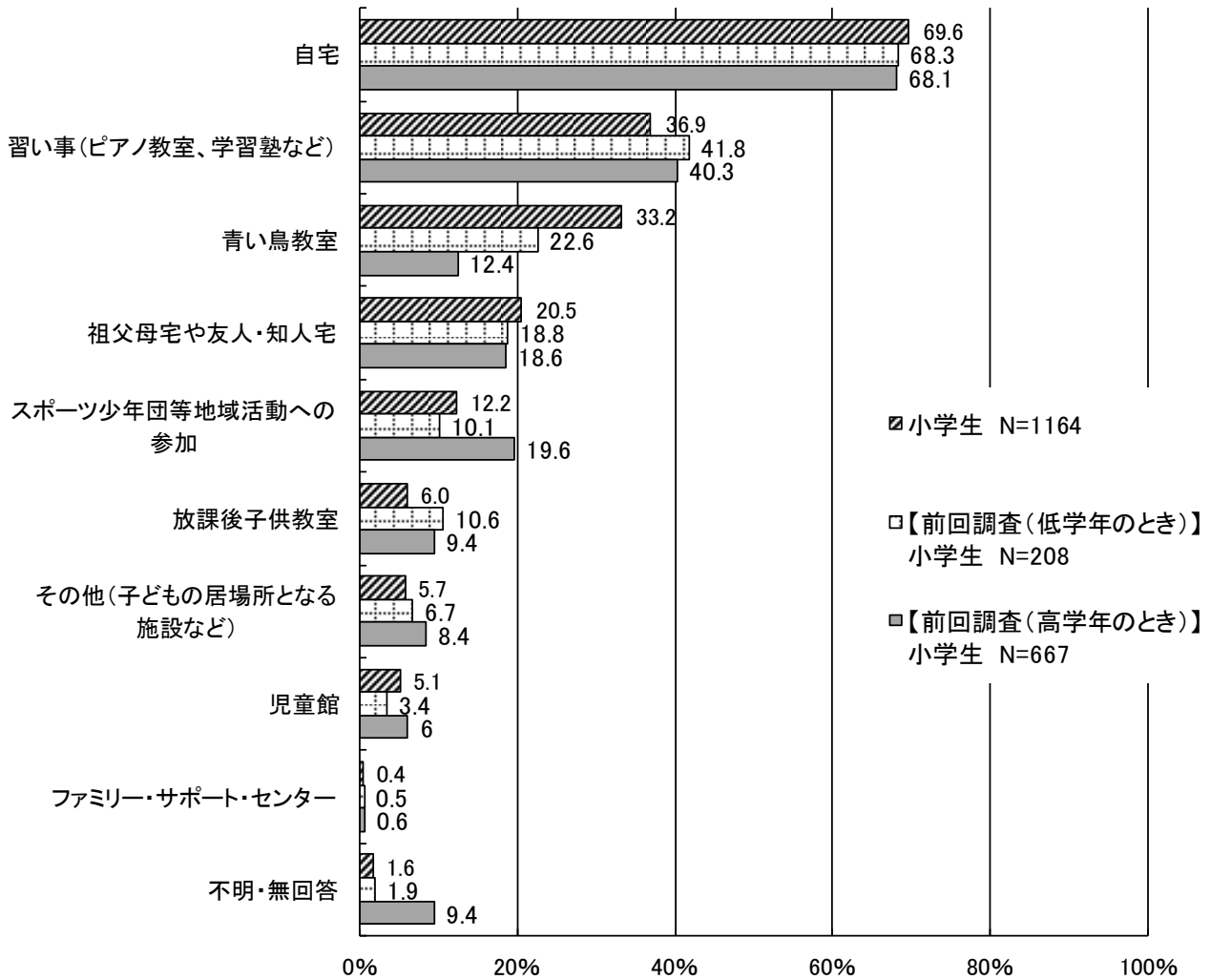
【青い鳥教室 利用希望時間】



【青い鳥教室 利用希望学年】



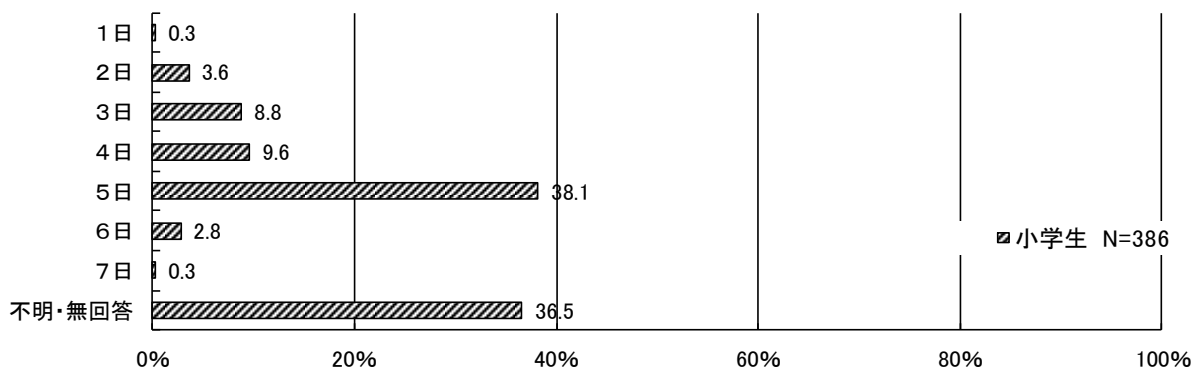
②小学生



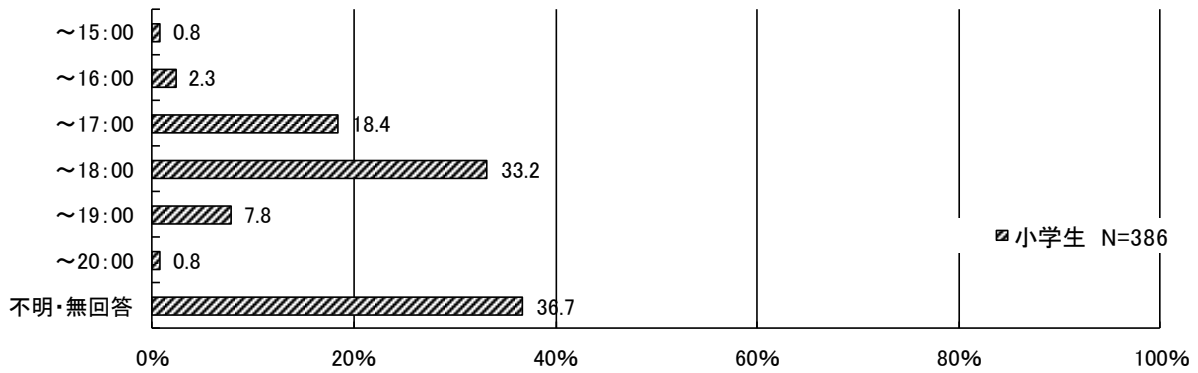
【利用希望日数（一人当たり週当たり平均）】

自宅	4.79日
習い事（ピアノ教室、学習塾など）	2.30日
青い鳥教室	4.44日
祖父母宅や友人・知人宅	2.71日
スポーツ少年団等地域活動への参加	2.13日
放課後子供教室	2.38日
その他（子どもの居場所となる施設など）	2.89日
児童館	2.10日

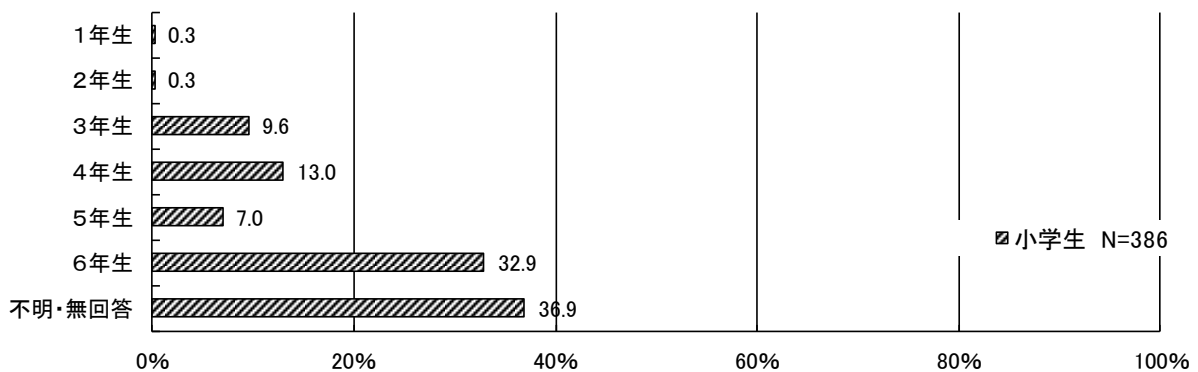
【青い鳥教室 利用希望日数】



【青い鳥教室 利用希望時間】



【青い鳥教室 利用希望学年】

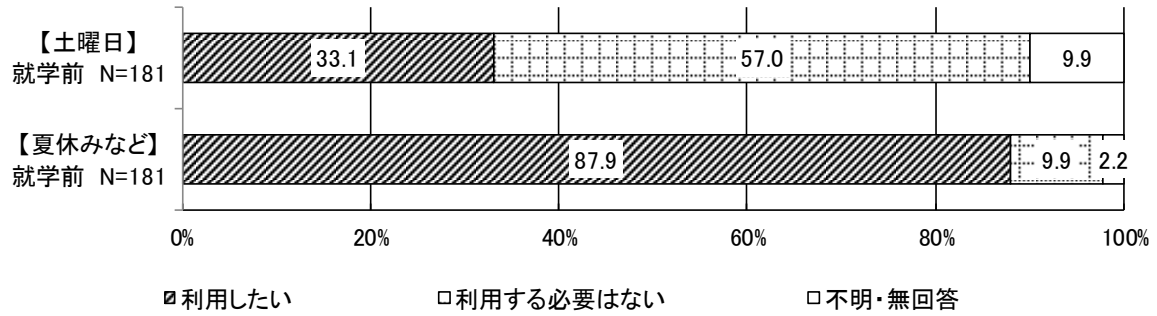


放課後に「青い鳥教室」の利用を希望する方におうかがいします。

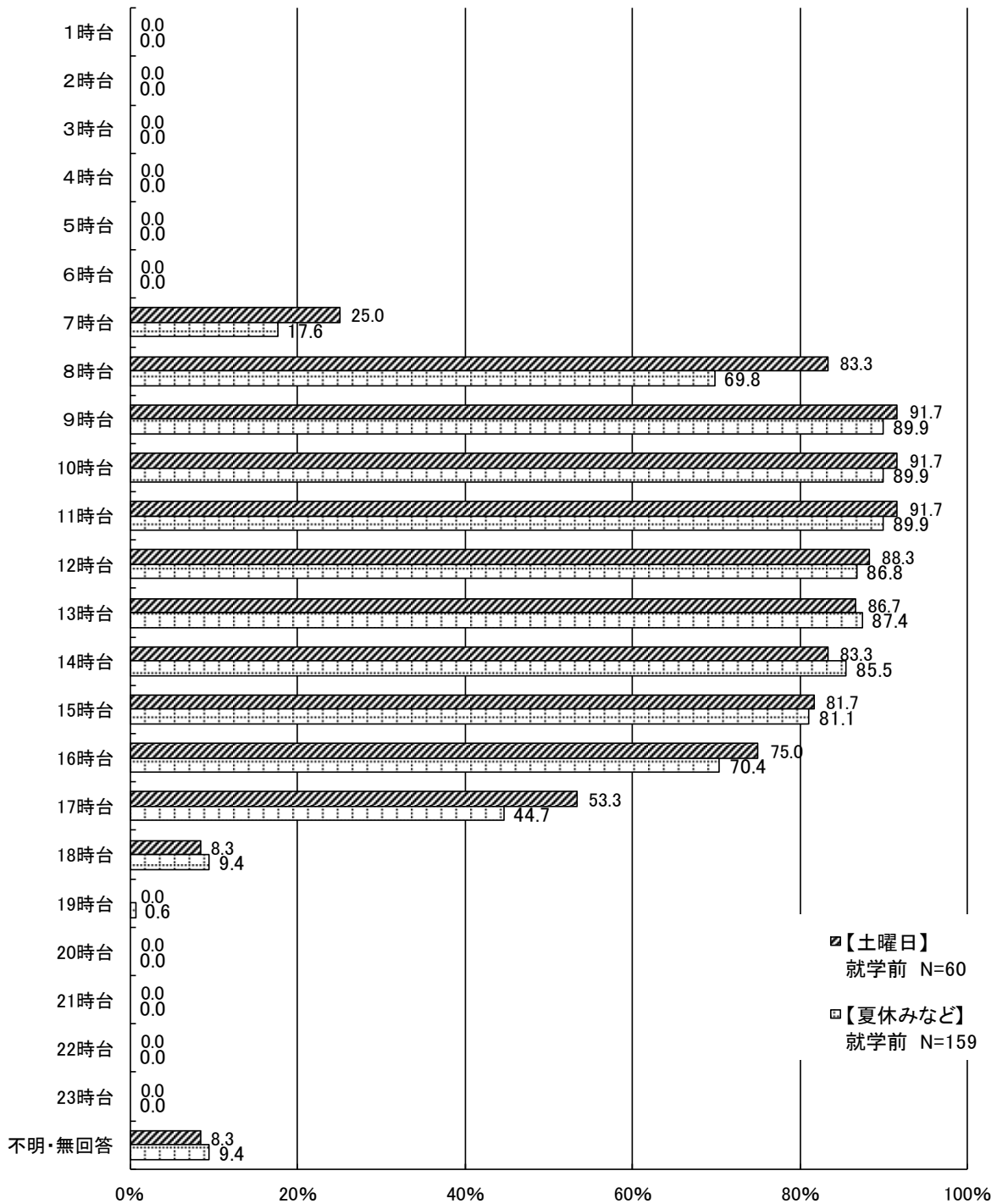
(4) 青い鳥教室について、土曜日や、夏休みなどの利用希望はありますか。【就学前 問 23-1】【小学生 問 15】

- 就学前の土曜日の希望は、「利用する必要はない」が 57.0%、「利用したい」が 33.1%となっています。
- 「利用する必要はない」理由としては、「仕事が休みのため」、「だれか（祖父母や兄弟等）が家にいるため」、「祖父母に預けるため」、「家族で過ごしたいため」などが多くなっています。
- 就学前の夏休みなどの希望は、「利用したい」が 87.9%、「利用する必要はない」が 9.9%となっています。
- 「利用する必要はない」理由としては、「祖父母がいるため」が最も多くなっています。
- 小学生の土曜日の希望は、「利用する必要はない」が 60.1%、「高学年になっても利用したい」が 11.4%、「低学年の間は利用したい」が 9.1%となっています。
- 「利用する必要はない」理由としては、「仕事が休みのため」、「だれか（祖父母や兄弟等）が家にいるため」、「祖父母に預けるため」などが多くなっています。
- 小学生の夏休みなどの希望は、「高学年になっても利用したい」が 51.6%、「低学年の間は利用したい」が 23.6%、「利用する必要はない」が 19.9%となっています。
- 「利用する必要はない」理由としては、「近くに祖父母がいるため」、「兄弟姉妹がいるため」が多くなっています。

①就学前（2019年4月、小学校に入学される方のみ）

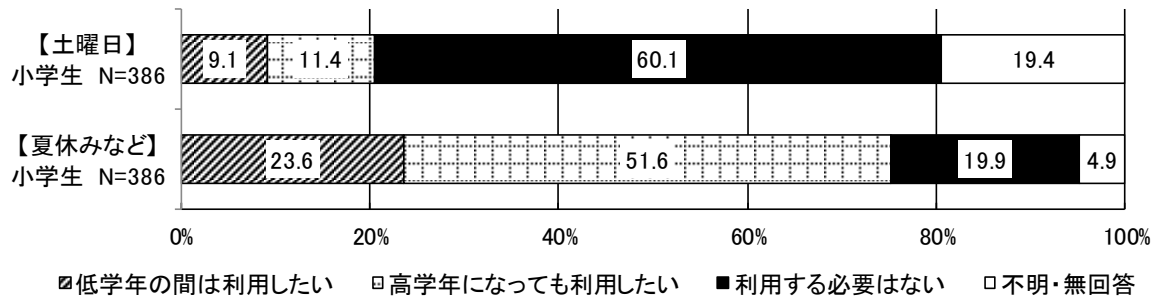


【利用希望時間帯】

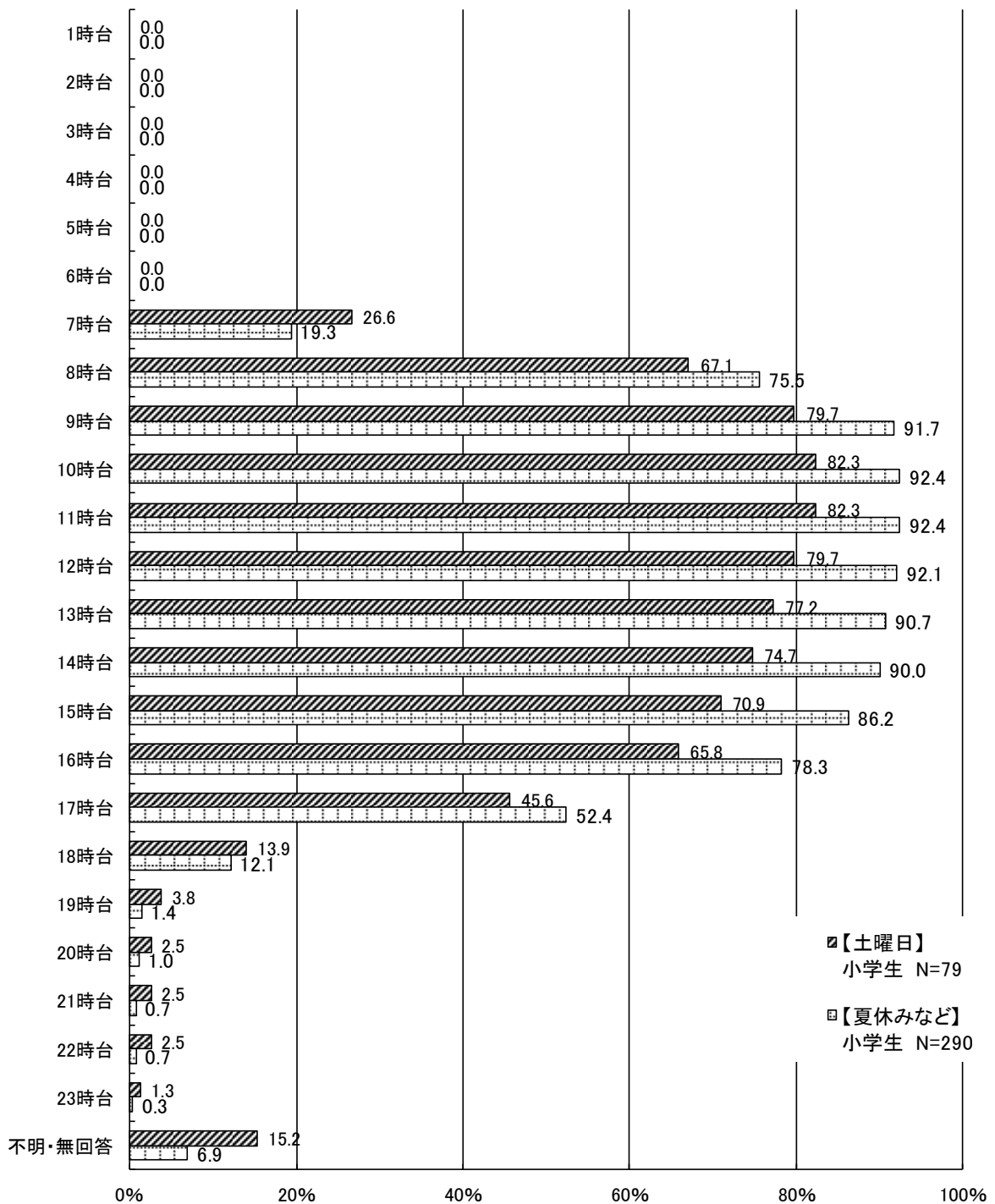


※本図表は、利用を希望している時間帯の分布を表したもの

②小学生



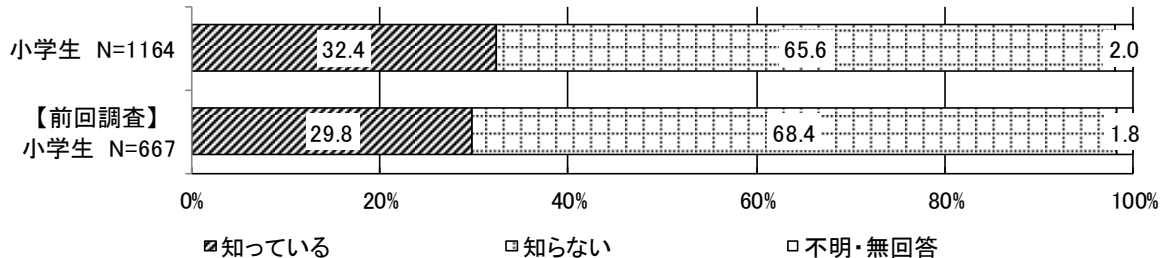
【利用希望時間帯】



※本図表は、利用を希望している時間帯の分布を表したもの

**(5) 丸亀市では、平日の放課後や夏休みなどにコミュニティセンター等の地域の施設において、地域の
方々の協力を得て、子どもたちが勉強やスポーツ・文化活動・交流活動などを行う「放課後子供教室」
を開催しています。あなたは、これを知っていますか。(○は1つ)【小学生 問 16】**

- 「知らない」が65.6%、「知っている」が32.4%となっています。
- 中学校区別に見ると、東・西・南中学校区と飯山中学校区はいずれも「知っている」が30%以上となっている一方、綾歌中学校区は同回答が23.0%と比較的低くなっています。

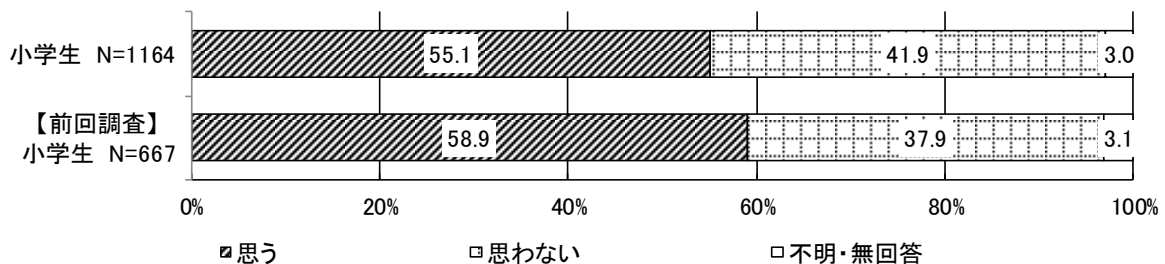


【中学校区別】

	回答者数	知っている	知らない	不明・無回答
全体	1164	32.4%	65.6%	2.0%
東・西・南中学校区	819	33.0%	65.2%	1.8%
綾歌中学校区	113	23.0%	72.6%	4.4%
飯山中学校区	219	35.6%	63.0%	1.4%
離島地域	4	50.0%	50.0%	0.0%

(6) お子さんを「放課後子供教室」に参加させたいと思いますか。(○は1つ)【小学生 問 17】

- 「思う」が55.1%、「思わない」が41.9%となっています。
- 中学校区別に見ると、東・西・南中学校区、綾歌中学校区、飯山中学校区のいずれも「思う」が50%台となっています。

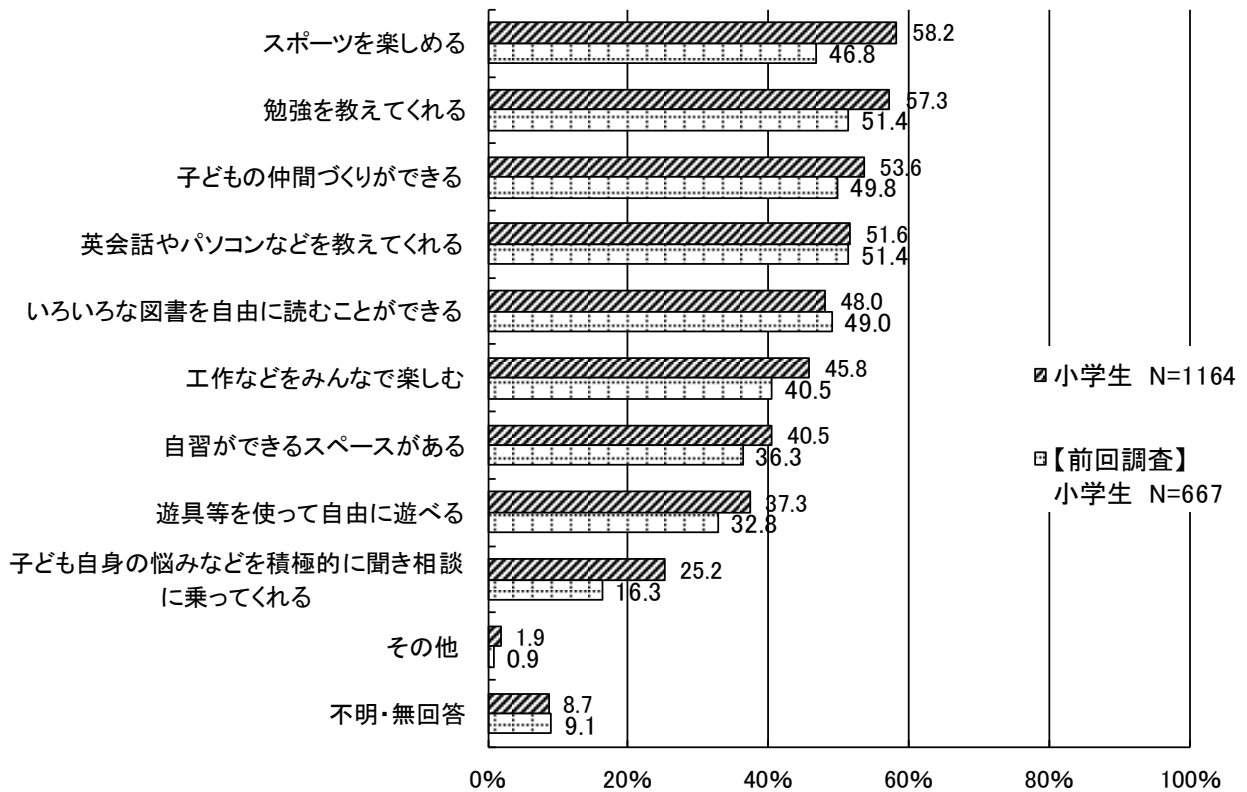


【中学校区別】

	回答者数	思う	思わない	不明・無回答
全体	1164	55.1%	41.9%	3.0%
東・西・南中学校区	819	55.7%	41.5%	2.8%
綾歌中学校区	113	50.5%	46.0%	3.5%
飯山中学校区	219	56.2%	40.6%	3.2%
離島地域	4	25.0%	75.0%	0.0%

(7) 「放課後子供教室」で、どのようなことができればよいと思いますか。(〇はいくつでも)【小学生 問 18】

- 「スポーツを楽しめる」が 58.2%、「勉強を教えてくれる」が 57.3%とこれらが上位2つで、次いで「子どもの仲間づくりができる」が 53.6%、「英会話やパソコンなどを教えてくれる」が 51.6%と続いています。
- 中学校区別に見ると、いずれの校区も「スポーツを楽しめる」が上位にあがっており、東・西・南中学校区、綾歌中学校区、飯山中学校区は「勉強を教えてくれる」も上位にあがっています。
- 「その他」としては、「子どもが安心して過ごせる」、「宿題を見てもらえる」、「親の帰宅時間まで見てもらえる」などが挙がっています。



【中学校区別】

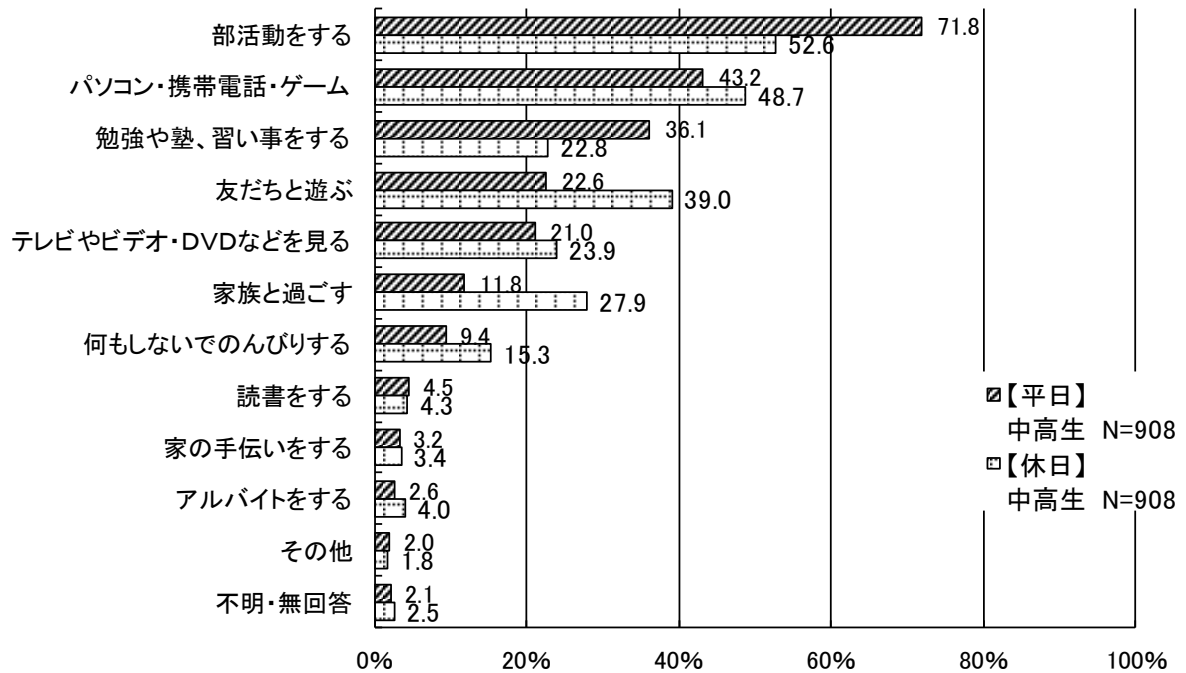
	回答者数	遊具等を使って自由に遊べる	いろいろな図書を自由に読むことができる	自習ができるスペースがある	勉強を教えてくれる	英会話やパソコンなどを教えてくれる	工作などをみんなで楽しむ	スポーツを楽しめる	子どもの仲間づくりができる	積極的に聞き相談に乗ってくれる	子ども自身の悩みなどを積極的に聞き相談に乗ってくれる	その他	不明・無回答
全体	1164	37.3%	48.0%	40.5%	57.3%	51.6%	45.8%	58.2%	53.6%	25.2%	1.9%	8.7%	
東・西・南中学校区	819	37.5%	47.7%	41.5%	57.5%	53.1%	47.6%	60.6%	53.8%	25.3%	1.8%	8.4%	
綾歌中学校区	113	30.1%	54.9%	36.3%	57.5%	46.0%	37.2%	53.1%	54.0%	23.0%	0.9%	8.0%	
飯山中学校区	219	39.3%	45.7%	39.3%	57.5%	50.2%	44.3%	53.9%	53.9%	26.9%	2.3%	9.6%	
離島地域	4	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	

(8) あなたは、放課後（平日の余暇）を主にどのように過ごしていますか。（○は3つまで）

【中高生 問 28 本人回答】

(9) あなたは、休日を主にどのように過ごしていますか。（○は3つまで）【中高生 問 29 本人回答】

- 平日は、「部活動をする」が71.8%と最も高く、次いで「パソコン・携帯電話・ゲーム」が43.2%、「勉強や塾、習い事をする」が36.1%、「友だちと遊ぶ」が22.6%と続いています。
- 「その他」としては、「デイサービス」、「習い事」、「生徒会」などが挙げられています。
- 休日は、「部活動をする」が52.6%と最も高く、次いで「パソコン・携帯電話・ゲーム」が48.7%、「友だちと遊ぶ」が39.0%、「家族と過ごす」が27.9%と続いています。
- 「その他」としては、「趣味を楽しむ」、「寝る」などが挙げられています。



放課後に「友だちと遊ぶ」という方におうかがいします。

(10) 友だちと遊ぶ場合、どんなことをして過ごしていますか。(○は2つまで)

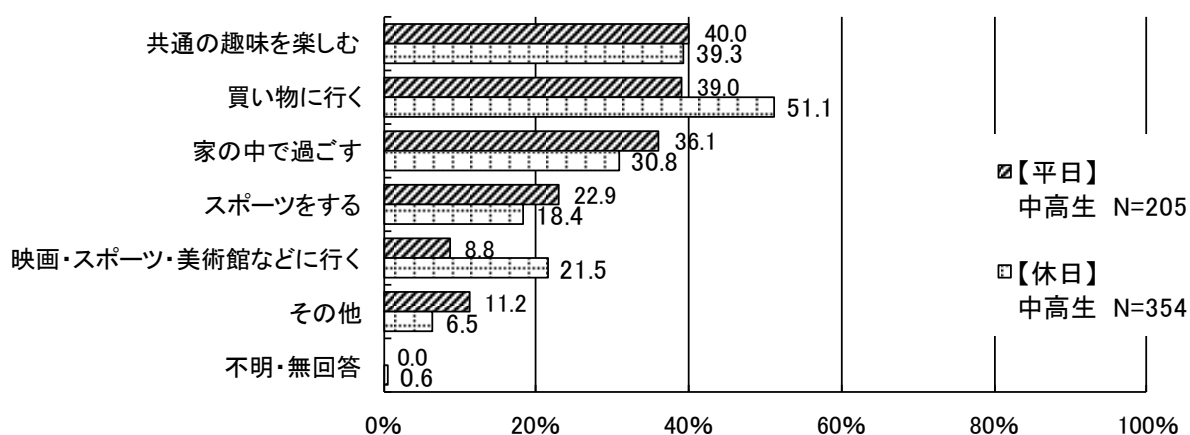
【中高生 問 28-1 本人回答】

休日に「友だちと遊ぶ」という方におうかがいします。

(11) 友だちと遊ぶ場合、どんなことをして過ごしていますか。(○は2つまで)

【中高生 問 29-1 本人回答】

- 平日は、「共通の趣味を楽しむ」が40.0%、「買い物に行く」が39.0%とこれらが上位2つで、次いで「家の中で過ごす」が36.1%、「スポーツをする」が22.9%と続いています。
- 「その他」としては、「おしゃべりをする」、「食事に行く」などが挙がっています。
- 休日は、「買い物に行く」が51.1%と最も高く、次いで「共通の趣味を楽しむ」が39.3%、「家の中で過ごす」が30.8%、「映画・スポーツ・美術館などに行く」が21.5%と続いています。
- 「その他」としては、「カラオケ」、「ゲーム」、「釣り」などが挙がっています。

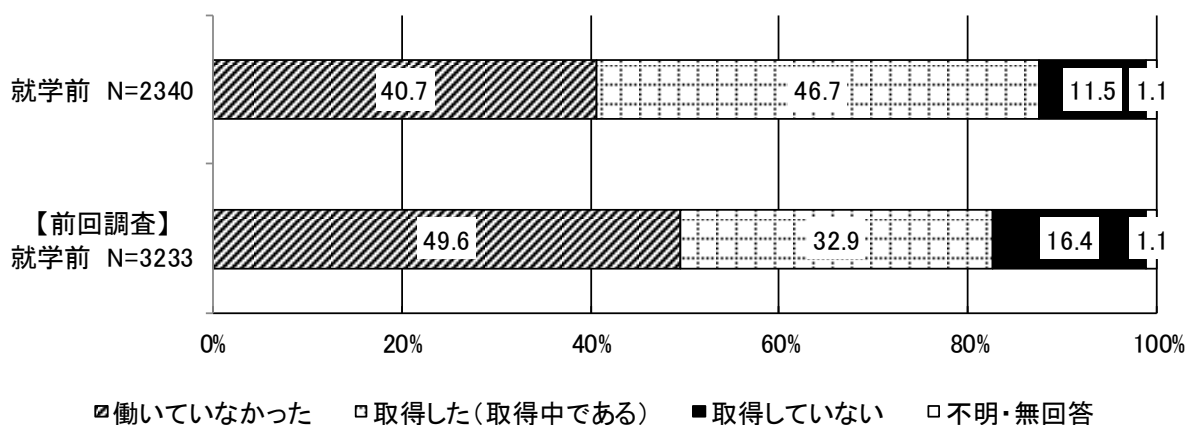


10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度

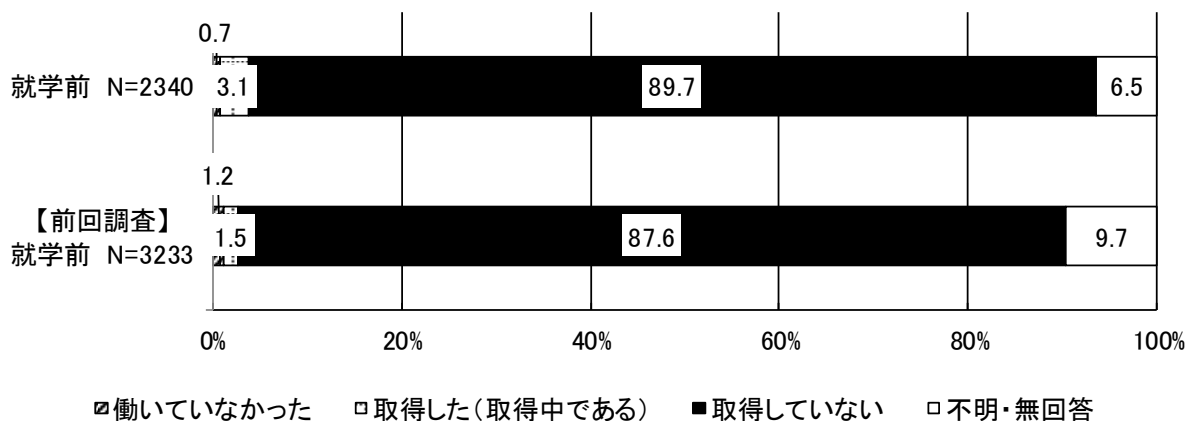
(1) お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。【就学前 問 24】

- 母親は、「取得した（取得中である）」が46.7%と最も高く、次いで「働いていなかった」が40.7%、「取得していない」が11.5%と続いています。
- 父親は、「取得していない」が89.7%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が3.1%、「働いていなかった」が0.7%と続いています。

①母親



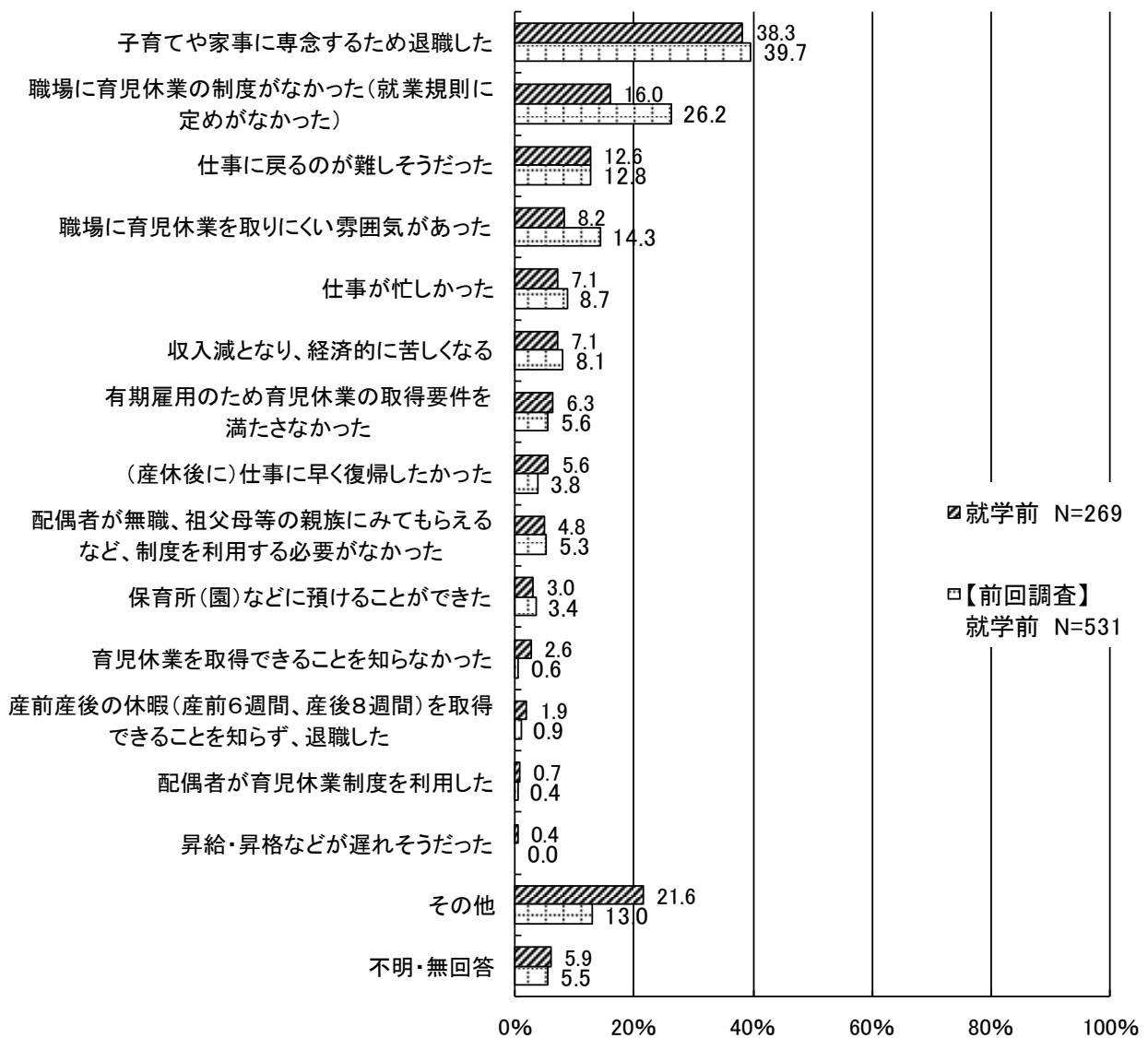
②父親



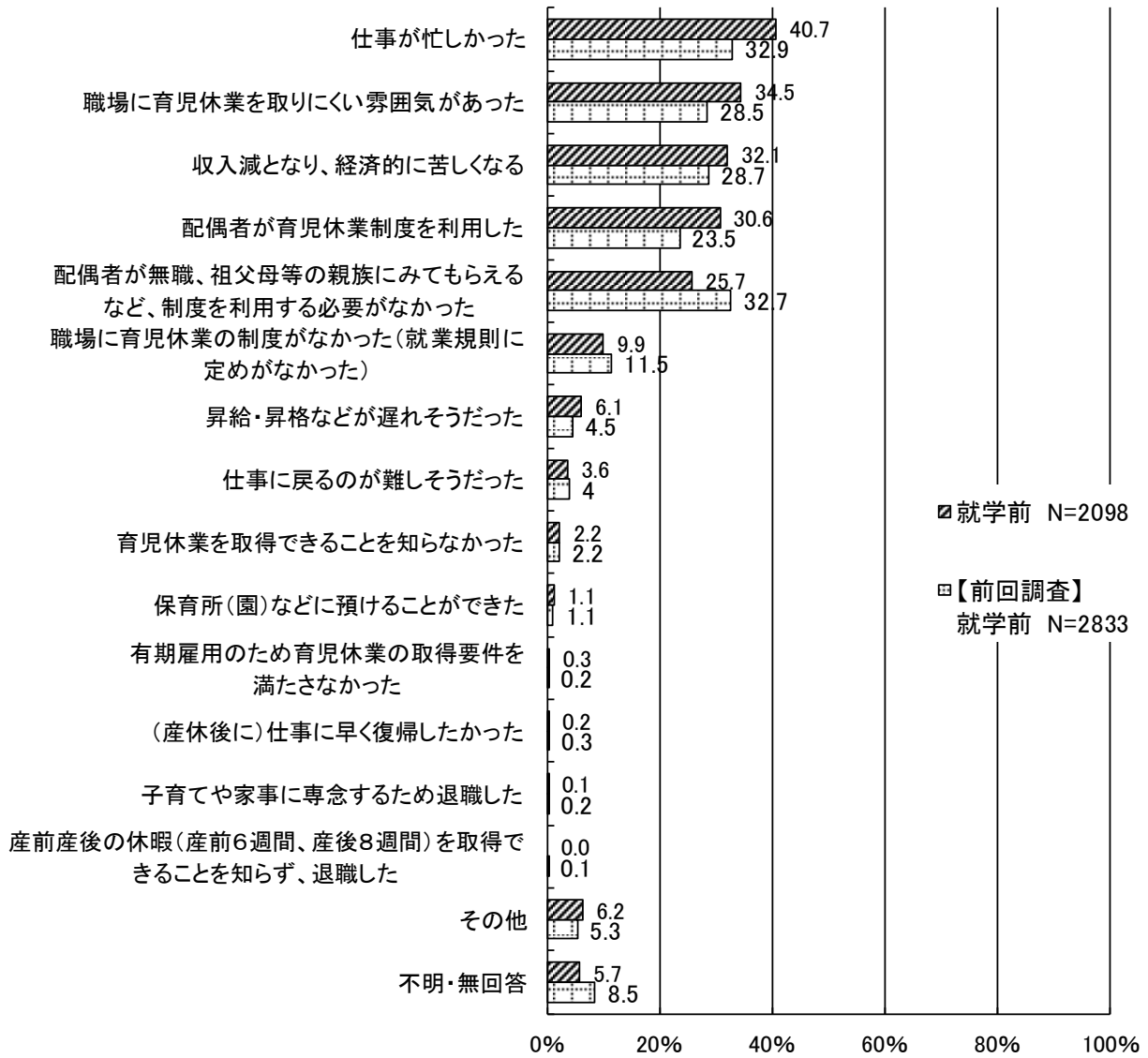
(2) 育児休業を取得していない方はその理由をご記入ください。【就学前 問 24】

- 母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」が 38.3%と最も高く、次いで「その他」が 21.6%、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 16.0%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が 12.6%と続いています。
- 「その他」としては、「自営業のため」、「パートのため」などが挙がっています。
- 父親は、「仕事が忙しかった」が 40.7%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 34.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 32.1%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 30.6%と続いています。
- 「その他」としては、「自営業のため」、「育児休業が取りづらい」、「育児休業を取るつもりがない(感覚がない)」、「必要なかった」などが多く挙がっています。

①母親



②父親

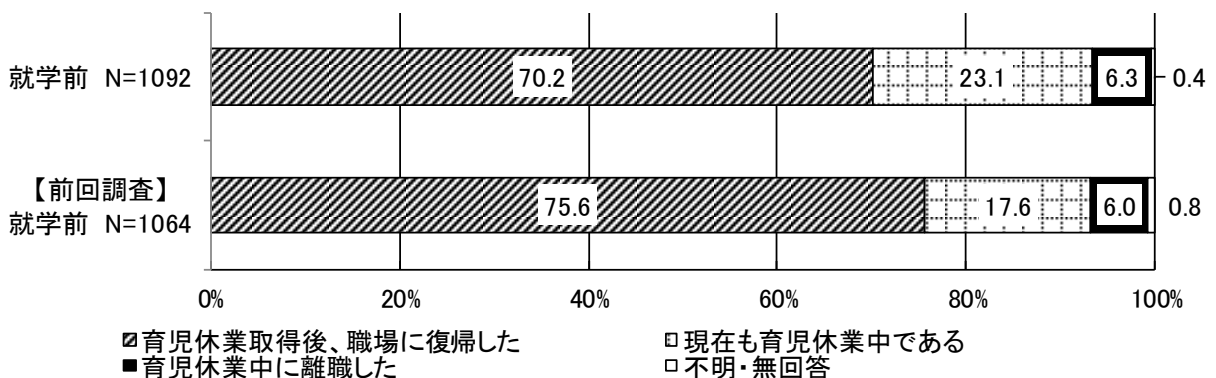


育児休業を「取得した(取得中である)」という方におうかがいします。

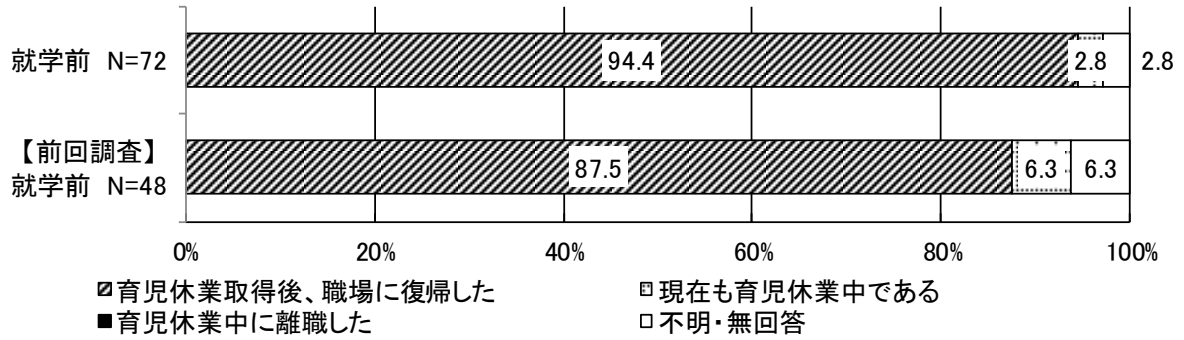
(3) 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【就学前 問 24-1】

- 母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 70.2%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 23.1%、「育児休業中に離職した」が 6.3%と続いています。
- 父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 94.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 2.8%と続いています。

①母親



②父親



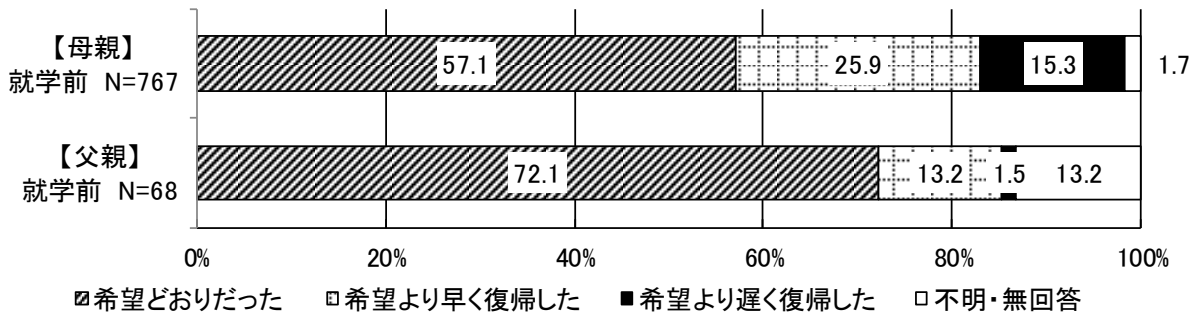
「育児休業取得後、職場に復帰した」という方におうかがいします。

(4) 育児休業からは、お子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。() 内に数字でご記入ください。【就学前 問 24-2】

- 平均で母親の復帰は1歳2か月、父親は0歳2か月となっています。

(5) 育児休業から職場に復帰した時期は希望どおりでしたか。【就学前 問 24-3】

- 母親は、「希望どおりだった」が57.1%と最も高く、次いで「希望より早く復帰した」が25.9%、「希望より遅く復帰した」が15.3%と続いています。
- 父親は、「希望どおりだった」が72.1%と最も高く、次いで「希望より早く復帰した」が13.2%、「希望より遅く復帰した」が1.5%と続いています。

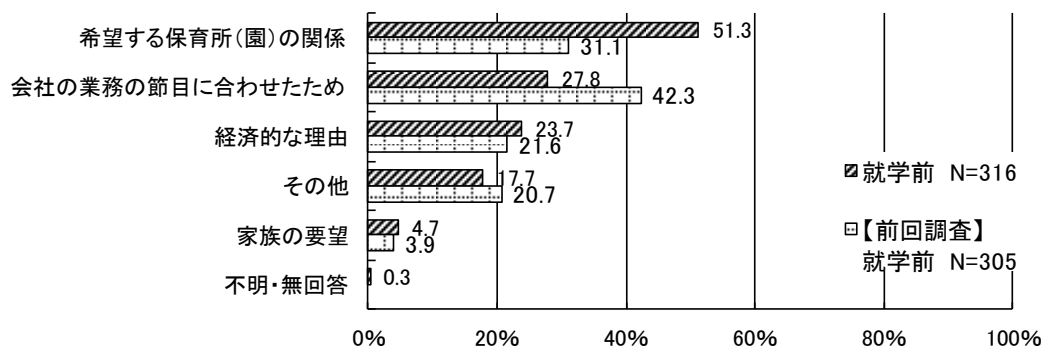


育児休業から「希望より早く復帰した」「希望より遅く復帰した」という方におうかがいします。

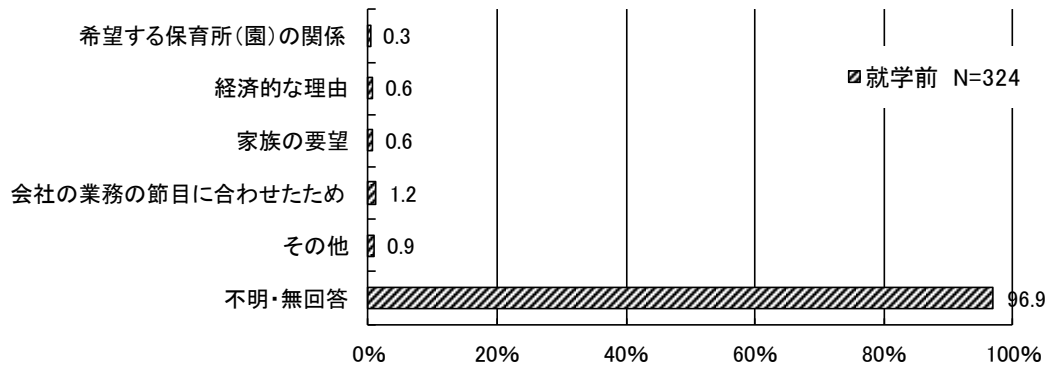
(6) 職場復帰時期が、希望と実際が異なった理由は何ですか。【就学前 問 24-4】

- 母親は、「希望する保育所(園)の関係」が51.3%と最も高く、次いで「会社の業務の節目に合わせたため」が27.8%、「経済的な理由」が23.7%、「その他」が17.7%と続いています。
- 「その他」としては、「職場の人員不足」、「子どもの体調」などが多く挙がっています。

①母親



②父親

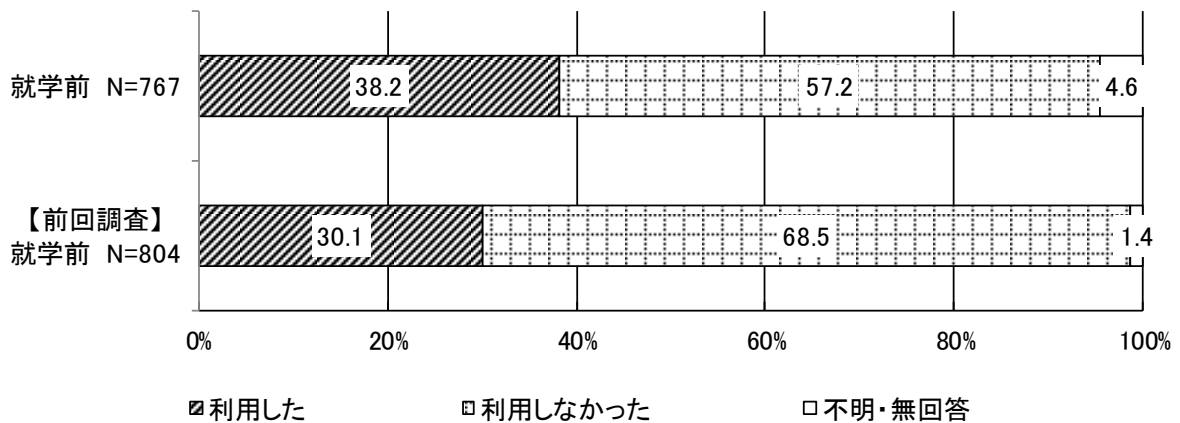


「育児休業取得後、職場に復帰した」という方におうかがいします。

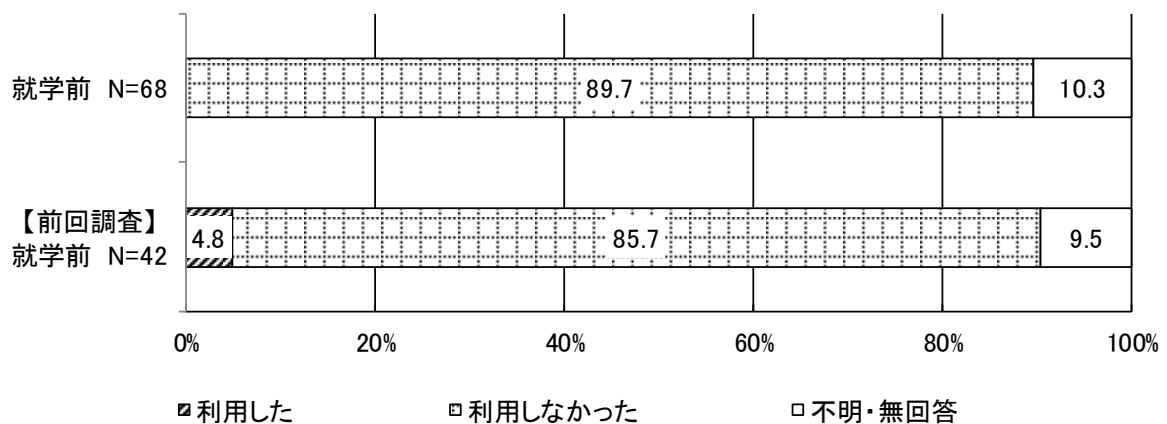
(7) 育児休業からの職場復帰には、短時間勤務制度を利用しましたか。【就学前 問 24-5】

- 母親は、「利用しなかった」が57.2%、「利用した」が38.2%となっています。
- 父親は、「利用しなかった」が89.7%、「利用した」との回答は見られません。

①母親



②父親

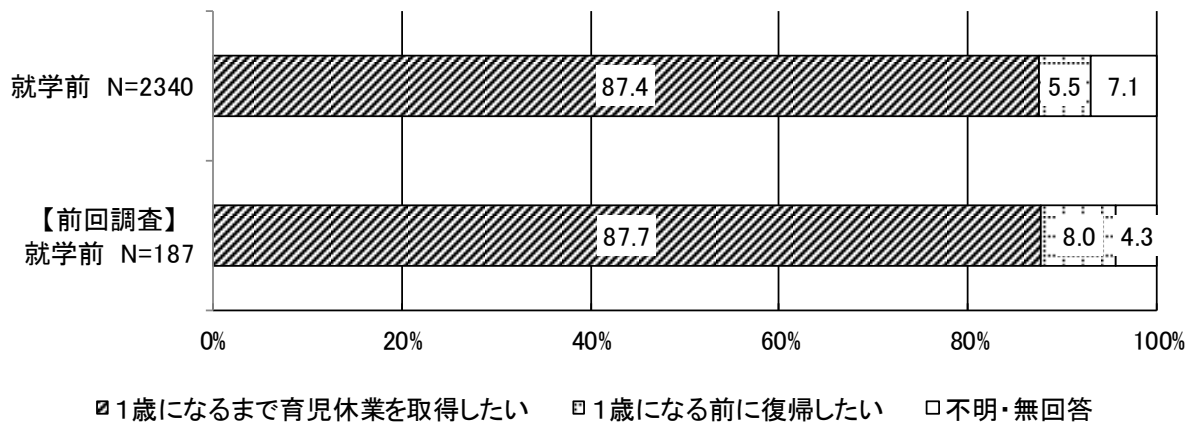


「現在も育児休業中である」という方におうかがいします。

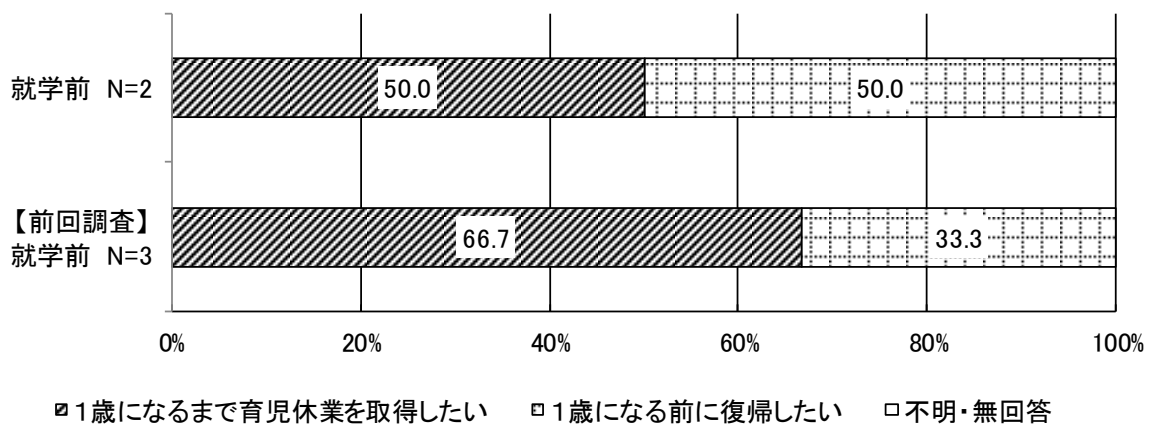
(8) お子さんが1歳になったときに必ず利用できるサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。【就学前 問 24-6】

- 母親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が87.4%、「1歳になる前に復帰したい」が5.5%となっています。
- 父親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が50.0%、「1歳になる前に復帰したい」が50.0%となっています。

①母親



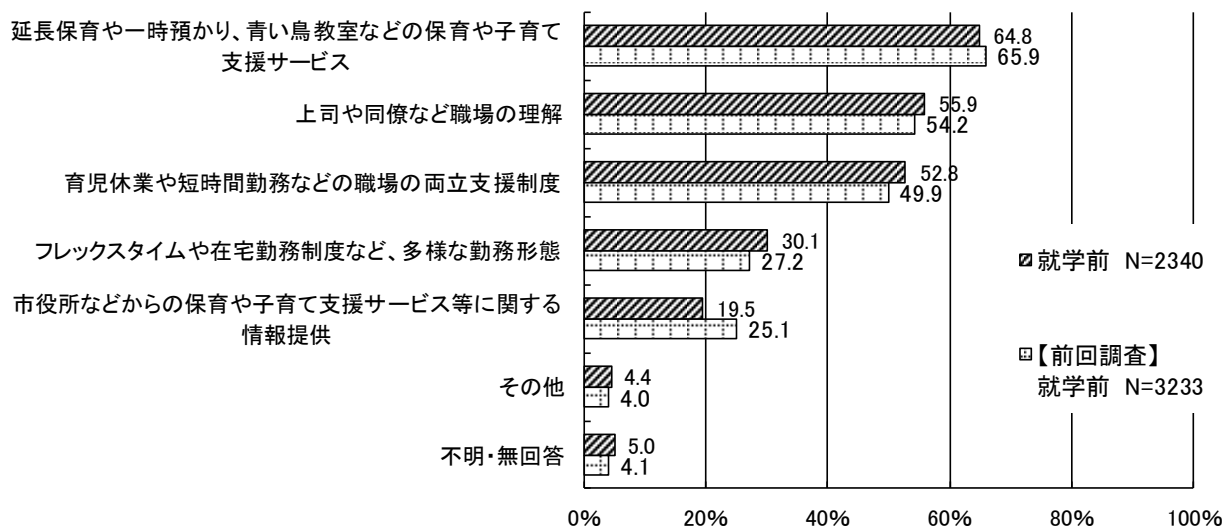
②父親



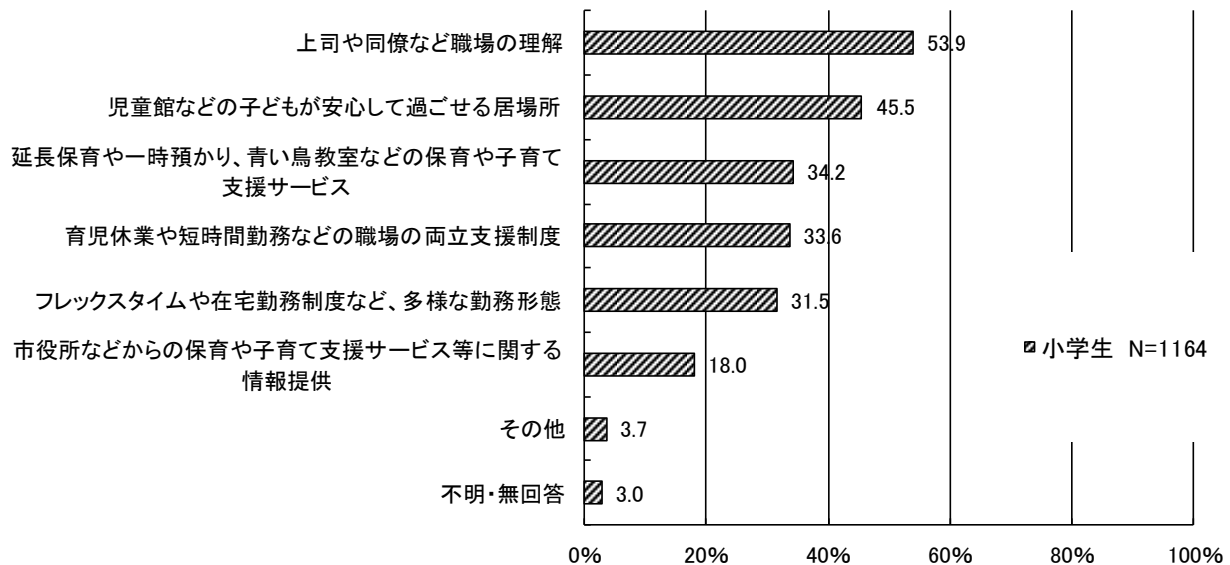
(9) 仕事と子育てを両立していくために、行政や職場に改善や充実を図ってほしいと思うのは、どのようなことですか。(〇は3つまで)【就学前 問25】【小学生 問39】

- 就学前は、「延長保育や一時預かり、青い鳥教室などの保育や子育て支援サービス」が 64.8%と最も高く、次いで「上司や同僚など職場の理解」が 55.9%、「育児休業や短時間勤務などの職場の両立支援制度」が 52.8%、「フレックスタイムや在宅勤務制度など、多様な勤務形態」が 30.1%と続いています。
- 「その他」としては、「育児休業が確実に取れる仕組みづくり」、「育児休業中の給与保障（増額）」、「病児保育施設の増加」、「待機児童問題の解消（保育士の確保）」、「保育士の待遇改善」などが多く挙がっています。
- 小学生は、「上司や同僚など職場の理解」が 53.9%と最も高く、次いで「児童館などの子どもが安心して過ごせる居場所」が 45.5%、「延長保育や一時預かり、青い鳥教室などの保育や子育て支援サービス」が 34.2%、「育児休業や短時間勤務などの職場の両立支援制度」が 33.6%と続いています。
- 「その他」としては、「金銭的な負担の軽減」、「働き方改革」などが挙がっています。

①就学前



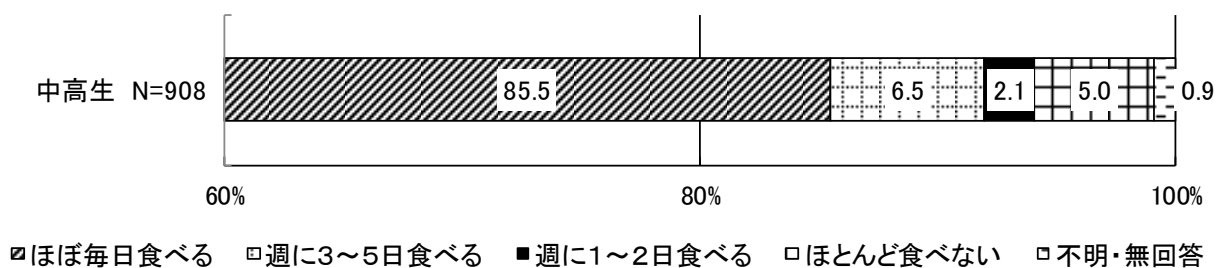
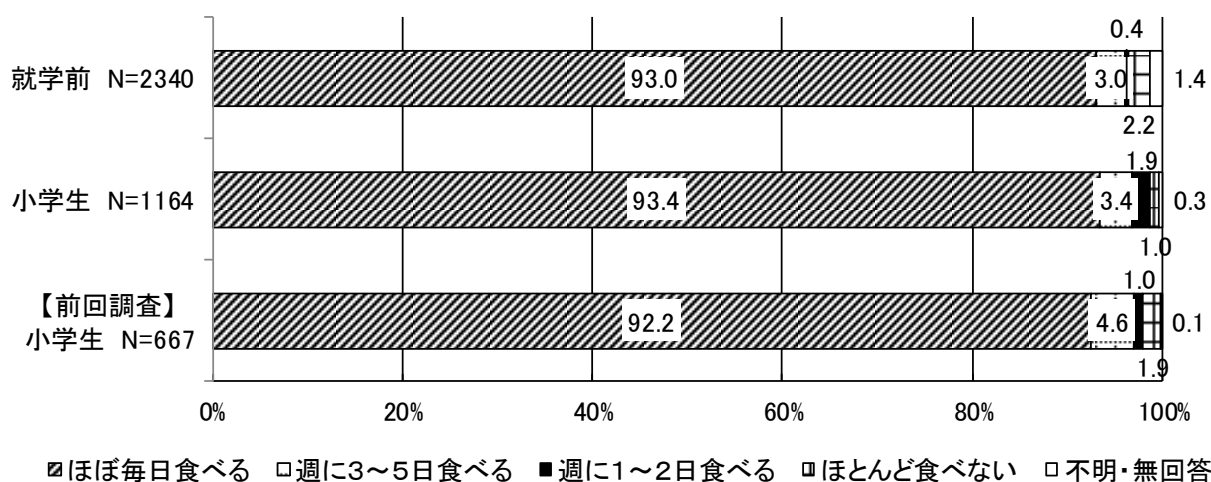
②小学生



11 お子さんの普段の様子・生活状況（中学生は本人が回答）

(1) お子さんは、毎日朝食を食べていますか。(○は1つ)【就学前 問26】【小学生 問20】【中学生 問26 本人回答】

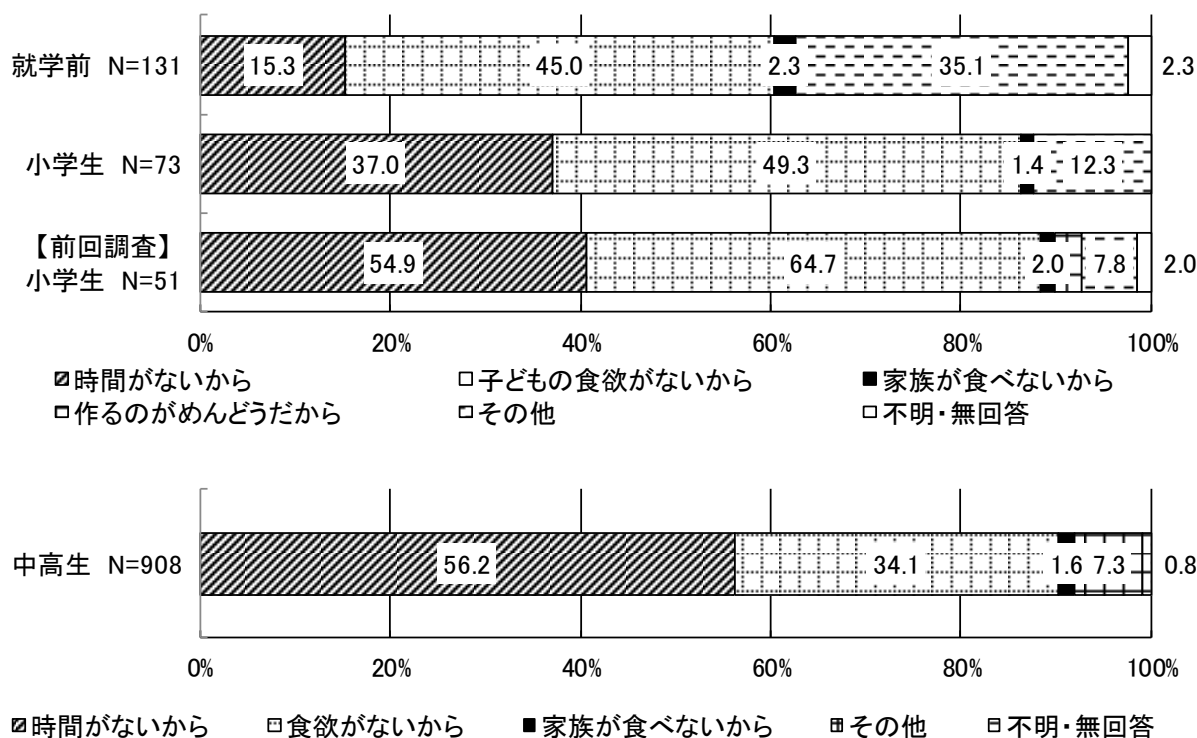
- 就学前は、「ほぼ毎日食べる」が 93.0%と最も高く、それ以外の回答率（欠食率）は 5.6%となっています。
- 小学生は、「ほぼ毎日食べる」が 93.4%と最も高く、それ以外の回答率（欠食率）は 6.3%となっています。
- 中学生は、「ほぼ毎日食べる」が 85.5%と最も高く、それ以外の回答率（欠食率）は 13.6%となっています。



朝食を毎日食べないという方におうかがいします。

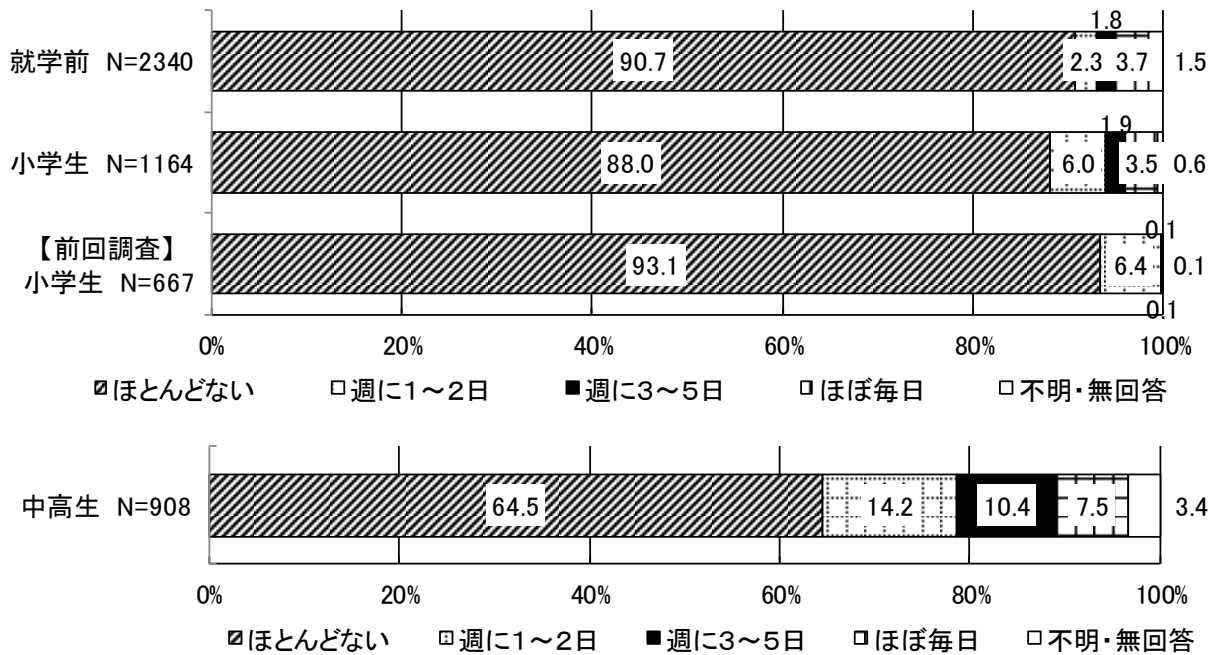
(2) 朝食を定期的に食べない理由についてお答えください。(○は1つ)【就学前 問 26-1】【小学生 問 20-1】【中学生 問 26-1 本人回答】

- 就学前は、「子どもの食欲がないから」が45.0%と最も高く、次いで「その他」が35.1%、「時間がないから」が15.3%、「家族が食べないから」が2.3%と続いています。
- 「その他」としては、「授乳中」、「離乳食を始めたばかり」などが挙がっています。
- 小学生は、「子どもの食欲がないから」が49.3%と最も高く、次いで「時間がないから」が37.0%、「その他」が12.3%、「家族が食べないから」が1.4%と続いています。
- 「その他」としては、「起きる時間が遅い」が多くを占めています。
- 中学生は、「時間がないから」が56.2%と最も高く、次いで「食欲がないから」が34.1%、「その他」が7.3%、「家族が食べないから」が1.6%と続いています。
- 「その他」としては、「起きる時間が遅い」、「面倒くさい」などが挙がっています。



(3) あなたの家庭では、1週間にどれくらい、お子さんだけ（または、お子さんとお子さんの兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べますか。（○は1つ）【就学前 問 27】【小学生 問 21】【中高生 問 27】本人回答**】**

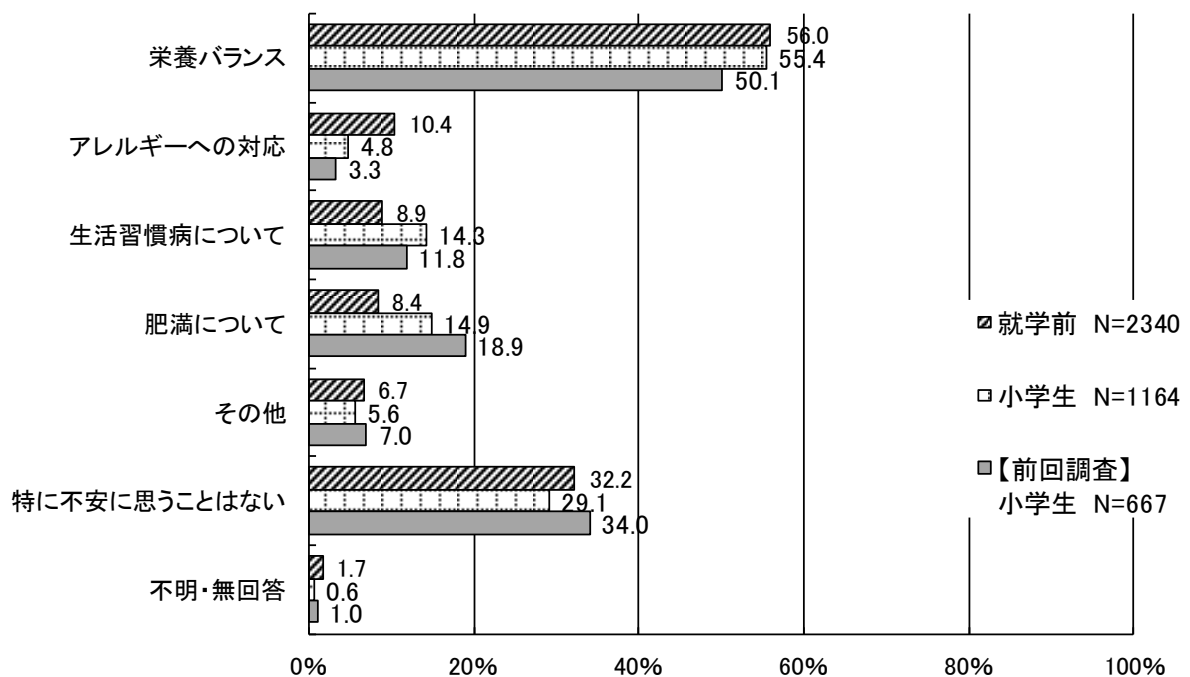
- 就学前は、「ほとんどない」が90.7%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」が3.7%、「週に1～2日」が2.3%、「週に3～5日」が1.8%と続いています。
- 小学生は、「ほとんどない」が88%と最も高く、次いで「週に1～2日」が6%、「ほぼ毎日」が3.5%、「週に3～5日」が1.9%と続いています。
- 中高生は、「ほとんどない」が64.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」が14.2%、「週に3～5日」が10.4%、「ほぼ毎日」が7.5%と続いています。



(4) お子さんの日頃の食生活で、不安に思っていることはありますか。(○は2つまで)

【就学前 問 28】【小学生 問 22】

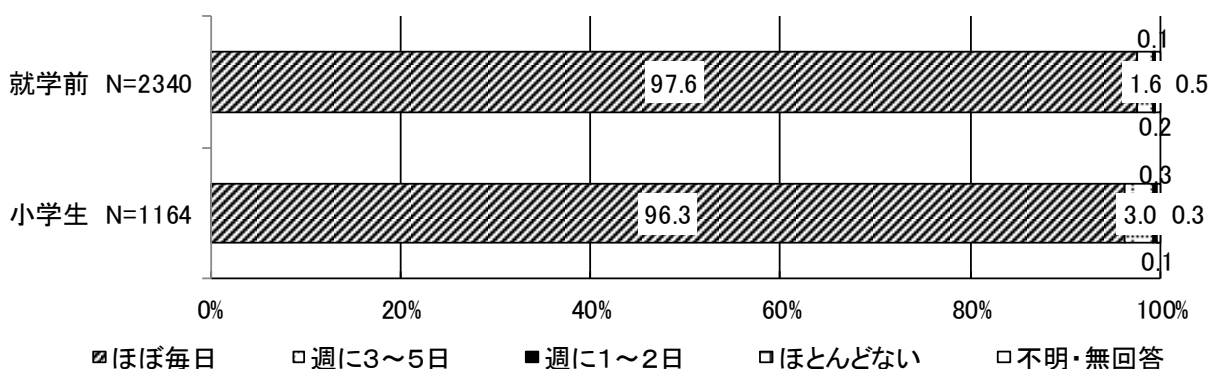
- 就学前は、「栄養バランス」が56.0%と最も高く、次いで「特に不安に思うことはない」が32.2%、「アレルギーへの対応」が10.4%、「生活習慣病について」が8.9%と続いています。
- 「その他」としては、「食べる量が少ない」、「好き嫌いが多い(偏食)」、「お菓子の量」、「体重が増えない」、「離乳食の進み具合」、「便秘」などが挙がっています。
- 小学生は、「栄養バランス」が55.4%と最も高く、次いで「特に不安に思うことはない」が29.1%、「肥満について」が14.9%、「生活習慣病について」が14.3%と続いています。
- 「その他」としては、「少食(食が細い)」、「好き嫌いが多い(偏食)」、「間食が多い」、「食べるスピードが遅い」などが多く挙がっています。



(5) お子さんは、1週間にどれくらいお風呂(シャワーのみの場合も含む)に入りますか。(○は1つ)

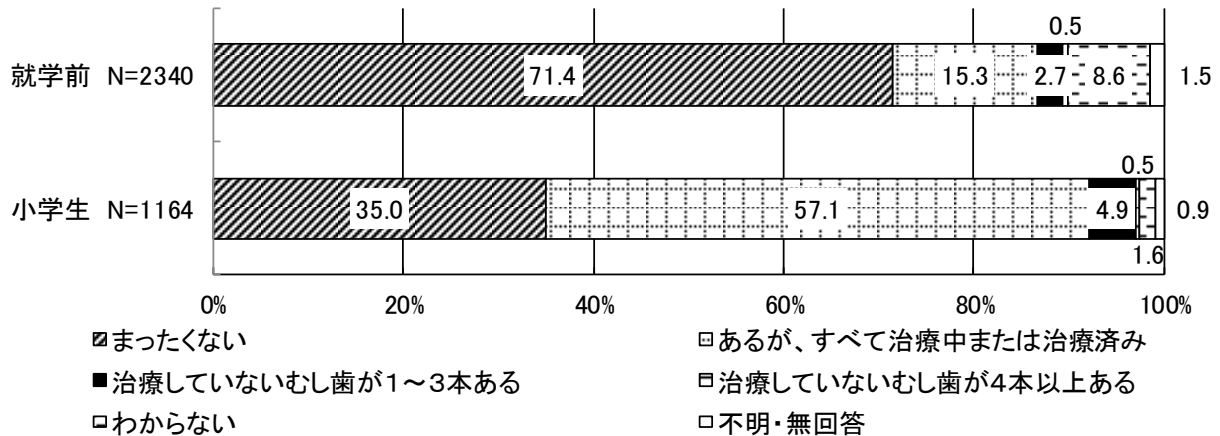
【就学前 問 29】【小学生 問 25】

- 就学前は、「ほぼ毎日」が97.6%と最も高く、次いで「週に3～5日」が1.6%、「ほとんどない」が0.2%、「週に1～2日」が0.1%と続いています。
- 小学生は、「ほぼ毎日」が96.3%と最も高く、次いで「週に3～5日」が3%、「週に1～2日」が0.3%、「ほとんどない」が0.1%と続いています。



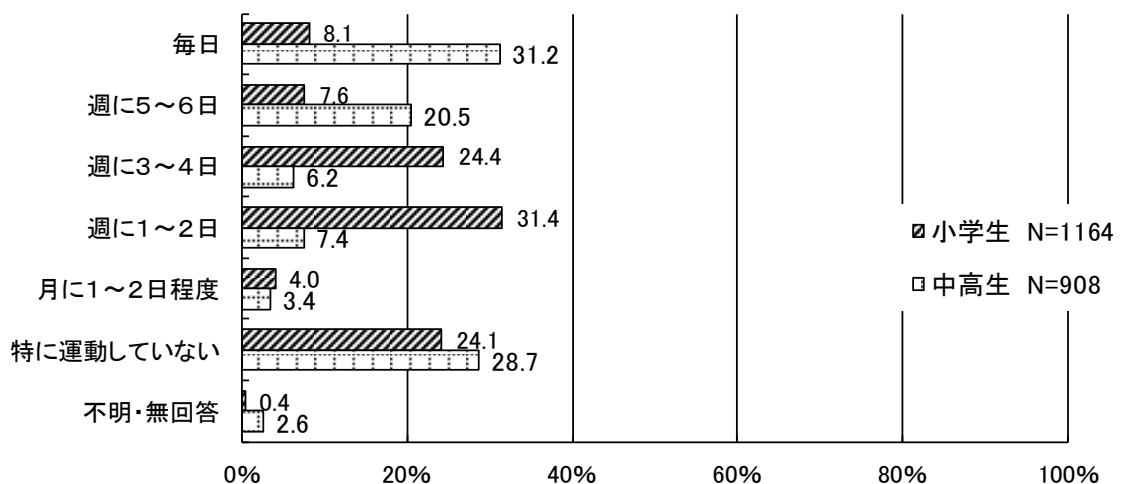
(6) お子さんはむし歯がありますか。(○は1つ)【就学前 問30】【小学生 問26】

- 就学前は、「まったくない」が71.4%と最も高く、次いで「あるが、すべて治療中または治療済み」が15.3%、「わからない」が8.6%、「治療していないむし歯が1～3本ある」が2.7%と続いています。
- 小学生は、「あるが、すべて治療中または治療済み」が57.1%と最も高く、次いで「まったくない」が35%、「治療していないむし歯が1～3本ある」が4.9%、「わからない」が1.6%と続いています。



**(7) お子さんは学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。(○は1つ) (外遊びや習い事なども含みます。)
【小学生 問23】【中学生 問30 本人回答】**

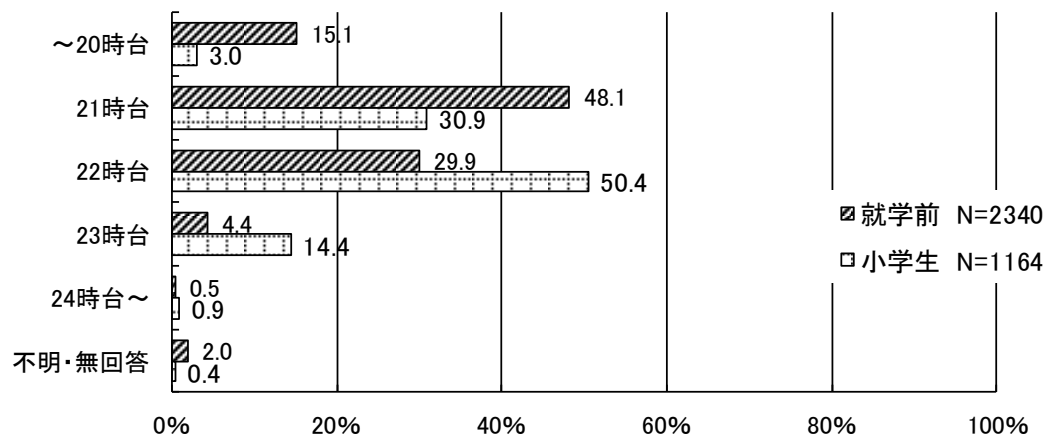
- 小学生は、「週に1～2日」が31.4%と最も高く、次いで「週に3～4日」が24.4%、「特に運動していない」が24.1%、「毎日」が8.1%と続いています。
- 中高生は、「毎日」が31.2%、「特に運動していない」が28.7%とこれらが上位2つで、次いで「週に5～6日」が20.5%、「週に1～2日」が7.4%と続いています。



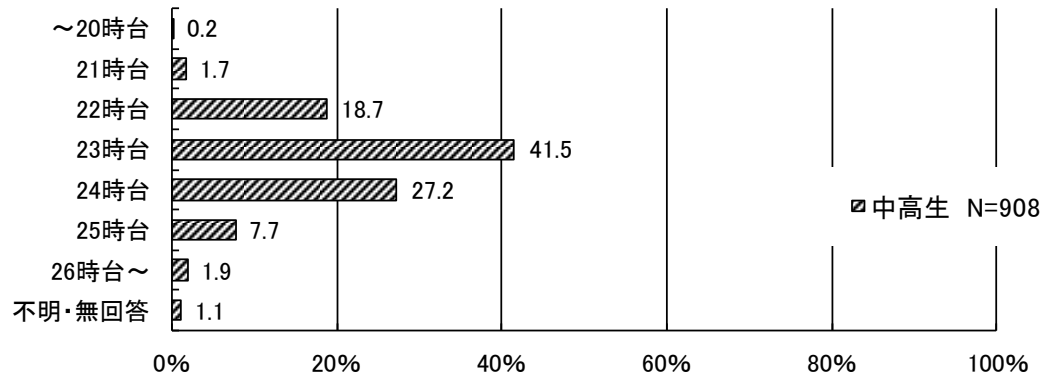
(8) お子さんの平日の就寝時刻と起床時刻を教えてください。【就学前 問31】【小学生 問24】【中高生 問24 本人回答】

- 就学前の就寝時刻は、「21時台」が48.1%と最も高く、次いで「22時台」が29.9%、「～20時台」が15.1%、「23時台」が4.4%と続いています。
- 小学生の就寝時刻は、「22時台」が50.4%と最も高く、次いで「21時台」が30.9%、「23時台」が14.4%、「～20時台」が3.0%と続いています。
- 中高生の就寝時刻は、「23時台」が41.5%と最も高く、次いで「24時台」が27.2%、「22時台」が18.7%、「25時台」が7.7%と続いています。

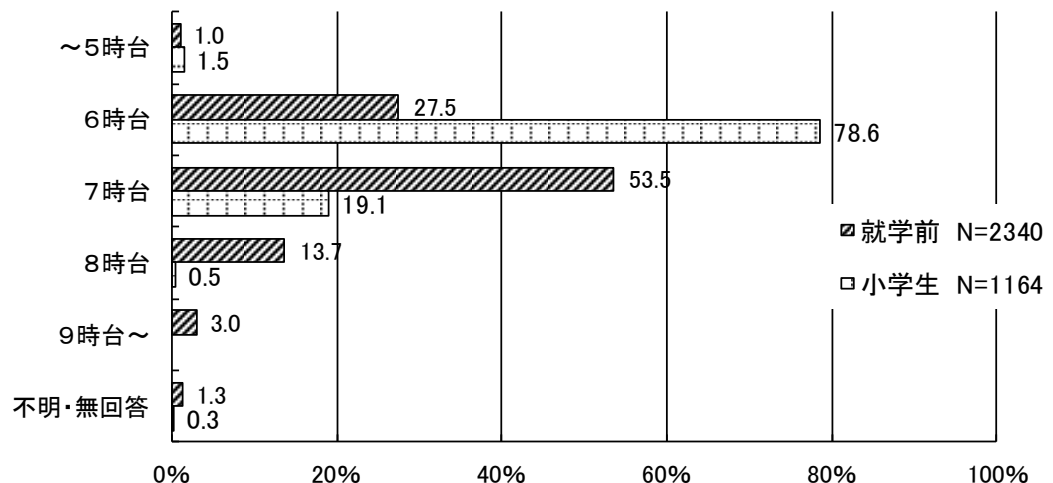
①就寝時刻 就学前・小学生



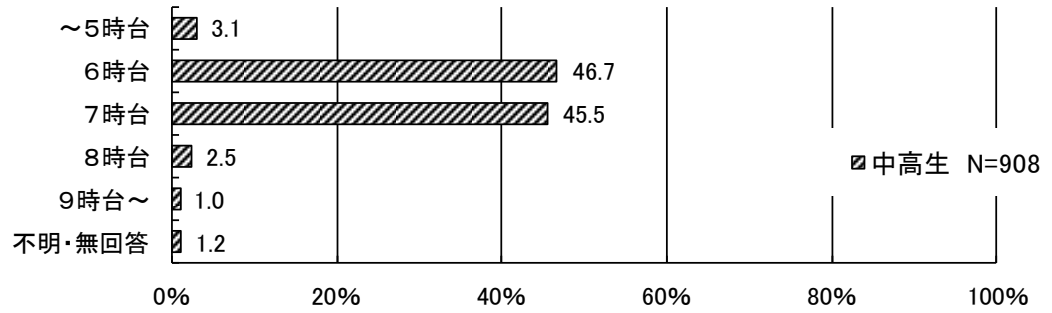
②就寝時刻 中高生



③起床時刻 就学前・小学生

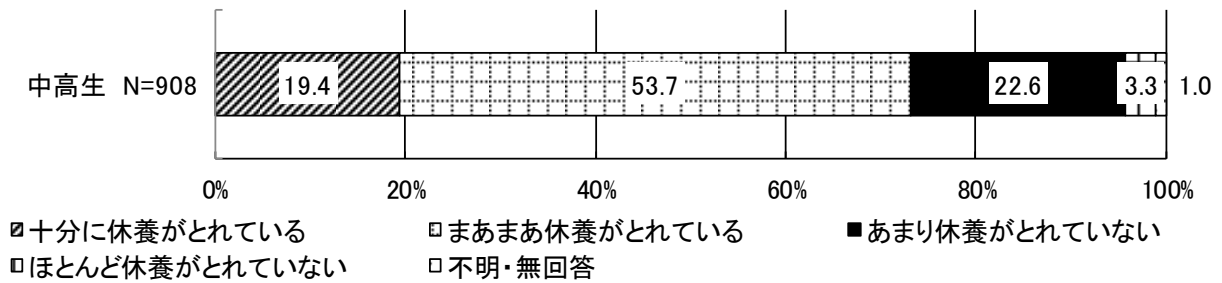


④起床時刻 中高生



(9) あなたは、睡眠で十分に休養がとれていると思いますか。(○は1つ)【中高生 問25 本人回答】

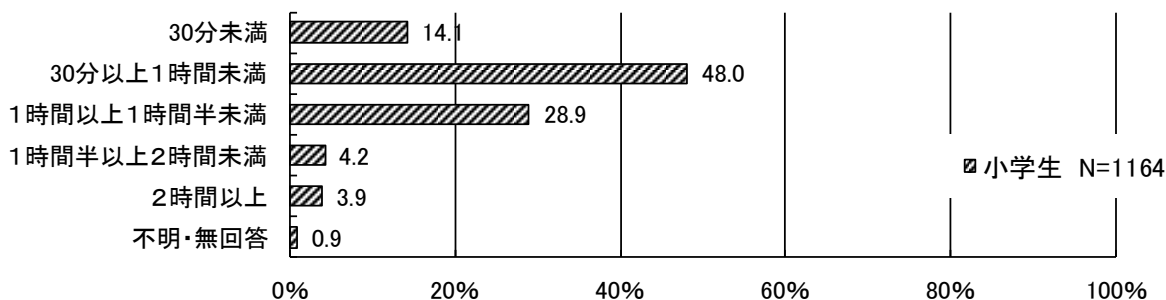
- 「まあまあ休養がとれている」が53.7%と最も高く、次いで「あまり休養がとれていない」が22.6%、「十分に休養がとれている」が19.4%、「ほとんど休養がとれていない」が3.3%と続いています。



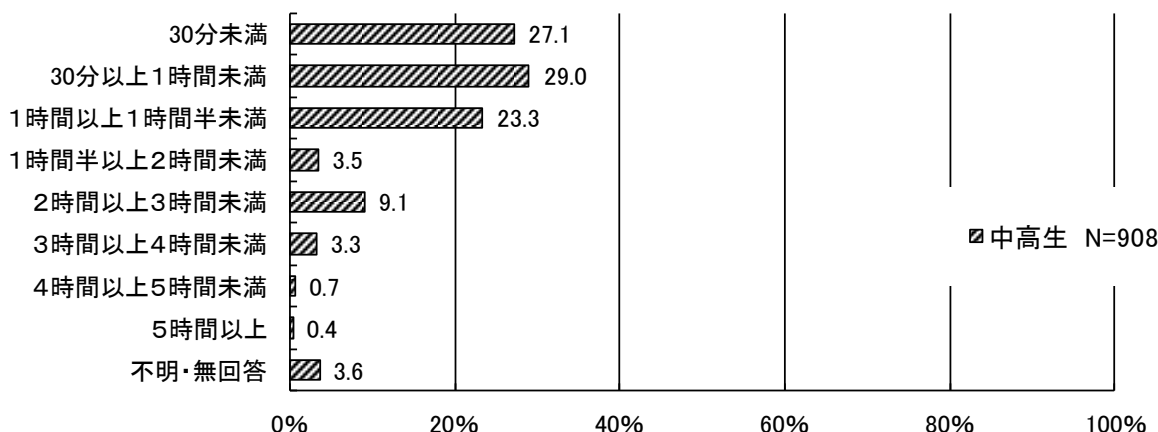
(10) 学校のある日、お子さんは、宿題を含めて毎日、家で何分くらい勉強しますか。おおよその時間を分単位で記入してください。※青い鳥教室で宿題に費やした時間は含みます。※学習塾や習い事の時間は含みません。【小学生 問 27】【中学生 問 31 本人回答】

- 小学生は、「30分以上1時間未満」が48.0%と最も高く、次いで「1時間以上1時間半未満」が28.9%、「30分未満」が14.1%、「1時間半以上2時間未満」が4.2%と続いています。
- 中学生は、「30分以上1時間未満」が29.0%、「30分未満」が27.1%とこれらが上位2つで、次いで「1時間以上1時間半未満」が23.3%、「2時間以上3時間未満」が9.1%と続いています。

①小学生

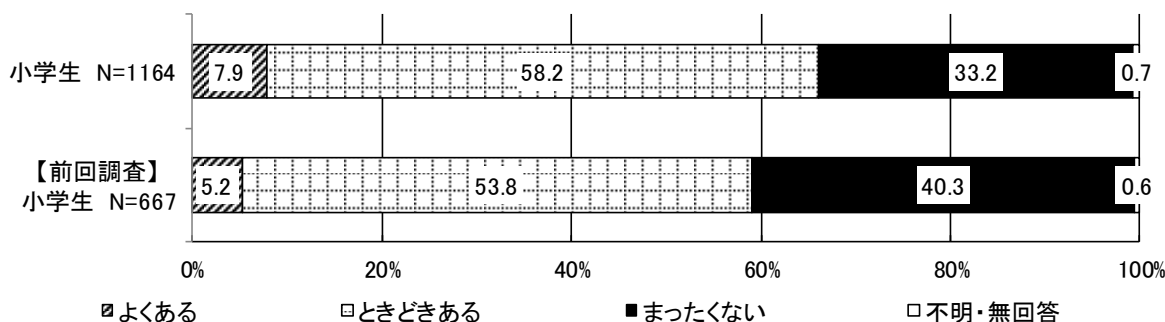


②中学生



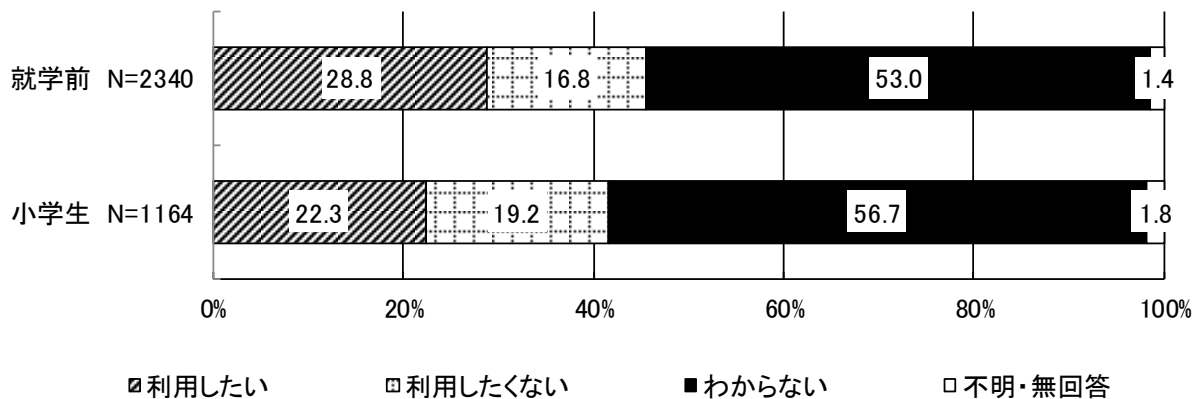
(11) お子さんは、イライラしたり、ふさぎこんだりすることがありますか。(○は1つ)【小学生 問 28】

- 「ときどきある」が58.2%と最も高く、次いで「まったくない」が33.2%、「よくある」が7.9%と続いています。



(12) 丸亀市では、子どもが一人で食事をする「孤食」を減らし、地域における子どもの居場所づくりと子育て支援を目的に、「こども食堂」の開設を支援しています。お住まいの地域に、「こども食堂」が開設されたら、利用したいと思いますか。(○は1つ)【就学前 問 32】【小学生 問 19】

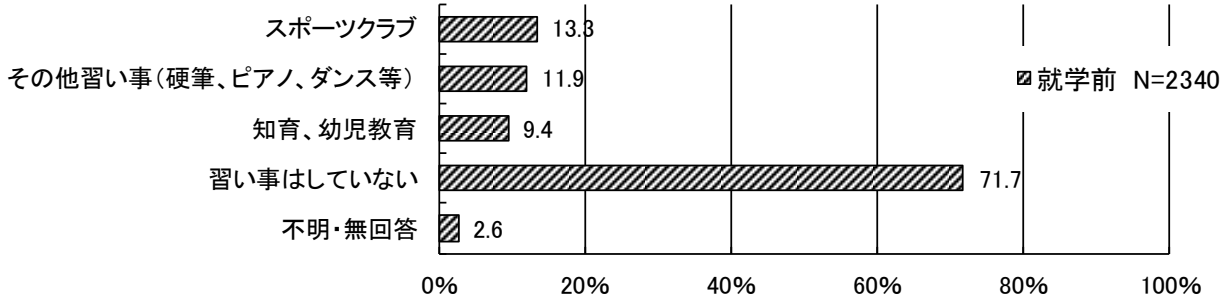
- 就学前は、「わからない」が53.0%と最も高く、次いで「利用したい」が28.8%、「利用したくない」が16.8%と続いています。
- 小学生は、「わからない」が56.7%と最も高く、次いで「利用したい」が22.3%、「利用したくない」が19.2%と続いています。



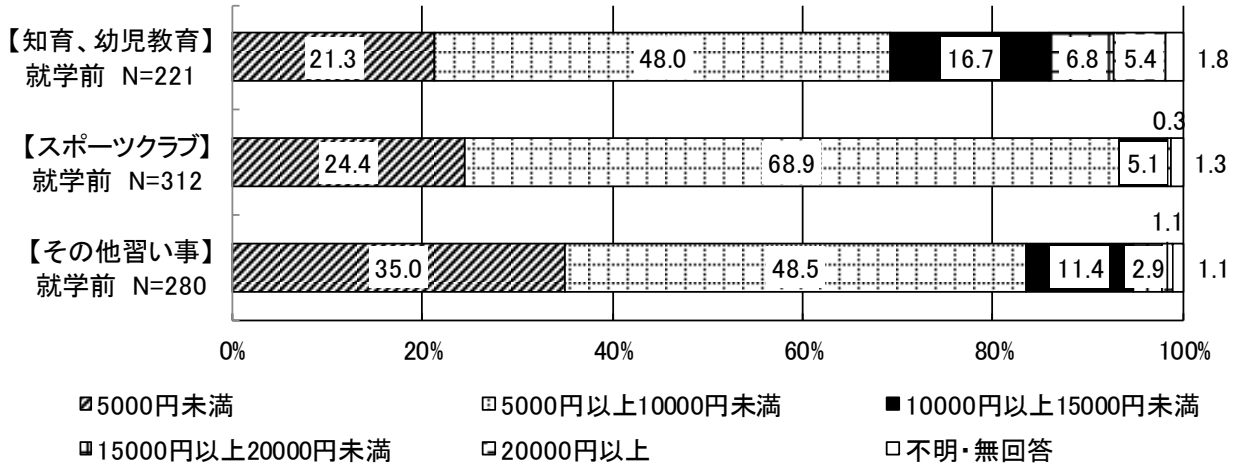
(13) お子さんは、学習塾やスポーツクラブ（部活動以外）、習い事に通っていますか。また、通っている習い事の月謝はいくらですか。習い事をしていない方はその理由をお答えください。【就学前 問 33】【小学生 問 30】【中学生 問 12】

- 就学前は、「習い事はしていない」が71.7%と最も高く、次いで「スポーツクラブ」が13.3%、「その他習い事（硬筆、ピアノ、ダンス等）」が11.9%、「知育、幼児教育」が9.4%と続いています。
- 「習い事はしていない」理由としては、就学前は「特になし」が43.0%と最も高く、次いで「その他」が26.0%、「経済的な事情」が11.7%、「送迎等の問題」が7.8%と続いています。その他の理由としては、「まだ小さい（まだ早い）」、「検討中」が多くなっています。
- 小学生は、「その他習い事（硬筆、ピアノ、ダンス等）」が50.3%と最も高く、次いで「スポーツクラブ」が44.5%、「学習塾」が34%、「習い事はしていない」が18.6%と続いています。
- 「習い事はしていない」理由としては、小学生は「子どもが望んでいない」が36.6%と最も高く、次いで「特になし」が22.2%、「経済的な事情」が18.1%、「送迎等の問題」が9.7%と続いています。その他の理由としては、「障害があるため（したくてもできない）」、「子どもに合うものがない」などが挙がっています。
- 中学生は、「学習塾・進学塾」が51.3%と最も高く、次いで「習い事はしていない」が40.9%、「その他習い事（硬筆、ピアノ、ダンス等）」が16.7%、「スポーツクラブ」が6.8%と続いています。
- 「習い事はしていない」理由としては、中学生は「特になし」が34.8%、「子どもが望んでいない」が32.1%とこれらが上位2つで、次いで「経済的な事情」が15.1%、「その他」が12.4%と続いています。その他の理由としては、「部活動が忙しい」、「時間がない」が多くを占めています。

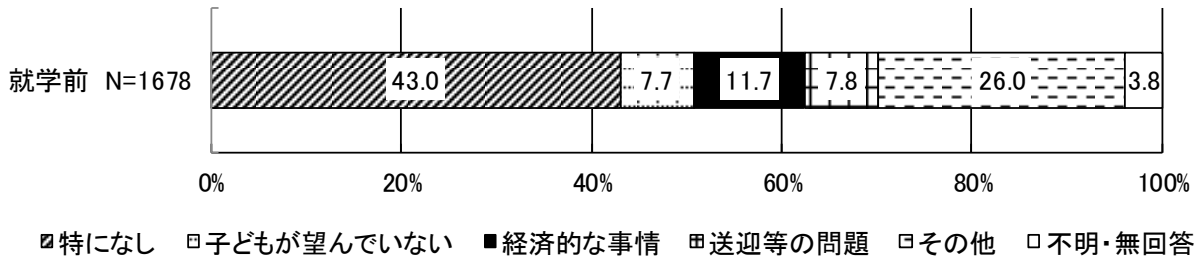
①就学前



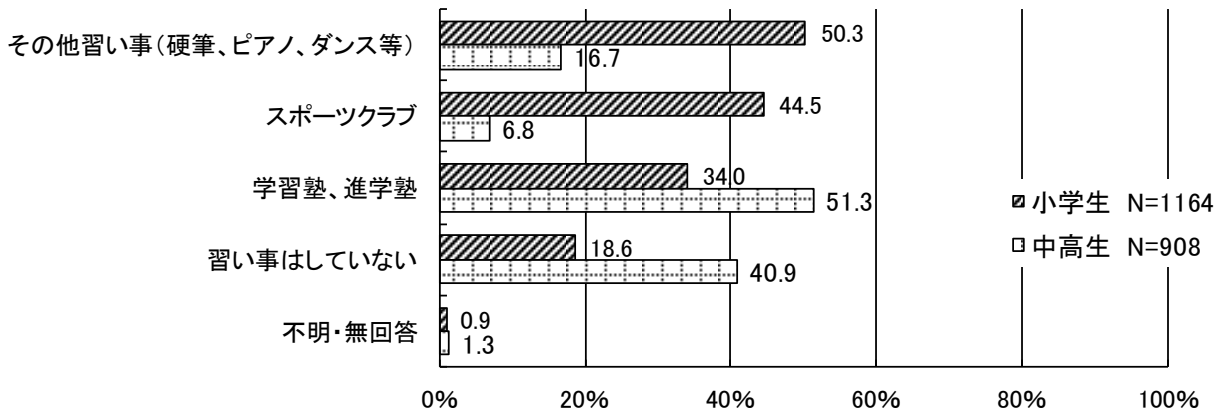
【月謝】



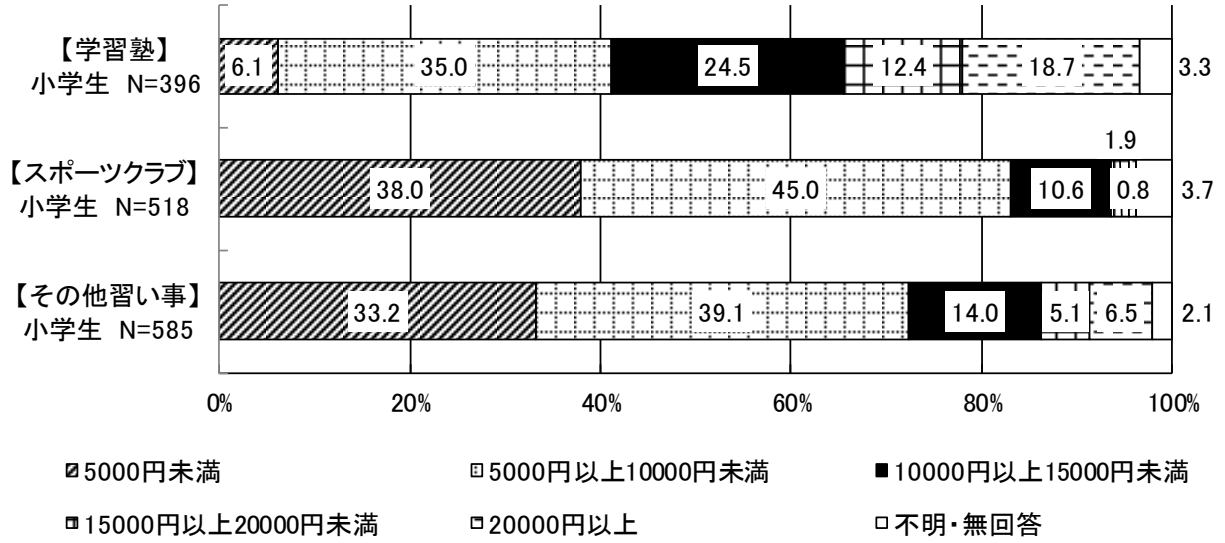
【「習い事はしていない」理由】



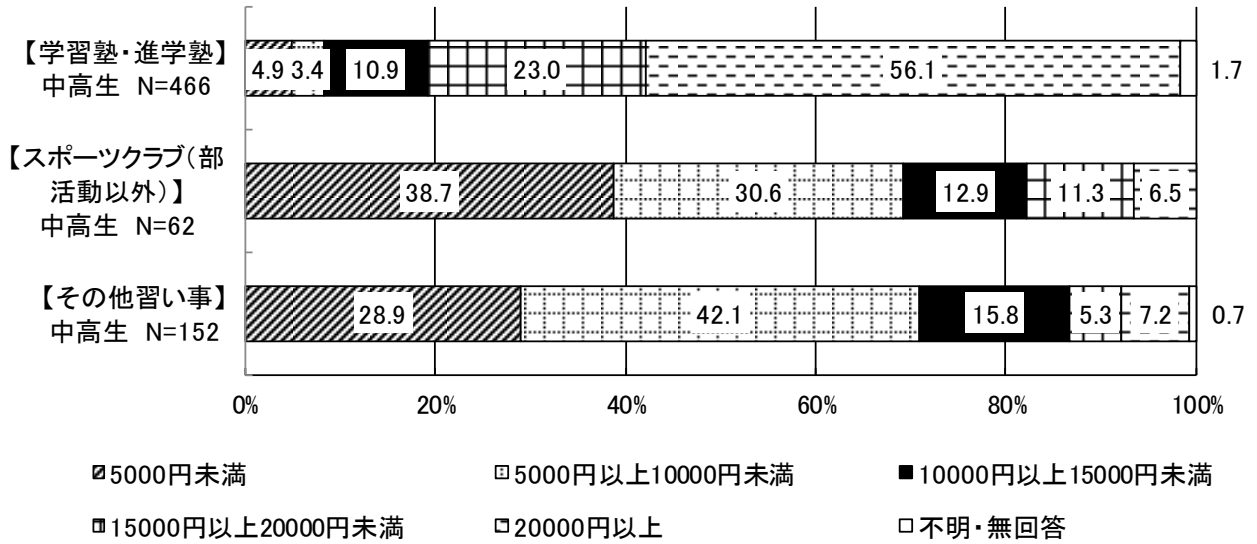
②小学生・中学生



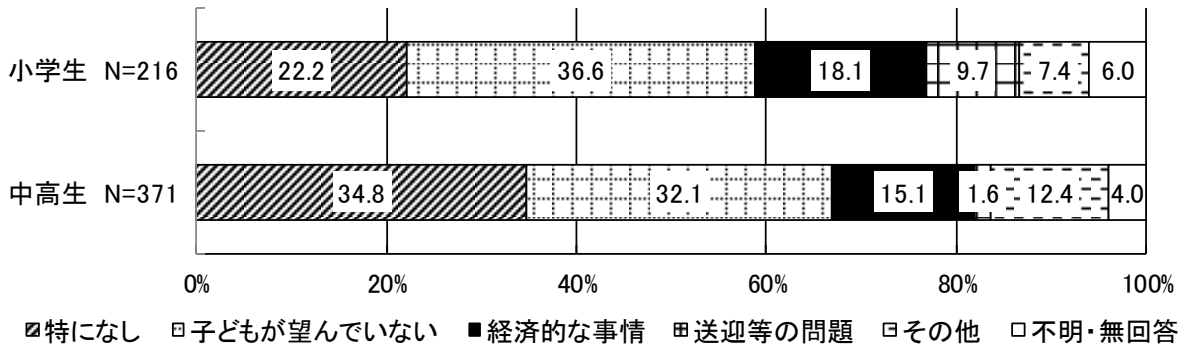
【月謝 小学生】



【月謝 中高生】

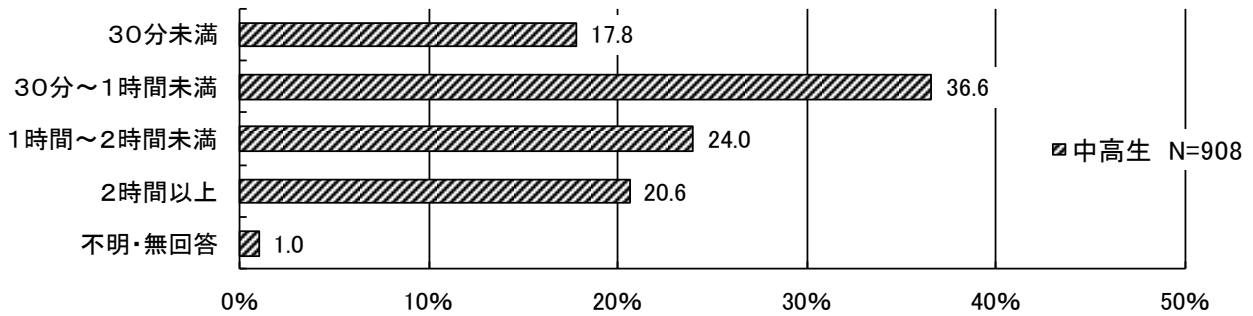


【「習い事はしていない」理由】



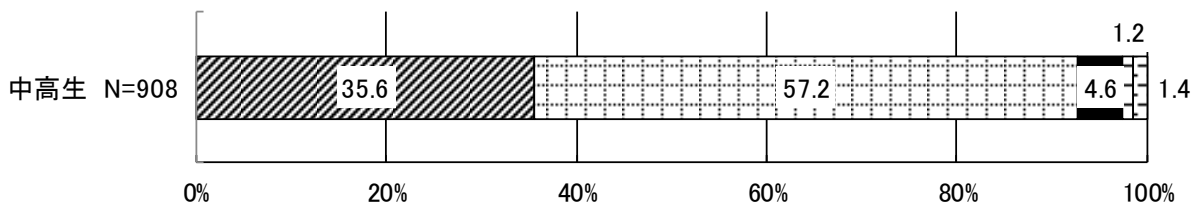
(14) あなたは、保護者の方と、1日にどの程度の時間、会話をしますか。(○は1つ)【中学生 問 21 本人回答】

- 「30分～1時間未満」が36.6%と最も高く、次いで「1時間～2時間未満」が24.0%、「2時間以上」が20.6%、「30分未満」が17.8%と続いています。



(15) あなたは、保護者の方と会話をする機会や時間についてどのように感じていますか。(○は1つ)【中学生 問 22 本人回答】

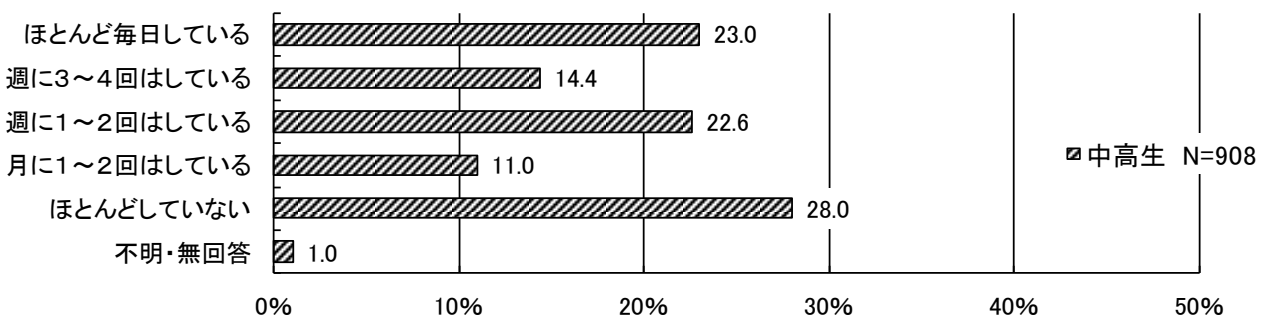
- 「まあまあ満足している」が57.2%と最も高く、次いで「とても満足している」が35.6%、「あまり満足していない」が4.6%、「まったく満足していない」が1.2%と続いています。



■とても満足している □まあまあ満足している ■あまり満足していない □まったく満足していない □不明・無回答

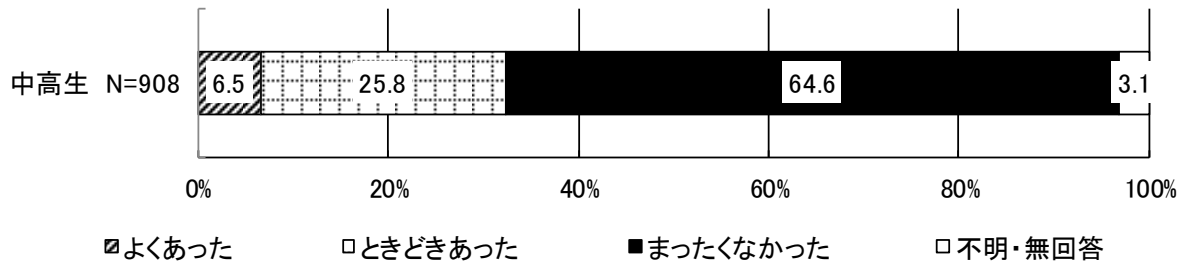
(16) あなたは、家庭の中で、食事の準備・片付け・掃除・家業の手伝いなど家の仕事をどの程度していますか。(○は1つ)【中学生 問 23 本人回答】

- 「ほとんどしていない」が28.0%と最も高く、次いで「ほとんど毎日している」が23.0%、「週に1～2回はしている」が22.6%、「週に3～4回はしている」が14.4%と続いています。



(17) これまでに2週間以上、気分が落ち込んだり、ひどく不安になったり、興味や楽しみがもてなかったことはありましたか。(○は1つ)【中高生 問 32 本人回答】

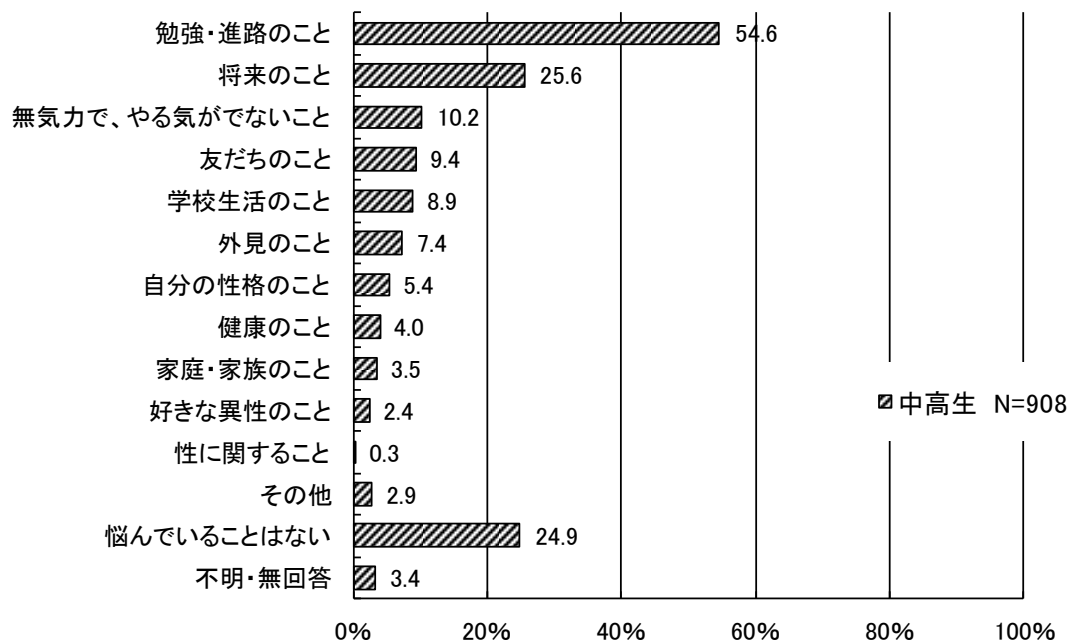
- 「まったくなかった」が64.6%と最も高く、次いで「ときどきあった」が25.8%、「よくあった」が6.5%と続いています。



(18) あなたが、現在、悩んでいるのはどのようなことについてですか。(○は3つまで)

【中高生 問 33 本人回答】

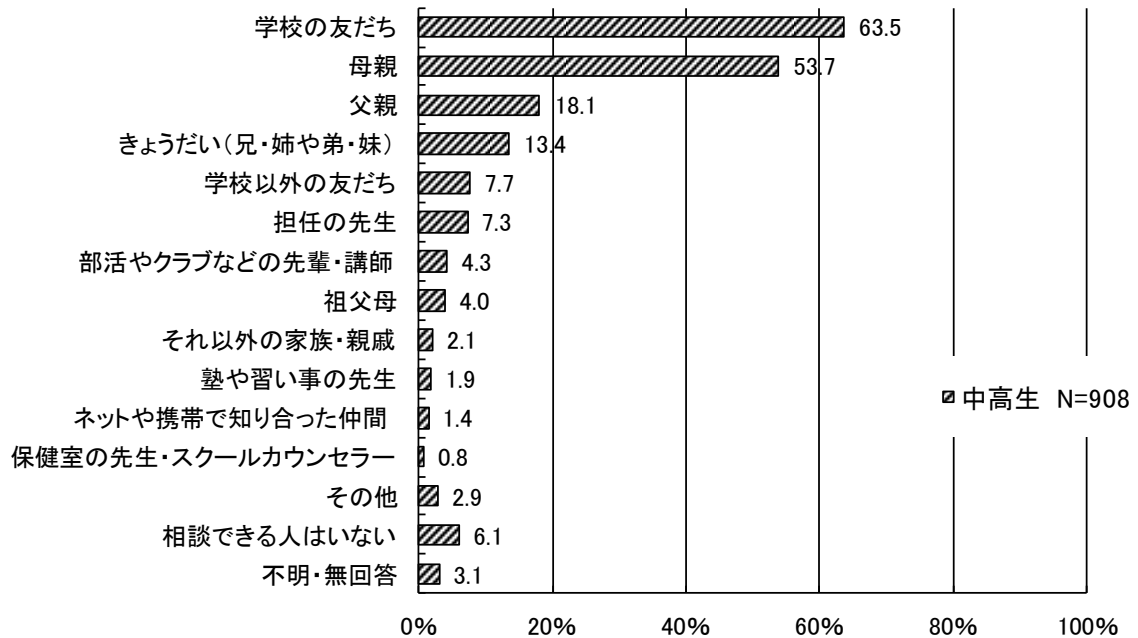
- 「勉強・進路のこと」が54.6%と最も高く、次いで「将来のこと」が25.6%、「悩んでいることはない」が24.9%、「無気力で、やる気がでないこと」が10.2%と続いています。
- 「その他」としては、「部活のこと」が多くを占めています。



(19) あなたは、悩みごとができた場合、主に誰に相談していますか。(○は3つまで)

【中学生 問 34 本人回答】

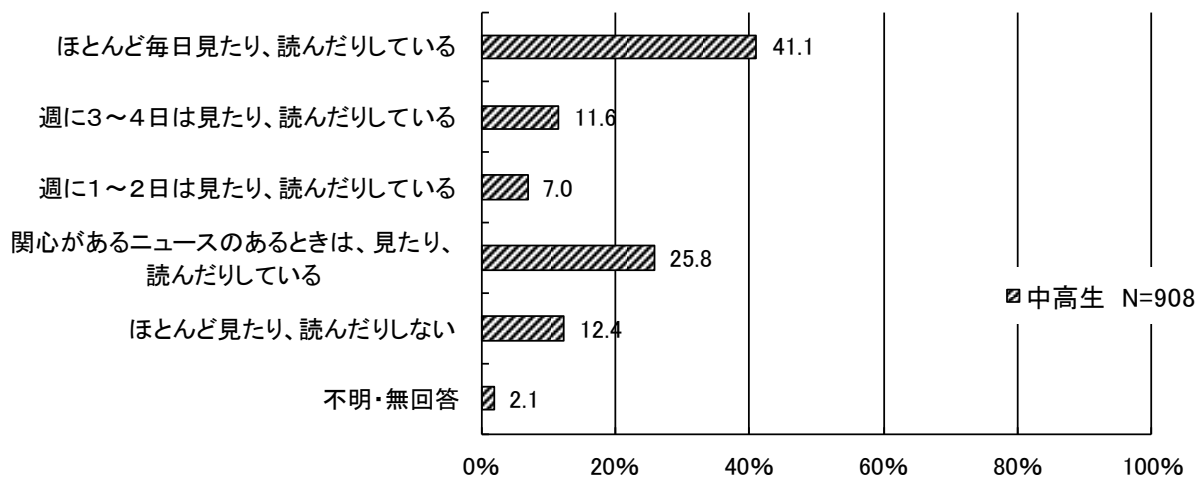
- 「学校の友だち」が63.5%と最も高く、次いで「母親」が53.7%、「父親」が18.1%、「きょうだい(兄・姉や弟・妹)」が13.4%と続いています。
- 「その他」としては、「相談しない(できない)」が多くを占めています。



(20) あなたは、テレビや新聞、インターネットなどで、どのくらいニュースを見たり、読んだりしていますか。

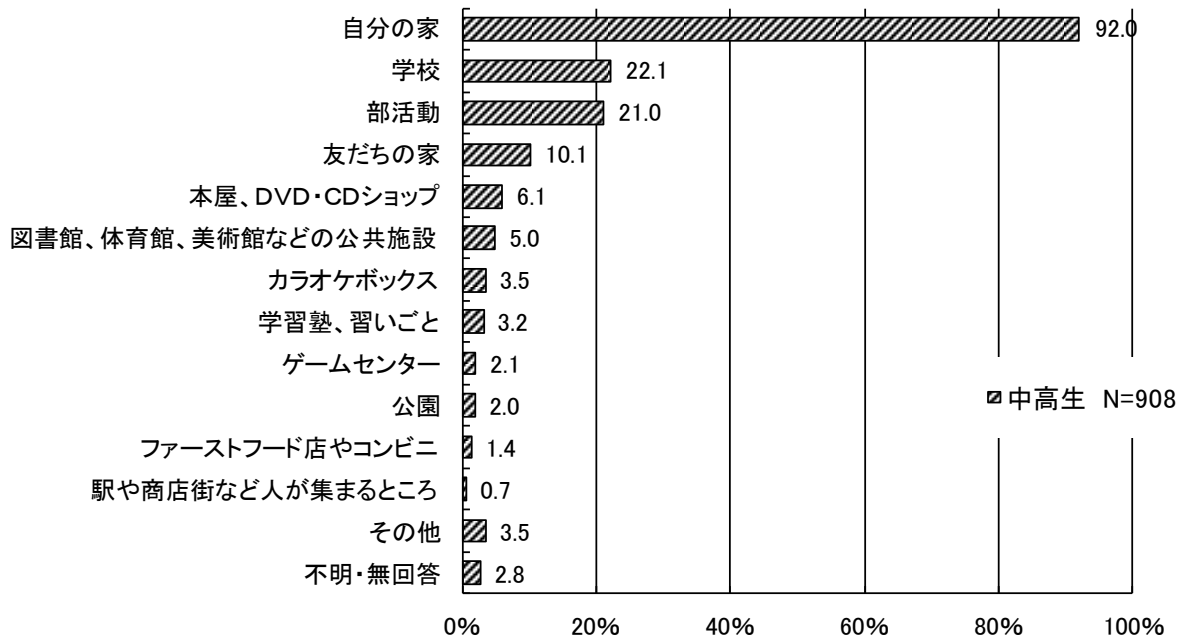
(○は1つ) 【中学生 問 35 本人回答】

- 「ほとんど毎日見たり、読んだりしている」が41.1%と最も高く、次いで「関心があるニュースのあるときは、見たり、読んだりしている」が25.8%、「ほとんど見たり、読んだりしない」が12.4%、「週に3～4日は見たり、読んだりしている」が11.6%と続いています。



(21) あなたが、居心地のよい場所はどこですか。(○は3つまで)【中高生 問36 本人回答】

- 「自分の家」が92.0%と最も高く、次いで「学校」が22.1%、「部活動」が21.0%、「友だちの家」が10.1%と続いています。
- 「その他」としては、「自分の部屋」、「祖父母の家」、「布団の中」が多くなっています。

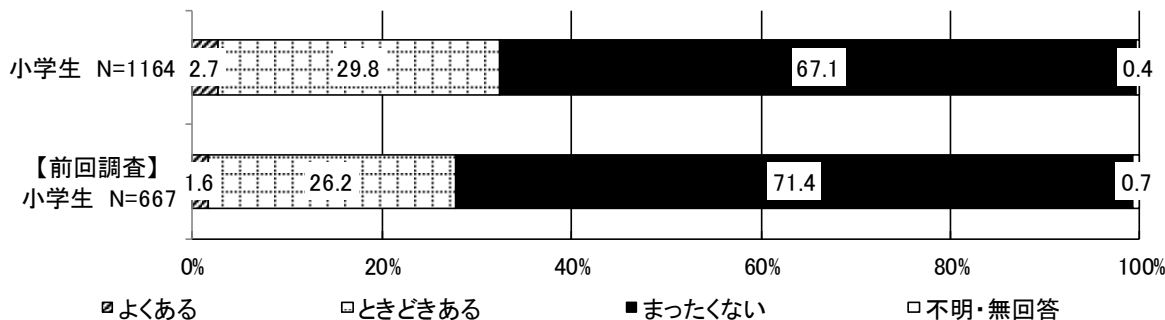


12 学校生活

(1) お子さんは、「学校へ行きたくない」とか「学校を休みたい」と言うことがありますか。(○は1つ)

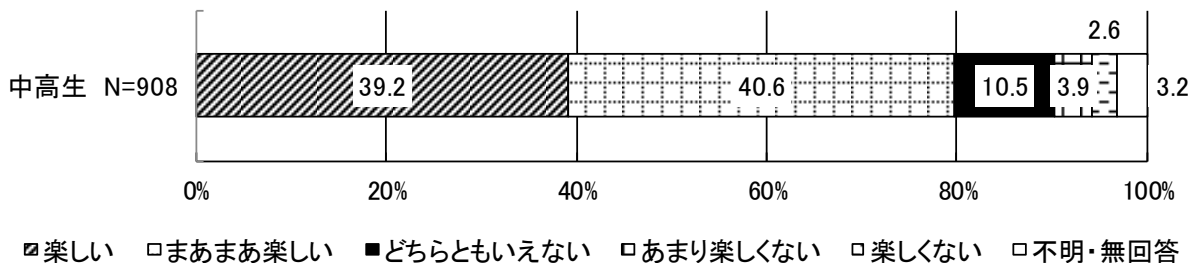
【小学生 問 29】

- 「まったくくない」が67.1%を占め、前回調査とほとんど差がない結果となっています。



(2) あなたは、学校生活が楽しいですか。(○は1つ)【中学生 問 37 本人回答】

- 「まあまあ楽しい」が40.6%、「楽しい」が39.2%とこれらが上位2つで、次いで「どちらともいえない」が10.5%、「あまり楽しくない」が3.9%と続いています。
- 学年別に見ると、中学2年生は「楽しい」が45.5%、高校2年生は「まあまあ楽しい」が44.4%と最も高くなっています。



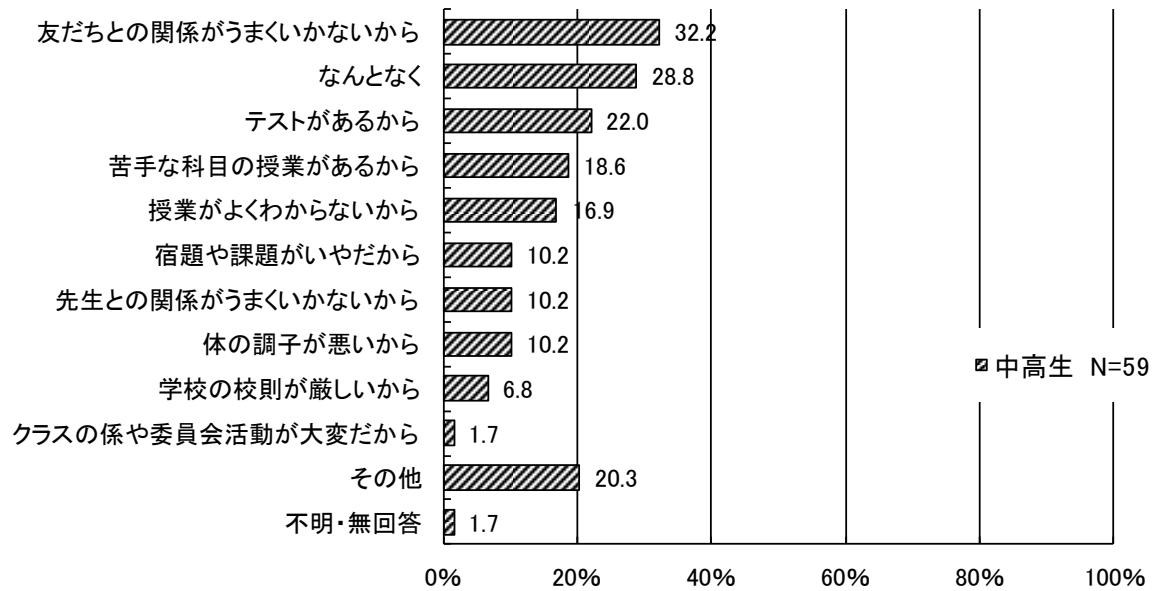
【学年別】

	回答者数	楽しい	まあまあ楽しい	どちらともいえない	あまり楽しくない	楽しくない	不明・無回答
全体	908	39.2%	40.6%	10.5%	3.9%	2.6%	3.2%
中学2年生	489	45.5%	37.0%	8.0%	3.9%	2.7%	2.9%
高校2年生	401	31.9%	44.4%	14.0%	4.0%	2.2%	3.5%
専修学校、各種学校など	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	4	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

学校生活が「楽しくない」という方におうかがいします。

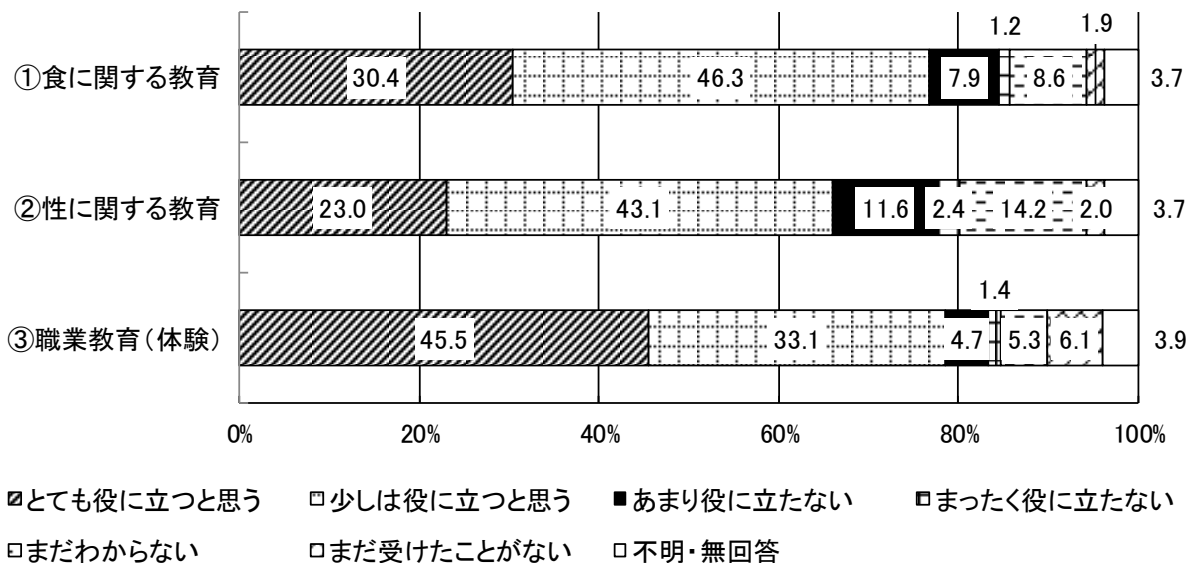
(3) 学校生活が楽しくない理由は何ですか。(○は3つまで)【中学生 問 37-1 本人回答】

- 「友だちとの関係がうまくいかないから」が32.2%と最も高く、次いで「なんとなく」が28.8%、「テストがあるから」が22.0%、「その他」が20.3%と続いています。
- 「その他」としては、「学校やクラスが好きじゃない」、「苦手な先生やクラスメイトがいる」、「つまらない」などが挙がっています。



(4) あなたは、学校で実施している教育について、実際にあなたの日々の生活や将来の役に立つと思いますか。(○は1つ)【中学生 問 38 本人回答】

- 「とても役に立つと思う」「少しは役に立つと思う」という割合は、①食に関する教育が76.7%、②性に関する教育が66.1%、③職業教育(体験)が78.6%となっています。



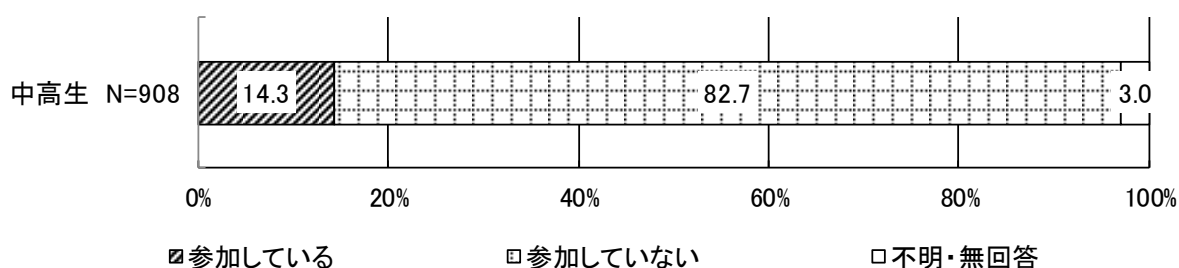
13 地域とのつながり

(1) あなたは、現在、地域の清掃やお祭りの手伝い、子ども会やボランティアなどの地域活動（学校以外で行う地域の活動やボランティア活動など）に参加していますか。また、今後参加したいと思いますか。

【中高生 問 39 本人回答】

①現在、参加していますか。(○は1つ)

- 「参加していない」が82.7%、「参加している」が14.3%となっています。
- 学年別に見ると、参加率は中学2年生が16.2%、高校2年生が12.0%となっています。
- 中学校区別に見ると、参加率は東・西・南中学校区、綾歌中学校区、飯山中学校のいずれも10%台となっています。



【学年別】

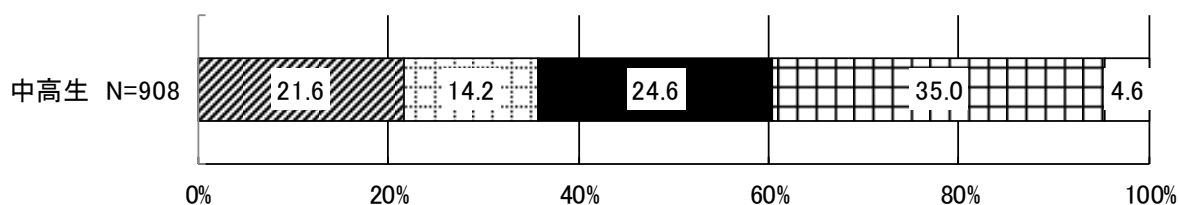
	回答者数	参加している	参加していない	不明・無回答
全体	908	14.3%	82.7%	3.0%
中学2年生	489	16.2%	81.1%	2.7%
高校2年生	401	12.0%	84.8%	3.2%
専修学校、各種学校など	2	0.0%	100.0%	0.0%
その他	4	25.0%	50.0%	25.0%

【中学校区別】

	回答者数	参加している	参加していない	不明・無回答
全体	908	14.3%	82.7%	3.0%
東・西・南中学校区	654	14.2%	82.4%	3.4%
綾歌中学校区	89	13.5%	85.4%	1.1%
飯山中学校区	150	14.7%	82.6%	2.7%
離島地域	2	50.0%	50.0%	0.0%

②今後、参加したいですか。(○は1つ)

- 「わからない」が35.0%と最も高く、次いで「参加したくない」が24.6%、「参加したい」が21.6%、「参加したいが、参加できない」が14.2%と続いています。
- 学年別に見ると、「参加したい」との回答は中学2年生が24.3%、高校2年生が18.5%となっています。
- 中学校区別に見ると、「参加したい」との回答は東・西・南中学校区、綾歌中学校区、飯山中学校のいずれも20%台となっています。



■参加したい □参加したいが、参加できない ■参加したくない □わからない □不明・無回答

【学年別】

	回答者数	参加したい	参加したいが、参加できない	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体	908	21.6%	14.2%	24.6%	35.0%	4.6%
中学2年生	489	24.3%	13.5%	22.5%	35.4%	4.3%
高校2年生	401	18.5%	15.2%	26.4%	34.9%	5.0%
専修学校、各種学校など	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
その他	4	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%

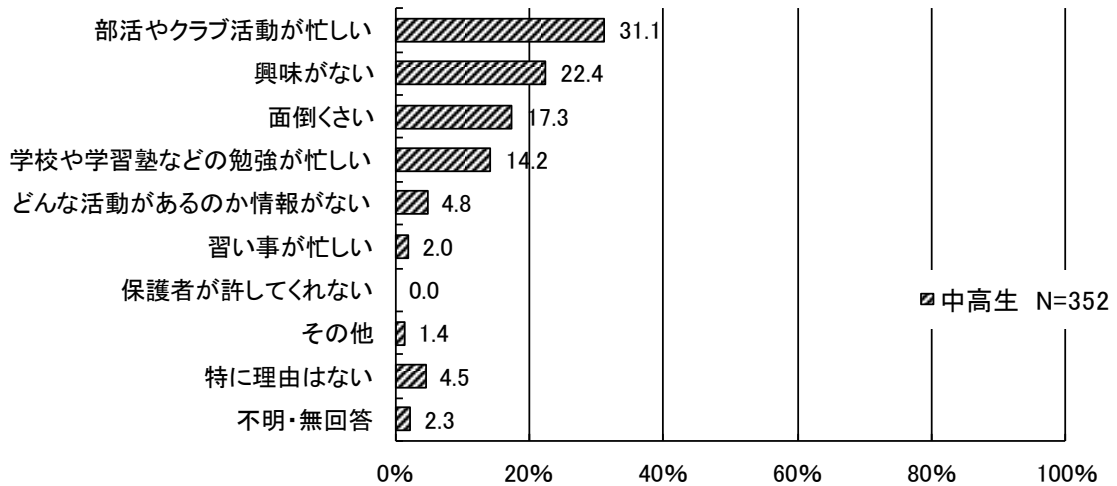
【中学校区別】

	回答者数	参加したい	参加したいが、参加できない	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体	908	21.6%	14.2%	24.6%	35.0%	4.6%
東・西・南中学校区	654	21.1%	12.5%	25.1%	36.4%	4.9%
綾歌中学校区	89	24.7%	19.1%	16.9%	34.8%	4.5%
飯山中学校区	150	22.0%	18.0%	26.0%	30.0%	4.0%
離島地域	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

地域活動に「参加したいが、参加できない」または「参加したくない」という方におうかがいします。

(2) その主な理由は何ですか。(○は1つ)【中学生 問39-1 本人回答】

- 「部活やクラブ活動が忙しい」が31.1%と最も高く、次いで「興味がない」が22.4%、「面倒くさい」が17.3%、「学校や学習塾などの勉強が忙しい」が14.2%と続いています。
- 中学校区別に見ると、東・西・南中学校区、綾歌中学校区、飯山中学校区のいずれも「部活やクラブ活動が忙しい」が最も高くなっています。



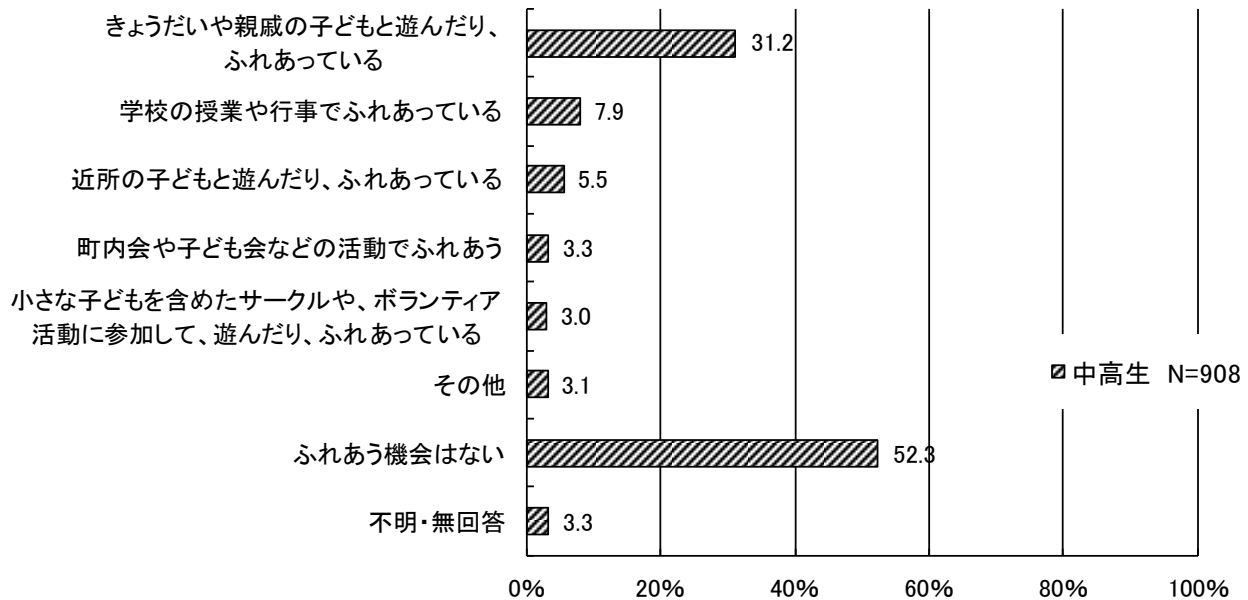
【中学校区別】

	回答者数	学校や学習塾などの勉強が忙しい	部活やクラブ活動が忙しい	習い事が忙しい	保護者が許してくれない	興味がない	面倒くさい	どんな活動があるのか情報が無い	その他	特に理由はない	不明・無回答
全体	352	14.2%	31.1%	2.0%	0.0%	22.4%	17.3%	4.8%	1.4%	4.5%	2.3%
東・西・南中学校区	246	13.8%	29.3%	2.0%	0.0%	24.4%	17.5%	4.1%	1.6%	5.7%	1.6%
綾歌中学校区	32	12.5%	43.8%	3.1%	0.0%	12.5%	15.6%	9.4%	0.0%	0.0%	3.1%
飯山中学校区	66	15.2%	31.8%	0.0%	0.0%	21.2%	19.7%	6.1%	0.0%	3.0%	3.0%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) あなたは、小さな子ども（小学校に入る前の乳幼児）とふれあう機会がありますか。（○は3つまで）

【中学生 問40 本人回答】

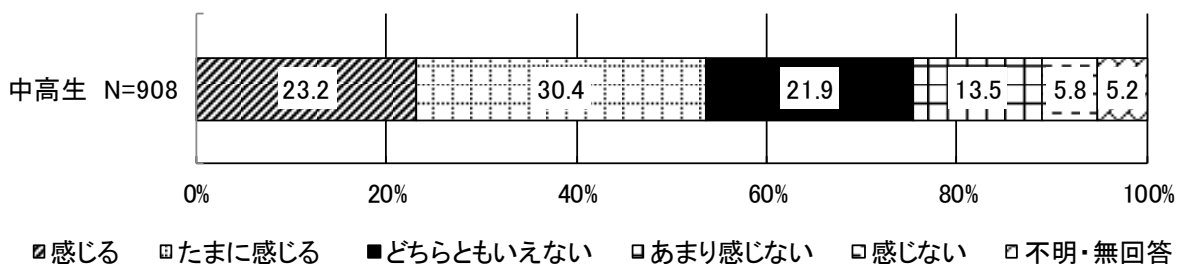
- 「ふれあう機会はない」が52.3%と最も高く、次いで「きょうだいや親戚の子どもと遊んだり、ふれあっている」が31.2%、「学校の授業や行事でふれあっている」が7.9%、「近所の子どもと遊んだり、ふれあっている」が5.5%と続いています。
- 「その他」としては、「習い事」、「知り合いの子どもや友達の弟妹」、「デイサービス」などが挙げられています。



(4) あなたの地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。（○は1つ）【中学生 問41 本人回答】

【中学生 問41 本人回答】

- 「たまに感じる」が30.4%と最も高く、次いで「感じる」が23.2%、「どちらともいえない」が21.9%、「あまり感じない」が13.5%と続いています。
- 中学校区別に見ると、「感じる」「たまに感じる」との回答は綾歌中学校区が66.3%と比較的高くなっています。



【中学校区別】

	回答者数	感じる	たまに感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	不明・無回答
全体	908	23.2%	30.4%	21.9%	13.5%	5.8%	5.2%
東・西・南中学校区	654	22.9%	30.1%	21.7%	14.8%	6.1%	4.4%
綾歌中学校区	89	36.0%	30.3%	22.5%	3.4%	1.1%	6.7%
飯山中学校区	150	17.3%	31.4%	22.7%	14.0%	7.3%	7.3%
離島地域	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

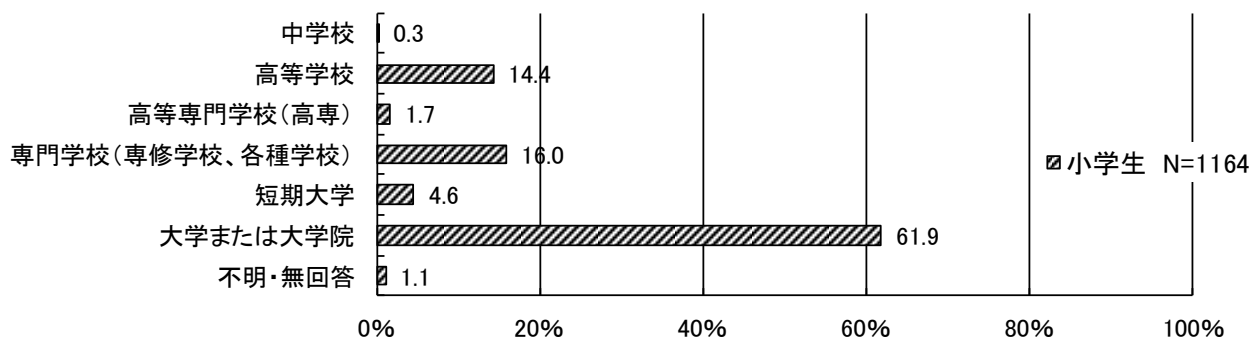
14 将来に対する考え方

(1) お子さんについて、将来どこまで進学させたいと思いますか。(○は1つ)【小学生 問31】

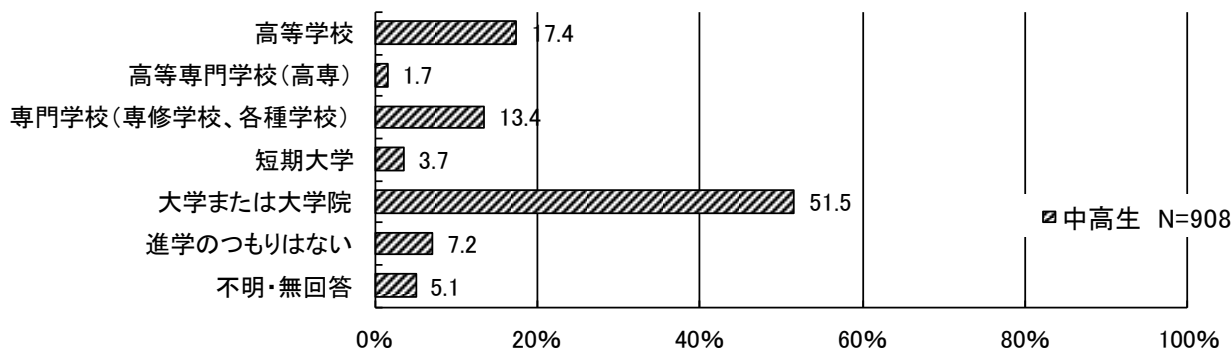
(2) 希望としては、将来どの学校まで進学したいと思いますか。(○は1つ)【中高生 問42 本人回答】

- 小学生は、「大学または大学院」が61.9%と最も高く、次いで「専門学校（専修学校、各種学校）」が16.0%、「高等学校」が14.4%、「短期大学」が4.6%と続いています。
- 中高生は、「大学または大学院」が51.5%と最も高く、次いで「高等学校」が17.4%、「専門学校（専修学校、各種学校）」が13.4%、「進学のためにはない」が7.2%と続いています。

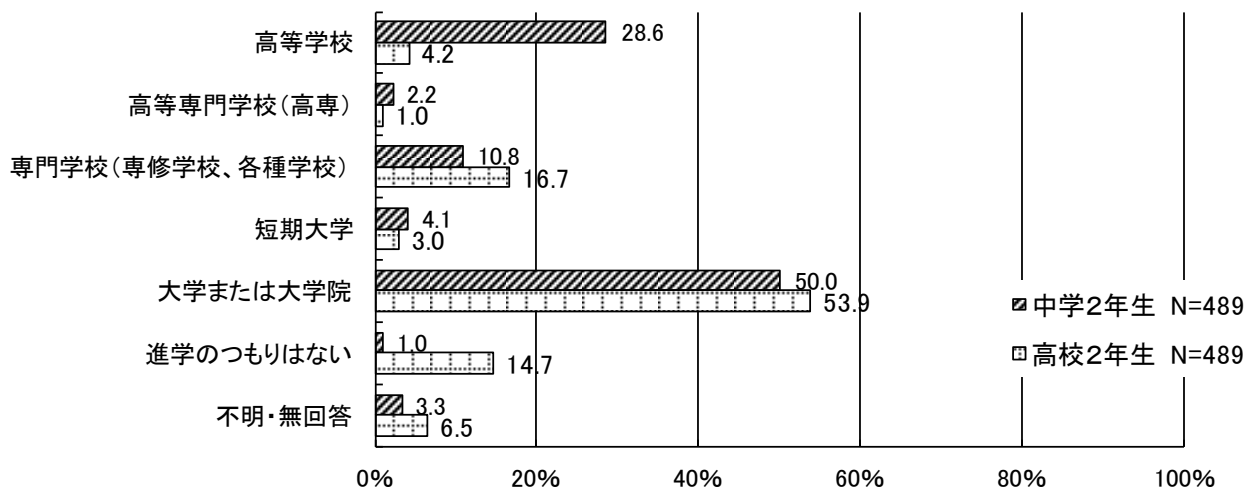
①小学生



②中高生【全体】

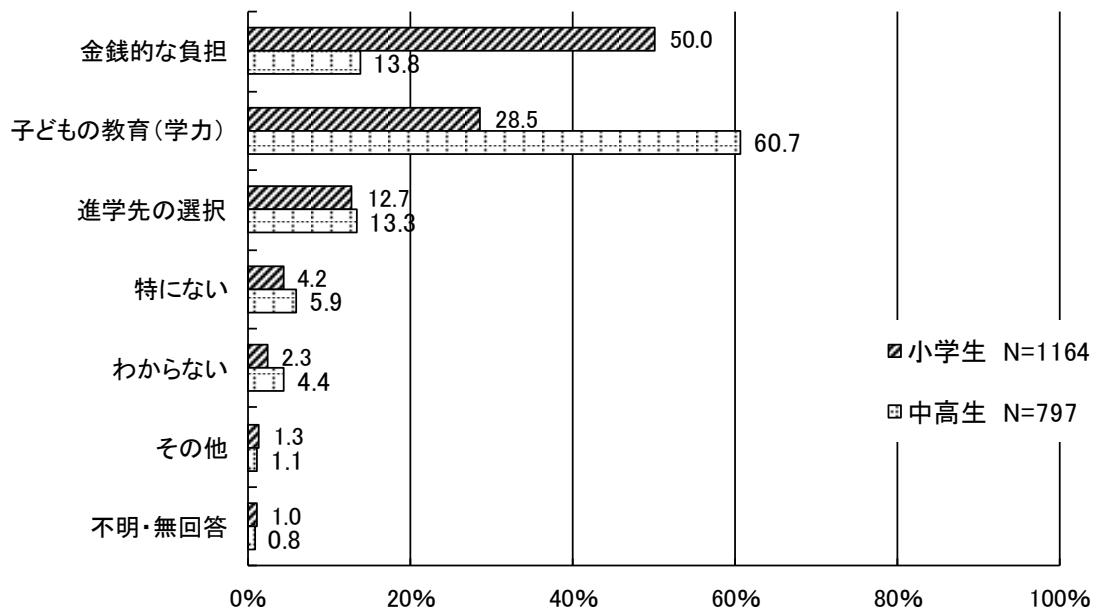


③中高生【学年別】



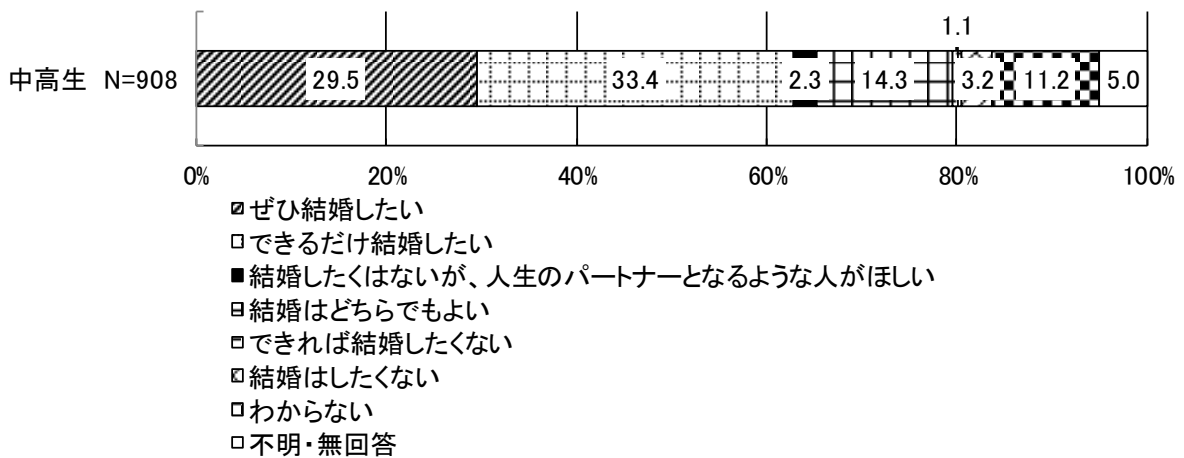
(3) 学校に進学する際、最も心配なことは何ですか。(○は1つ)【小学生 問 32】【中学生 問 43 本人回答】

- 小学生は、「金銭的な負担」が50.0%と最も高く、次いで「子どもの教育(学力)」が28.5%、「進学先の選択」が12.7%、「特にない」が4.2%と続いています。
- 「その他」としては、「本人のやる気」、「卒業後の進路について」、「障害があるため」などが挙がっています。
- 中学生は、「学力」が60.7%と最も高く、次いで「金銭的な負担」が13.8%、「進学先の選択」が13.3%、「特にない」が5.9%と続いています。
- 「その他」としては、「就職先」、「友人関係の新たな構築」、「県外での一人暮らし」などが挙がっています。



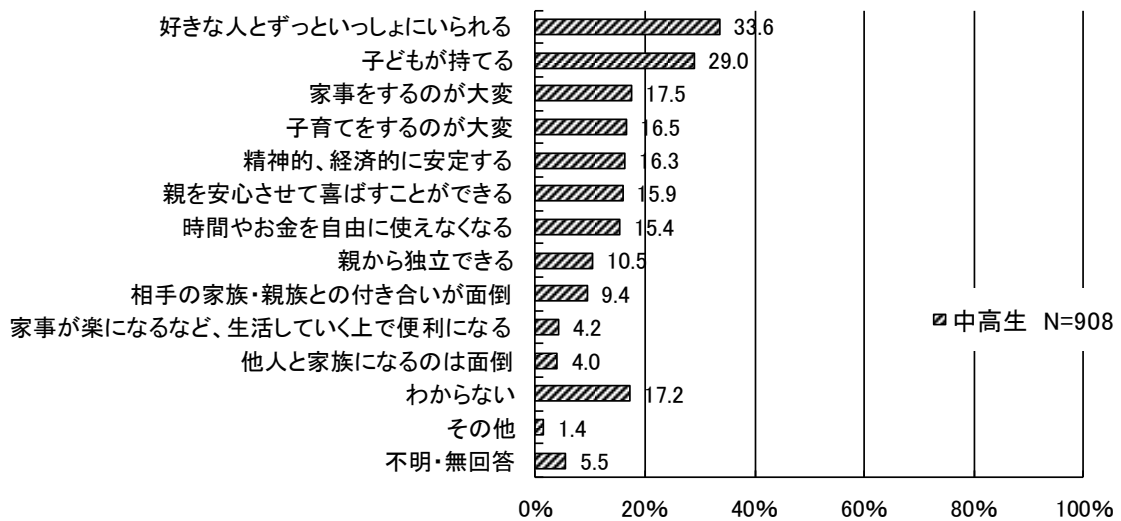
(4) あなたは、将来、結婚したいと思いますか。(○は1つ)【中学生 問 44 本人回答】

- 「できるだけ結婚したい」が33.4%と最も高く、次いで「ぜひ結婚したい」が29.5%、「結婚はどちらでもよい」が14.3%、「わからない」が11.2%と続いています。



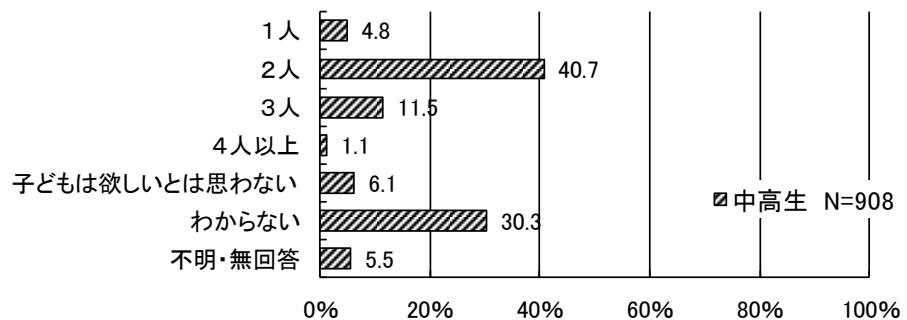
(5) あなたは、結婚にどんなイメージを持っていますか。(○は3つまで)【中学生 問45 本人回答】

- 「好きな人とずっといっしょにいられる」が33.6%と最も高く、次いで「子どもが持てる」が29.0%、「家事をするのが大変」が17.5%、「わからない」が17.2%と続いています。



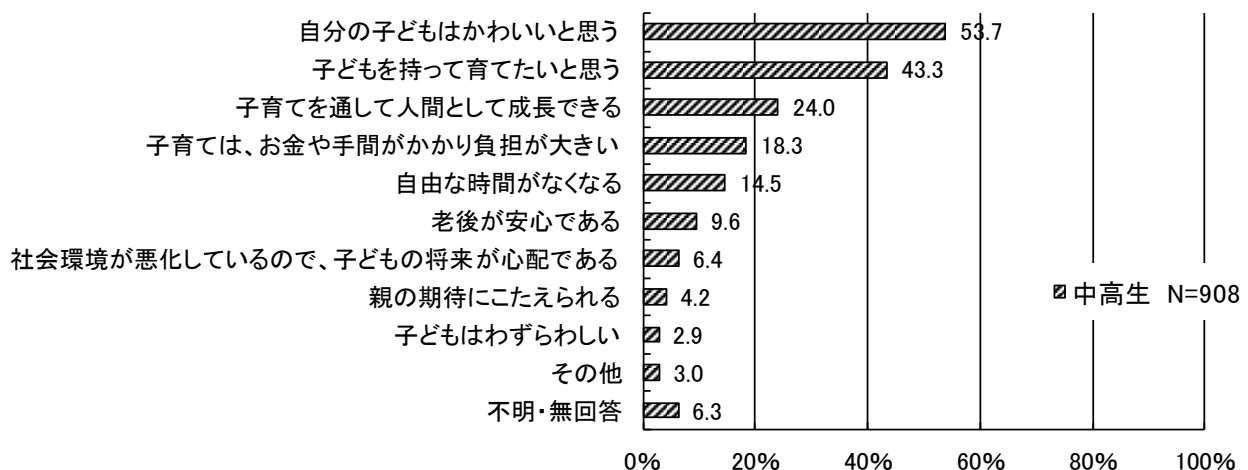
(6) あなたは、将来子どもは何人ぐらい欲しいと思いますか。(○は1つ)【中学生 問46 本人回答】

- 「2人」が40.7%と最も高く、次いで「わからない」が30.3%、「3人」が11.5%、「子どもは欲しいとは思わない」が6.1%と続いています。



(7) 子どもを持つことへのイメージについて、あなたの考えに近いものはどれですか。(○は3つまで)【中学生 問47 本人回答】

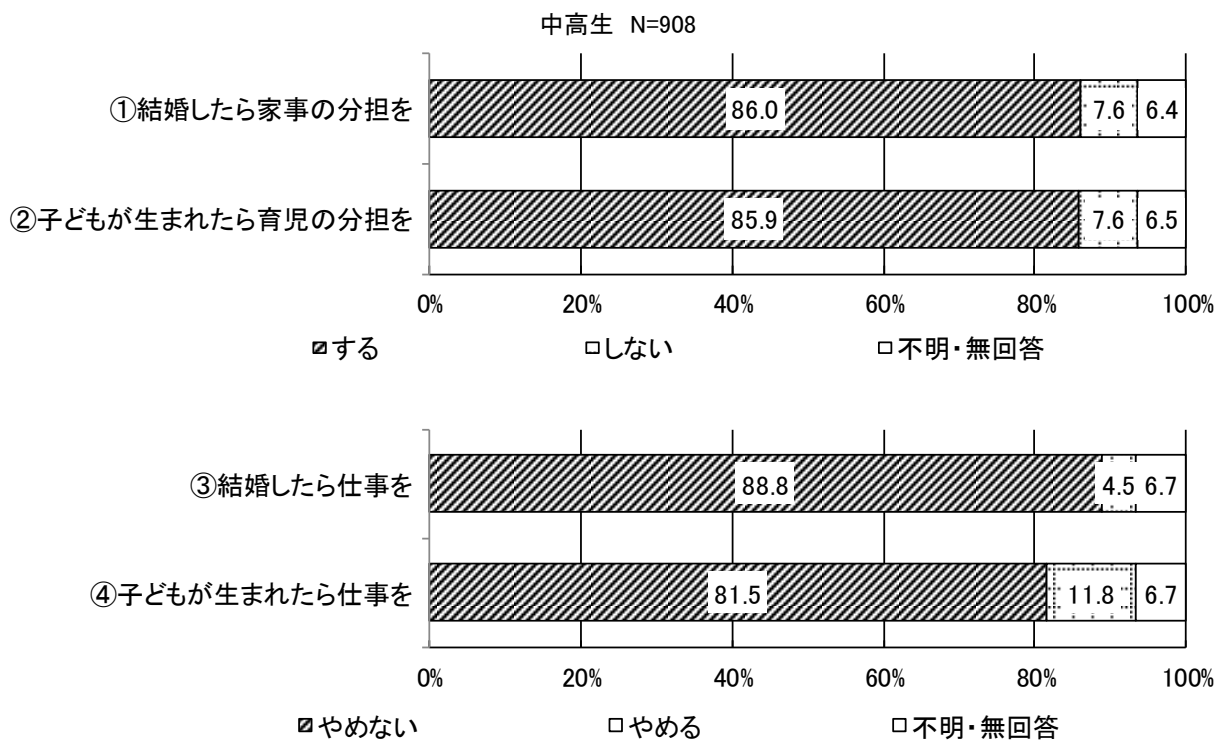
- 中学生は、「自分の子どもはかわいいと思う」が53.7%と最も高く、次いで「子どもを持って育てたいと思う」が43.3%、「子育てを通して人間として成長できる」が24.0%、「子育ては、お金や手間がかかり負担が大きい」が18.3%と続いています。
- 「その他」としては、「わからない」が大半を占めています。



(8) あなたの将来のイメージについて、当てはまるものに○をつけてください。

【中高生 問 48 本人回答】

- ①結婚したら家事の分担を「する」が 86.0%、②子どもが生まれたら育児の分担を「する」が 85.9%となっています。
- ③結婚したら仕事を「やめない」が 88.8%、④子どもが生まれたら仕事を「やめない」が 81.5%となっています。
- 性別に見ると、②子どもが生まれたら育児の分担を「する」が男性 81.3%、女性 91.1%となっています。
- 性別に見ると、④子どもが生まれたら仕事を「やめる」が男性 1.1%、女性 22.1%となっています。



【性別 ②子どもが生まれたら育児の分担を】

	回答者数	する	しない	不明・無回答
全体	908	85.9%	7.6%	6.5%
男性	449	81.3%	9.8%	8.9%
女性	448	91.1%	4.9%	4.0%

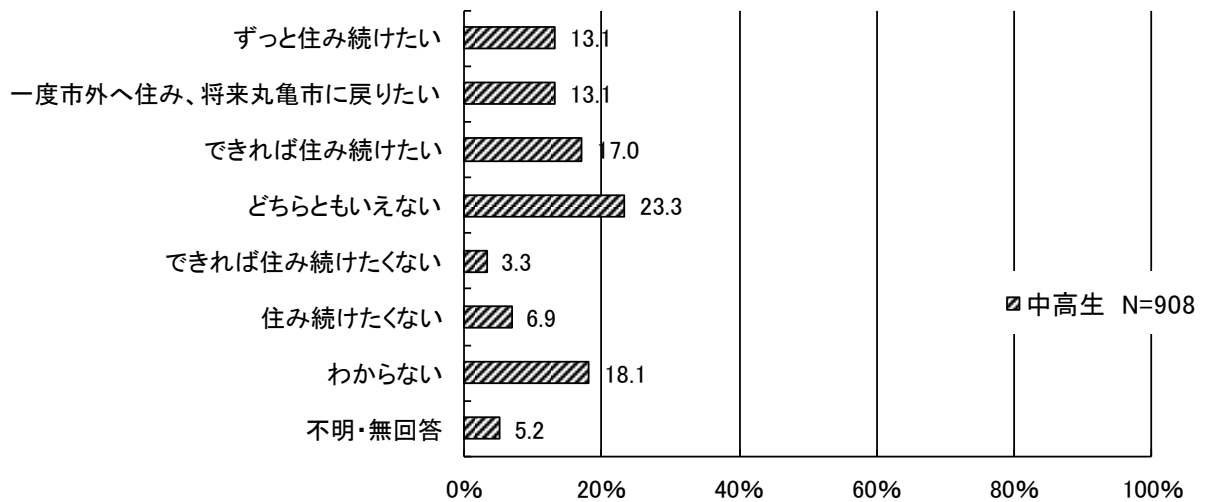
【性別 ④子どもが生まれたら仕事を】

	回答者数	やめない	やめる	不明・無回答
全体	908	81.5%	11.8%	6.7%
男性	449	90.2%	1.1%	8.7%
女性	448	73.2%	22.1%	4.7%

15 丸亀市について

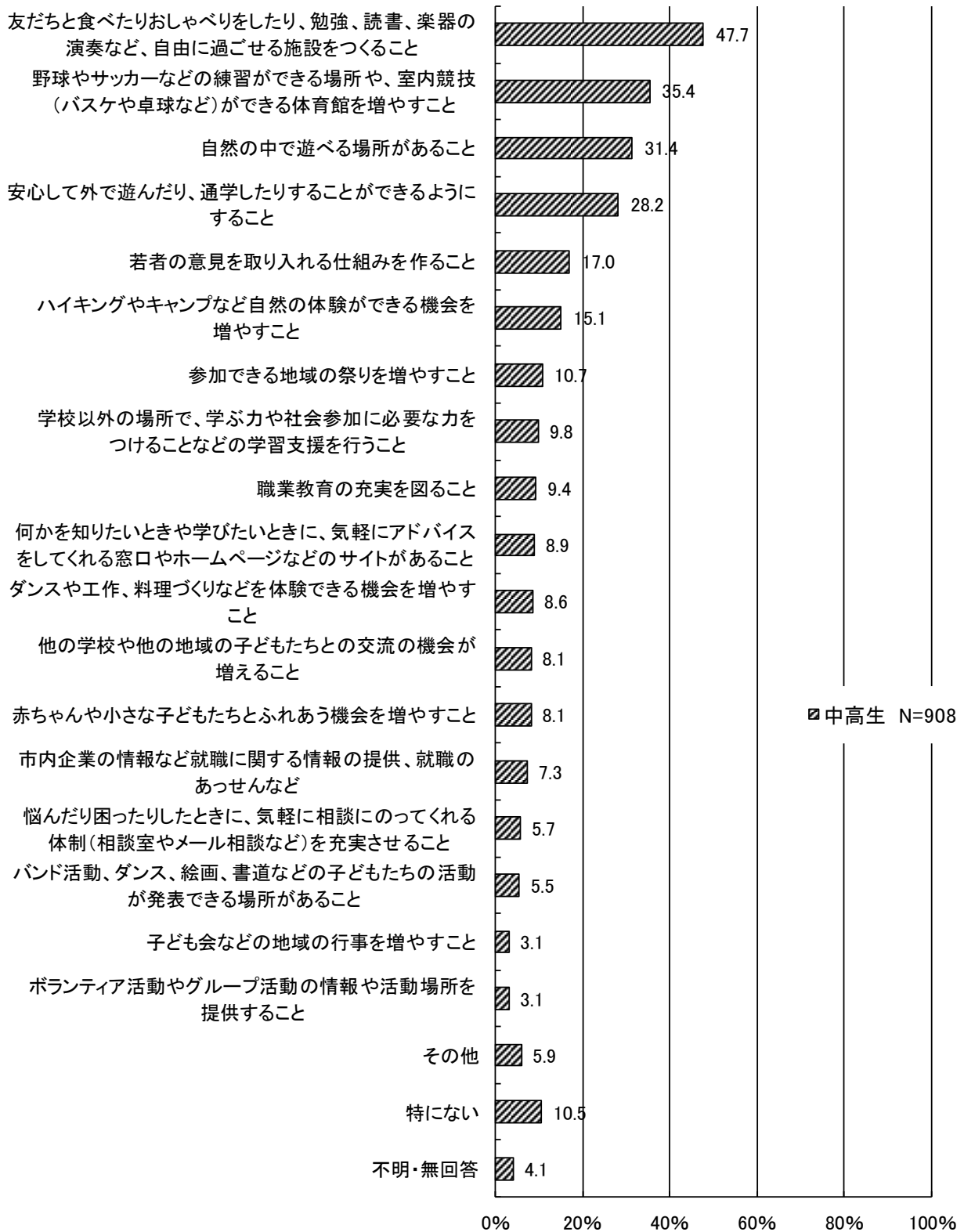
(1) あなたは、将来、丸亀市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)【中高生 問 49 本人回答】

- 「どちらともいえない」が23.3%と最も高く、次いで「わからない」が18.1%、「できれば住み続けたい」が17.0%、「ずっと住み続けたい」、「一度市外へ住み、将来丸亀市に戻りたい」が13.1%と続いています。



(2) あなたが、丸亀市にあったらいいと思うサービスやこれから力を入れてもらいたいサービスにはどのようなものがありますか。(〇は5つまで)【中高生 問50 本人回答】

- 「友だちと食べたりおしゃべりをしたり、勉強、読書、楽器の演奏など、自由に過ごせる施設をつくること」が47.7%と最も高く、次いで「野球やサッカーなどの練習ができる場所や、室内競技（バスケや卓球など）ができる体育館を増やすこと」が35.4%、「自然の中で遊べる場所があること」が31.4%、「安心して外で遊んだり、通学したりすることができるようにすること」が28.2%と続いています。
- 「その他」としては、「大きな公園が欲しい」、「街灯の増設」などが挙がっています。

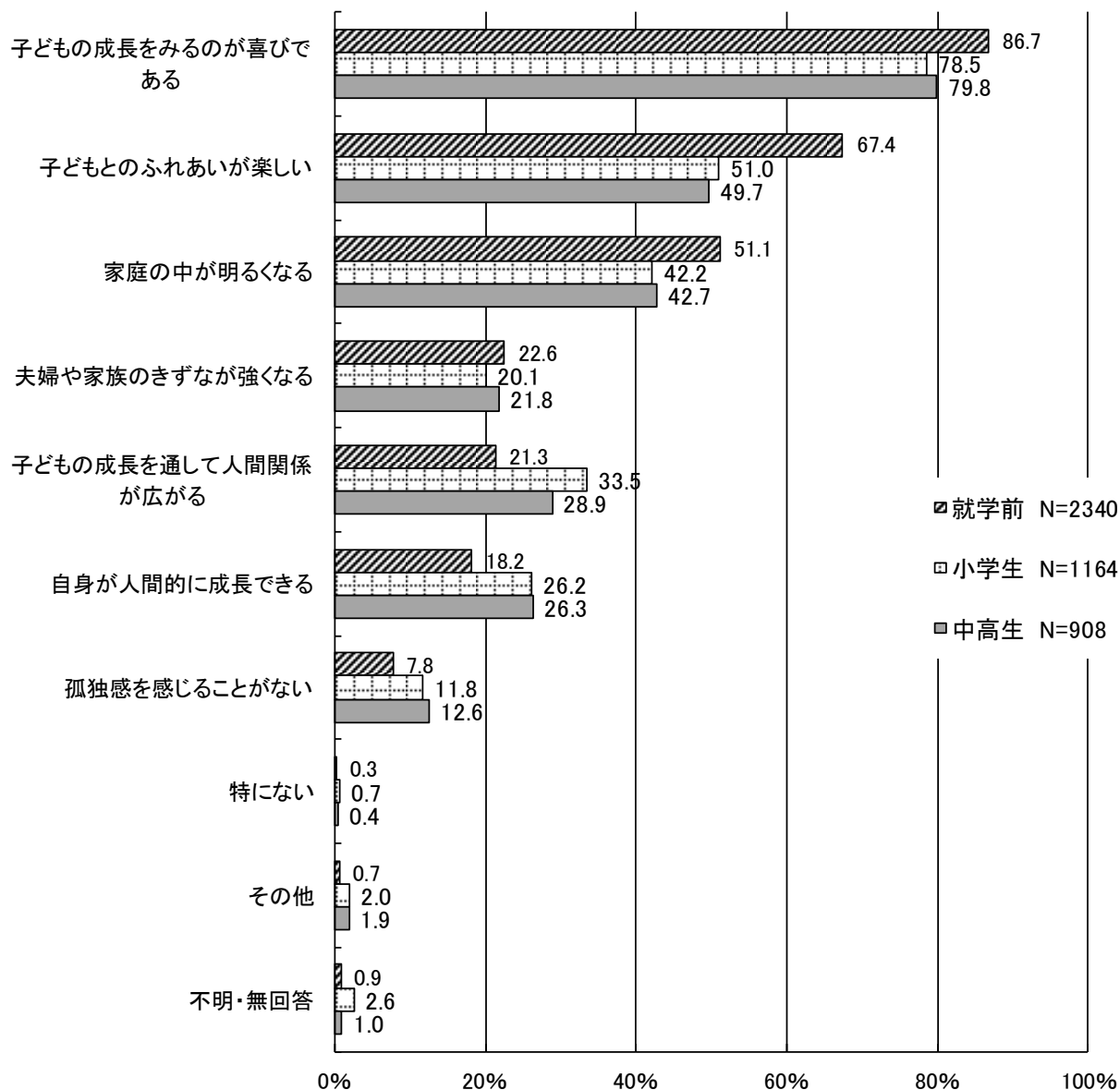


16 子育て全般

(1) 子育てについてどんな良さや喜びを感じますか。(○は3つまで)

【就学前 問 34】【小学生 問 34】【中学生 問 13】

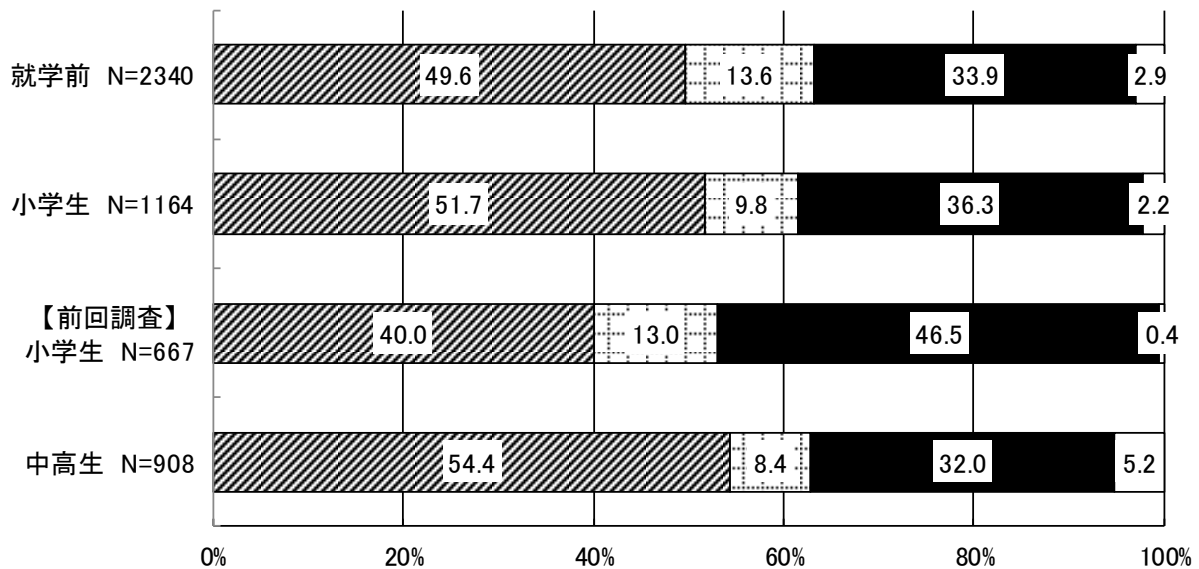
- 就学前は、「子どもの成長をみるのが喜びである」が 86.7%と最も高く、次いで「子どもとのふれあいが楽しい」が 67.4%、「家庭の中が明るくなる」が 51.1%、「夫婦や家族のきずなが強くなる」が 22.6%と続いています。
- 小学生は、「子どもの成長をみるのが喜びである」が 78.5%と最も高く、次いで「子どもとのふれあいが楽しい」が 51.0%、「家庭の中が明るくなる」が 42.2%、「子どもの成長を通して人間関係が広がる」が 33.5%と続いています。
- 中学生は、「子どもの成長をみるのが喜びである」が 79.8%と最も高く、次いで「子どもとの交流が楽しい」が 49.7%、「家庭の中が明るくなる」が 42.7%、「子どもの成長を通して人間関係が広がる」が 28.9%と続いています。
- 「その他」としては、いずれも「かわいい」、「活力になる」などが挙がっています。



(2) 丸亀市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)【就学前 問 35】【小学生 問 33】【中
 高校生 問 14】

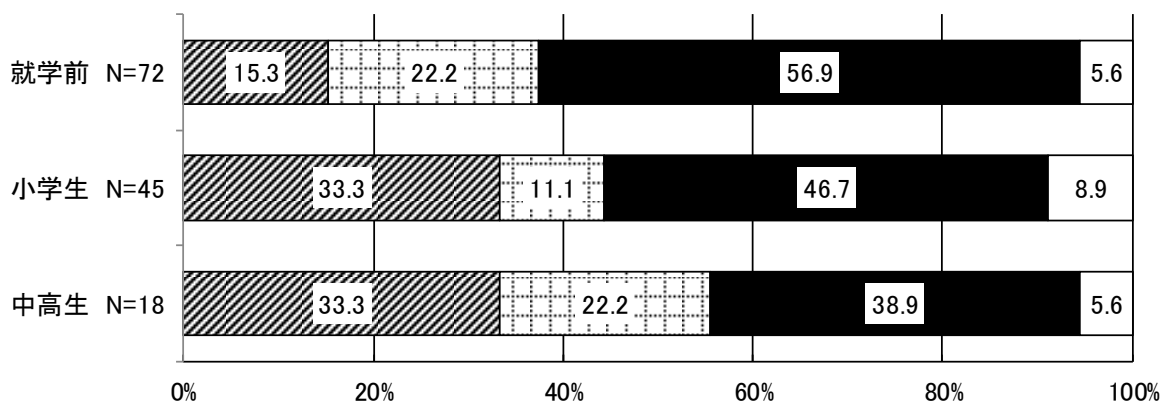
丸亀市に家族で転入してこられた方は○をつけてください。

- 就学前は、「子育てしやすいまちだと思う」が 49.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 33.9%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 13.6%と続いています。
- 小学生は、「子育てしやすいまちだと思う」が 51.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 36.3%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 9.8%と続いています。
- 中高生は、「子育てしやすいまちだと思う」が 54.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 32%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 8.4%と続いています。
- 丸亀市に家族で転入してこられた方に限定すると、就学前、小学生、中高生のいずれも、「どちらともいえない」が最も高く、就学前は同回答が 56.9%となっています。
- 就学前を基本属性別に見ると、いずれの属性も「子育てしやすいまちだと思う」が最も高く、生活困難世帯は同回答が 42.4%と、他の属性と比べて低くなっています。



▨子育てしやすいまちだと思う □子育てしやすいまちだと思わない ■どちらともいえない □不明・無回答

【丸亀市に家族で転入してこられた方】



▨子育てしやすいまちだと思う □子育てしやすいまちだと思わない ■どちらともいえない □不明・無回答

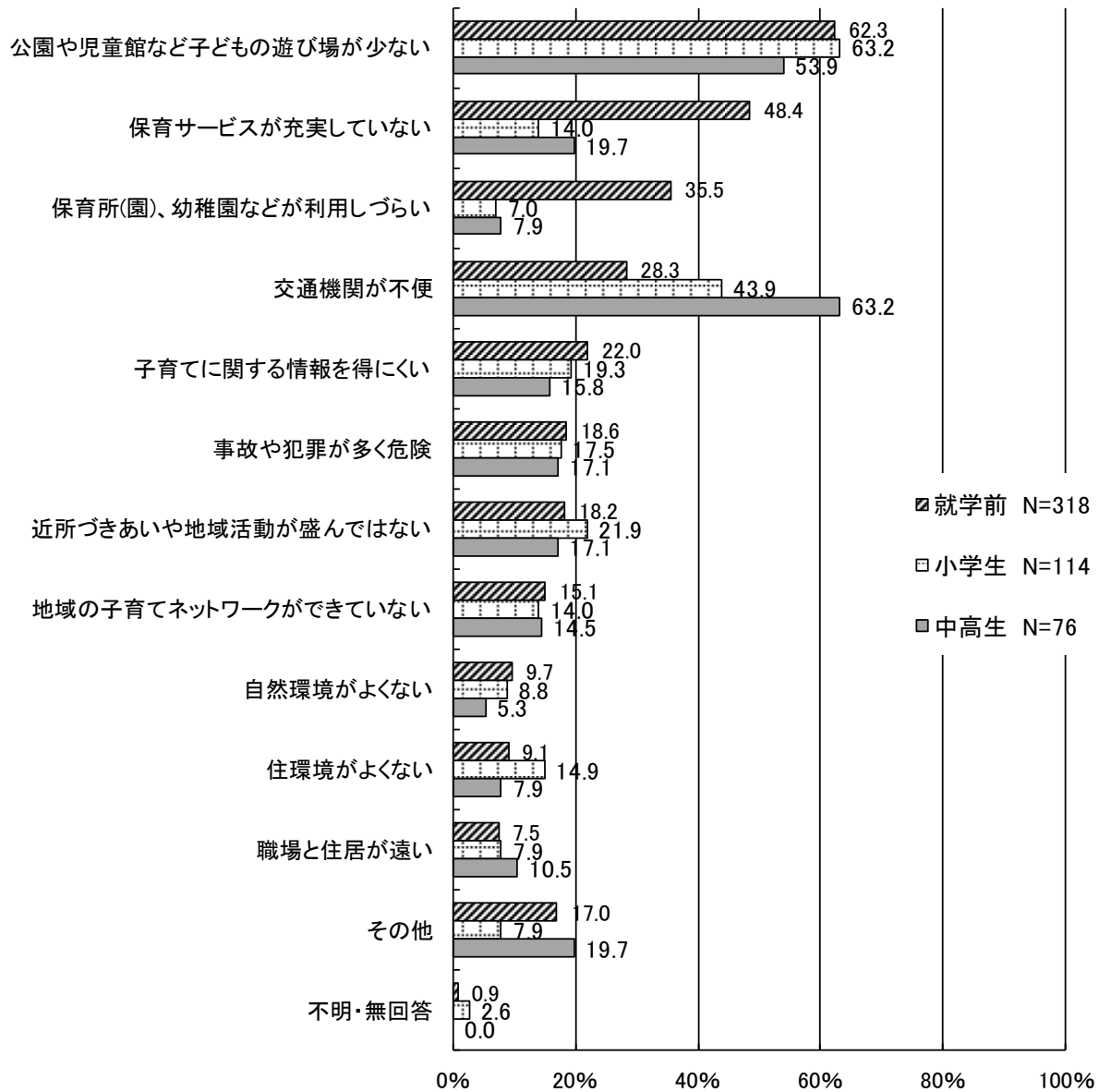
【就学前 基本属性別】

	回答者数	子育てしやすいまちだと思う	子育てしやすいまちと思わない	どちらともいえない	不明・無回答
全体	2340	49.6%	13.6%	33.9%	2.9%
0歳	638	48.6%	15.0%	33.9%	2.5%
1歳	418	49.8%	10.5%	36.8%	2.9%
2歳	334	49.1%	12.9%	35.0%	3.0%
3歳	324	49.1%	14.2%	32.7%	4.0%
4歳	284	51.4%	14.1%	30.6%	3.9%
5歳	315	50.8%	13.3%	33.7%	2.2%
東・西・南中学校区	1772	49.9%	13.5%	33.6%	3.0%
綾歌中学校区	211	47.4%	13.3%	36.5%	2.8%
飯山中学校区	342	50.3%	13.2%	34.2%	2.3%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり親	152	48.0%	13.8%	34.9%	3.3%
フルタイム×フルタイム	850	50.7%	12.5%	34.1%	2.7%
フルタイム×パートタイム	580	46.0%	13.8%	36.2%	4.0%
専業主婦(夫)	693	50.4%	15.2%	32.2%	2.2%
その他	8	62.5%	12.5%	25.0%	0.0%
生活困難世帯	179	42.4%	19.6%	34.6%	3.4%
非生活困難世帯	2102	50.1%	13.2%	33.8%	2.9%

丸亀市を「子育てしやすいまちだと思わない」という方にうかがいます。

(3) 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)【就学前 問 35-1】【小学生 問 33-1】【中学生 問 14-1】

- 就学前は、「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が 62.3%と最も高く、次いで「保育サービスが充実していない」が 48.4%、「保育所(園)、幼稚園などが利用しづらい」が 35.5%、「交通機関が不便」が 28.3%と続いています。
- 「その他」としては、「保育料が高い」、「病児保育が少ない」、「子育てに関する補助が少ない」などが挙がっています。
- 小学生は、「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が 63.2%と最も高く、次いで「交通機関が不便」が 43.9%、「近所づきあいや地域活動が盛んではない」が 21.9%、「子育てに関する情報を得にくい」が 19.3%と続いています。
- 「その他」としては、「他市に比べて支援が少ない」、「インフルエンザの補助がない」、「学習面で遅れていると思う」などが挙がっています。
- 中学生は、「交通機関が不便」が 63.2%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が 53.9%、「保育サービスが充実していない」が 19.7%、「その他」が 19.7%と続いています。
- 「その他」としては、「通学路が危ない(歩道や街灯が少ない)」、「インフルエンザの補助がない」、「教職員の質が低い」などが挙がっています。
- 就学前を中学校区別に見ると、東・西・南中学校区、綾歌中学校区、飯山中学校区のいずれも「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が最も高く、次いで「保育サービスが充実していない」が続いており、飯山中学校区は「交通機関が不便」が比較的高くなっています。



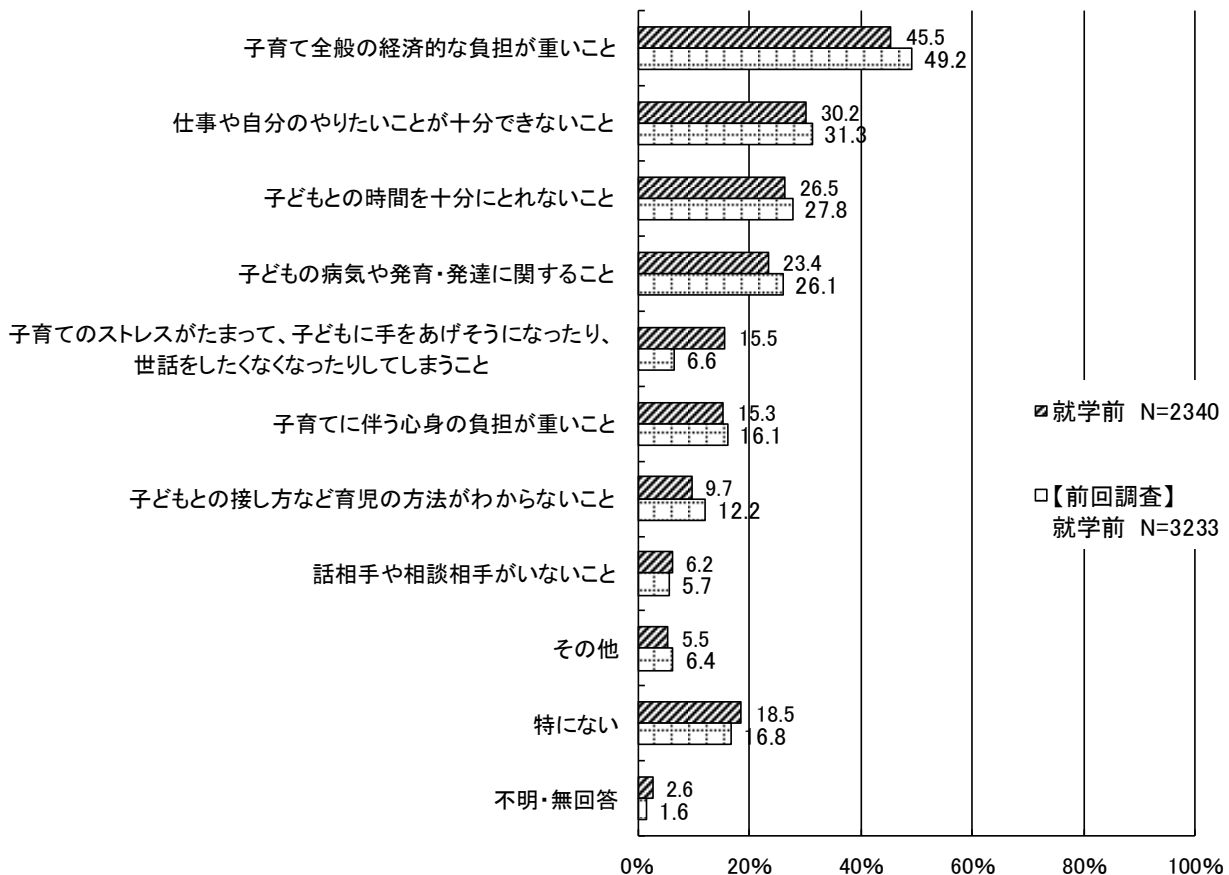
【就学前 中学校区別】

	回答者数	住環境がよくない	自然環境がよくない	交通機関が不便	保育サービスが充実していない	保育所(園)、幼稚園などが利用しづらい	職場と住居が遠い	公園や児童館など子どもの遊び場が少ない	近所づきあいや地域活動が盛んではない	地域の子育てネットワークができていない	子育てに関する情報を得にくい	事故や犯罪が多く危険	その他	不明・無回答
全体	318	9.1%	9.7%	28.3%	48.4%	35.5%	7.5%	62.3%	18.2%	15.1%	22.0%	18.6%	17.0%	0.9%
東・西・南中学校区	240	7.5%	10.0%	24.6%	47.1%	36.7%	5.0%	63.8%	17.9%	14.2%	22.5%	17.9%	17.5%	1.3%
綾歌中学校区	28	17.9%	3.6%	35.7%	57.1%	35.7%	14.3%	60.7%	14.3%	14.3%	14.3%	21.4%	25.0%	0.0%
飯山中学校区	45	11.1%	11.1%	42.2%	51.1%	31.1%	17.8%	60.0%	22.2%	20.0%	24.4%	17.8%	6.7%	0.0%
離島地域	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

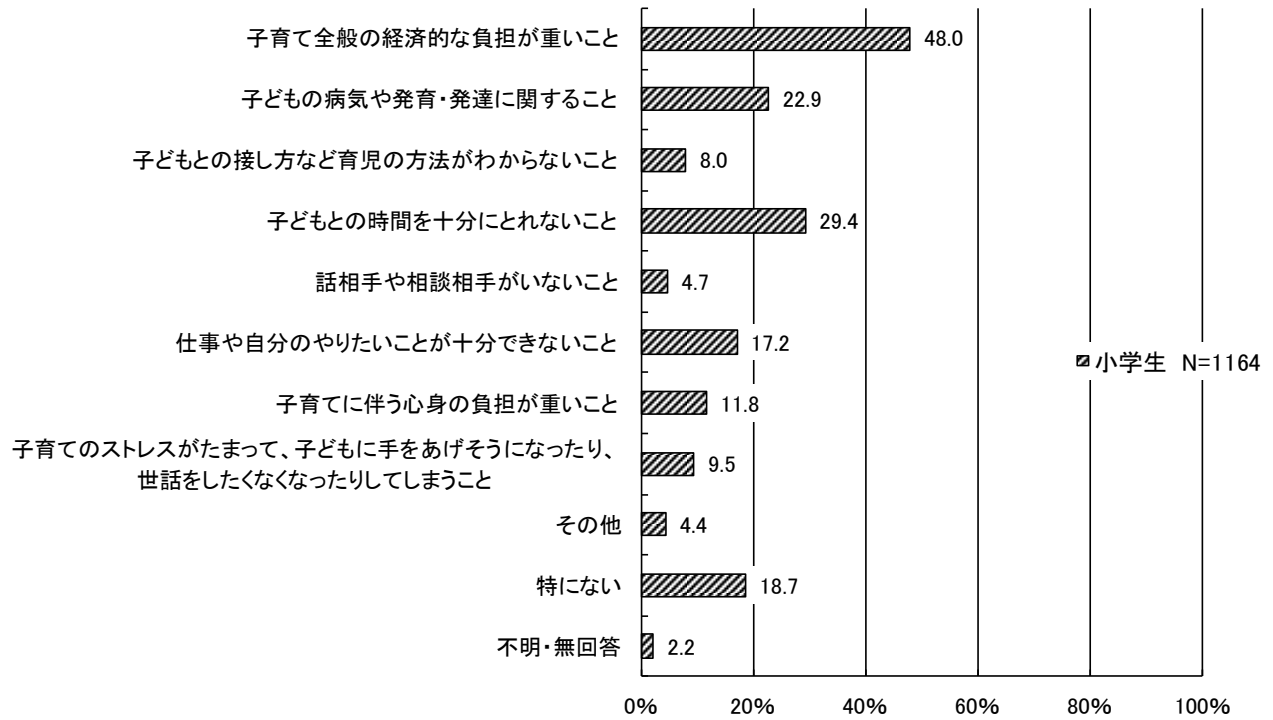
(4) 子育てについて、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)【就学前 問 36】【小学生 問 35】【中学生 問 15】

- 就学前は、「子育て全般の経済的な負担が重いこと」が 45.5%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が 30.2%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 26.5%、「子どもの病気や発育・発達に関すること」が 23.4%と続いています。
- 「その他」としては、「仕事と家庭の両立」、「子育てに対するストレス」、「夫婦で子育て方針が異なる」、「保育所等の預け先がない」、「公園が少ない」などが挙がっています。
- 小学生は、「子育て全般の経済的な負担が重いこと」が 48.0%と最も高く、次いで「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 29.4%、「子どもの病気や発育・発達に関すること」が 22.9%、「特にない」が 18.7%と続いています。
- 「その他」としては、「仕事と家庭の両立」、「いじめや仲間外れ」、「子どもの友人関係」、「子どもに障がいがある（接し方など）」、「子どもの教育について」などが挙がっています。
- 中高生は、「子どもの進路や将来に関すること」が 62.2%と最も高く、次いで「子育て全般の経済的な負担が重いこと」が 52.5%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 18.8%、「特にない」が 13.0%と続いています。
- 「その他」としては、「仕事と家庭の両立」、「親の健康状態」、「子どもの友人関係」、「不審者（下校時や遅い時間帯）」、「子どもの障害について」などが挙がっています。

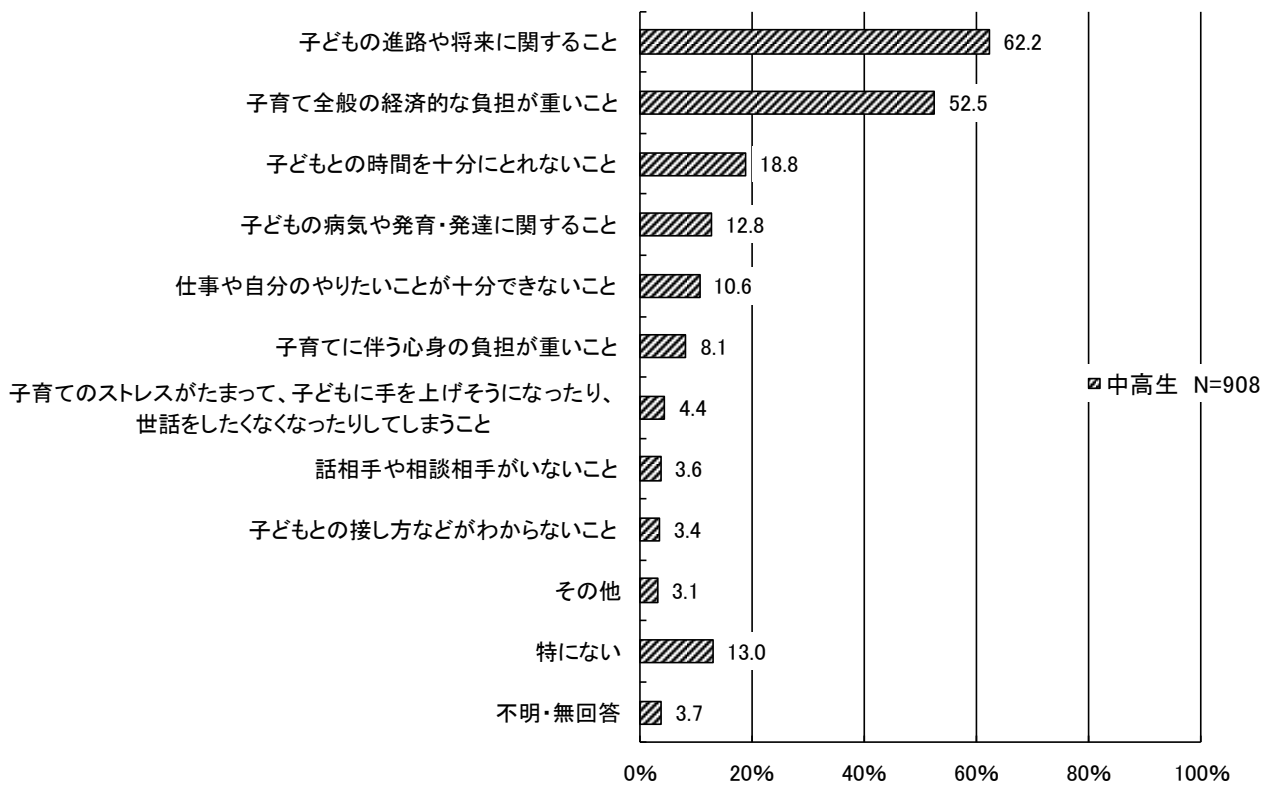
①就学前



②小学生



③中高生

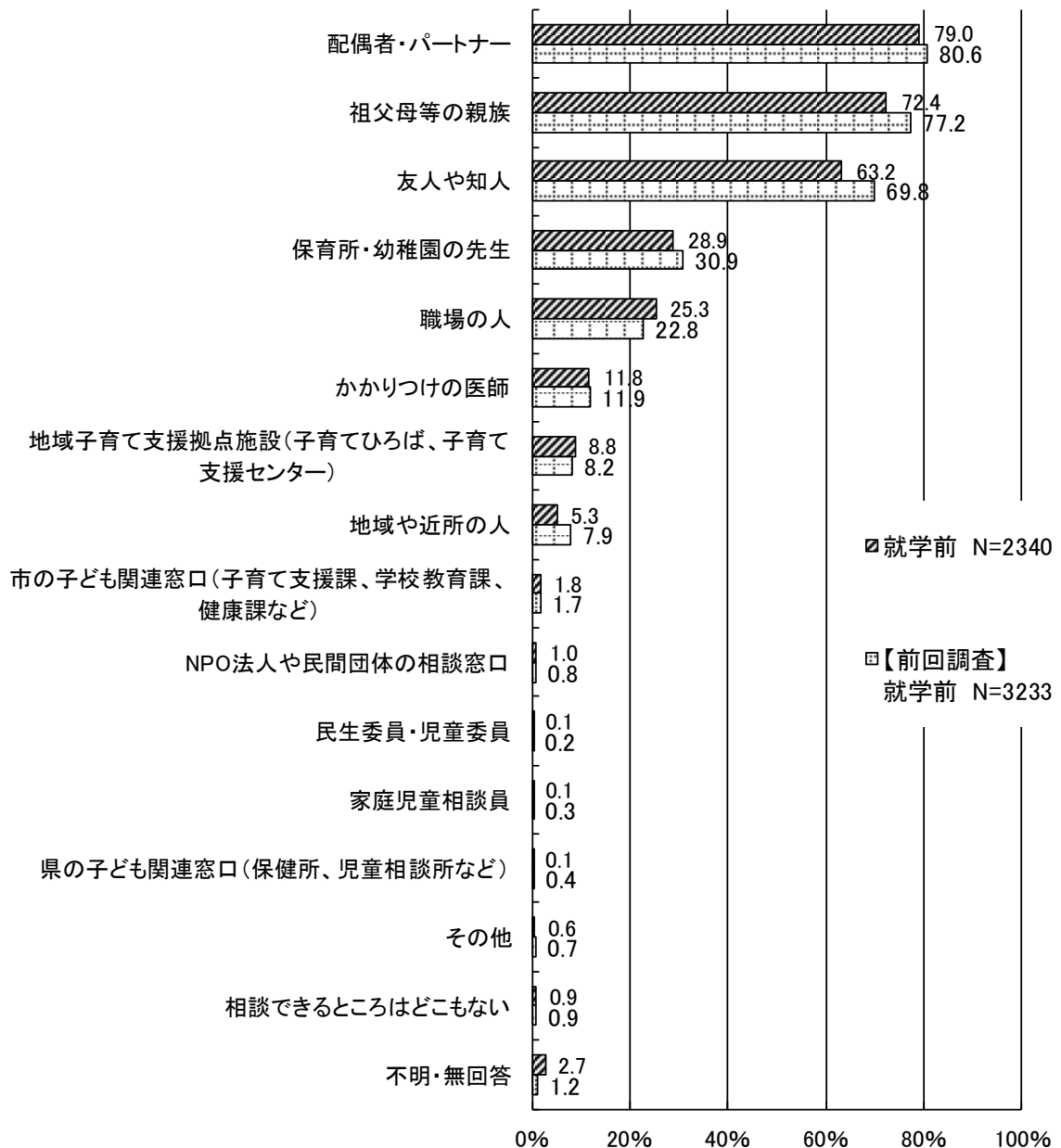


(5) お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

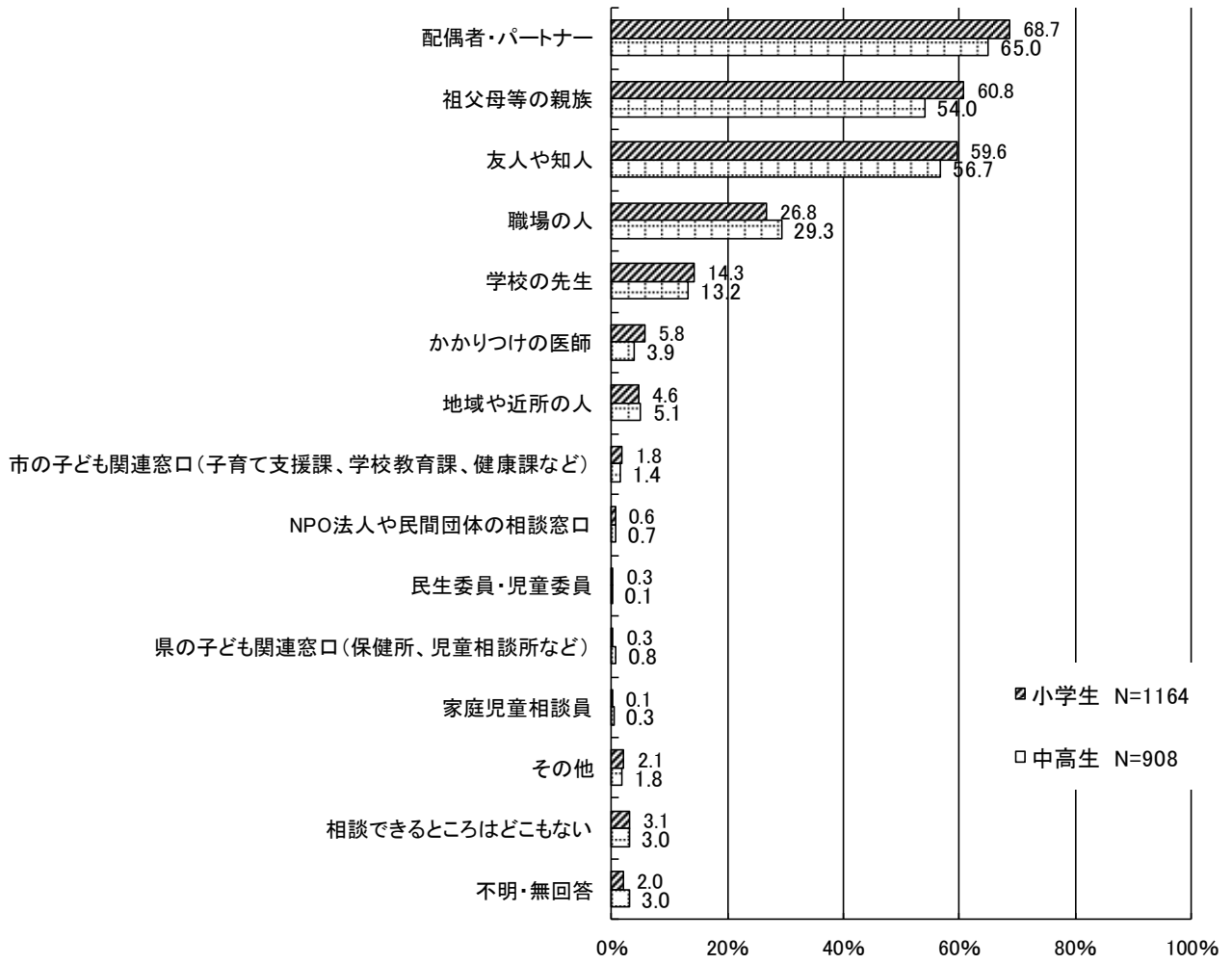
(〇はいくつでも)【就学前 問37】【小学生 問36】【中学生 問16】

- 就学前は、「配偶者・パートナー」が79.0%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が72.4%、「友人や知人」が63.2%、「保育所・幼稚園の先生」が28.9%と続いています。
- 「その他」としては、「児童デイサービスの相談員」、「療育している病院」などが挙がっています。
- 小学生は、「配偶者・パートナー」が68.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が60.8%、「友人や知人」が59.6%、「職場の人」が26.8%と続いています。
- 「その他」としては、「塾や習い事の先生」、「兄弟姉妹」などが挙がっています。
- 中高生は、「配偶者・パートナー」が65.0%と最も高く、次いで「友人や知人」が56.7%、「祖父母等の親族」が54.0%、「職場の人」が29.3%と続いています。
- 「その他」としては、「塾や習い事の先生」、「兄弟姉妹」、「スクールカウンセラー」などが挙がっています。

①就学前



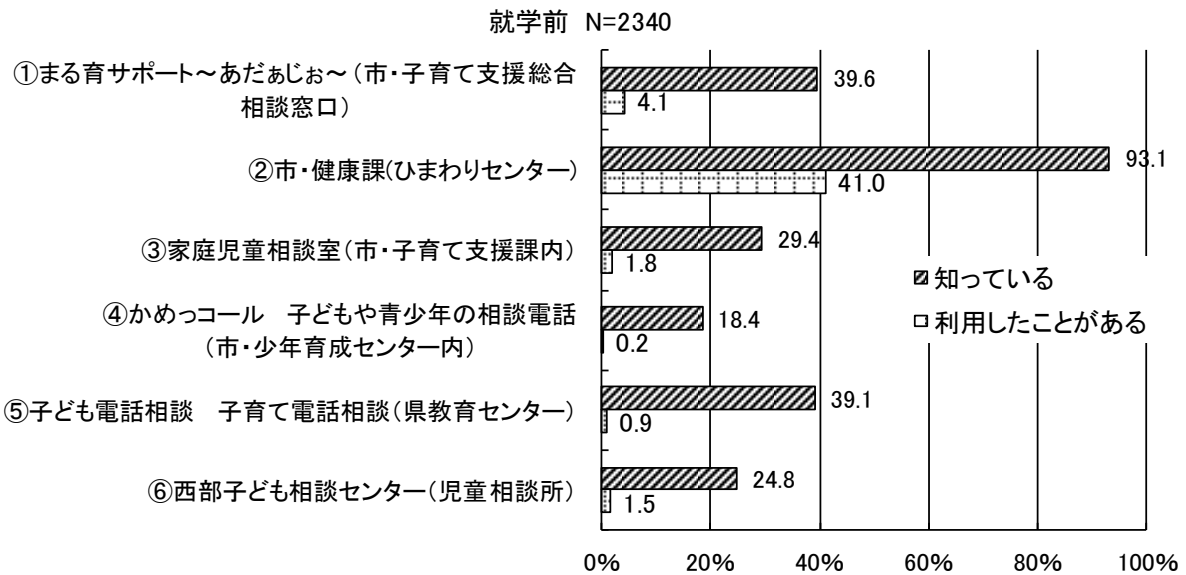
②小学生・中高生



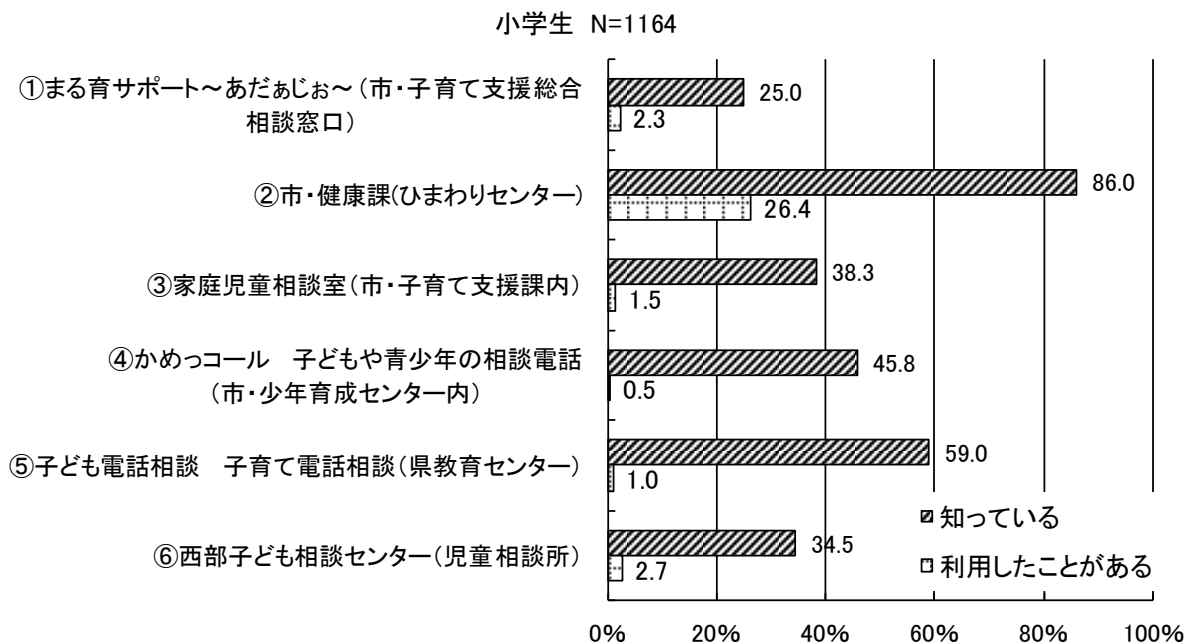
(6) 香川県内及び丸亀市内の子どもに関する相談先について、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。【就学前 問 38】【小学生 問 37】【中学生 問 17】

- 就学前の認知度（知っている）は、②市・健康課（ひまわりセンター）が 93.1%と最も高く、次いで①まる育サポート～あだあじお～（市・子育て支援総合相談窓口）が 39.6%、⑤子ども電話相談 子育て電話相談（県教育センター）が 39.1%と続いています。
- 小学生の認知度（知っている）は、②市・健康課（ひまわりセンター）が 86.0%と最も高く、次いで⑤子ども電話相談 子育て電話相談（県教育センター）が 59.0%、④かめっコール 子どもや青少年の相談電話（市・少年育成センター内）が 45.8%と続いています。
- 中学生の認知度（知っている）は、②市・健康課（ひまわりセンター）が 84.1%と最も高く、次いで⑤子ども電話相談 子育て電話相談（県教育センター）が 55.7%、③家庭児童相談室（市・子育て支援課内）が 39.1%と続いています。

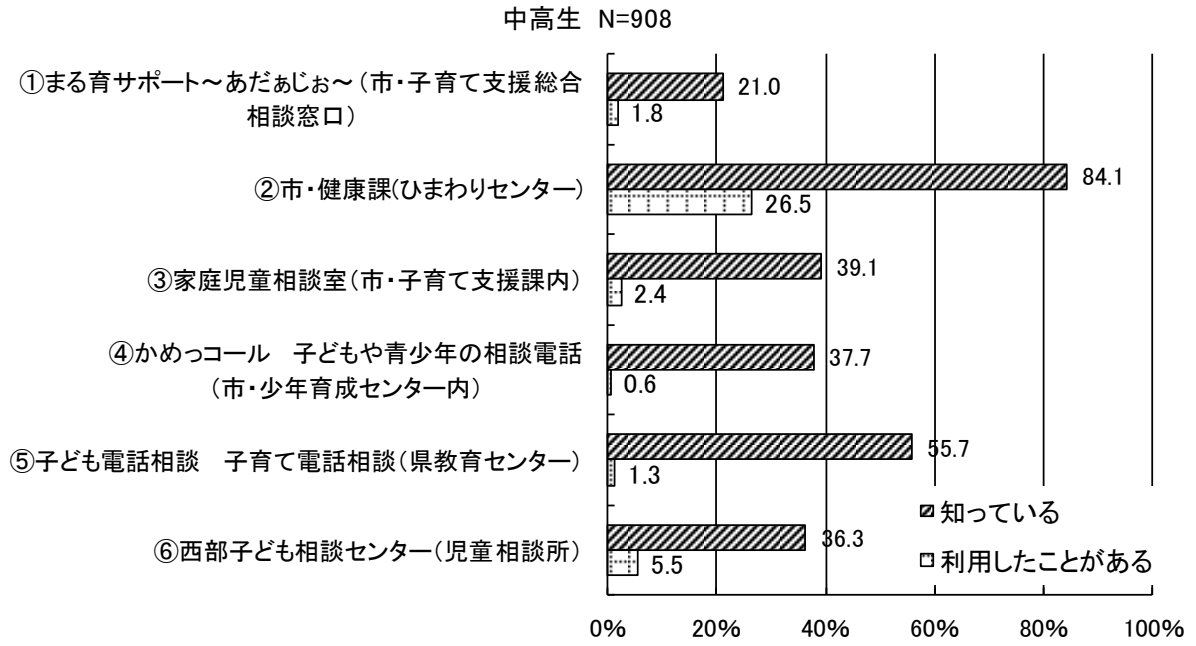
①就学前



②小学生



③中高校生

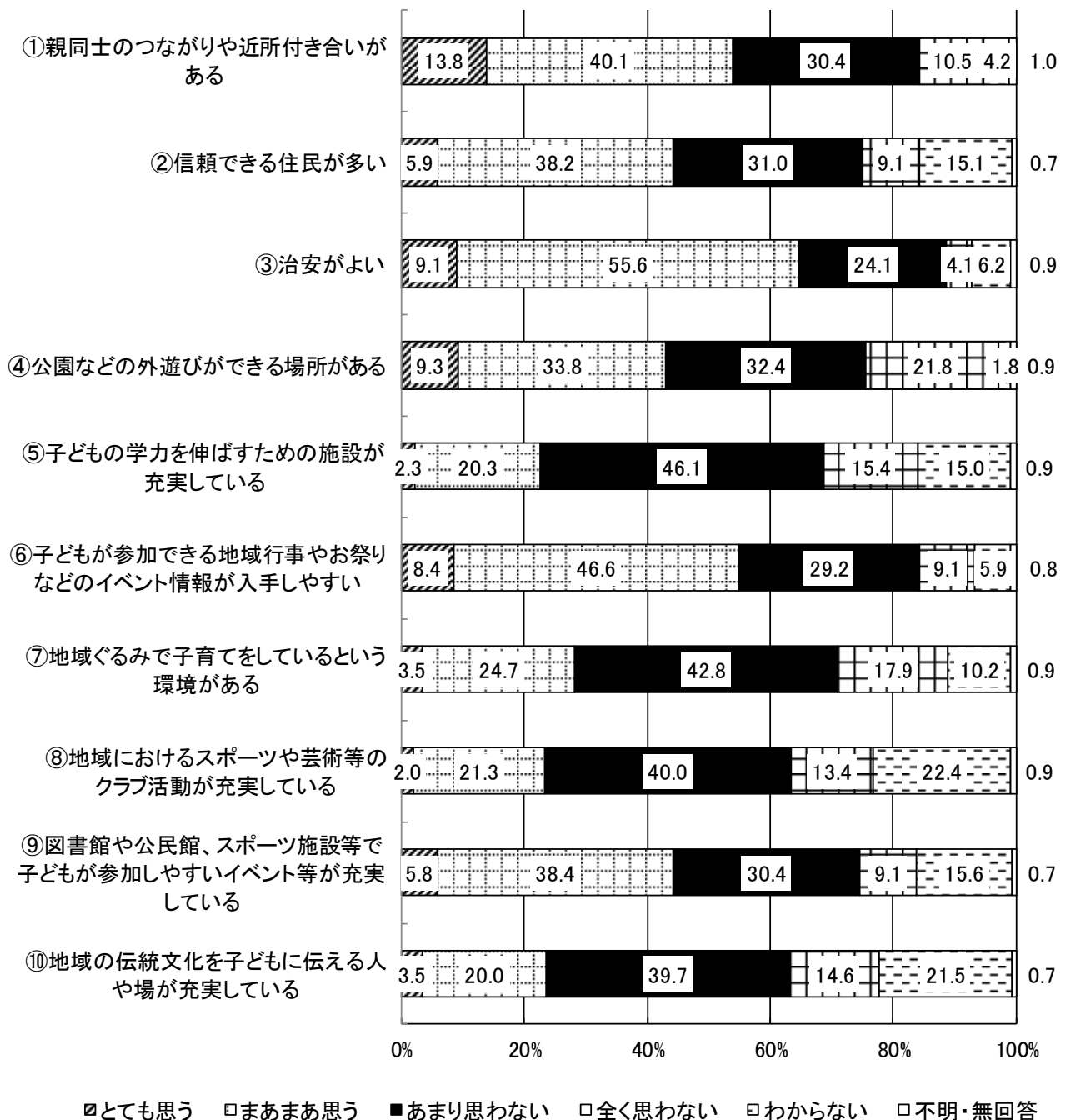


(7) 地域社会の子育て・教育環境の現状について、どのように感じていますか。①から⑩のそれぞれについて、いずれかに○をつけてください。【就学前 問39】【小学生 問40】【中学生 問18】

- 就学前は、「とても思う」「まあまあ思う」の割合が高いものは、“③治安がよい”が64.7%と最も高く、次いで“⑥子どもが参加できる地域行事やお祭りなどのイベント情報が入手しやすい”が55.0%と続いています。
- 小学生は、「とても思う」「まあまあ思う」の割合が高いものは、“③治安がよい”が70.0%と最も高く、次いで“①親同士のつながりや近所付き合いがある”が60.8%と続いています。
- 中学生は、「とても思う」「まあまあ思う」の割合が高いものは、“③治安がよい”が70.9%と最も高く、次いで“①親同士のつながりや近所付き合いがある”が56.0%と続いています。

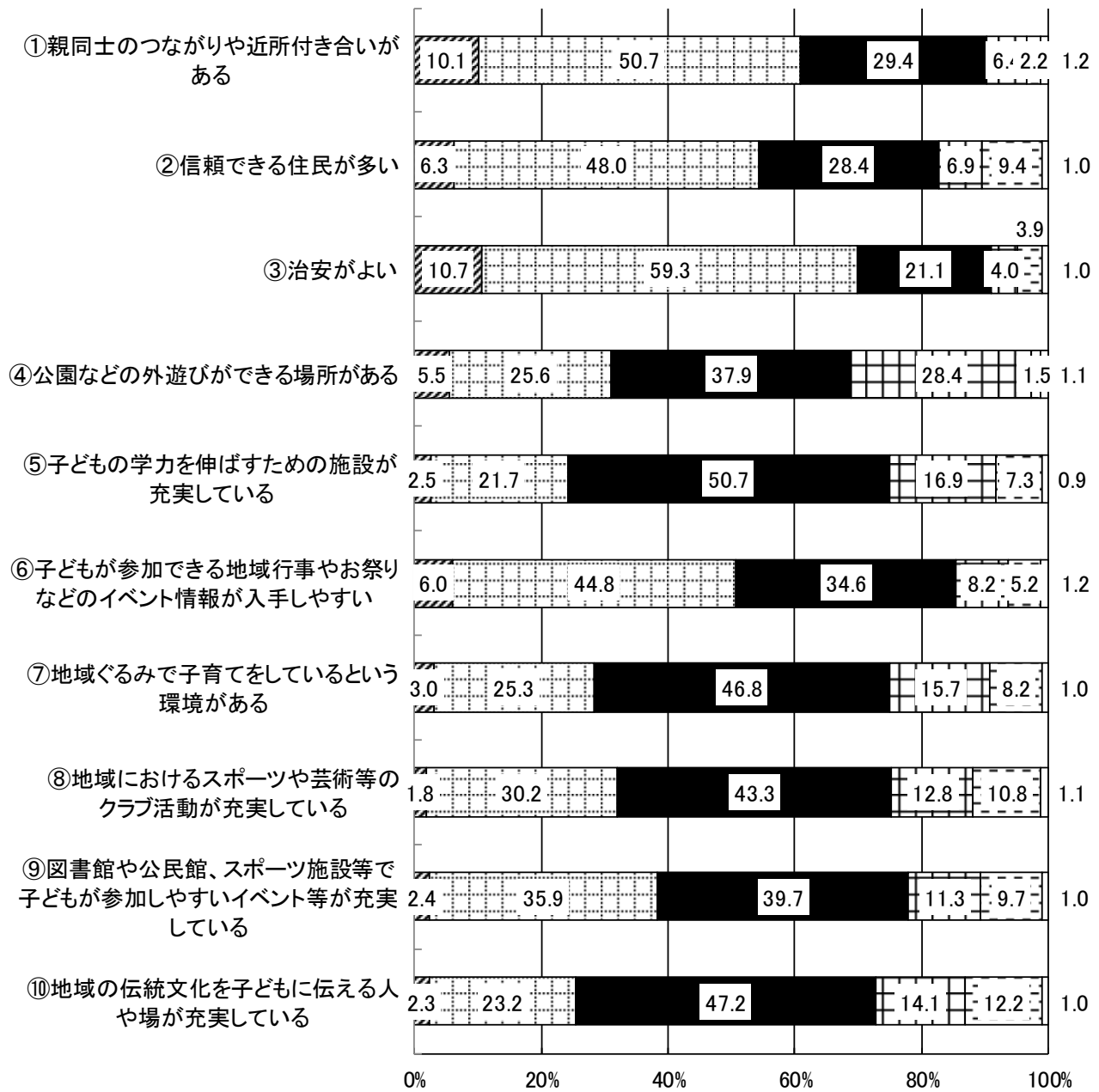
①就学前

就学前 N=2340



②小学生

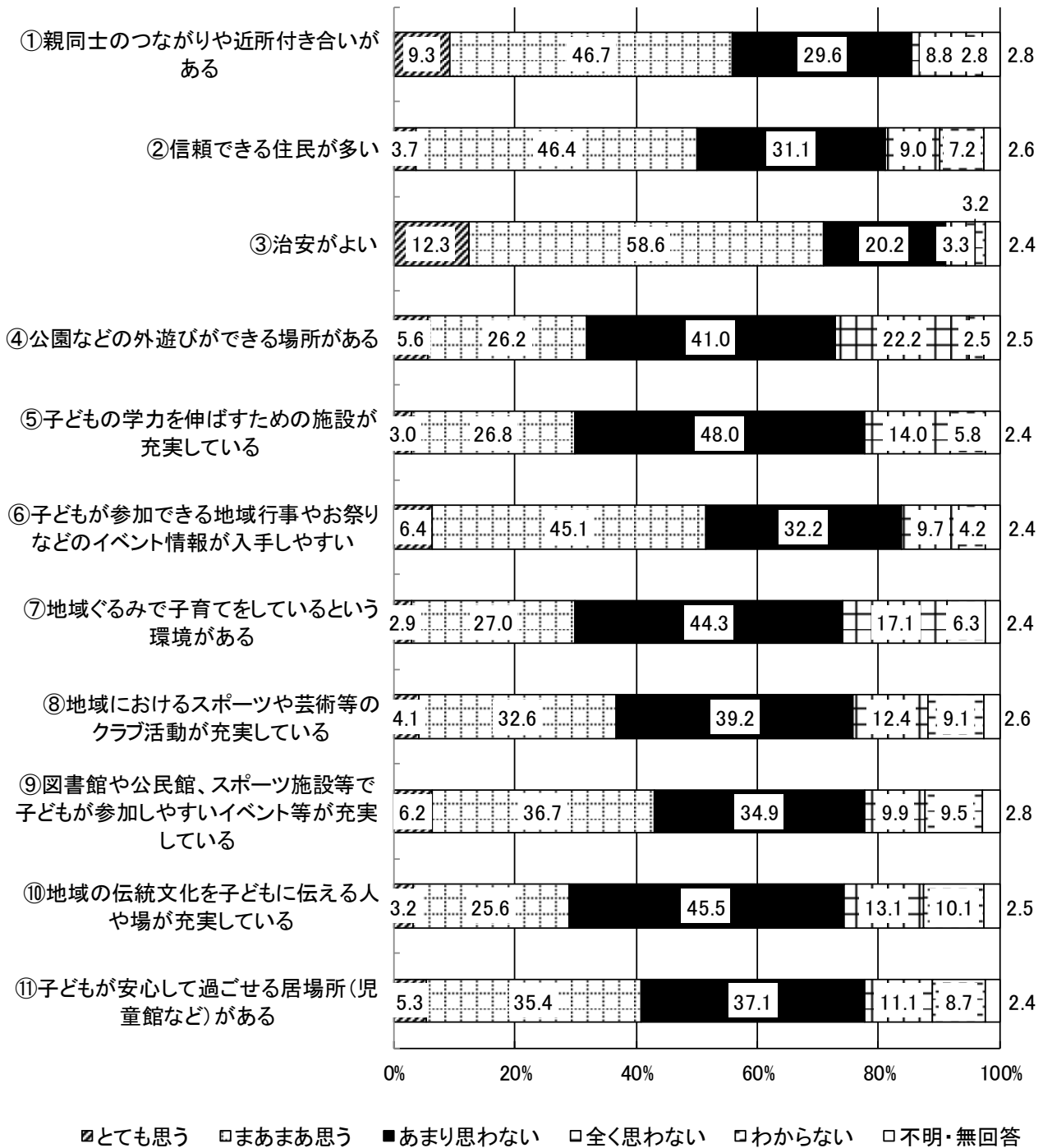
小学生 N=1164



とても思う
 まあまあ思う
 あまり思わない
 全く思わない
 わからない
 不明・無回答

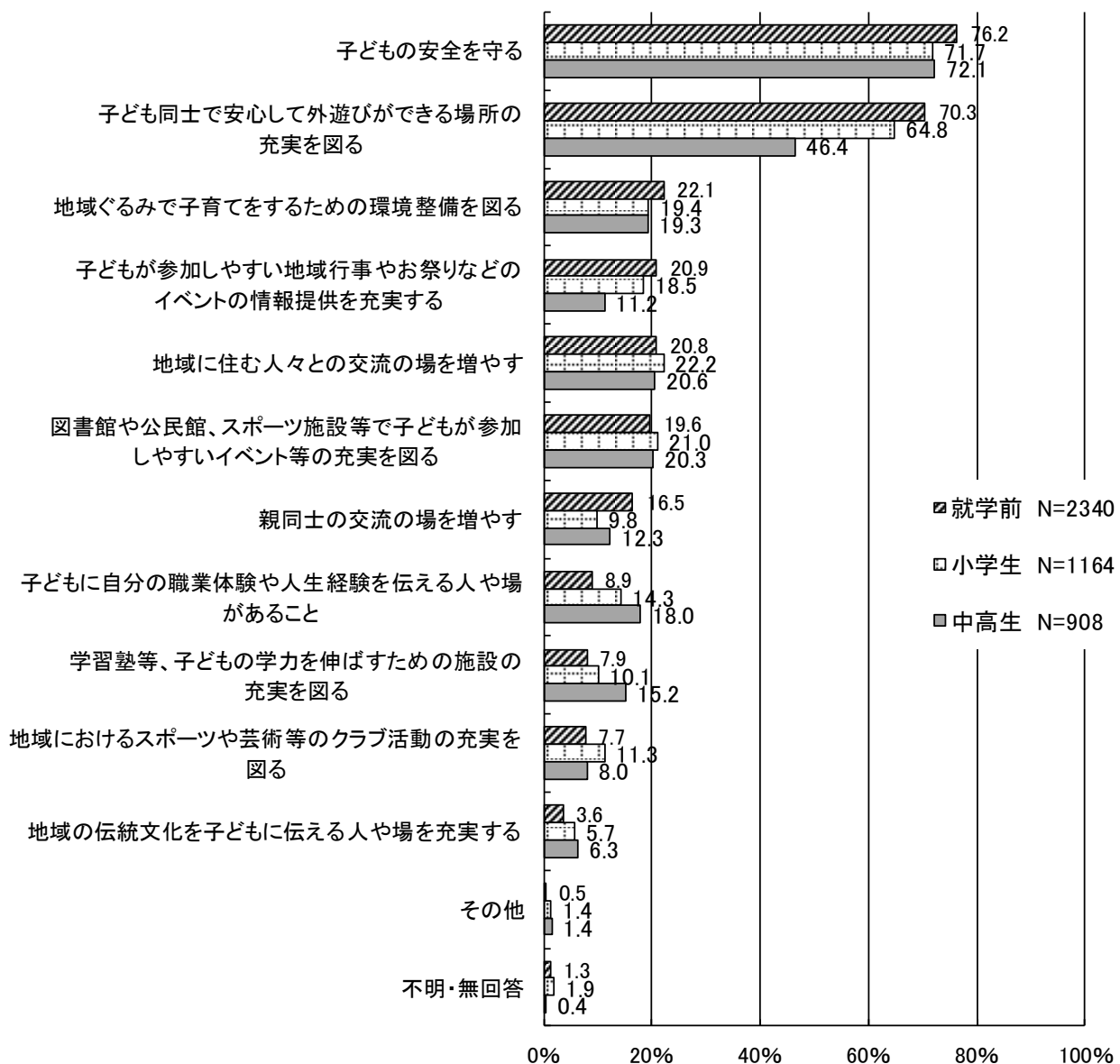
③中高校生

中高校生 N=908



(8) 子どもが健やかに成長するため、地域社会における子育て・教育環境の様々な場面について、あなたが大切だと思うもの3つまでに○をつけてください。【就学前 問 40】【小学生 問 38】【中学生 問 19】

- 就学前は、「子どもの安全を守る」が 76.2%と最も高く、次いで「子ども同士で安心して外遊びができる場所の充実を図る」が 70.3%、「地域ぐるみで子育てをするための環境整備を図る」が 22.1%、「子どもが参加しやすい地域行事やお祭りなどのイベントの情報提供を充実する」が 20.9%と続いています。
- 小学生は、「子どもの安全を守る」が 71.7%と最も高く、次いで「子ども同士で安心して外遊びができる場所の充実を図る」が 64.8%、「地域に住む人々との交流の場を増やす」が 22.2%、「図書館や公民館、スポーツ施設等で子どもが参加しやすいイベント等の充実を図る」が 21.0%と続いています。
- 中学生は、「子どもの安全を守る」が 72.1%と最も高く、次いで「子ども同士で安心して外遊びができる場所の充実を図る」が 46.4%、「地域に住む人々との交流の場を増やす」が 20.6%、「図書館や公民館、スポーツ施設等で子どもが参加しやすいイベント等の充実を図る」が 20.3%と続いています。

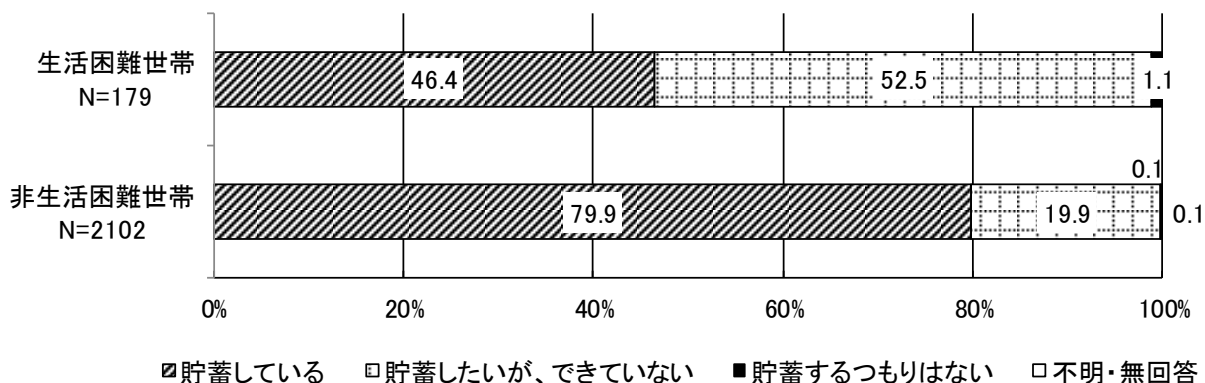


17 生活困難世帯の状況

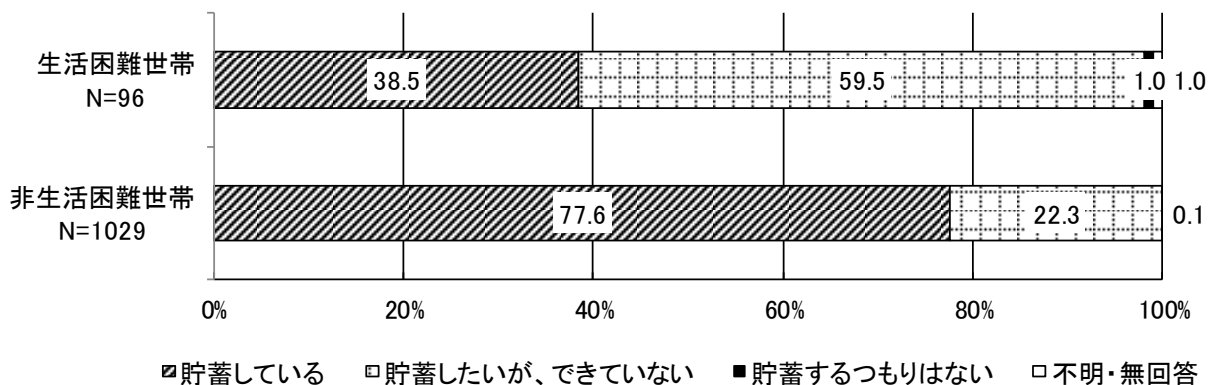
(1) お子さんの将来のために、貯蓄（貯金、学資保険など）をしていますか。（○は1つ）【就学前 問10】【小学生 問9】【中高生 問10】

- 生活困難世帯は、就学前、小学生、中高生のいずれも「貯蓄している」が50%未満で、非生活困難世帯の比率を大きく下回っています。

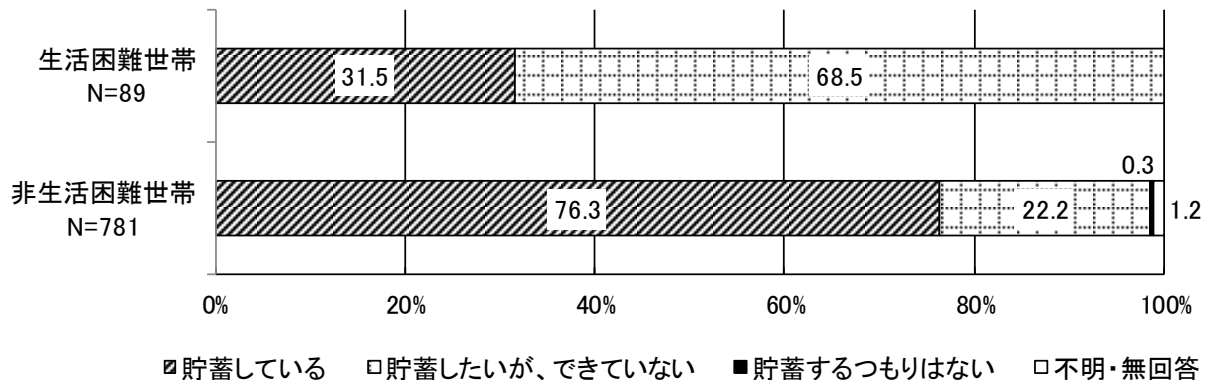
①就学前



②小学生



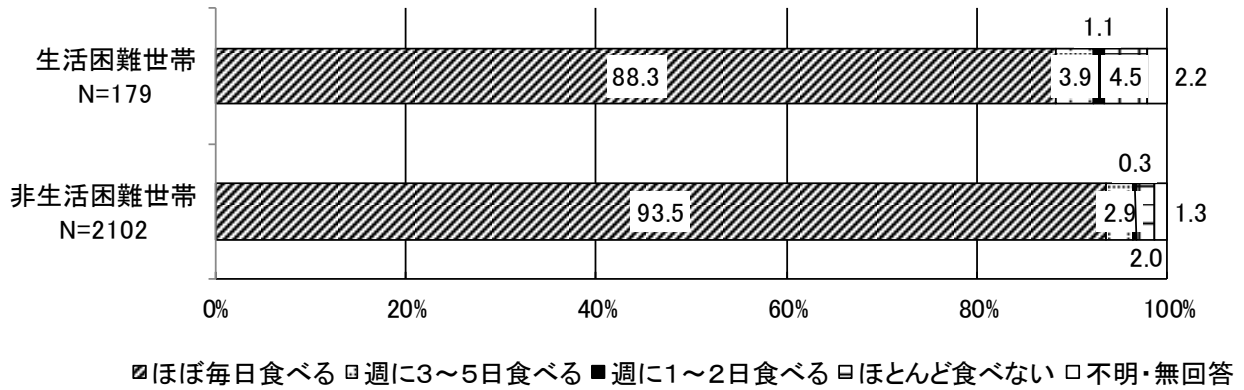
③中高生



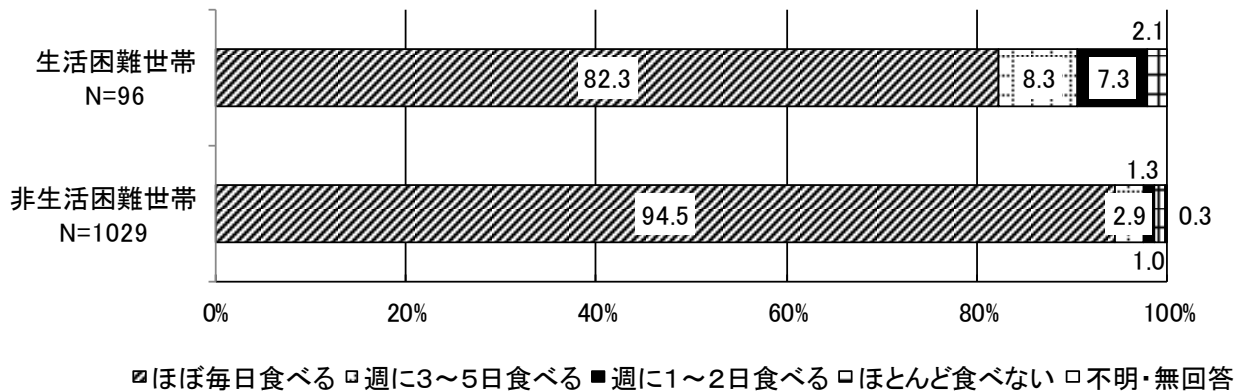
(2) お子さんは、毎日朝食を食べていますか。(○は1つ)【就学前 問26】【小学生 問20】【中学生 問26 本人回答】

- 生活困難世帯は、就学前、小学生、中高生のいずれも「ほぼ毎日食べる」が90%未満で、非生活困難世帯の比率を下回っており、生活困難世帯の中高生は「ほぼ毎日食べる」以外の回答率(欠食率)が20.2%となっています。

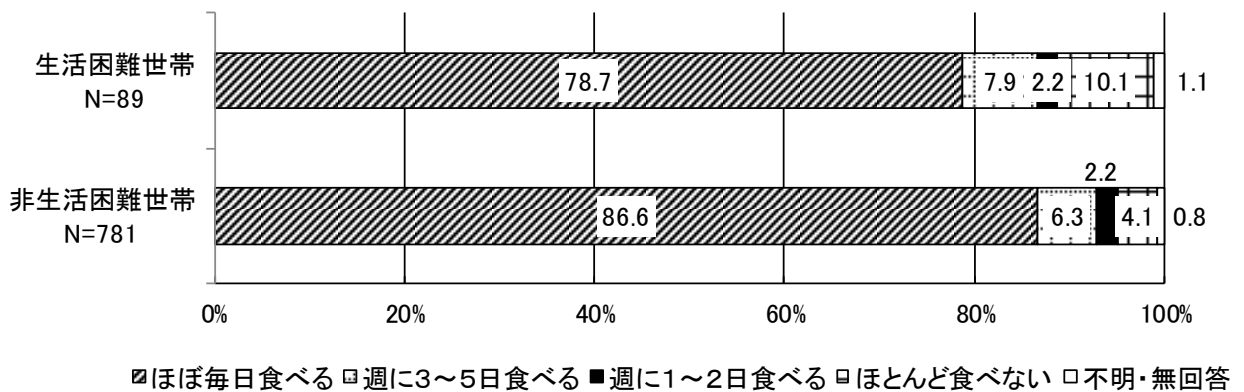
①就学前



②小学生



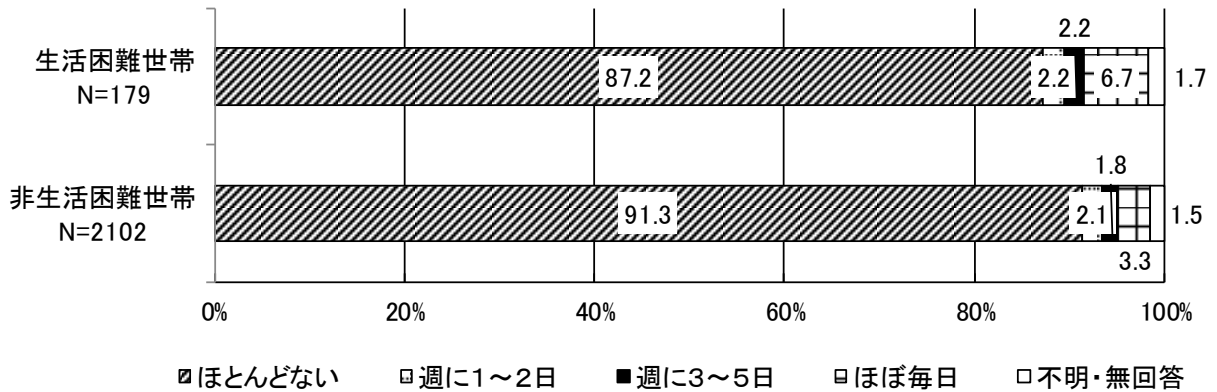
③中高生



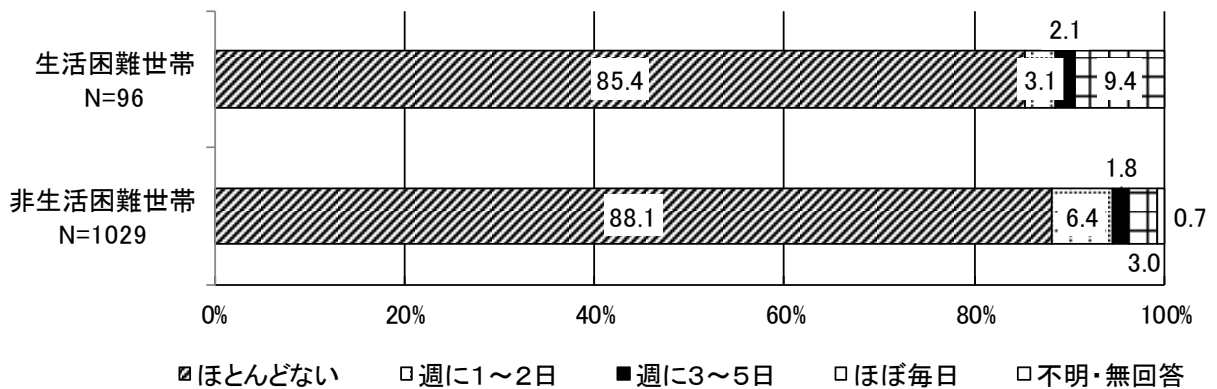
(3) あなたの家庭では、1週間にどれくらい、お子さんだけ（または、お子さんとお子さんの兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べますか。（○は1つ）【就学前 問 27】【小学生 問 21】【中高生 問 27】**本人回答**

- 就学前、小学生、中高生のいずれも、生活困難世帯と非生活困難世帯で大きな差は見られません。

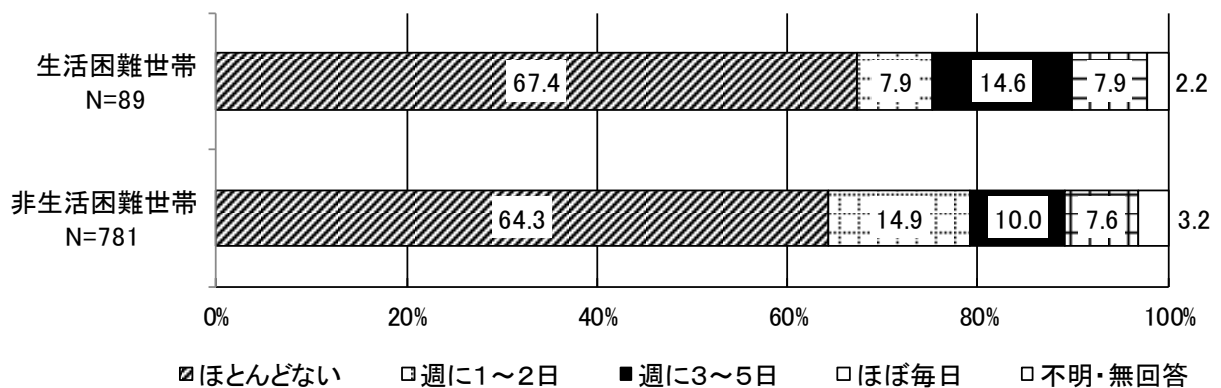
①就学前



②小学生



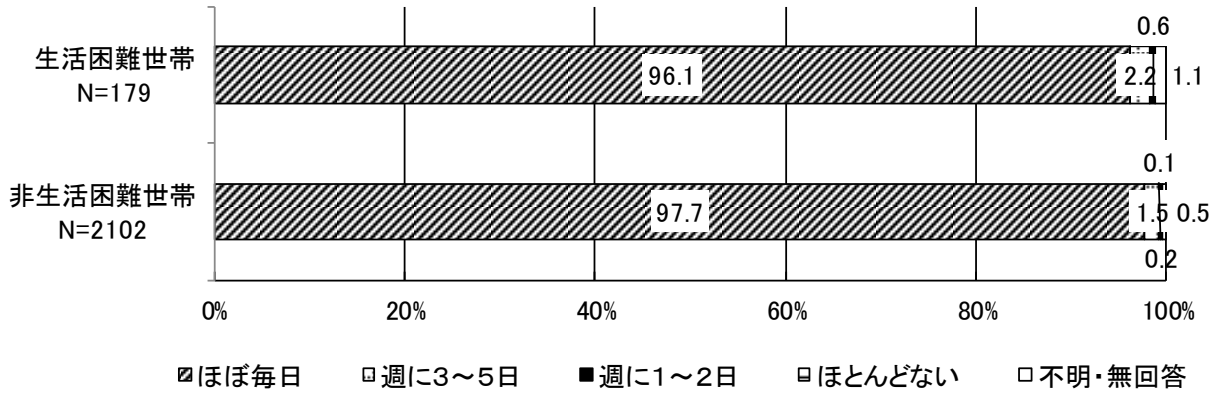
③中高生



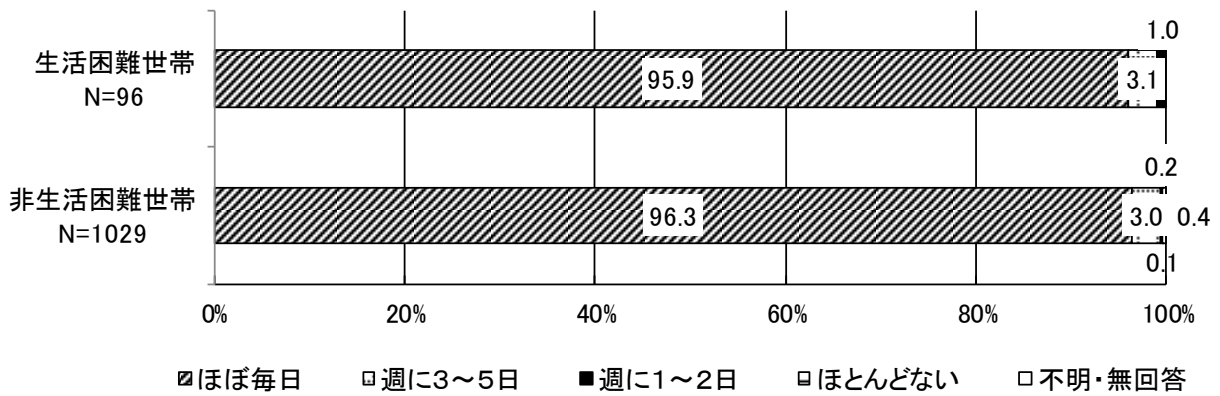
(4) お子さんは、1週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む）に入りますか。（○は1つ）
 【就学前 問 29】【小学生 問 25】

● 就学前、小学生のいずれも、生活困難世帯と非生活困難世帯で大きな差は見られません。

①就学前



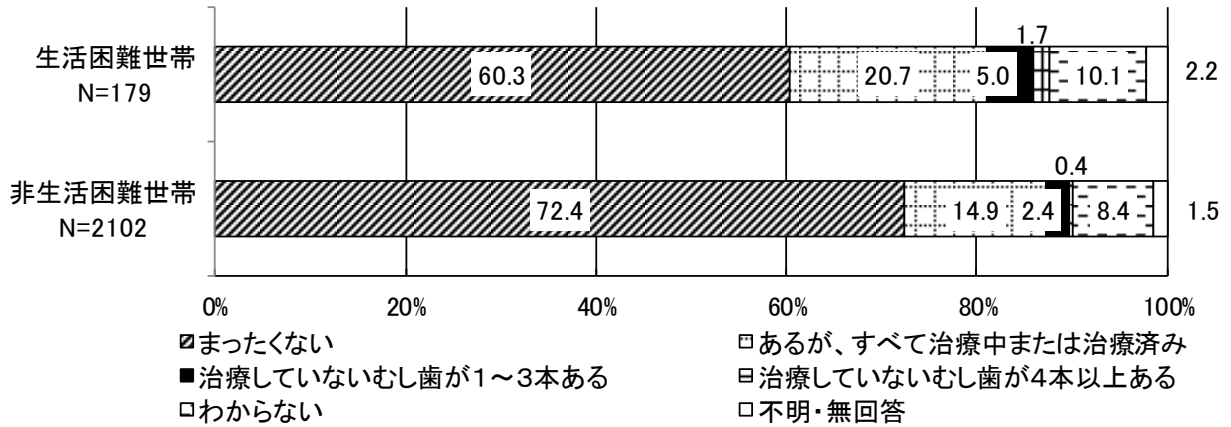
②小学生



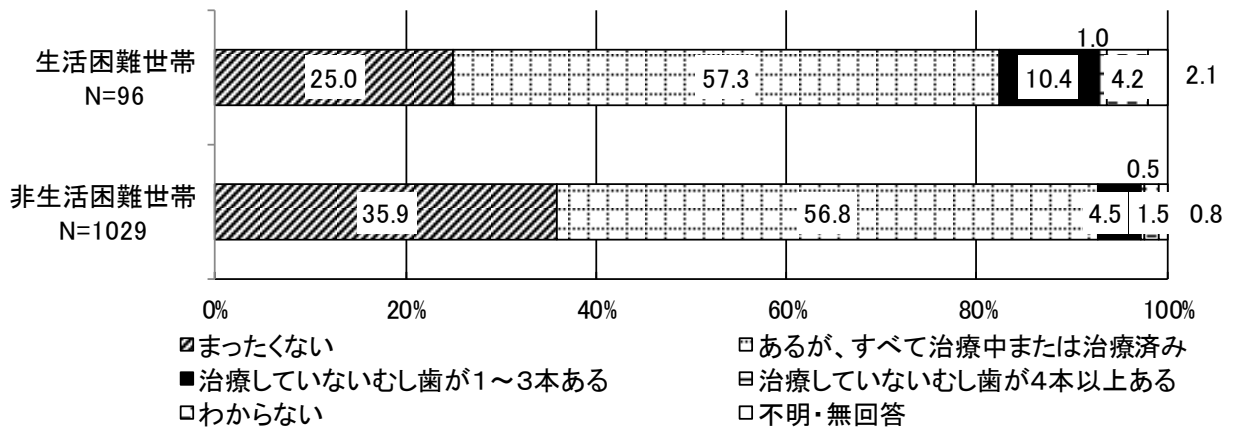
(5) お子さんはむし歯がありますか。(○は1つ)【就学前 問30】【小学生 問26】

- 生活困難世帯は、就学前、小学生のいずれも「まったくない」が非生活困難世帯の比率を下回っており、小学生の生活困難世帯は「治療していないむし歯が1～3本ある」、「治療していないむし歯が4本以上ある」が11.4%となっています。

①就学前



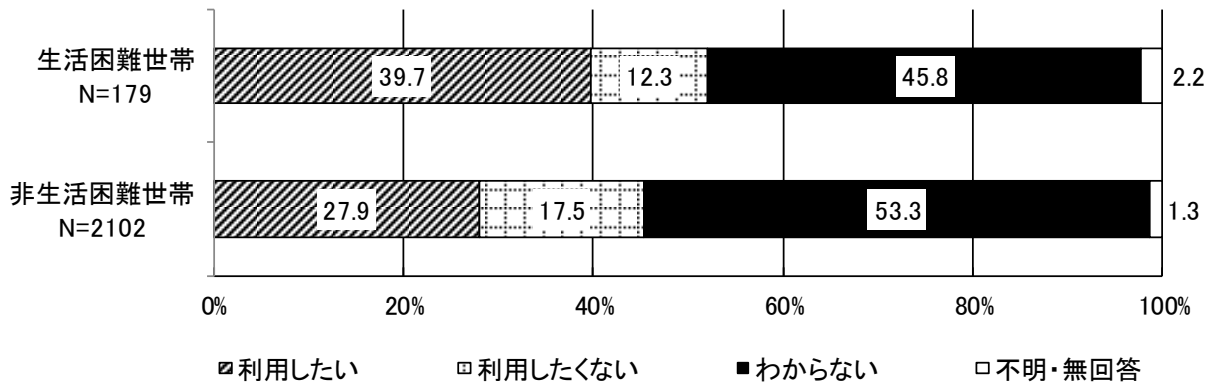
②小学生



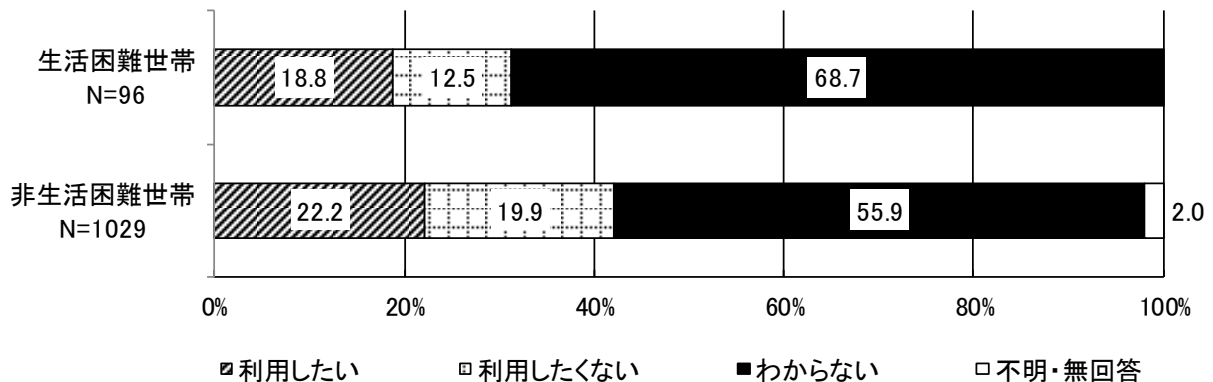
(6) 丸亀市では、子どもが一人で食事をとる「孤食」を減らし、地域における子どもの居場所づくりと子育て支援を目的に、「こども食堂」の開設を支援しています。お住まいの地域に、「こども食堂」が開設されたら、利用したいと思いますか。(○は1つ)【就学前 問32】【小学生 問19】

- 就学前の生活困難世帯は、「利用したい」が39.7%と、非生活困難世帯の比率を上回っています。
- 小学生の生活困難世帯は、「利用したい」が18.8%と、非生活困難世帯の比率と大きな差は見られない一方、「わからない」が68.7%と比較的高くなっています。

①就学前



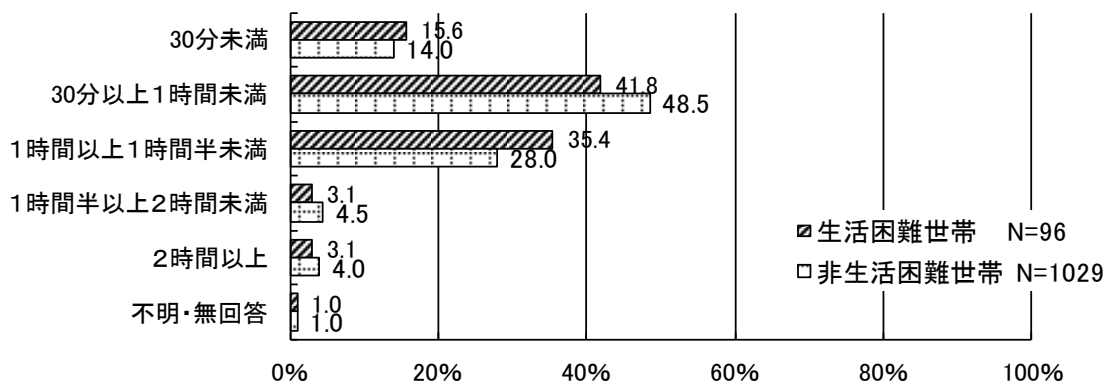
②小学生



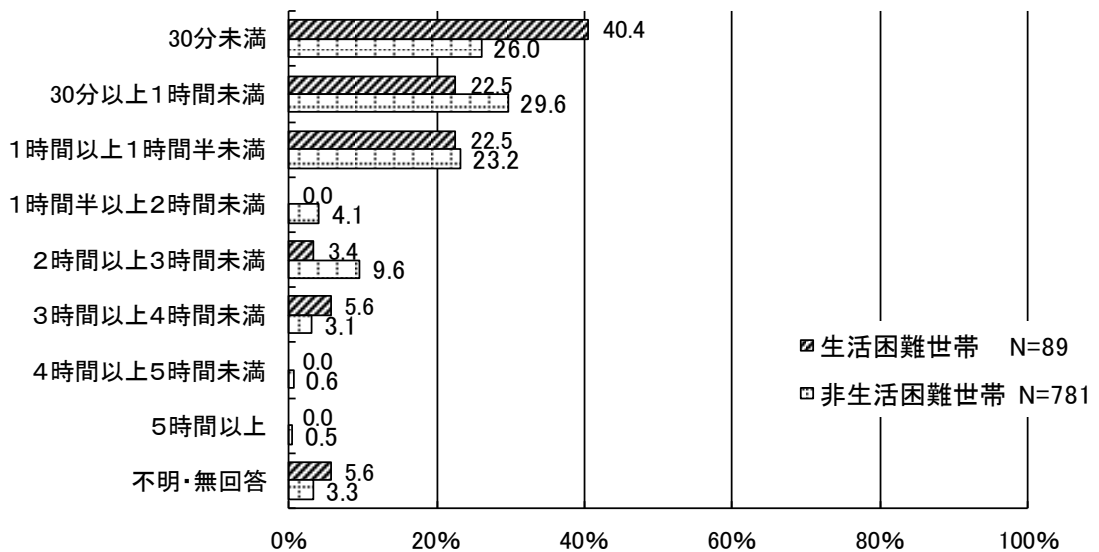
(7) 学校のある日、お子さんは、宿題を含めて毎日、家で何分くらい勉強しますか。おおよその時間を分単位で記入してください。【小学生 問 27】【中高生 問 31 本人回答】

- 小学生の生活困難世帯は、「30分以上1時間未満」が41.8%と最も高く、次いで「1時間以上1時間半未満」の比率が高くなっています。
- 中高生の生活困難世帯は、「30分未満」が40.4%と最も高く、次いで「30分以上1時間未満」と「1時間以上1時間半未満」がいずれも22.5%と続いており、非生活困難世帯と比べて「30分未満」の比率が高くなっています。

①小学生



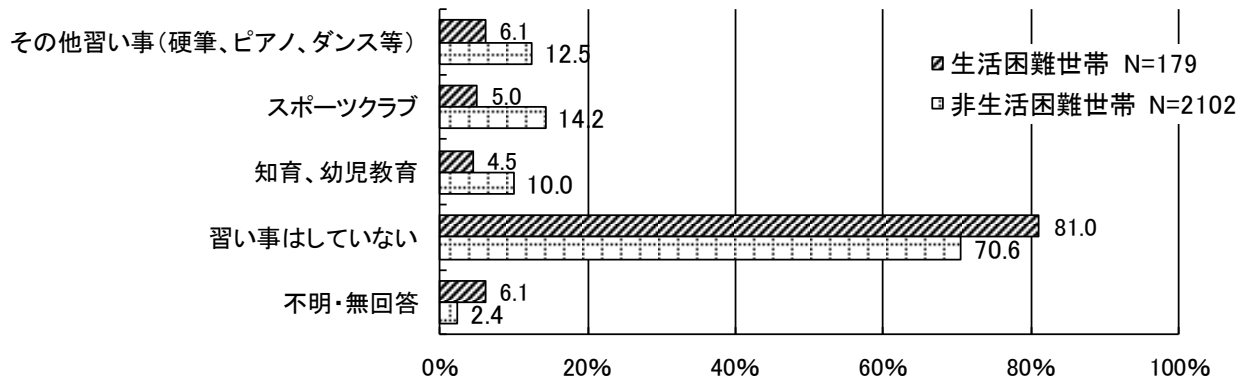
②中高生



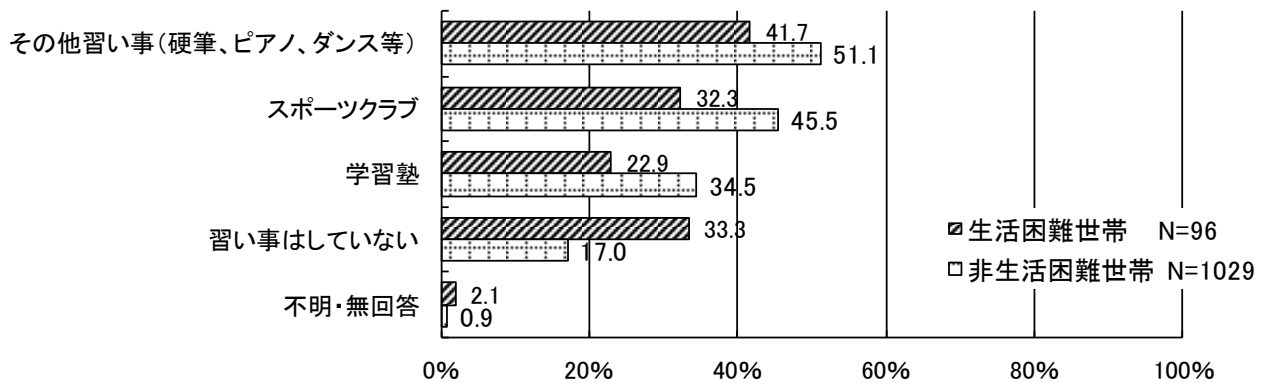
**(8) お子さんは、学習塾やスポーツクラブ（部活動以外）、習い事に通っていますか。【就学前 問 33】
【小学生 問 30】【中高生 問 12】**

- 生活困難世帯は、就学前、小学生、中高生のいずれも「習い事はしていない」が非生活困難世帯の比率を上回っており、「学習塾」は小学生 22.9%、中高生 34.8%と、いずれも非生活困難世帯の比率を下回っています。

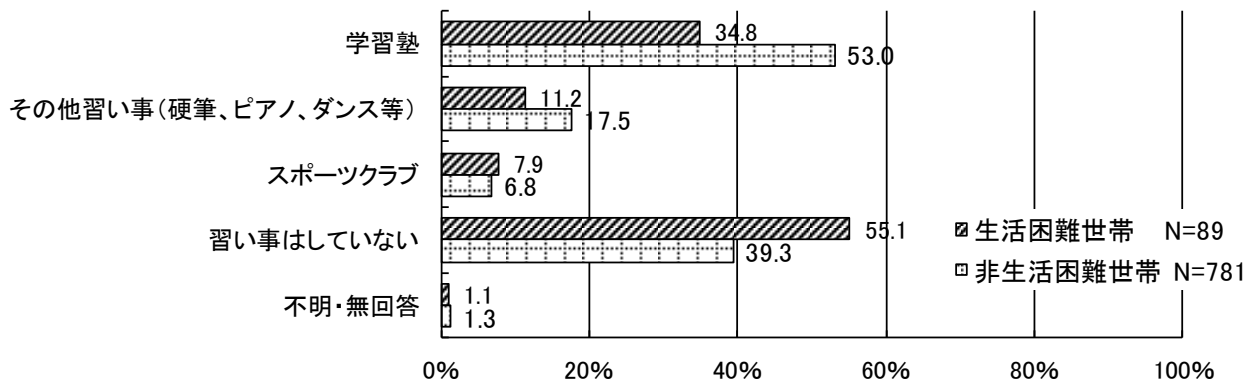
①就学前



②小学生



③中高生

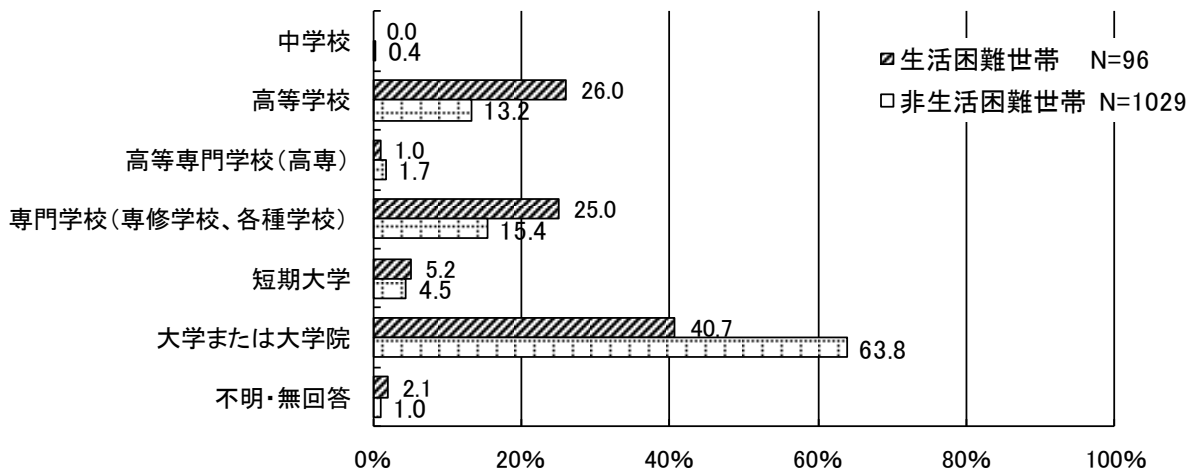


(9) お子さんについて、将来どこまで進学させたいと思いますか。(○は1つ)【小学生 問31】

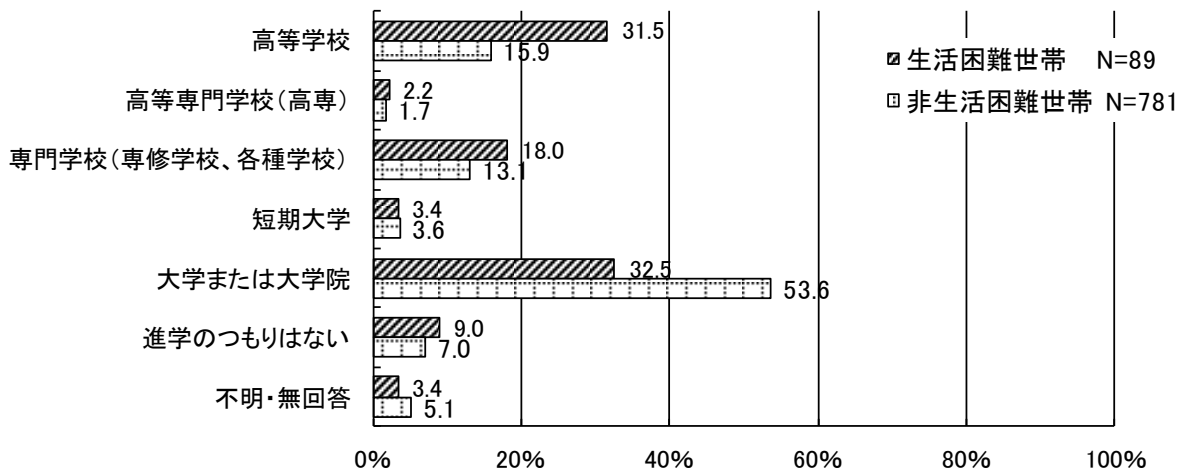
(10) 希望としては、将来どの学校まで進学したいと思いますか。(○は1つ)【中学生 問42 本人回答】

- 小学生の生活困難世帯は、「大学または大学院」が40.7%と最も高く、次いで「高等学校」が26.0%、「専門学校（専修学校、各種学校）」が25.0%と続いており、非生活困難世帯と比べて「大学または大学院」の比率が低くなっています。
- 中高生は、「大学または大学院」が32.5%、「高等学校」が31.5%とこれらが上位2つで、次いで「専門学校（専修学校、各種学校）」が18.0%と続いており、非生活困難世帯と比べて「大学または大学院」の比率が低くなっています。

①小学生



②中高生

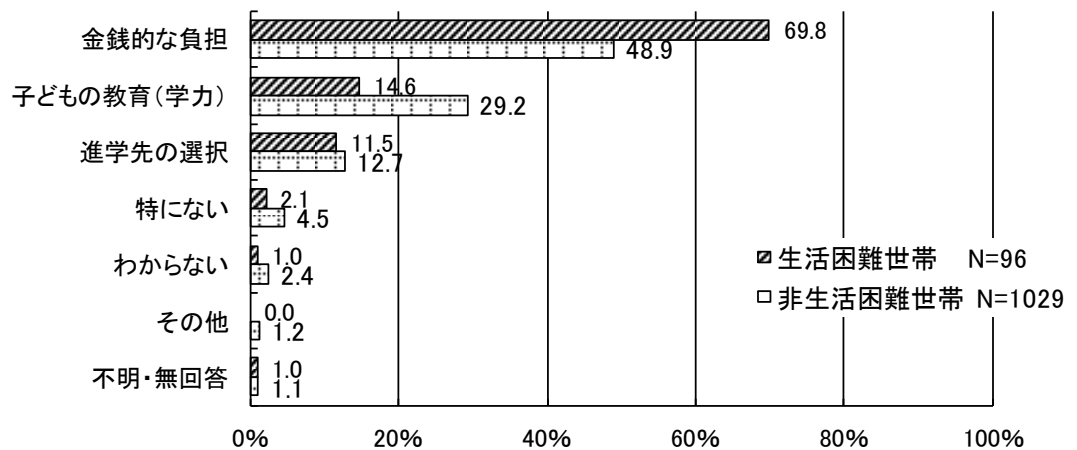


(11) (9) 及び (10) で選んだ学校に進学する際、もっとも心配なことは何ですか。(○は1つ)

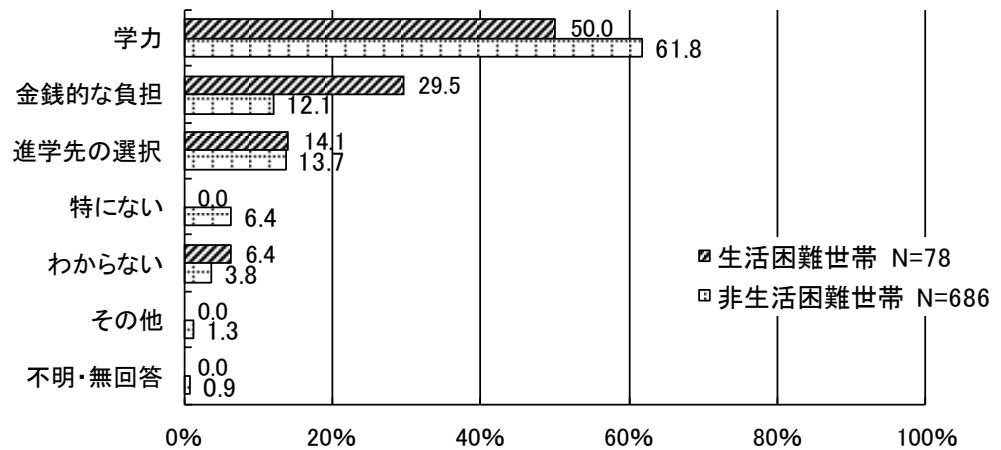
【小学生 問 32】【中高生 問 43 本人回答】

- 小学生の生活困難世帯は、「金銭的な負担」が 69.8%と最も高く、次いで「子どもの教育(学力)」が 14.6%、「進学先の選択」が 11.5%と続いており、非生活困難世帯と比べて「金銭的な負担」の比率が高く、「子どもの教育(学力)」の比率が低くなっています。
- 中高生の生活困難世帯は、「学力」が 50.0%と最も高く、次いで「金銭的な負担」が 29.5%、「進学先の選択」が 14.1%と続いており、非生活困難世帯と比べて「金銭的な負担」の比率が高くなっています。

①小学生



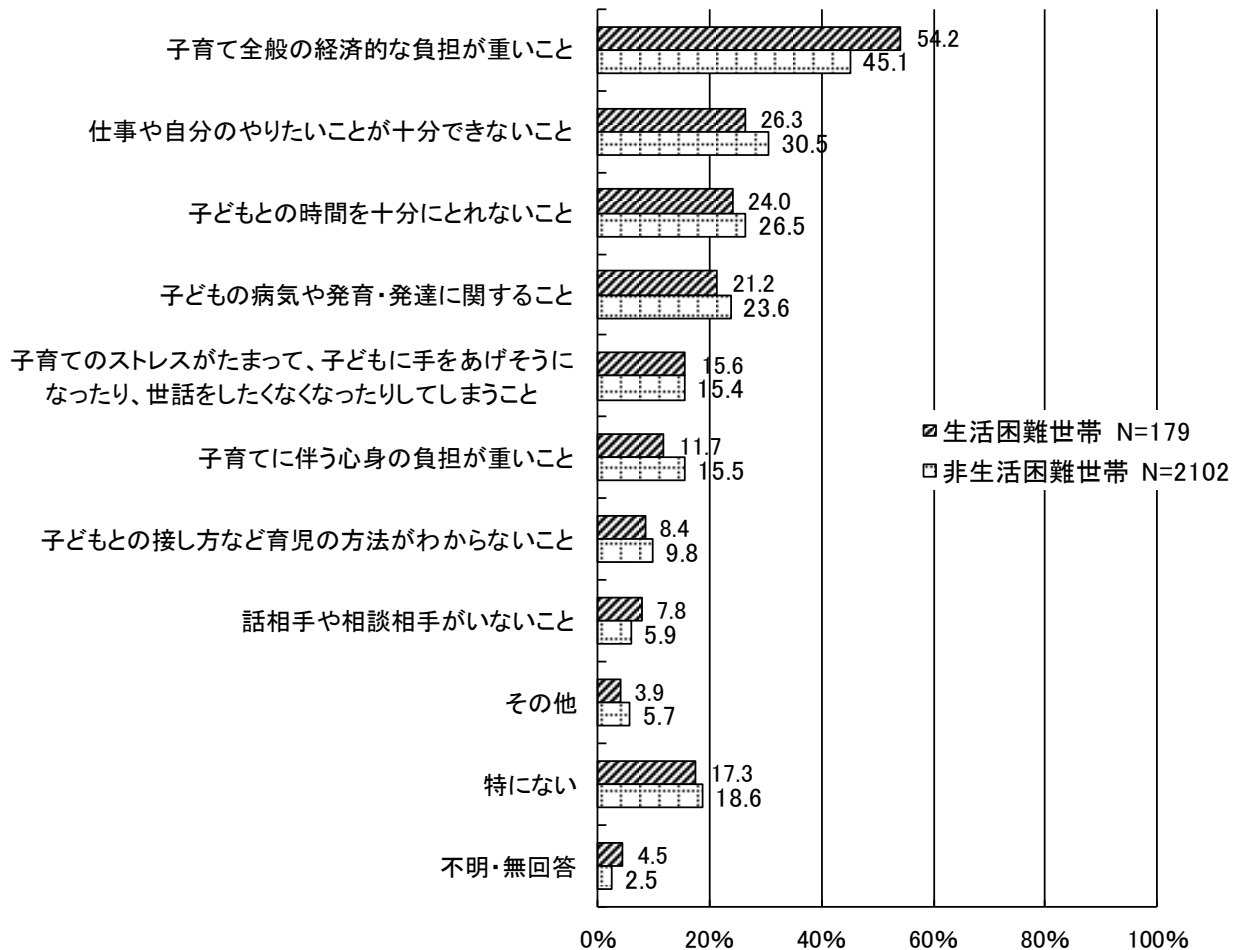
②中高生



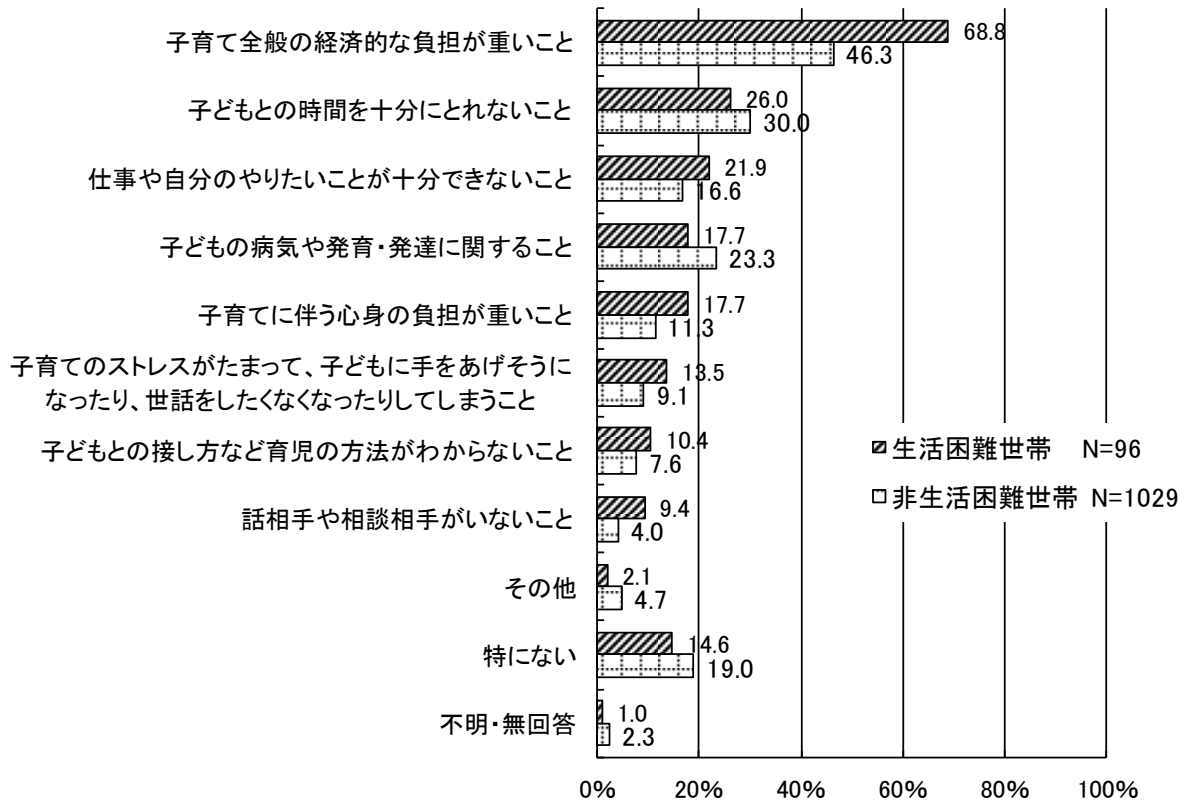
(12) 子育てについて、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)【就学前 問 36】【小学生 問 35】【中学生 問 15】

- 生活困難世帯は、就学前、小学生、中高生のいずれも「子育て全般の経済的な負担が重いこと」が最上位で、非生活困難世帯の比率を上回っており、中高生の生活困難世帯は「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」などが非生活困難世帯と比べて高くなっています。

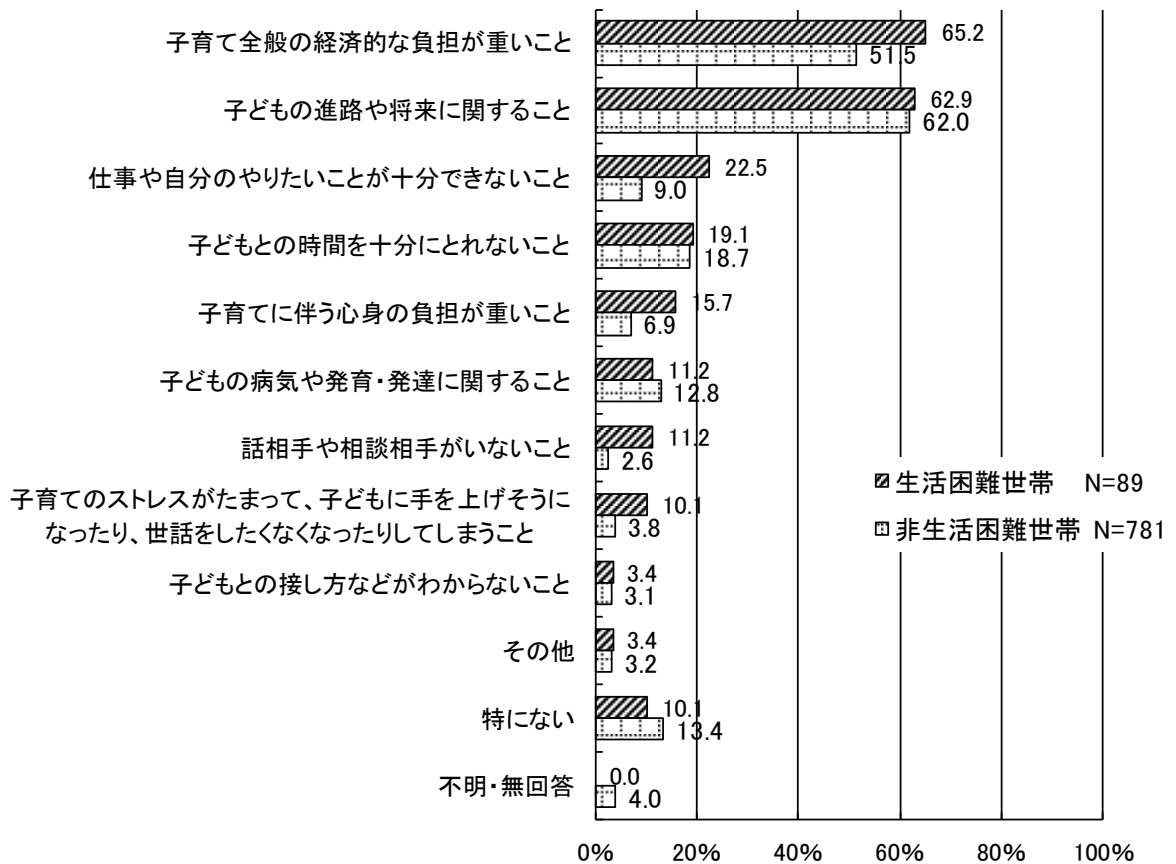
①就学前



②小学生



③中高生



18 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関するご意見

(1) 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。【就学前 問 41】【小学生 問 41】【中高生 問 20】

①就学前

● 保健・医療について

内容	就学前
医療費補助の充実（無料年齢の引き上げ、予防注射の助成）	27
母子の健診（無料、機会、場所）、健診実施の通知が来ない	5
小児科の充実（増設、夕方夜間休日の利用、病児保育の実施）	2
乳幼児家庭全戸訪問の実施（出産後も定期的に）	2
障がい児の家庭への定期的な訪問の実施	1
その他	10

● 保育所について

内容	就学前
保育料の見直し	48
待機児童の解消、希望する保育所への入所、年度途中の受入	29
公立保育所の民営化や統廃合反対	22
入所条件の見直し（未就労時の受け入れ、求職中の受け入れ、年度途中の入所への対応、育児休暇中・出産中の受け入れ）	18
保育士の待遇改善及び人材確保	18
時間延長（開始時間と終了時間）	15
一時・短期・夜間・休日保育、長期休暇中だけの受け入れ	13
職員の量質向上（信頼できる保育士を採用、保育士への指導）、教育内容の改善、公立と私立のレベルは同じに	12
保育所の増設（空きがない、近場に欲しい）	12
延長保育の見直し（料金、公立保育所での実施）	10
土曜保育の充実	10
警報時にも預かりをしてほしい	5
入所申請の基準の明確化	4
設備の充実（遊具の充実、広い園庭、老朽施設の改修、耐震化、等）	3
幼稚園との教育の差をなくしてほしい	3
入所申請の結果が分かるのが遅すぎる	3
行事参加の見直し（負担軽減、休日実施など親も参加できるように）	3
待機児童等の情報開示	2

内容	就学前
病児の預かりもいつもの保育所してほしい	2
園庭の開放	2
給食の改善	1
ならし保育中の仕事との両立が難しい	1
保育所での様子を連絡してほしい	1
その他	13

● 幼稚園について

内容	就学前
一時預かり・土曜日や長期休暇中の受け入れ、	11
幼稚園を減らさないほしい	9
時間延長（午前9時より早く登園してほしい、公立幼稚園の降園時間を延長してほしい）	8
職員の量質向上、教育内容の改善	5
園庭開放をしてほしい	4
給食の全園実施、改善	2
幼稚園の増設（近場に欲しい、小学校区ごとに欲しい）	2
PTA 活動や行事参加の負担軽減	2
幼稚園の利用料の見直し	1
私立幼稚園への助成（利用料金の補助）	1
カウンセラーの設置	1
その他	9

● 認定こども園について

内容	就学前
すべてをこども園にせず、幼稚園と保育園の選択肢も残してほしい	7
預かり保育への柔軟な対応	4
職員の量質向上、教育内容の改善	3
教育面と保育面両方の充実	3
時間延長（開始時間と終了時間）	2
土曜保育の実施（公立こども園）	1
選考条件の開示	1
PTA 活動や行事参加の負担軽減	1
その他	9

● 青い鳥教室について

内容	就学前
指導員の質的向上、内容の充実	7
増設・拡充、設備の充実	4
時間延長（開始時間と終了時間）	3
休日、振替休暇、長期休暇中（お盆の間も）の実施	2
警報時の対応改善	2
一時利用可能に（1日のみ、休日のみ、長期休暇のみ）	1
利用料見直し（無償化、値下げ、1日単位料金、時間単位料金）	1
利用基準の見直し	1
その他	6

● 小学校について

内容	就学前
校庭・体育館・プール・図書室・教室の開放	7
教員の充実（人数・経験・資質・子どもへの配慮）	4
教育内容の充実と見直し	3
警報時の対応改善（時間まで学校で待機）	3
設備の充実（建物の老朽化、トイレの整備）	3
給食の改善（食育、食材の安全性、アレルギーの対応、栄養バランス）	2
登下校の安全のために集団登校・ボランティアによる見守りを希望	2
PTA活動、学校行事参加の負担軽減、行事に親が参加しやすいように	1
校区にとらわれない学校選択制度の導入、近所の子どもは同じ学校に行けるようにしてほしい	1
防犯対策の強化	1
その他	10

● 子育て支援について ①子育て支援事業等

内容	就学前
病児・病後児保育事業の充実（利用時間の見直し（延長・休日）、施設の増設、柔軟な対応）	20
児童館、子育て支援センター事業の充実（講座やイベントの充実、定員の増加、夕方・休日・長期休暇中の利用など利用時間の見直しなど、衛生管理強化）	17
一時的な預け先の充実（夜間、休日、長期休暇中のみ、警報、病気、出産、私用、リフレッシュ、就職活動、等のと看）、事前登録なしの利用可能に	15
障がい児への支援充実（社会の理解度向上、教育支援、障がいの度合いに応じた支援、相談先の充実、預け先の充実）	7
ファミリーサポートの充実（利用場所・利用料・利用時間・手続きの見直し）	7
預け先の選択肢の多様化（選択肢を多くしてほしい）	4
土日祝の保育環境の充実	2
子育て事業の各種サービスの利用に不安がある（どんな人が担当するかわからない、担当者が子どもを雑に扱う）	1
ベビーシッター、ヘルパーの支援充実	1

● 子育て支援について ②情報提供・相談支援

内容	就学前
子育て支援に関する情報・手続きの仕方を各家庭に周知してほしい（広報・ホームページ等）	29
子育てに関する相談先の充実（迅速な対応、気軽に相談できる場所）	18
子育て支援や幼稚園入園・保育所入所に関する申請手続きを簡略化・迅速化・休日受付を可能にしてほしい	3

● 子育て支援について ③子育て支援施設等の施設整備、設備改善

内容	就学前
子どもといっしょに気軽に利用できる施設の充実（遊び場所、食事できる所）	10
児童館、子育て支援センター、保健福祉センター、コミュニティセンターの増設	5
コミュニティセンターを子どもも使いやすくしてほしい	5
児童館、子育て支援センター、保健福祉センター、コミュニティセンターの充実・改善（駐車場の設置、設備や遊具の充実）	4
いろいろなスポーツができる施設（野球・サッカー以外にも）が欲しい、教えてくれる教室を増やしてほしい	1

● 子育て支援について ④その他

内容	就学前
経済的な支援をしてほしい（子育てにかかる費用、保育料、学費等）	34
イベント内容の充実や参加しやすい実施、周知	31
保育料無料化に疑問、無償化による質の低下が不安	21
塾・習い事の情報提供、充実。（送迎）	15
親同士の交流の場が欲しい	7
児童手当の充実	6
無料・低額の塾や習い事の充実	6
小学生以上への経済的支援の充実	5
市としてスポーツに力をいれてほしい	5
ひとり親家庭への支援充実	3
多子家庭、双子家庭への支援充実	3
助成を公平にしてほしい（助成期間の見直し等）	3
児童虐待の防止対策	2
教育格差への対応	2
親と子どもの精神的ケアの充実	1
社会の子育てへの理解	1
スポーツ少年団活動の支援の充実。活動しやすい体制づくり	1
父親の子育てへの啓発	1
その他	26

● 遊び環境・公共施設等について

内容	就学前
公園の増設、ボール遊びができる広場・自転車練習ができる広場の増設	156
歩道・通学路の整備（道幅を広げる、カーブミラー、外灯、信号、横断歩道、防犯カメラ）	54
子どもが安心して遊んだり勉強できる場所が欲しい	29
公園の改善（遊具の増設、衛生管理強化、治安強化、駐車場の設置・拡大）	28
天候（雨、暑い日、寒い日）に関係なく安心して遊べる施設が欲しい	21
図書館等の公共施設や文化施設の増設	9
公共施設、商業施設の改善（授乳場所、駐車場、キッズスペース）	6
公園の案内が欲しい。	4
公共交通機関の充実（電車、バス）	4
その他	2

- 仕事との両立支援について

内容	就学前
母親が育児しながら働きやすい環境にしてほしい	11
母親の復職支援、就職支援の充実	11
企業への子育て支援の啓発活動、企業による子育て世帯への取り組み充実	6
育児休暇制度の改善（利用しやすく、期間を長く、長期休暇後の復帰が不安）	4
短時間勤務制度について（利用しやすく、期間を長く、経済的支援）	4
親が子どもと過ごせる時間が増えるようにしてほしい	3
男性も育休が取りやすい環境の整備	3
その他	7

- まちづくり等について

内容	就学前
市民のマナー向上（運転マナー、住宅地での野焼き等）	17
防犯対策の充実（不審者情報への対応）	10
新しい住人へ配慮してほしい（地域に馴染みづらい、情報が分かりにくい）	9
子どもが安心して成長できるまちづくり。地域で子どもを見守るまちづくり	7
自治会への加入	7
地域によって差がある支援の見直し	5
地域活動の場や地域との交流の機会の充実	5
地区の圏域を見直してほしい（広すぎる）	2
その他	4

- その他

内容	就学前
感謝や満足	37
職員の対応が悪い（傲慢、事務的、不親切）	8
キッズウィークについて	7
アンケートについて（結果を知りたい）	4
行政による住民への説明、周知の充実	3
市政全般に対する批判	3
市の施策が高齢者優先と感じる	2
市町村合併による教育の質の低下	1
その他	45

②小学生

- 保健・医療について

内容	小学生
医療費補助の充実（無料年齢の引き上げ、予防注射の助成）	8
その他	1

- 保育所について

内容	小学生
公立保育所の民営化や統廃合反対	3
時間延長（開始時間と終了時間）	2
職員の量質向上（信頼できる保育士を採用、保育士への指導）、教育内容の改善、公立と私立のレベルは同じに	2
保育士の待遇改善及び人材確保	1

- 幼稚園について

内容	小学生
幼稚園に行く子どもが減っている	1

- 青い鳥教室について

内容	小学生
指導員の質的向上、内容の充実・勉強（宿題）の実施、給食の実施	5
利用料見直し（無償化、値下げ、1日単位料金、時間単位料金）	4
警報時の対応改善	4
利用条件の緩和	3
休日、振替休暇、長期休暇中（お盆の間も）の実施	3
一時利用可能に（1日のみ、休日のみ、長期休暇のみ）	2
利用手続きの簡素化	2
小学校等他機関との連携の充実	2
時間延長（開始時間と終了時間）	1
その他	2

● 小学校について

内容	小学生
教育内容の充実と見直し	9
教員の充実（人数・経験・資質・子どもへの配慮）	7
校庭・体育館・プール・図書室・教室の開放	5
障がい児への教職員の理解度向上と教育内容の充実	4
校区にとらわれない学校選択制度の導入、近所の子どもは同じ学校に行けるようにしてほしい	4
給食の改善（食育、食材の安全性、アレルギーの対応、栄養バランス）	2
休日・放課後・長期休暇中にボランティアでスポーツや習い事等を実施してほしい	2
学校同士の交流の機会の充実	2
土曜日授業の復活	1
学童保育を無償化してほしい	1
スクールカウンセラーの導入	1
中学校でも小学校のような手厚い指導をしてほしい	1
その他	14

● 子育て支援について ①子育て支援事業等

内容	小学生
一時的な預け先の充実（夜間、休日、長期休暇中のみ、警報、病気、出産、私用、リフレッシュ、就職活動、等のと看）、事前登録なしの利用可能に	4
障がい児への支援充実（社会の理解度向上、教育支援、障がいの度合いに応じた支援、相談先の充実、預け先の充実）	4
病児・病後児保育事業の充実（利用時間の見直し（延長・休日）、施設の増設、柔軟な対応）	3
児童館、子育て支援センター事業の充実（講座やイベントの充実、定員の増加、夕方・休日・長期休暇中の利用など利用時間の見直しなど、衛生管理強化）	3
ファミリーサポートの充実（利用場所・利用料・利用時間の見直し）	2

● 子育て支援について ②情報提供・相談支援

内容	小学生
子育てに関する相談先の充実（迅速な対応、気軽に相談できる場所）	2
子育て支援に関する情報・手続きの仕方を各家庭に周知してほしい（広報・ホームページ等）	1
塾や習い事の情報欲しい	1

● 子育て支援について ③子育て支援施設等の施設整備、設備改善

内容	小学生
児童館、子育て支援センター、保健福祉センター、コミュニティセンターの充実・改善（駐車場の設置、設備や遊具の充実）	3

● 子育て支援について ④その他

内容	小学生
経済的な支援の充実（子育てにかかる費用、保育料、学費等）	5
イベント内容の充実や参加しやすい実施、周知	5
ひとり親家庭への支援充実	4
中学生以降の子育て世帯への経済的援助の充実	3
スポーツ少年団活動の支援の充実。活動しやすい体制づくり	3
保育料無料化に反対、無償化による質の低下が不安	2
警報時に預かってくれる施設の充実	2
不登校児への支援の充実	2
児童手当の充実	1
児童虐待の防止対策	1
いじめへの対策や相談機関の充実	1
性教育の充実	1
市としてスポーツに力をいれてほしい	1
教育格差への対応	1
障がい児の兄弟への配慮の充実	1
その他	5

● 遊び環境・公共施設等について

内容	小学生
公園の増設、ボール遊びができる広場・自転車練習ができる広場の増設	53
子どもが安心して遊んだり勉強できる場所が欲しい	24
歩道・通学路の整備（道幅を広げる、カーブミラー、外灯、信号、横断歩道、防犯カメラ）	14
スポーツができる施設の充実	7
公共施設、商業施設の改善（授乳場所、駐車場、キッズスペース）	4
図書館等の公共施設の増設	3
公園の改善（遊具の増設、衛生管理強化、治安強化、駐車場の設置・拡大）	2
天候（雨、暑い日、寒い日）に関係なく安心して遊べる施設が欲しい	2
公共交通機関の充実（電車、バス、船）	2

- 仕事との両立支援について

内容	小学生
企業への子育て支援の啓発活動、企業による子育て世帯への取り組み充実	10
親が子どもと過ごせる時間が増えるようにしてほしい	2
短時間勤務制度について（利用しやすく、期間を長く、経済的支援）	2
母親が育児しながら働きやすい環境にしてほしい	1

- まちづくり等について

内容	小学生
防犯対策の充実（不審者情報への対応）	11
新しい住人へ配慮してほしい（地域に馴染みづらい、情報が分かりにくい）	6
地域活動の場や地域との交流の機会の充実	6
市民のマナー向上（運転マナー、住宅地での野焼き等）	5
子どもが安心して成長できるまちづくり	2
その他	2

- その他

内容	小学生
感謝や満足	19
キッズウィークについて	7
職員の対応が悪い（傲慢、事務的、不親切）	2
税金が高い、税金の使い方が適切でない・無駄が多い、社会保険料が高い、ポータに税金を使わないで	1
自転車用ヘルメット着用を義務化してほしい	1
子育て期から老後まで市による支援の充実	1
行政に学校と地域人材をつないでほしい	1
地域で子どもを見守る制度の創設	1
役所での個人情報管理の徹底	1
その他	24

③中高校生

- 学校、教育について

内容	中高校生
教育内容の充実	5
学校での相談体制の充実	1

- 子どもの遊び場について

内容	中高校生
子どもが安心して遊んだり勉強できる場所の充実	23
公園の増設（身近な地域内）	15
スポーツができる施設の充実	7
公園の改善（遊具の設置）	3

- 安心安全なまちづくりについて

内容	中高校生
歩道・通学路の整備（街灯やカーブミラーの増設等）	36
交通マナーの改善、交通事故の削減	13
防犯対策の充実	5
その他	3

- 子育て支援について

内容	中高校生
経済的な支援の充実	4
保育所の増設や保育士の処遇改善	1

- まちづくり等について

内容	中高校生
商業施設の充実	13
地域活動の場や地域との交流の機会の充実	6
公共交通機関の充実	6
公共施設の充実	5
騒音対策の実施	2
その他	71

(2) 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由にご記入ください。【中学生 問 51 本人回答】

● 学校、教育について

内容	中学生
教育内容の充実と見直し	8
障がいのある児童への教育の充実	3
学校の設備の改善	3
不登校児やいじめへの支援の充実	2
教員の充実（人数・経験・資質・子どもへの配慮）	1
その他	4

● 子どもの遊び場について

内容	中学生
子どもが安心して遊んだり勉強できる場所の充実	17
公園の増設（身近な地域内）	8
スポーツができる施設の充実	3
年齢層の高い子どもたちが遊べるような公共施設の充実	1
その他	1

● 安心安全なまちづくりについて

内容	中学生
歩道・通学路の整備（街灯やガードレールの設置等）	16
公共交通機関の充実	6
犯罪や事故に巻き込まれないような社会環境をつかってほしい	1
交通ルールの周知をしてほしい	1
その他	2

● 子育て支援について

内容	中学生
子育て支援に関する情報・手続きの仕方を各家庭に周知してほしい（広報・ホームページ等）	1
放課後や休日の預かりの充実	1
塾・習い事の提供、充実。（送迎）	1
スポーツ少年団活動の支援の充実。活動しやすい体制づくり	1
児童虐待への対応	1
その他	3

- 経済的な支援について

内容	中高生
経済的な支援をしてほしい（高校生以降も）	13
ひとり親家庭への支援の充実	8
無償化への危惧	1

- 情報提供や相談について

内容	中高生
子育て支援に関する情報・手続きをわかりやすくしてほしい	5
子育てに関する相談先の充実	1

- 保健・医療について

内容	中高生
医療費補助の充実（予防接種の助成等）	5
小児医療を充実させてほしい	1
その他	1

- 働きやすい環境整備について

内容	中高生
求職中の保護者が働きやすい環境整備（待機児童問題の解消等）	2
子育てへの理解が得られるよう企業に働きかけてほしい	1

- まちづくり等について

内容	中高生
感謝や満足	7
地域活動の場や地域との交流の機会の充実	6
市政への意見	4
新しい住人へ配慮してほしい（地域に馴染みづらい、情報が分かりにくい）	4
子ども向けのイベントの充実	3
公共施設の充実	3
市民のマナー向上（運転マナー、常識のない親への指導）	3
支援や環境、イベント等の地域差がある	1
キッズウィークについて	1
本アンケート調査について	1
その他	12

參考資料

